

年報 32（令和元年度版）

千葉県立中央博物館

NATURAL HISTORY MUSEUM AND INSTITUTE, CHIBA

目次

令和元年度1年間のあゆみ	1
令和元年度のトピック	2

I 資料収集・整理保存

第1 本館

1 資料の登録	3
2 資料の収集	4
3 資料の寄託・仮保管・借用	5
4 資料の利用	10
5 保存環境の整備等	16
6 図書の利用	16

第2 大利根分館

1 資料の登録	17
2 資料の収集	17
3 資料の寄託・借用	17
4 資料の利用	18

第3 大多喜城分館

1 資料の登録	20
2 資料の収集	20
3 資料の寄託・借用	20
4 資料の利用	23

第4 分館海の博物館

1 資料の登録	29
2 資料の収集	29
3 資料の借用	30
4 資料の利用	30
5 保存環境の整備等	31

II 調査研究

1 研究課題（本館・大利根分館・大多喜城分館）	32
2 研究課題（分館海の博物館）	42
3 外部資金等による研究	43
4 研究成果の公表・周知	46
5 研究員の執筆・研究発表	47
6 研究交流	59

III 展示

第1 本館

1 常設展示	65
2 企画展	65
3 季節展	66
4 生態園トピックス展	67
5 トピックス展	68
6 ミニトピックス展	69
7 チバミュージアムフェスタ2020 ～千葉県立美術館・博物館展覧会～	70
8 その他の展示	70
9 出前展示	70

第2 大利根分館

1 企画展	71
2 テーマ展示	71
3 出前展示	72

第3 大多喜城分館

1 常設展示	73
2 企画展	73
3 テーマ展示	74

第4 分館海の博物館

1 常設展示	75
2 マリンサイエンスギャラリー	75
3 収蔵資料展	75
4 その他の企画展示	76
5 ロビー展示	76

IV 教育普及

第1 本館

1 展示観覧支援	77
2 講座・観察会等の開催	81
3 アウトリーチ支援	87
4 職場体験・インターンシップ・ 博物館実習・教員研修等	94
5 市民参画	95

第2 大利根分館

1 展示観覧支援	98
2 講座・観察会等の開催	98
3 川のフィールドミュージアム事業	99
4 アウトリーチ支援	99

第3 大多喜城分館

1 展示観覧支援	102
2 講座・観察会等の開催	102
3 アウトリーチ支援	103
4 職場体験・インターンシップ・ 博物館実習・教員研修等	105
5 市民参画	105

第4 分館海の博物館

1 展示観覧支援	106
2 講座・観察会等の開催	106
3 アウトリーチ支援	108
4 職場体験・インターンシップ・ 博物館実習・教員研修等	110

V 情報発信

1 出版物・印刷物の発行	111
2 インターネットによる情報発信	112
3 マスコミ等を通じた情報発信	114
4 郵メンバ	123

VI 千葉県立博物館ネットワーク

1 千葉県立博物館情報システム	124
2 千葉県立博物館文化セミナー「千葉学講座」	124

VII 入館者状況

1 月別入館者数	125
2 団体入館状況	128
3 団体の種類・地域内訳	129

VIII 組織・運営

1 千葉県博物館協議会	134
2 職員	134
3 分掌	135
4 運営推進チーム・委員会	135
5 利用方法	136

令和元年度 1年間のあゆみ

(平成 30 年度から継続)

- 30 周年記念トピックス展「開館 30 年のあゆみ」(～5 月 12 日)【本館】
マリンサイエンスギャラリー「水辺の外来生物—房総の海と川から—」(～5 月 6 日)
【分館海の博物館】
平成 30 年度春の展示「千葉の鉄道物語—線路が拓いた『観る・住む・運ぶ』—」(～6 月 2 日)
【本館】

平成 31 (2019) 年

- 4 月 2 日(火) テーマ展示「特集 大貫山興福寺涅槃図特別公開」(～4 月 7 日)【大利根分館】
4 月 2 日(火) トピックス展「なつかし! 昭和の学校」(～5 月 6 日)【大利根分館】
4 月 6 日(土) ミニトピックス展『万葉集』より梅花歌—令和—(～5 月 16 日)【本館】
4 月 13 日(土) 美術作品展「糸絵展—糸が紡いだ四季の花—小西ナチ恵の世界」(～7 月 31 日)【大利根分館】
令和元年
5 月 8 日(水) トピック展示「アマミホシゾラフグがつくるミステリーサークルの精密立体模型」(～9 月 16 日)
【分館海の博物館】
5 月 25 日(土) 企画展「身近な道具のものがたり—明治から平成—」(～6 月 23 日)【大利根分館】
6 月 18 日(土) 出前展示「出張写真展 古写真にみる佐原の大祭」(～7 月 15 日)
【大利根分館/会場 道の駅・川の駅水の郷さわら】
6 月 5 日(土) トピックス展「人間国宝・秋山逸生の技—至上の木象嵌—」(～6 月 30 日)【本館】
6 月 15 日(土) 施設無料開放(千葉県民の日)
7 月 11 日(木) 収蔵資料展「大多喜城の刀剣」(～10 月 20 日)【大多喜城分館】
7 月 13 日(土) 開館 30 周年記念企画展「ほにゅうるい」(～9 月 23 日)【本館】
7 月 13 日(土) 夏休み展示「あなたの街と自然災害」(～9 月 1 日)【大利根分館】
7 月 20 日(土) 収蔵資料展「魚がつくる模様と形」(～9 月 16 日)【分館海の博物館】
8 月 4 日(日) 入館者 500 万人達成【本館】
9 月 10 日(火) 臨時休館(台風 15 号の影響による)【本館・大利根分館】(～9 月 10 日)【大利根分館】
(～9 月 11 日)【本館(生態園除く)】(～9 月 23 日)【本館(生態園)】
9 月 14 日(土) 収蔵資料展「古い道具とむかしのくらし」(～3 月 6 日)【大利根分館】
9 月 18 日(水) 出前展示「出張写真展 古写真にみる佐原の大祭」(～10 月 17 日)
【大利根分館/会場 道の駅・川の駅 水の郷さわら】
9 月 25 日(水) 生態園トピックス展「生態園の 30 年」(～12 月 27 日)【本館】
10 月 8 日(火) チバミュージアムフェスタ 2020 千葉県立美術館・博物館展覧会～
「オリンピック・パラリンピック」と千葉のスポーツ史(～11 月 10 日)【分館海の博物館】
10 月 11 日(金) 臨時休館(台風 19 号の影響による)【全館】(10 月 11 日午後～10 月 13 日)
10 月 12 日(土) 展示「ツノシマクジラがやって来た」(～1 月 13 日)【分館海の博物館】
10 月 25 日(金) 企画展「鉄砲のあゆみ—火縄銃から回転式拳銃まで—」(～12 月 8 日)【大多喜城分館】
10 月 26 日(土) 秋の展示「カミツキガメ—どのような生きものか? いるとなぜいけないのか?—」
(～1 月 13 日)【本館】
10 月 26 日(土) トピックス展「金属鉱物資源展(先行展示)」(～11 月 24 日)【本館】
11 月 3 日(日・祝) 施設無料開放(文化の日)
11 月 3 日(日・祝) 自然誌フェスタ 千葉【本館】
11 月 3 日(日・祝) 昭和の名車大集合 8【大利根分館】
11 月 30 日(土) トピックス展「金属鉱物資源展(本展示)」(～2 月 2 日)【本館】
12 月 12 日(木) 特別公開「玉前神社・一宮町の宝物—一宮藩と加納家—」(～2 月 9 日)【大多喜城分館】
12 月 21 日(土) ミニトピックス展「十二支にちなんで—子年—」(～1 月 19 日)【本館】

令和 2 (2020) 年

- 1 月 5 日(日) トピックス展「房総のお浜降り写真パネル展」(～2 月 7 日)【本館】
1 月 9 日(木) ミニ展示「古い道具と昔のくらし」(～3 月 1 日)【本館】
1 月 15 日(火) 生態園トピックス展「生態園の外来哺乳類」(～7 月 5 日)【本館】
1 月 15 日(火) ミニトピックス展「3 億年前の赤ちゃん巻貝」(～2 月 11 日)【本館】
1 月 15 日(水) 出前展示「出張写真展 水郷の野鳥—あやめパーク周辺の野鳥—」(～3 月 8 日)
【大利根分館/会場 水郷佐原あやめパーク】
1 月 21 日(火) 出前展示「出張写真展 水郷の原風景—米づくり・魚とり、そして日々の暮らし—」
(～3 月 17 日)【大利根分館/会場 道の駅・川の駅水の郷さわら】
1 月 18 日(土) トピックス展「チバニアン正式決定!」(～5 月 10 日)【本館】
1 月 18 日(土) 令和元年度 千葉学講座【本館】
2 月 15 日(土) 春の展示「うめ・もも・さくら」(～6 月 28 日)【本館】
2 月 22 日(土) チバミュージアムフェスタ 2020～千葉県立美術館・博物館展覧会～「オリンピック・パラリンピッ
ク」と千葉のスポーツ史(～8 月 31 日)【本館】
2 月 22 日(土) マリンサイエンスギャラリー「超深海 Hadal World—水深 6,000m 以深の世界—」
(～5 月 10 日)【分館海の博物館】
3 月 3 日(火) 新型コロナウイルス感染拡大防止のため臨時休館、講座・観覧会等の中止【全館】
(～5 月 24 日)【本館・大多喜城分館】(～5 月 31 日)【大利根分館・分館海の博物館】
3 月 12 日(木) 第 3 回千葉県博物館協議会【本館】
3 月 31 日(日) 千葉県立中央博物館自然誌研究報告 15 巻 2 号 発行

令和元年度のトピック

本館では、開館30周年記念企画展「ほにゅうるい」（7月13日～9月23日）を開催した。ホッキョクグマやジャイアントパンダの剥製、ツノシマクジラの骨格を展示し、アルパカとのふれあい体験を開催するなど、家族連れ客を中心に好評であった。また、専門研究者や写真家・星野道夫氏の関係者による講演会など、さまざまな角度から哺乳類の姿かたちや、暮らし方の多様性を紹介した。

季節展では、秋の展示として「カミツキガメのような生きものか？ いるとなぜいけないのか？」（10月26日～1月13日）を開催し、外来種カミツキガメの生態や、カミツキガメの定着が引き起こす問題、千葉県の取組などを紹介した。また、春の展示「うめ・もも・さくら」（2月15日～6月28日）を開催し、日本人になじみ深い春の植物である、うめ・もも・さくらを、標本や浮世絵の展示を通して、科学的、文化的側面から紹介した。チバミュージアムフェスタ2020～千葉県立美術館・博物館展覧会～「オリンピック・パラリンピック」と千葉のスポーツ史（2月22日～8月31日）では、過去に日本で開かれたオリンピック大会や千葉県内のスポーツ史を、メダル等の実物資料とあわせて紹介した。トピックス展「金属鉱物資源展」（11月30日～2月2日）では、各種金属のもととなる鉱物の標本を展示し、鹿児島県錫山鉱山の鉱石や関連資料、海底鉱物資源を紹介した。

生態園では生態園トピックス展「生態園の30年」（9月25日～12月27日）と「生態園の外来哺乳類」（1月15日～7月5日）を開催した。房総の山のフィールド・ミュージアムでは、君津市立三島小学校で「三島小学校教室博物館」を延べ53日間開館したほか、10月26日～27日には君津市清和公民館で出張展示を開催した。また、観察会「山の学校」を4日開催したほか、君津市教育委員会との連携で「君津市スクールミュージアム」を3回実施した。

大利根分館では、年度頭初からテーマ展示「特集 大貫山興福寺涅槃図特別公開」（4月2日～7日）を、同「なつかし！昭和の学校」（4月2日～5月6日）を開催し、併せて企画展「身近な道具のものがたり—明治から平成—」（5月25日～6月23日）、夏休み展示「あなたの街と自然災害」（7月13日～9月1日）などを開催するとともに、「昭和の名車大集合8」（11月3日）や「いきもの調査隊」「水郷民俗調査隊」などを実施した。また、小学3年社会科の単元「昔の道具とくらし」にあわせた、館蔵資料による展示と授業を館内及び県内外の小学校で実施した。

大多喜城分館では、収蔵資料展「大多喜城の刀剣」（7月11日～10月20日）、企画展「鉄砲のあゆみ—火縄銃から回転式拳銃まで—」（10月25日～12月8日）、特別公開「玉前神社・一宮町の宝物—一宮藩と加納家—」（12月12日～2月9日）を開催するとともに、体験教室「甲冑・小袖・袴の試着」や講演会「和銃の歴史」（11月10日）を開催するなど、分館の特色を活かしたイベントで好評を博している。

分館海の博物館では、収蔵資料展「魚がつくる模様と形」（7月20日～9月16日）、秋冬の企画展示「ツノシマクジラがやって来た」（10月12日～1月13日）、マリンサイエンスギャラリー「超深海Hadal World—水深6,000m以深の世界—」（2月22日～5月10日、休館中はダイジェスト動画を公開）を開催したほか、館前の磯での観察会・フィールドトリップ（16回）など分館の特色と立地を活かした教育普及活動を開催している。また、海の生きもの観察ノート「千葉県でみられるカクレエビたち」を出版し、地域の自然への関心を高めてもらうきっかけづくりとした。

当館を事務局とする千葉県博図公連携事業実行委員会（構成団体：千葉県立中央博物館、千葉県立中央図書館、さわやかちば県民プラザ、君津市公民館、八千代市立郷土博物館、千葉市立加曽利貝塚博物館）は、平成29～31年度の計画で、文化庁の文化芸術振興費補助金「地域と共働した博物館創造活動支援事業」の採択を受け、「博物館・図書館・公民館との連携による地域文化発信事業」を行った。

千葉県に上陸した台風15号（9月9日）の影響により、本館（生態園以外は9月10日～11日、生態園は9月10日～23日）と大利根分館（9月10日）が休館した。また、台風19号（10月12日）の影響により、全館（10月11日午後～13日）が休館した。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、全館が休館となり、講座・観察会等も全て中止となった（3月3日～）。

I 資料収集・整理保存

第1 本館

1 資料の登録

分野		年間増加	総登録点数	情報システム 総点数	
動物資料	哺乳類	22	5,422	685	
	鳥類	0	1,666	0	
	魚類	800	20,460	20,335	
	両生類・は虫類	0	2,057	0	
	昆虫	9,880	194,690	105,491	
	甲殻類	605	15,948	13,852	
	カブトガニ・ウミグモ・多足類	13	638	571	
	クモ類	68	1,387	237	
	軟体動物	1,201	79,102	1,847	
	多毛類	4	1,126	2	
	その他無脊椎動物	0	76	2	
		小計	12,593	322,572	143,022
植物・菌類資料	維管束植物	8,990	384,202	90,883	
	蘚苔類	259	41,488	5,256	
	藻類	0	6,110	3,484	
		植物資料小計	9,249	431,800	99,623
	地衣類	1,081	27,053	6,206	
	担子菌類	268	26,488	6,265	
	子囊菌類他	0	3,102	190	
	変形菌類	3	191	2	
		菌類資料小計	1,352	56,834	12,663
		小計	10,601	488,634	112,286
地学資料	岩石・鉱物※1	457	19,121	19,170	
	地層（はぎとりなど）	0	26	22	
	植物化石	0	115	50	
	脊椎動物化石	93	8,301	8,301	
	軟体動物化石	290	6,478	6,478	
	その他無脊椎動物化石	74	3,501	1,933	
	地学景観画像	1	218	218	
	その他	0	819	0	
		小計	915	38,579	36,172
	自然誌資料合計	24,109	849,785	291,480	
人文資料	小計	4,028	47,791	18,375	
生態・環境資料	生態・環境にかかわる生物音響資料	0	1,868	-	
	生態・環境にかかわる映像資料	0	2,042	-	
	生態・環境にかかわる文献資料	0	8	-	
	環境教育資料	0	0	-	
	地域の生態系に関する資料	0	0	-	
		小計	0	3,918	0
特殊資料・貴重書	リンネ関係レンスコークコレクション	0	5,397	-	
	その他稀観本	0	50	-	
		小計	0	5,447	0

分野		年間増加	総登録点数	情報システム 総点数
図書資料	図書（冊数）	13	52,962	18,927
	雑誌（冊数）	1,678	90,871	-
	雑誌（誌数）※2	0	5,217	2
	小計	1,691	143,833	18,927
合計		29,828	1,050,774	328,784

（令和2年3月31日現在）

※1 岩石・鉱物は、情報システム入力資料のうち、登録番号の枝番資料については、年間増加分・総登録点数には含まない。

※2 雑誌（誌数）は、年間増加分・総登録点数には含まない。

2 資料の収集

(1) 収集点数

種別	点数
購入	0
製作委託	7
寄贈	195
保管換え	4
館員による収集	14,556

種別	点数
寄託	1
仮保管	0
借用（長期）	1
合計	14,764

※一式は、1点と算出

※寄託・仮保管・借用は、新規受入・返却の変更があったものを計上

(2) 内訳

ア 製作委託

資料系	資料名	点数	委託先
地学資料	ナウマンゾウ頭骨ミニチュア模型	3	円尾博美
	ナウマンゾウミニチュア復元模型	1	(株) ACTOW
	ヤベオオツノジカミニチュア復元模型	1	(株) ACTOW
	東京ベイエリア地形模型	1	個人
人文資料	アンギン台	1	(有) 大雀美術工房

イ 寄贈

資料系	資料名	点数	寄贈者
動物資料	魚類・甲殻類資料	50	個人
	クジラヒゲおよび付属資料	2	個人
	奄美諸島産鳥類標本	4	環境省奄美野生生物保護センター
地学資料	秋田県小坂鉱山産等の鉱石等 一式	62	個人
人文資料	土屋家関係資料（日進筆曼茶羅本尊1点、曼茶羅本尊1点、土地買受証書綴3点、村大絵図1点、道幅杭振帳5点、富田屯字分絵図1点、耕宅山地一筆限地押番号帳4点、地券1点、百村百社守護1点、富田尋常小学校関係書類綴1点、字一筆限地図帳2点、上総国山辺郡富田村誌1点、水田反別地価地租取調帳1点、打掛（花嫁衣裳）1点、千葉文庫 百家明鑑1点、諷誦称揚文1点、千葉県山武郡郡勢一班（第一回）1点、前代戸主亡土屋長右衛門事蹟1点、顕本法華宗御題目講附属立善道話会開設規程書1点、書画展覧会出品目録増穂尋常高等小学校1点、房総町村と人物1点、房総紳士録1点、東京市全図1点、千葉市街図1点、千葉県総覧1点、道幅調大網境1点、柄鏡1点）	37	個人
	国鉄職員関係資料	7	個人
	普通定期乗車券	1	個人
	林重孝家旧蔵 お札・お守り類	593	個人
	吉野章郎氏撮影写真	一式	個人
生態・環境資料	峯岸典雄生物音声コレクションの追加補完資料	6	個人

ウ 保管換え

資料系	資料名	点数	所蔵元
図書資料	サボテン科大事典、タバコ属植物図鑑、北海道植物図鑑 上・中	4	千葉県立中央図書館

エ 館員による収集等

資料系	資料名	点数	収集者
動物資料	哺乳類	20	館員
	座礁鯨類	8	館員
	魚類	800	館員
	昆虫	9,880	館員
	甲殻類	605	館員
	カブトガニ・ウミグモ・多足類	13	館員
	クモ類	68	館員
	軟体動物	297	館員
	多毛類	4	館員
植物・菌類資料	維管束植物	976	館員
	蘚苔類	150	館員
	地衣類	580	館員
	担子菌類	268	館員
	変形菌類	3	館員
地学資料	岩石・鉱物	457	館員
	脊椎動物化石	63	館員
	軟体動物化石	290	館員
	その他無脊椎動物化石	74	館員

3 資料の寄託・仮保管・借用

(1) 寄託（新規）

資料系	資料名	点数	寄託者
人文資料	明治2年奥州出征絵巻（ハーマン号事件に関する絵巻物）	1	勝浦市

(2) 寄託（更新）

資料系	資料名	点数	寄託者
人文資料	神宮寺文書	554	神宮寺
	神崎神社文書	91	神崎神社
	九十九里町いわし博物館所蔵資料（伊能忠敬書簡ほか）	20	九十九里町
	大絵馬会津藩士遊泳1点、木造菩薩半伽像1点	2	三柱神社
	鋳銅鰐口1点、鋳銅孔雀文磬1点、鋳銅唐草文釣灯籠1点	3	笠森寺
	板絵馬著色武者絵（弁慶）1点、板絵馬著色武者絵（牛若）1点	2	縣神社
	地引網絵馬4点、揚繰網絵馬1点	5	玉前神社
	板絵馬著色武者絵（昇亭北寿 文久二年）1点、板絵馬著色伊勢参宮図（〃）1点	2	大宮神社

(3) 仮保管（更新）

資料系	資料名	点数	保管者
人文資料	千葉寺経塚出土資料	10	千葉県立千葉高等学校

(4) 常設展示資料の借用（更新）

展示室	資料名	点数	借用先
房総の地学	サンゴ岩体化石	1	とみうら元気倶楽部
	ナウマンゾウ臼歯化石ほか	23	個人

展示室	資料名	点数	借用先
	ナウマンゾウ臼歯化石	1	個人
	ニホンジカ角化石	2	木更津市立中郷小学校
	銚子産化石・岩石	105	個人
	馬蹄石	1	個人
房総の生物	海岸漂着物	33	個人
房総の歴史	姥山貝塚出土縄文土器	9	慶應義塾大学
	城の腰遺跡出土石器ほか	95	千葉県立房総のむら
	農業要集・草木撰種録ほか	3	個人
	西広貝塚出土石剣ほか	17	市原市教育委員会
	三田遺跡出土赤彩土器ほか	40	芝山町教育委員会
	山田水呑遺跡出土墨書土器ほか	24	東金市教育委員会
	鳥浜貝塚出土クルミほか	11	福井県立若狭民俗資料館
	中山新田 I 遺跡出土石器ほか	460	千葉県教育委員会
	地租改正の丈量器具	一式	富津市文化協会
	村明細帳、年貢割付状	2	個人
	林跡遺跡出土木葉形尖頭器ほか	8	鎌ヶ谷市教育委員会
	大山台第 36 号墳出土須恵器ほか	24	木更津市教育委員会
	本名輪遺跡出土炭化米	一式	君津市教育委員会
	新坂 1 号墳出土円頭太刀ほか	60	山武市教委区委員会
	下ヶ戸宮前貝塚出土骨角製刺突具	7	我孫子市教育委員会
	飯山満東遺跡出土浅鉢	5	国立歴史民俗博物館
	宮内井戸作遺跡出土深鉢	13	佐倉市教育委員会
	鉄帽ほか	18	印西市立印旛歴史民俗資料館
	職工人夫心得ほか	4	個人

(5) 調査等における資料の借用（新規）

資料名	点数	借用先
渋谷家資料	一式	個人

(6) 調査等における資料の借用（更新）

資料名	点数	借用先
山岳鳥瞰図	一式	個人
石毛嘉左衛門家文書	1, 525	個人

(7) 企画展示資料の借用

ア 企画展「ほにゅうるい」

資料名	点数	借用先
カモノハシ（剥製）	1	国立科学博物館
アカクビワラビー（全身骨格）	1	
ヒメウオンバット（剥製）	1	
フクロモモンガ（剥製）	1	
ミナミコアリクイ（剥製）	1	
ヒメアリクイ（剥製）	1	
マタコミツオビアルマジロ（剥製）	1	
マタコミツオビアルマジロ（全身骨格）	1	
アジアゾウ・幼獣（剥製）	1	
ジュゴン・幼獣（模型）	1	
ジュゴン（頭骨）	1	

資料名	点数	借用先
マナティーの一種 (頭骨)	1	
コモンツパイ (剥製)	1	
コモンツパイ (全身骨格)	1	
マレーヒヨケザル (頭骨)	1	
ショウガラゴ (剥製)	1	
ゴールデンライオンタマリン (剥製)	1	
ウーリーモンキー (剥製)	1	
シロテテナガザル (剥製)	1	
ゴールデンハムスター (剥製)	1	
カピバラ (剥製)	1	
オナガチンチラ (剥製)	1	
ハダカデバネズミ (剥製)	1	
バカラナ (剥製)	1	
トビウサギ (剥製)	1	
インドオオリス (剥製)	1	
プレーリードッグ (剥製)	1	
ジュウサンセンジリス (剥製)	1	
カンジキウサギ (剥製)	1	
タカネナキウサギ (剥製)	1	
ナミハリネズミ (剥製)	1	
ホシバナモグラ (仮剥製)	1	
エチゴモグラ (仮剥製)	1	
インドオオコウモリ (剥製)	1	
サハラゾリラ (剥製)	1	
ヨーロッパジャコウネコ (剥製)	1	
シロサイ (頭骨)	1	
マメジカ (剥製)	1	
セレバスバビルサ (頭骨)	1	
シロイワヤギ (剥製)	1	
キルクディクディク (剥製)	1	
セグロジャッカル (剥製)	1	
フェネック (剥製)	1	
ジャイアントパンダ (剥製)	1	
カナダオオヤマネコ (剥製)	1	
マヌルネコ (剥製)	1	
ユキウサギ・冬毛 (剥製)	1	
シマリス (剥製)	1	
チョウセンイタチ (剥製)	1	
イリオモテヤマネコ (仮剥製)	1	
ツシマヤマネコ (仮剥製)	1	
カニクイアザラシ (頭骨)	1	
チビトガリネズミ (剥製)	1	
ヤマコウモリ (仮剥製)	1	
コビトカバ (剥製)	1	
カワネズミ (剥製)	1	埼玉県立自然の博物館
ウサギコウモリ (仮剥製)	1	

資料名	点数	借用先
ヒメヒミズ (剥製)	1	千葉市動物公園
シントウトガリネズミ (仮剥製)	1	
オコジョ (剥製)	1	
ニホンモモンガ (剥製)	1	
ミュビナマケモノ (剥製)	1	
フタユビナマケモノ・幼獣 (剥製)	1	
ミュビナマケモノ (全身骨格)	1	
ショウガラゴ (全身骨格)	1	
チンパンジー (頭骨)	1	
ボルネオオランウータン (頭骨)	1	
ニシゴリラ (頭骨)	1	
チンチラ (頭骨)	1	
カナダカワウソ (剥製)	1	
モウコノウマ (頭骨)	1	
マレーバク (頭骨)	1	
フタコブラクダ (頭骨)	1	
アミメキリン (頭骨)	1	
レッサーパンダ (剥製)	1	
カピバラ (頭骨)	1	
アフガンナキウサギ (頭骨)	1	
パタスザル (頭骨)	1	
クロミミマーモセット (頭骨)	1	
オセロット (頭骨)	1	
コツメカワウソ (頭骨)	1	
ヨーロッパバイソン (頭骨)	1	
トナカイ (角)	2	
ハリモグラ (剥製)	1	東京海洋大学
クロテワラビー (剥製)	1	
リスザルの一種 (剥製)	1	
ラッコ (剥製)	1	
哺乳類動画	1	日本大学
ヒグマに破損されたセンサーカメラ	1	
星野道夫氏撮影写真パネル	11	星野道夫事務所
ケープハイラックス (頭骨)	1	個人

イ 秋の展示「カミツキガメ—どのような生きものか？ いるとなぜいけないのか？—」

資料名	点数	借用先
ミシシippアカミミガメ剥製	1	ミュージアムパーク茨城県自然博物館
ニホンスッポン剥製	1	

ウ 春の展示「うめ・もも・さくら」

資料名	点数	借用先
さく葉標本 (クマノザクラ)	2	森林総合研究所
北下遺跡出土遺物	1	千葉県教育委員会
鉱物標本 (桜石)	1	個人
論文別刷り	3	個人
花札	1	

資料名	点数	借用先
サクラ枝標本	2	
果実・種子標本	16	
燻製チップ	2	
植物加工品（食品）	6	
植物加工品（食品）	1	個人
樺細工	1	個人
家紋辞典	1	個人

エ トピックス展「人間国宝・秋山逸生の技—至上の木象嵌—」

資料名	点数	借用先
秋山逸生氏写真	1	千葉県教育委員会
菱華文象嵌長手箱	1	千葉県立美術館
蝶貝象嵌箱	1	
蕾芝山象嵌額	1	
木画箱	1	
蝶貝象嵌小箱	1	
カンナ芝山象嵌襟飾	1	
金銀木画筥	1	
金彩嵌装飾筥	1	
緑彩文紫檀箱	1	
木画卓	1	市立市川歴史博物館
秋山逸生使用道具	一式	
十字文 香合	1	個人
彩輪 嵌装 紅木箱	1	
洋蘭象嵌ブローチ	1	
ブローチ	1	
金彩嵌装ペンダント	1	
鳥文 ネクタイ止	1	
あけび象嵌額	1	
素材一式	一式	
スケッチブック等	2	
スケッチ（額装）	8	
秋山逸生氏写真	1	
蝶文ペンダント	1	
彩華文紫檀盒子	1	
象嵌 小筥	1	

オ トピックス展「金属鉱物資源展」

資料名	点数	借用先
外国産金属鉱石	28	個人
日本産金属鉱石	49	
深海底鉱物資源	7	
鉱山関係資料	23	
解説パネル	43	
鉱山絵はがき	37	個人

カ ミニトピックス展「3億年前の赤ちゃん巻貝」

資料名	点数	借用先
岐阜県大垣市産の古生代巻貝類化石	4	国立科学博物館

キ テバミュージアムフェスタ 2020～千葉県立美術館・博物館展覧会～
「『オリンピック・パラリンピック』と千葉のスポーツ史」

資料名	点数	借用先
1964年東京パラリンピックポスター 他	4	昭和館
1964年東京オリンピックポスター 他	7	江戸東京博物館
井上武宛平賀平作書簡	1	我孫子市教育委員会
1964年東京オリンピック 聖火トーチ他	22	(公財)千葉県スポーツ協会
青木半治関係資料	48	いすみ市教育委員会
坪井玄道関係資料	10	市立市川歴史博物館
秋葉祐之関係資料	3	個人
手賀沼漕艇場計画図	1	個人
1964年東京オリンピック 銅メダル 他	11	個人
1964年東京オリンピック 開会式入場券	2	個人
1964年東京オリンピック クロスカントリー競技入場券 他	10	千葉市立郷土博物館
靱山小学校沿革誌	1	君津市立中小学校
学校生徒体操之図 他	6	国立歴史民俗博物館
戸外遊戯法	1	千葉県立中央図書館
改訂 戸外遊戯法	1	船橋市立西図書館

4 資料の利用

(1) 利用点数

利用方法	件数	点数
閲覧	0	0
撮影・複製	8	11
デジタル情報の複製	38	43,687
貸出	18	1,215
その他	4	4

利用方法	件数	点数
研究用貸出	37	1,443
標本データの提供	2	195,680
館内利用	32	1,033
合計	139	243,073

※一式を1点とカウントした。

(2) 閲覧・撮影・複製・デジタル情報の複製・貸出・その他

ア 動物資料

利用方法	資料名	点数	利用者
複製・撮影	魚類液浸標本（オニキンメ）	2	(株)小学館第三児童学習局
デジタル情報の複製	スナメリ写真画像	1	(株)トップシーン
貸出	スナメリ骨格標本（展示キャプション等一式を含む）	1	谷津干潟自然観察センター
貸出	鳥類、魚類、は虫類、昆虫、植物の剥製、乾燥標本ならびに模型	65	袖ヶ浦市郷土博物館
貸出	貝類標本（ヤマトシジミ、ホタテガイ等）	49	(株)テレビ朝日
貸出	昆虫標本（カブトムシ等8×4=32）、分解標本（コーカサスオオカブト1）	33	千葉市立本町小学校
貸出	貝類標本（ミズスイ、ガラバゴスカセン等）	58	(株)フィフス・ディメンション
貸出	チバニアン地域で確認される化石貝類及び現生貝類標本	8	市原市教育委員会
その他	マッコウクジラ写真画像	1	(一社)メメントワークス

イ 植物・菌類資料

利用方法	資料名	点数	利用者
デジタル情報の複製	スダジイ写真（中央博 HP 掲載の陰葉と陽葉）	2	Hong Kong Examination and Assessment Authority
デジタル情報の複製	きのこ石（レプリカ）写真画像	1	(株)アドライブ
デジタル情報の複製	成田市採集の標本の登録データ	9,510	成田市
貸出	きのこ・地衣類のレプリカなど	44	(一財)放送大学教育振興会
貸出	きのこ絵本解説パネルセット、きのこ双六セット	2	市川市立図書館

ウ 地学資料

利用方法	資料名	点数	利用者
デジタル情報の複製	火山灰鍵層 07 画像	2	(株)NHK エデュケーショナル
デジタル情報の複製	石英閃緑岩 (CBM-GR0012434) 標本写真	1	(株)日本入試センター
デジタル情報の複製	銚子産コハク (CBM-PB 0000090) 画像	1	個人
デジタル情報の複製	火山灰鉱物拡大写真	16	個人
貸出	東京湾岸埋没谷地形模型、日本海拡大模型、富士山プロジェクション・マッピング地形模型、鳥の眼から見た関東地方パナー印刷図	4	埼玉県自然の博物館

エ 人文資料

利用方法	資料名	点数	利用者
撮影	有吉南貝塚出土土匱状腰飾	1	福島県立博物館
撮影	宮内井戸作遺跡出土 みみずく土偶 1、筒形土偶 2	3	群馬県立歴史博物館
撮影	栄町浅間山古墳出土遺物 一式	1	千葉県立房総のむら
撮影	石揚遺跡出土土偶	1	個人
撮影	上総国分寺復元模型	1	市原市
撮影	将門記	1	(有)編集室りっか
撮影	『日本博覧図千葉県初編』より「斎藤源太郎邸宅」	1	城西国際大学水田美術館
デジタル情報の複製	職人尽絵貼りまぜ屏風 画像	1	瑞穂町郷土資料館
デジタル情報の複製	職人尽絵 塗師・蒔絵師、職人尽絵貼りまぜ屏風(蒔絵師・塗師部分) 画像	2	(株)アッシュ
デジタル情報の複製	職人尽絵貼りまぜ屏風(鳥屋・籠屋部分) 画像	1	(株)アッシュ
デジタル情報の複製	小金原鹿狩図屏風 画像	1	国立公文書館
デジタル情報の複製	押送船(模型)画像	1	(株)ジャンプコーポレーション
デジタル情報の複製	杓(模型)画像	1	(株)ユニフォトプレスインターナショナル
デジタル情報の複製	押送船(模型)画像	1	千葉県文書館
デジタル情報の複製	押送船(模型)画像	1	千葉市立郷土博物館
デジタル情報の複製	『ペリー提督日本遠征記』より「浦賀の風景、江戸湾」画像	1	(株)クリエイティブネクサス
デジタル情報の複製	『日本博覧図千葉県初編』より「田中玄蕃」「田中玄蕃其二」画像	2	(株)童夢
デジタル情報の複製	『日本博覧図千葉県後編』より「桐川藤三郎邸宅之図」ほか画像	5	個人
デジタル情報の複製	『日本博覧図千葉県初編』より「佐倉同協社」画像	1	佐倉市
デジタル情報の複製	『成田香取鹿島息栖細身絵図』画像	1	テレビマンユニオン
デジタル情報の複製	大日本物産図会より「甲斐葡萄培養図」画像	1	テレコムスタッフ(株)
デジタル情報の複製	大日本物産図会より「淡路国鯛網之図」画像	1	(株)TBS スパークル
デジタル情報の複製	故・林辰雄撮影写真 画像	1	(株)いき出版
デジタル情報の複製	故・林辰雄撮影写真 画像	1	テレビ朝日映像(株)
デジタル情報の複製	故・林辰雄撮影写真 画像	6	佐倉市役所
デジタル情報の複製	故・林辰雄撮影写真 画像	2	千葉県環境生活部水質保全課

利用方法	資料名	点数	利用者
デジタル情報の複製	故・林辰雄撮影写真 画像	17	千葉県環境生活部水質保全課
デジタル情報の複製	故・林辰雄撮影写真 画像	1	テレビ朝日映像(株)
デジタル情報の複製	林辰雄撮影写真集より「巻き籠によるアサリとり(正面)」ほか 画像	5	千葉市
貸出・デジタル情報の複製	『日本博覧図千葉県初編』より「斎藤源太郎邸宅」画像	1	城西国際大学水田美術館
貸出・デジタル情報の複製	栄町浅間山古墳出土遺物・記録類より測量図一式	1	千葉県立房総のむら
貸出・デジタル情報の複製	栄町浅間山古墳出土遺物・記録類より出土遺物一式	911	千葉県立房総のむら
貸出	伊川津貝塚出土縄文人頭蓋骨(複製), 人類進化学習キットのうち現代人頭蓋骨(複製)	2	東京女学館小学校
貸出	成田名所図会(全5冊)・行商カゴ等4点	9	八千代市立郷土博物館
貸出	会津藩士水泳の額	1	袖ヶ浦市郷土博物館
貸出	『報知新聞』(号外)(明治45年7月30日)	1	千葉県文書館
貸出	「巡回展用 写真でつづる千葉県の鉄道」セット	23	我孫子市
貸出	成田山節分列車時刻表ほか	2	我孫子市
その他	イルカ下顎骨現生標本 画像	1	福島県立博物館
その他	成田香取鹿島息栖細見絵図 画像	1	(株)NHK グローバルメディアサービス
その他	故・林辰雄撮影写真 画像	1	小学館 和楽 web

オ 生態・環境資料

利用方法	資料名	点数	利用者
デジタル情報の複製	カエルの音声データ(シュレーゲルアオガエル、モリアオガエル)	2	NHK ラジオセンター
デジタル情報の複製	生物音響資料「千葉県市川市 丸浜漁場の南東隅の堤防」	1	江戸川区経営企画部広報課
デジタル情報の複製	生物音響資料 鳥類、両生類、昆虫など100種	239	(株)ポプラ社図書館事業局教育コンテンツ編集部
デジタル情報の複製	生物音響資料「chibataplus」など	16,822	大阪大学大学院工学研究科環境・エネルギー工学専攻
デジタル情報の複製	生物音響資料「chibataplus」など	16,822	国際航業(株)

カ 特殊資料・貴重書

利用方法	資料名	点数	利用者
デジタル情報の複製	菌類古典籍コレクション11点より画像	211	(株)パイ インターナショナル
デジタル情報の複製	「植物ならびに園芸文化史関係の文献、絵画」No.56 「草花植木づくし(おもちゃ絵)」	1	(一財)放送大学教育振興会

(3) 研究用貸出

資料系	資料名	点数	利用者名
動物資料	魚類	1	個人
動物資料	魚類	2	個人
動物資料	魚類	10	東京海洋大学
動物資料	魚類	9	水産研究・教育機構
動物資料	魚類	788	個人
動物資料	魚類	17	個人
動物資料	魚類	1	個人
動物資料	魚類	2	個人
動物資料	甲殻類	2	個人
動物資料	昆虫	29	個人
動物資料	昆虫	11	個人

資料系	資料名	点数	利用者名
動物資料	昆虫	2	個人
動物資料	昆虫	3	個人
動物資料	昆虫	1	個人
動物資料	昆虫	143	個人
動物資料	昆虫	69	個人
動物資料	昆虫	4	個人
動物資料	昆虫	11	個人
動物資料	昆虫	117	個人
動物資料	昆虫	1	個人
動物資料	昆虫	8	個人
動物資料	昆虫	2	個人
動物資料	昆虫	10	個人
動物資料	昆虫	7	個人
動物資料	軟体動物	11	個人
動物資料	軟体動物	18	個人
動物資料	軟体動物	26	個人
動物資料	軟体動物	2	個人
植物・菌類資料	蘚苔類	89	個人
植物・菌類資料	担子菌類	11	個人
植物・菌類資料	担子菌類	5	個人
植物・菌類資料	担子菌類	7	個人
植物・菌類資料	担子菌類	4	個人
植物・菌類資料	担子菌類	5	個人
植物・菌類資料	担子菌類	4	個人
地学資料	脊椎動物化石	9	個人
地学資料	脊椎動物化石	2	個人

(4) 標本データの提供

資料系	分野	科博 S-net・GBIF 提供件数	千葉県 GIS 提供件数
動物資料	哺乳類	0	685
	魚類	0	9,043
	昆虫	10,600	43,048
	甲殻類	0	390
	カブトガニ・ウミグモ・多足類	0	570
	クモ類	0	236
	軟体動物	0	7,450
	小計	10,600	61,422
植物・菌類資料	維管束植物	7,400	87,045
	蘚苔類	0	10,395
	藻類	0	3,378
	地衣類	0	6,204
	担子菌類	0	9,044
	微小菌類	0	190
	変形菌類	0	2
	小計	7,400	116,258
合計	18,000	177,680	

(5) 館内利用

ア 本館展示

① 企画展「ほにゅうるい」

資料系	資料名	点数
動物資料	哺乳類標本（ホッキョクグマ、ライオンなど剥製 75 点、タヌキ、マスカラットなど骨格 28 点ほか）	109

② 春の展示「千葉の鉄道物語—線路が拓いた『観る・住む・運ぶ』—」（令和元年度に展示したもの）

資料系	資料名	点数
人文資料	成田鉄道ガソリン動客車	1
人文資料	菱田コレクション	30

③ 春の展示「うめ・もも・さくら」

資料系	資料名	点数
動物資料	鳥類はく製 3 点、昆虫標本 7 点、魚類標本 1 点	11
植物・菌類資料	さく葉標本（バラ科ほか）37 点、地衣類含浸標本 1 点	38
人文資料	絵葉書（菱田コレクション）	10
特殊資料・貴重書	植物ならびに園芸文化史関係の文献、絵画』浮世絵 3 点、絵画の画像 6 点	9
図書資料	日本植物図譜展図録	1

④ 生態園トピックス展「生態園の外来哺乳類」

資料系	資料名	点数
動物資料	哺乳類 5 点（タヌキなど頭骨 4 点、アズマモグラ仮剥製 1 点）	5

⑤ トピックス展「人間国宝・秋山逸生の技—至上の木象嵌—」

資料系	資料名	点数
動物資料	ヤコウガイ、シロチョウガイ、クロチョウガイ、クロアワビ、メガイアワビ、マダカアワビ	6

⑥ トピックス展「金属鉱物資源展」

資料系	資料名	点数
地学資料	寄贈鉱物標本（日本の鉱山）	67
地学資料	寄贈鉱物標本（周期表の元素に対応した鉱物）	69

⑦ トピックス展「房総のお浜降り写真パネル展」

資料系	資料名	点数
人文資料	林辰雄写真パネル	5

⑧ ミニトピックス展「『万葉集』より梅花歌—令和—」

資料系	資料名	点数
人文資料	万葉集	1

⑨ ミニトピックス展「十二支にちなんで—子年—」

資料系	資料名	点数
動物資料	魚類 4 点（ネズミゴチなど）、哺乳類 11 点（アカネズミなど）、貝類 5 点（ネズミダカラなど）	20
植物・菌類資料	維管束植物 3 点（ネズミガヤなど）、コケ植物 1 点（ネズミノオゴケ）、菌類 2 点（ネズミシメジなど）	6
地学資料	化石 6 点（ネズミ類下顎、切歯など）	6
人文資料	図版 3 点（和漢三才図会）	3
人文	年賀状 2 点、マッチラベル 20 点	22
貴重書	図版 3 点（本草図譜）	3

⑩ ミニトピックス展「3 億年前の赤ちゃん巻貝」

資料系	資料名	点数
地学資料	岐阜県高山市飛騨温泉郷福地産出の微小巻貝類化石	26

⑪ トピックス展「チバニアン正式決定！」

資料系	資料名	点数
地学資料	地磁気逆転地層はぎ取り標本ほか	15

⑫ チバミュージアムフェスタ 2020～千葉県立美術館・博物館展覧会～
「『オリンピック・パラリンピック』と千葉のスポーツ史」

資料系	資料名	点数
地学資料	地形模型	2
人文資料	菱田コレクション	55
人文資料	万朝報（記事複写）	1

イ 分館展示利用

展示名	資料系	資料名	点数
大根分館夏休み展示「あなたの街と自然災害」	地学資料	地形模型 3点、防災すごろく・カルタ 2点、千葉県立体パズル 1点、ハザードマップ・防災パンフレット 10点、古文書「一代記 付リ津浪ノ事」（複製）1点、鳥瞰図（複製）1点、パネル 20点	38
	人文資料	関東水流図（複製）	1

ウ 行事利用・その他

資料系	資料名	点数	利用方法
地学資料	石材関係資料（飯岡石等）	10	行事利用（講堂）千葉県高等学校教育研究会理科部会地学研究協議会 講義
地学資料	火山関係資料（火山弾等）	15	行事利用（研修室）千葉シニア自然大学 講義
動物資料	スナメリ骨格	1	東京海洋大学・研究者／閲覧・計測
動物資料	タカラガイ類	23	一般・個人研究者／閲覧
動物資料	関東地方の陸産貝類	25	栃木県立博物館友の会・個人研究者／同定比較
動物資料	クダマキガイ類等	43	房総貝類談話会・個人研究者／閲覧
動物資料	ヒメクワノミカモノリ・コゲツノブエ	13	鹿児島大学・研究者／同定比較
動物資料	ヒメリンゴマイマイなど	26	農林水産省・令和元年度植物防疫官専門コース「植物検疫で発見された貝類」
動物資料	千葉のナガガキ	3	千葉県外来種/貝類分科会・個人研究者／閲覧
動物資料	タニシ類 3種	65	東海大学・研究者／閲覧
動物資料	シジミ類 3種	80	東海大学・大学院生／閲覧
動物資料	イタヤガイ類	24	名古屋大学・研究者／同定比較
動物資料	イケチョウガイなど	5	木更津市郷土資料館金のすず／重文資料との比較検討
動物資料	リュウグウオキナエビスなど	14	一般・ほにゅうるい展ボランティア／閲覧
動物資料	木下層化石カシパン類	2	印西市立木下交流の杜 歴史資料センター／閲覧
動物資料	ツノガイ類など	12	國學院大学／遺跡出土資料との比較検討
動物資料	ハマグリなど	7	沖縄県立博物館／遺跡出土資料との比較検討
動物資料	ツノガイ類など	80	船橋市埋蔵文化財調査事務所／遺跡出土資料との比較検討
動物資料	ヨコハマシジラなど	24	千葉県横芝光町の縄文遺跡出土貝類の同定／千葉県埋蔵文化財センター／同定比較・閲覧

(6) 学習キットの利用（貸出ほか）

ア 所蔵キット

- ① 生命と大地の歴史を体感する化石キット
- ② 昆虫標本作製キット(国語編)
- ③ 昆虫標本作製キット(理科編)
- ④ 人類進化学習キット
- ⑤ 古文書・和書移動展キット 利用実績なし
- ⑥ 校庭の野草観察キット

イ 学校等の授業・教材（行事での利用を含む）

キット名	館外		館内		合計	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数
生命と大地の歴史を体感する化石キット	14	739	3	84	17	823
昆虫標本作製キット（国語編）	2	318			2	318
人類進化学習キット	8	231	1	8	9	239
校庭の野草観察キット	1	38			1	38
合 計	25	1,326	4	92	29	1,418

ウ 展示・紹介・その他（行事での利用を含む）

キット名	件数（館外）	件数（館内）	件数（合計）
生命と大地の歴史を体感する化石キット	4	1	5
昆虫標本作製キット（国語編）		1	1
昆虫標本作製キット（理科編）		1	1
人類進化学習キット	1	1	2
合 計	5	4	9

5 保存環境の整備等

(1) 環境調査

生物生息調査（トラップ調査）	粘着トラップを設置し、捕獲した生物の同定・個体数を集計した。資料に影響を及ぼす生物を発見した場合は、発生源を特定し排除した。
	実施回数：4回
	調査区域：全館
	トラップ数：各回226個
温湿度測定	自記温湿度計：収蔵庫10カ所・歴史展示室4カ所
	データロガー：企画展示室3カ所

(2) 清掃

収蔵庫の定期清掃	各収蔵庫2回実施
収蔵庫の清掃委託	実施なし

(3) 燻蒸・殺虫・殺菌

収蔵庫の燻蒸	実施なし
燻蒸釜の運転（殺虫・殺菌）	実施回数：12回
	使用薬剤：酸化エチレン（商品名：エキヒュームS）
	保守点検：令和2年2月18日実施
低温処理（冷凍庫）による殺虫	常時運転
高温処理（乾燥機）による殺虫	常時運転

(4) 施設・設備の改善 実施なし

6 図書の利用

(1) 館職員利用

ア 貸出冊数 809冊

(2) 来館者利用

ア 閉架図書出納 13件85冊

イ 複写サービス 73件991枚（うちカラー15件69枚）

ウ 閲覧コーナー・体験学習室での図書公開 全開館日

(3) 資料保全

ア 館内修理 21冊

第2 大根分館

1 資料の登録

分野		年間増加分	総登録点数	情報システム 総登録点数
人文資料	民俗	0	4,869	2,231
	歴史（古文書）	0	12,612	
	考古（埋蔵文化財）	0	206	
	文字・絵画（絵葉書）	0	593	
	小計	0	18,280	
自然資料	動物・地学	0	268	263
合 計		0	18,548	2,494

（令和2年3月31日現在）

2 資料の収集

(1) 資料収集点数

種別	点数
寄贈	0
寄託	0
借用（長期）	1

※新規・返却を計上

種別	点数
保管換え	0
館員による収集	0
合 計	1

3 資料の寄託・借用

(1) 寄託

- ア 新規・返却
該当無し

イ 継続更新

資料系	資料名	点数	寄託者
古文書	三区用水関係文書	20	三区
古文書	山来家文書	2,127	個人
古文書	寺田家文学資料	447	個人
古文書	寺内区有文書	15	寺内区
古文書	十六島図	1	香北土地改良区
古文書	船板図	20	個人
古文書	鶯崎区有文書	34	鶯崎区
歴史	和同開珎	1	野田稻生大神社総代
絵画	涅槃図	1	大貫山興福寺
地学	ナウマンゾウ・クジラの化石	2	成田市教育委員会

(2) 常設展示資料の借用

ア 新規

資料名	点数	借用先
多田造船舟大工道具	1	個人

イ 継続更新

資料名	点数	借用先
黒田家文書	8	個人
板碑	2	惣持院
板碑	1	個人
丸木舟	1	匝瑳市教育委員会
木造阿弥陀如来坐像	1	西福寺

資料名	点数	借用先
城山第5号前方後円墳出土人物埴輪・大六天遺跡・織幡ササノ倉遺跡出土土器・プロペラ・河童図	42	香取市教育委員会
翼竜復元模型・トンボ化石・巨大トンボメガネウラ化石（レプリカ）	3	航空科学博物館
阿玉台北遺跡出土土器・炭化米・石製浮子・石錘・土器片錘	17	千葉県立房総のむら
馬場遺跡・東野遺跡・多田遺跡・鴛崎貝塚・取香和田戸遺跡出土遺物	74	千葉県教育委員会
水戸御用札ほか	2	個人

(3) 企画展示資料の借用

ア 収蔵品展「古い道具と昔の暮らし」

資料名	点数	借用先
2ドア木製冷蔵庫（ニットウ製）・手回し洗濯機（カモメホーム製）	2	個人

イ 夏休み展示「あなたの街と自然災害」

資料名	点数	借用先
関東平野基盤模型（1/20万）	1	産業技術総合研究所
中川低地埋没谷地形模型（1/5万）	1	

4 資料の利用

(1) 資料利用点数

種別	件数	点数
閲覧	0	0
撮影・複製	16	84
デジタル情報の複製	1	2

種別	件数	点数
貸出	3	5
館内利用	3	350
合計	23	441

(2) 撮影・複製等

資料名	点数	利用者
青柳家文書「御奉社関係文書」、多古町西古内の的	2	千葉県立関宿城博物館
「水郷写真資料」、「水郷の原風景」十六島図他画像	11	NHK水戸放送局
「水郷名勝利根 牛堀河岸の景」、「樽を運ぶ高瀬船」画像	2	東京海洋大学附属図書館
「水郷の原風景」出荷画像	1	ウッドオフィス（株）
「昔の道具展（web版）」石油ランプ他画像	5	個人
デジタルミュージアム「昔の道具」かまど画像	1	（株）オフィス303
高瀬船模型画像	1	（株）アルバ
サッパ舟のつくり方画像	1	個人
田下駄画像	1	（株）クロノクリエイト
「昔の道具」ちゃぶだい他画像	31	（株）ナイスク
「洗い場、水害・氾濫、水路の埋め立て工事」画像	3	教育出版（株）教育ICT事業局
「昔の道具展」おまる画像	1	（株）TBSテレビ
「水郷の原風景」水塚画像	1	（有）評価問題研究所
佐原の米づくり画像	7	東京映像（株）
高瀬船画像	1	（株）エムシーアンドピー
「人生開拓」、「水郷の原風景」画像	15	（株）いき出版

(3) デジタル情報の複製

資料名	点数	利用者
植房浅間古墳群出土石枕、大貫古墳出土石枕	2	個人

(4) 貸出

資料名	点数	利用者
どじょう叩き、カンテラ	3	袖ヶ浦市郷土博物館
ドズルス	1	神栖市歴史民俗資料館

資料名	点数	利用者
ドズルス	1	稲敷市立歴史民俗資料館

(5) 資料の館内利用（主催事業での利用）

資料名	点数	展示名
デルビル式磁石電話機など	120	企画展「身近な道具のものがたり-明治から平成-」
オーバーヘッドプロジェクターなど	80	トピックス展「なつかし！昭和の学校」
井戸ポンプなど	150	収蔵品展「古い道具と昔の暮らし」

第3 大多喜城分館

1 資料の登録

分野		年間増加分	総登録点数	情報システム 総登録点数
歴史・民俗資料	歴史	0	844	1,020
	生活	0	377	
	芸術	0	1	
	宗教	0	53	
	文学	0	18	
	古文書	0	294	
	考古	0	9	
	その他	0	424	
合計		0	2,020	1,020

(令和2年3月31日現在)

2 資料の収集

(1) 資料収集点数

種別	点数
購入	0
寄贈	0
寄託	-1
借用(長期)	0

種別	点数
保管換え	0
仮保管	0
館員による収集	0
合計	-1

※減少は返却によるもの

3 資料の寄託・借用

(1) 寄託

ア 返却

資料名	点数	寄託者	備考
大河内正質寄贈掛時計	1	大多喜町立大多喜小学校長	返却(修理のため) ※勝海舟扁額は、寄託継続

イ 継続更新

資料名	点数	寄託者
袴 など	23	個人
木造薬師如来坐像 など	2	青龍寺
上総国伊北荘山中郷御縄打水帳 など	10	堀之内区
絵馬 など	6	広厳院観音堂
善光寺参詣絵馬 など	3	清水寺
奉納額 など	3	船子八幡神社
西畑の内平沢村坪入改帳 など	6	妙巖寺
大多喜城残置武具覚 など	136	個人
脇差(豊永行秀鍛之) など	2	個人
紺糸威桶側胴具足(覆輪兜付) など	2	個人
沢瀉紋銭紋散刀筒 など	3	個人
芝居絵	1	個人
額(熊野神社遷宮額)	1	小佐部区
短刀(関住兼氏) など	2	個人
木札 など	4	個人
槍(銘 藤原国重作)	1	個人
総房軍記・全 など	20	個人
中瀧城跡出土遺物	1	立教大学考古学研究会中瀧城址調査団

資料名	点数	寄託者
新堀区有文書	1	新堀町会
房総志料 など	2	個人
熊野観心十界図	1	宝聚院
紺糸威伊予札二枚胴具足 など	6	個人
刀(平安城住大隅守平広光) など	12	個人
大河内信敬油絵 など	2	八幡神社
古文書 など	3	個人
刀(無銘) など	9	個人
百万遍講中道具 など	2	個人
鎧通し など	13	個人
松平正和書	1	個人
四季豊年図	1	個人
刀(人見神社御神刀・長旨作)	1	人見神社
太刀(波平吉安) など	3	個人
藁箆筒 など	8	個人
蒋介石総統扁額 など	2	個人
袴	2	個人
俳句帳 など	20	個人
短刀(正直)	1	個人
銭箱	1	個人
段替胴腰取具足(日根野頭形兜付)	1	個人
紫糸威連山頭桶側胴具足(桃形兜付) など	2	個人
陣笠	1	個人
三ツ葉葵紋付宇瓦	1	紺屋区観音寺
木造大日如来坐像 など	9	猿稻区
大多喜御在城私宅江殿様入られ候節の覚書 など	7	個人
紺糸威仏胴具足(小星兜付) など	316	大多喜町
紺糸菱綴桶側胴具足(覆輪筋兜付) など	5	神明神社
色々威腹巻(筋兜付) など	38	玉前神社
古文書 など	3	個人
染付土瓶 など	6	個人
白磁製マリア観音像	1	下大多喜台区
木造僧形坐像(院廣 銘) など	48	応徳寺
短刀(氏貞・白鞘入り) など	2	個人
古書籍 など	2	個人
光福寺八代華徳院日妙曼荼羅	1	個人
松平家紋所付御膳 など	20	圓照寺
刀(無銘) など	10	葉王寺
刀(無銘) など	2	白子神社
太刀(大和國住包永)	1	個人
遠山金四郎景元公肖像画 など	2	遠山講
刀 など	2	個人
正質公・みね(金へんに丘)子夫人合作軸 など	3	個人
勝海舟扁額	1	大多喜町立大多喜小学校 ※ 掛時計は修理のため一旦返却
万祝(鶴亀) など	27	九十九里町長

(2) 借用（長期）

ア 継続

資料名	点数	借用先
松平正質筆鷲図 など	6	個人
梅僊筆 梅図掛図 など	14	個人
紙本著色本多忠勝画像など	3	良玄寺
屏風 など	6	個人
キリシタン禁制 など	2	個人
萌黄糸威素懸二枚胴具足（小星兜付）	1	個人
黒糸肩裾取威胴丸（兜・小具足付） など	3	個人
鯛口	1	法華寺
火縄銃 など	2	個人
鉄砲所持許可鑑札 など	3	個人
紺糸威緋綴桶側胴具足（十六間筋兜付）	1	個人
朽葉糸威素懸胴具足（頭形兜付） など	11	個人
本多家御膳 など	10	東長寺
鋸鍛冶道具	1	個人

(3) 借用（企画展）

ア 企画展「鉄砲のあゆみ-火縄銃から回転式拳銃まで-」

資料名	点数	借用先
手把銅銃	2	国立歴史民俗博物館
虎蹲砲	1	
四箭銃筒	1	
八箭銃筒	1	
勝字銃筒	2	
火縄銃	3	
馬上筒	4	
火縄銃（馬上筒）	3	
「稲富流伝書」	2	
稲富流の鉄砲	1	
稲富筒	1	
傍装雷火銃	1	
ゲベール銃	1	
カラベイン銃	1	
エンフィールド銃	1	
ウィンチェスター銃	1	
雷管アルビニー銃	1	
シャープス銃	1	
スペンサー銃	1	
スタール・カービン銃	1	
ウィルソン銃	1	
銃剣	1	
辺縁打ち拳銃（和製）	1	
管打ち拳銃（腰差ピストル）	1	
三連発拳銃	1	
燧石式拳銃	1	
コルト倣製リボルバー拳銃	1	

資料名	点数	借用先
ルフォシヨウ十連発拳銃	1	
単発拳銃	1	
ルページ・ファレス二十連発式大型リボルバー	1	
ファグナス軍用リボルバー	1	
カメロット・リボルバー銃	1	
鉄砲製作工程模型	1	
南蛮胴具足	1	個人
火縄銃（稲富流）	1	個人
郵便物保護銃	1	個人

4 資料の利用

(1) 資料利用点数

種別	件数	点数
閲覧	2	4
複製（撮影）	0	0
デジタル情報の複製	22	30

種別	件数	点数
貸出	7	58
その他	1	1
館内利用	3	197
合計	35	290

※一式を1点と算出

(2) 閲覧

資料名	点数	利用者
房総物語ほか	3	個人
紙本着色観心十界図	1	個人

(3) デジタル情報の複製

資料名	点数	利用者
紙本着色本多忠勝像ほか	8	(株)TBS スパークル
紺糸威鎧ほか	2	東建コーポレーション (株)
紙本着色本多忠勝像	1	(株)ホールマン
紙本着色本多忠勝像	1	(株)学研プラス
熊毛空穂	1	(株)MBS 企画
紙本着色観心十界図	1	個人
紙本着色本多忠勝像	1	千葉県文書館
紙本着色本多忠勝像	1	(株)ザイオン
紙本着色本多忠勝像	1	(株)ホビージャパン
紙本着色本多忠勝像	1	(株)天夢人
紙本着色本多忠勝像	1	(株)テレビ朝日
兎形変兜	1	(株)テレビ朝日
遠山金四郎景元公肖像画	1	日本放送協会
紙本着色本多忠勝像	1	(株)テレビ朝日
大薙刀	1	(株)碧水社
紙本着色本多忠勝像	1	(有)三猿舎
紙本着色本多忠勝像	1	テレビ大阪(株)
紙本着色本多忠勝像	1	(独法)国立公文書館
紙本着色本多忠勝像	1	(株)テレビ朝日第2制作部
遠山金四郎景元公肖像画	1	RHfactor (株)
紙本着色本多忠勝像	1	(株)コミュニティネット

(4) 貸出

資料名	点数	利用者
遠山金四郎景元肖像画	1	東京都江戸東京博物館 ※デジタル情報の複製
短刀	1	千葉県立現代産業科学館
試着用甲冑	一式	四街道市立和良比小学校
太刀（近村上）ほか	48	千葉県立房総のむら
刀（無銘 伝青江貞次）	1	千葉県立房総のむら
刀（備州長船祐定）ほか	4	睦沢町立歴史民俗資料館
いすみ市作田地先出土須恵器（甕）ほか	2	いすみ市郷土資料館

(5) その他（出版物からの掲載）

資料名	点数	利用者
特別展図録『民衆と信仰』	1	千葉県文書館

(6) 館内利用

ア 常設展示（展示替え）

資料名	点数
野点道具	1
象嵌入硯箱	1
貝合わせ	1
金蒔絵草文耳盥	1
木製金箔立葵	1
白磁製マリア像	1
隠れキリシタン十字架	1
御触書（キリシタン禁制高札）	1
遠山金四郎景元画像	1
芝居絵	1
大坂夏の陣図屏風（複製）	1
太刀（近村上）	1
刀銘南都住金房隼人佑藤（以下切）	1
短刀（佐倉士細川忠義／長寿剣）	1
薙刀銘 越中守正俊	1
大身槍（兼明）	1
帳場格子	1
大福帳	1
帳場筆筒	1
帳場文具入	1
枡付銭箱	1
千両箱	1
江戸時代のお金	1
大多喜城下絵図（複製）	1
梵鐘（安永七年在銘）	1
紙貼り道具一式	一式
ホネ作り道具一式	一式
傘他、工具類	1
盤双六（雙六）	1
将棋盤	1
鍛冶道具一式	一式

資料名	点数
そろばん	1
九九教本	1
習字の手本	1
北斎漫画 第六編	1
錦絵	4
里見義頼朱印状	1
上総國輿地全図	1
武田氏系図	1
かわらけ, 耳かわらけ	一式
五輪塔	1
大薙刀	1
広重薙刀	1
法城寺脇差	1
徳川十六将図	1
本多忠勝寺領寄進状(複製)	1
本多忠朝寺領寄進状(複製)	1
本多正朝寺領寄進状(複製)	1
本多忠勝公肖像画(複製)(屏風3曲)	1
本多忠勝画像由来記(複製)	1
本多家紋所付御膳	1
大河内正質と正敏(真影)	1
大河内氏系図箱	1
松平家紋所付御膳	1
紺糸威仏胴具足	1
大多喜藩領地絵図(複製)	1
三ツ扇紋付袴	1
領地目録	1
房総治乱記	1
房総軍記	1
里見義頼寄進状	1
後三年合戦絵巻	1
五天狗図	1
紺糸威伊代札桶側胴具足	1
紫糸威連山頭桶側胴具足	1
鉾止萌黄糸威桶側胴具足	1
鉄砲隊具足(御貸具足)	1
紺糸威革包桶側胴具足	1
紺糸威桶側胴具足	1
紺糸威切付素掛具足	1
紺糸威菱綴桶側胴具足	1
紺糸威桶側胴具足	1
紺糸威五枚胴具足	1
鉄黒漆塗桶側胴具足	1
紺糸威桶側胴具足	1
黒糸肩裾取威胴丸	1
刀(近江大掾藤原忠広)	1

資料名	点数
脇差 (近江大掾藤原忠広)	1
脇指 (播磨大掾藤原忠国)	1
刀 (肥前国住近江大掾藤原忠広)	1
刀 (備州長船祐定 / 天正十一年二月日)	1
脇差 (備州長船祐定)	1
刀 (備州長船祐 (以下切) / 八月)	1
脇差 (備州長船賀 / 寛正三年八月)	1
刀 (備前国住長船祐定作・永禄十年八月吉日)	1
短刀 (長船則光)	1
刀 (来金道)	1
脇差 (法橋藤原来金道)	1
刀 (「菊紋」丹)	1
槍 (正俊)	1
脇差 (菊刻印・藤原金口)	1
薙刀 (越中守正俊)	1
長卷 (天保五年仲春 大慶直胤)	1
脇差 (大慶直胤)	1
太刀 (大和国住包永)	1
刀 (越後守包貞)	1
刀 (坂倉言之進照包)	1
長刀 (伊賀守源包道)	1
短刀 (細川正義/長寿剣)	1
刀 (細川正義)	1

イ 企画展「鉄砲のあゆみ」において展示

資料名	点数
火縄銃 (3 匁玉筒)	1
火縄銃 (5 匁筒・薩摩筒)	1
火縄銃 (7 匁)	1
火器砲術絵巻	1
足軽具足	1
火縄銃 (50 匁 阿波筒)	1
火縄銃 (6 匁)	1
火縄銃 (13 匁)	1
火縄銃 (10 匁・紀州筒)	1
火縄式銃砲 (10 匁)	1
火縄銃 (6 匁・木爪象嵌)	1
火縄銃 (6 匁・木爪象嵌)	1
火縄銃 (5 匁・丸に揚羽蝶象嵌)	1
火縄銃 (馬上筒)	1
火縄銃 (国友筒)	1
火縄銃 (国友)	1
火縄銃 (10 匁)	1
仙台筒	3
萩野流鉄砲印可状	1
萩野流大筒目録	1
萩野流小筒目録	1

資料名	点数
鉄炮先目当構集	1
抱棒火矢打方諸業	1
スナイドル銃	1
洋式銃（村田銃）	1
洋式銃（エンフィールド銃）	1
短筒（水平2連発銃）	1
短銃	2
短銃（ベルト式）	1
ステッキ銃	1
ステッキ型鉄砲	1
大筒（一宮藩）	1
鉄砲製作道具一式	一式
火縄銃機関部構造複製（カラクリ）	1
火縄銃切断模型	1
大多喜城残置武器覚	1
鉄砲所持許可鑑札	1
鉄砲改帳	1

ウ 特別公開「玉前神社・一宮の宝物」において展示

資料名	点数
萌黄緞胴丸	1
三巴紋付鞍・鏡	1
黒漆塗月に十文字紋付鞍	1
黒漆塗五三桐紋付鏡	1
黒漆塗鏡	1
松喰鶴鏡	1
蓬萊方鏡	2
菊花双雀鏡	1
「鳳凰」文字南天鏡	1
蓬萊柄鏡	1
「薫」文字鏡	1
双耳無文御正体鏡	1
加納久徴奉納打毬目録	1
加納久徴書軸	1
加納久通書状・吉川源太夫書状軸	1
於浜手操練四十六騎	1
加納久宜所用大礼服	2
加納久宜所用大礼服収納箱	1
金沃懸地菊蒔絵印籠	1
紅葉散射箆手	1
紺地に金抱柏紋指物	1
太刀（豊後国長圓）	1
槍先（一宮住国友伝源正晴作）	1
玉前神社・本殿幣殿拜殿修造棟札（寛延4年）	1
玉前神社・本殿幣殿拜殿等造営棟札（文化13年）	1
玉前神社旧社務所・白寿庵模型	1
立花種恭掛け軸	1

資料名	点数
加納久宜掛け軸	1
猿置物（加納鑑子氏贈）	1
加納家紋所付御膳	一式
柳に白鷺図	1
松平正和試書「春色冠三山」	1
加納久周還暦祝賀歌	1
一之宮太守加納候書「清平調詞三首」	1
加納久徴御教諭書	1
加納の殿様より拝領の奉納額	1
加納久宜書	1
一宮藩高札	1
麻生太郎氏揮毫加納久宜遺訓色紙	1
記念式典時麻生太郎氏所用手袋	1
加納久宜掛け軸	1
加納久宜履歴資料 官公文書写	1
加納久宜全集	1
加納久宜「町村改良」	1
加納久宜額入写真	2
加納鑑子写真	1
授子爵の一件	1
加納家系図	1
献芹迂言	1
北海道巡遊記	1

第4 分館海の博物館

1 資料の登録

分野		年間増加分	総登録点数	情報システム
				総登録点数
動物資料	海綿動物	0	313	0
	刺胞動物	21	9,752	845
	環形動物	75	2,257	618
	貝類	859	14,800	112
	頭足類	8	268	108
	甲殻類	23	2,708	706
	棘皮動物	32	1,738	179
	その他 ※	-162	489	20
	魚類	28	14,883	3,225
	動物資料小計		884	47,208
植物資料	種子植物	0	72	23
	藻類	115	8,015	936
	植物・菌類資料小計		115	8,087
画像資料	写真	0	12,215	0
	動画	161	1,577	0
	画像資料小計		161	13,792
資料合計		1,160	69,087	6,772
図書・雑誌資料	図書・雑誌(冊数)	191	2,130	0
合計		1,351	71,217	6,772

(令和2年3月31日現在)

※減少は、増44点から、前年度の集計ミスによる点数の重複カウント分を差し引いたもの。

2 資料の収集

(1) 資料収集点数

種別	点数
購入・製作委託	0
寄贈	0

利用方法	点数
保管換え	0
館員による収集	1,557
合計	1,557

(2) 内訳(館員による収集)

資料系	資料名	点数
動物資料	海綿動物	0
	刺胞動物	21
	環形動物	75
	貝類	859
	頭足類	8
	甲殻類	23
	棘皮動物	32
	その他	44
	魚類	28
	小計	
植物資料	種子植物	0
	藻類	115
	小計	
画像資料	写真	0

資料系	資料名	点数
	動画	161
	小計	161
図書・雑誌資料	図書・雑誌等	191
	合計	1,557

3 資料の借用

(1) 常設展示の借用

該当なし

(2) 企画展示資料の借用

ア マリンサイエンスギャラリー「超深海 Hadal World —水深 6,000 m 以深の世界—」

資料名	点数	借用先
超深海標本（貝類・棘皮動物類・魚類）	14	国立科学博物館
超深海標本（甲殻類）	2	東京海洋大学マリンサイエンスミュージアム
深海生物写真	20	海洋研究開発機構
超深海標本（貝類・甲殻類）	7	海洋研究開発機構
超深海標本（甲殻類）	4	個人
超深海標本（貝類）	2	個人
超深海ゴミ資料	24	熊本大学

イ 収蔵資料展「魚がつくる模様と形」

資料名	点数	借用先
ニセクロスジギンボの写真	2	個人
チューリングパタンの組写真	1	個人

4 資料の利用

(1) 資料利用点数

種別	件数	点数
閲覧	0	0
撮影	0	0
貸出	1	2
研究用貸出	0	0

種別	件数	点数
デジタル情報の複製	1	3
複製	0	0
標本データの提供	0	0
館内利用	2	163
合計	4	168

※一式を1点と算出

(2) 内訳（デジタル情報の複製）

資料名	点数	利用者
海藻キャラクターイラスト	一式	群馬県立自然史博物館
海藻標本写真	2	

(3) 内訳（貸出）

資料名	点数	利用者
海藻生体培養株	2	群馬県立自然史博物館

(4) 内訳（館内利用）

展示名	資料名	点数
マリンサイエンスギャラリー 「超深海 Hadal World —水深 6,000 m 以深の世界—」	シンカイクサウオ	1
	ダイオウイカ	2
	タカアシガニ	1
	刺胞動物	18
	甲殻類	2
	軟体動物	4
	棘皮動物	1

展示名	資料名	点数
	魚類	6
	編集動画（シギウナギ・ユウレイイカ）	2
	写真（メンダコ・ダイオウイカ他）	60
収蔵資料展「魚がつくる模様と形」	魚類標本（ウチワフグ他）	7
	模型（アマミホシゾラフグの「ミステリーサークル」他）	4
	写真（タテジマキンチャクダイ他）	50
	編集動画（ミステリーサークルを建設するアマミホシゾラフグ他）	5

5 保存環境の整備等

(1) 収蔵庫の燻蒸

未実施

(2) 燻蒸装置の運転

未実施

II 調査研究

1 研究課題（本館・大利根分館・大多喜城分館）

(1) 重点研究

ア 古写真を用いた県内の景観変遷の解析

【担 当】 島立理子（代表者）・小田島高之・八木令子・下稲葉さやか・佐山淳史

【研究内容】 古写真や古絵葉書は過去の景観を知るためのツールとして有効である。当館には昭和 30 年代の林辰雄コレクションがあるが、現在、富津市菱田家の古絵葉書コレクションの受け入れを準備している。本コレクションは明治 33 年以降の県内外の景観を記録したものを多く含んでいる。これらを地理学、民俗学、地形学、動物学、植物学など様々な視点から解析し、現在の景観と比較することで景観の変遷を解明する。

【年度実績】 菱田コレクションの中から、東京湾、銚子周辺の絵はがきの一部について、撮影場所を特定し、撮影場所の位置情報をデータベースに登録し、撮影地点を地図上で公開した。東京湾をモチーフとした絵はがき、林辰雄撮影写真を資料として、観察会を実施した。

イ 地域植物相の調査

【担 当】 齋木健一（代表者）・天野 誠・御巫由紀・水野大樹・西内李佳

【研究内容】 県内における植物相調査を開館以来継続しており、他地域よりも調査が遅れている地域である木更津市を重点的に調査する。

【年度実績】 木更津市を構成する 173 メッシュすべての調査を終了した。調査はラインセンサス法により行い、目視による出現種の記録と証拠標本の収集を行った。現地調査の目視データ、採集標本のデータに加え、過去の文献データ、標本データを統合して、シダ植物約 140 種類、種子植物約 1450 種類、合計約 1590 種ごとの分布図を作成した。

(2) 地域研究（本館・大利根分館・大多喜城分館）

ア 地球誌系（房総の大地から探る地球の歴史／房総半島南部の大地の動きをさぐる／房総丘陵の地誌・地形・地質と生物と人のくらしの関連性）

① 房総半島嶺岡帯の地質構造の解明

【担 当】 高橋直樹

【研究内容】 嶺岡帯は無数の断層が発達したきわめて複雑な地質構造を持っている。詳細な現地調査を実施するとともに、構成岩石の岩石学的特徴の検討を加えて、これらの地質構造を明らかにする。

【年度実績】 嶺岡帯内に断片的に分布する緑色凝灰岩層の起源を探求する目的で、嶺岡帯南方の鴨川市江見地域に分布する保田層群中の緑色凝灰岩層の調査を行い、周辺の地層との関係を確認した。

② 房総半島の無脊椎動物化石相

【担 当】 加藤久佳

【研究内容】 東京湾岸域で拾得される完新世の化石群の概容を明らかにし、多くの先行研究がある南房総や外房の完新統の化石群集と比較検討する。

【年度実績】 19 世紀にシーボルトの「日本動物誌」中で記載され、千葉県を含む国内の完新統からのみ知られていた化石種のカニ「アルゲス・パラレルス」について再記載するとともに、新たに後基準標本を定めた。また、海岸の打ち上げ化石全般に関して、地域の収集家から多数の資料提供をうけた。

③ 房総半島の軟体動物化石相

【担 当】 伊左治鎮司

【研究内容】 房総半島から産出する軟体動物化石について、地域や地層ごとに、化石群集を構成する代表的な分類群を調査し、そのコレクションを充実させる。

【年度実績】 上総層群万田野層、下総層群藪層・木下層および完新統沼層の軟体動物化石について、未登録標本と新規採集標本を整理して、823 点をデータベースに登録した。

④ 房総半島の地層の堆積環境の復元

【担 当】 岡崎浩子

【研究内容】 房総半島はそのほとんどが新生代の地層からできており、この時代の日本の模式地層として位置づけられている。したがってその地層の形成時の堆積環境を復元することは、房総半島の成り立ちおよび日本列島の成り立ちを解明する上で大変重要である。この堆積環境の復元を堆積相解析を用いて地域ごとに行う。

【年度実績】 房総丘陵の河川（小糸川）の河川堆積物（蛇行州）の台風による増水時の変化を報告した。下総台地に見られる更新統上泉層の三角州堆積物の形成過程を報告した。

⑤ 房総周辺の花粉・環境誌

【担 当】 奥田昌明

【研究内容】 房総とその周辺で環境、歴史、地質にかかわる花粉調査を実施する。調査試料としてはボーリングコア中の化石花粉または表層土壌中の現生花粉遺骸を使用する。また室内外の埃や蜂蜜に含まれる花粉粒も調査する。

【年度実績】 チバニアン申請チームの中心メンバーの 1 人として、GSSP 審査に向けた申請作業を行ってきた。その結果、2020 年 1 月 17 日に国立極地研究所で行われた IUGS 第 4 次審査（最終）を通過するに至り、チバニアンが正式に採択された。

⑥ 房総丘陵におけるタゴガエルの産卵場所に関する環境地質学的研究

【担 当】 大木淳一

【研究内容】 タゴガエルの産卵場所および越冬場所である湧水箇所を環境地質学的に解明する。

【年度実績】館山市と南房総市でタゴガエルの産卵場所を新たに5地点見出し、その湧水箇所について地質学的な記載を行った。

⑦ 房総丘陵の魅力的な地形景観の発掘と解析

【担 当】八木令子

【研究内容】房総半島には激しい隆起と侵食、氷河性海面変動などに起因して形成された丘陵や台地、低地、河川、海岸など多様な地形が見られる。これらの成因や分布に関する総括的な研究を行うと共に、今年度は房総丘陵の魅力的な景観の発掘と解析を行う。

【年度実績】房総丘陵の魅力的な景観の発掘を行うため、千葉県観光企画課が製作した「ちば眺望100景」に選定されたいくつかの展望地点からの地形景観の解析を行い、房総の山のフィールドミュージアムのニュースレター「しいむじな」や、中央博物館HPの山のフィールドミュージアムの教室博日記などに、房総丘陵の魅力的な地形景観として紹介した。

⑧ 房総半島の脊椎動物化石相

【担 当】丸山啓志

【研究内容】房総半島に分布する上総層群と下総層群から、ナウマンゾウなどの陸棲哺乳類や、アワイルカなどの海棲哺乳類のような多種多様な脊椎動物化石が産出する。この化石記録から地質時代の房総半島における脊椎動物相の変遷を明らかにする。

【年度実績】県民による収集標本を中心に、大型脊椎動物化石の特定を行った。併せて、標本のクリーニング・登録作業を進めた。今後も、県民や館内外の研究者と協力して、房総半島の脊椎動物化石相の解明に取り組み、適宜公表することで還元していく。

⑨ 房総半島の地層に堆積層解析を適用するための基盤整備

【担 当】千葉友樹

【研究内容】地層を構成する堆積物（泥・砂・礫・貝化石など）から当時の環境を復元するためには、現在の堆積物の特徴を把握する必要がある。このため、現在の堆積物と環境との対応関係をまず明らかにする。また、房総半島やその周辺の地層や堆積物に関連するコレクション（地層剥ぎ取り標本、露頭写真など）を充実させる。

【年度実績】房総半島に分布する下総層群を対象に、露頭写真の撮影と堆積物試料の採取を行った。

イ 生命誌系

(ア) 房総の分類学的多様性の特徴とその保全

① 房総の魚類誌

【担 当】宮 正樹

【研究内容】房総に生息する魚類を網羅的に収集し、種組成や生態などを明らかにする。また、環境DNAを用いた魚類多様性のモニタリングを行う。

【年度実績】平成29年（2017年）8月から開始した房総半島南部11測点における環境DNA隔週観測を引き続き行い、令和元（2019）年8月までに計50回のサンプルを得ることができた。これらのサンプルを魚類環境DNAメタバーコーディング法によって解析したところ、計600種以上の魚類を検出することができた。その後、この調査は月別サンプリングに変更して現在までに57回分のサンプルを得ることができた。また、令和元年11月には千葉県沿岸100地点から海水サンプルを得て同様に魚類メタバーコーディング解析を行った。この結果は現在解析中で千葉県の魚類相を俯瞰できる成果が出つつある。

② 房総の土壤動物誌

【担 当】萩野康則

【研究内容】房総に生息する多種多様な土壤動物について文献調査と採集を行い、詳細な文献リストと生息種リストを作成し、生息種の標本を収集する。

【年度実績】27年度に発表した「千葉県産土壤動物リスト I. 有翅昆虫を除く動物群」の続編となる「千葉県産土壤動物リスト II. 有翅昆虫類」とりまとめのため、膜翅類を中心に文献収集を行った。

③ 房総の甲殻類誌

【担 当】駒井智幸・高山順子

【研究内容】房総半島とその周辺海域に出現する軟甲甲殻類相の解明を行い、未記載種、国内未記録種（外来種を含む）の公表を随時進める。今年度は特にテッポウエビ属の検討を進める。

【年度実績】館山湾の北条海岸のサンプルを使ってMiDeca法による十脚甲殻類の環境分析を行なった。今年度の普遍研究において発見されたオオスナモグリの検出はならなかったが、ヨコヤアナジャコやハマガニなどの希少種の出現が確認され、生物相の解明に向けての有用性が改めて確認された。共同研究員の平岡氏と共同でテッポウエビ属の分類学的再検討を形態・分子系統解析の両方から進め、ミトコンドリアDNAの16S rRNA遺伝子が有用であることが分かった。イソテッポウエビ種群についての比較を進めたが、タイプ標本との比較などがまだ必要な段階にあり、次年度以降に論文文化を行う。館山湾産の標本に基づいてツノヤドカリ属の新種 *Diogenes minimus* (チゴツノヤドカリ) を記載した。

④ 房総の貝類誌

【担 当】黒住耐二

【研究内容】房総半島にどのような貝類が第四紀以降生息しており、それが人間活動を含めた環境変化に対して、どのように変遷し、また人間にどのように利用されてきたか等について調査する。

【年度実績】千葉県内各地で現生貝類の調査を行うとともに、加曾利貝塚でのサンプリングや1万年前頃の日本最古級の貝塚である船橋市取掛西貝塚から出土した貝類遺体の分析等を行った。愛媛大学のアジア歴史講座、当館の博図公事

業での講演会、明治大学でのシンポジウム等で発表・印刷物として配付された。一般雑誌「エプタ」の貝類特集での記事等の出版物も県民が見られるようになっている。また、千葉県外来種リストの貝類の部分を担当した。

⑤ 房総の哺乳類誌

【担 当】下稲葉さやか・宮川尚子

【研究内容】千葉県内に生息する哺乳類に関して、標本の収集と文献調査を行い、分布や生息状況を明らかにする。企画展、生態園トピックス展を開催し、千葉県の哺乳類相の特徴や外来種等の社会問題に関する普及活動を行う。

【年度実績】企画展「ほにゅうるい」を開催し、多様な哺乳類標本を展示し、千葉県の哺乳類相の特徴や、絶滅危惧種、外来種を紹介した。生態園トピックス展「生態園の外来哺乳類」を開催し、中型哺乳類を中心に生態園の哺乳類の生息状況を紹介した。千葉県内に座礁した鯨類の情報を15件収集、そのうち7体から標本を回収した。

⑥ 房総の地衣類誌

【担 当】原田 浩・坂田歩美

【研究内容】千葉県内に産する地衣類の目録を完成するために、野外調査を行うとともに既に収集した標本資料の同定、分類学的検討を行う。また県内における地衣類の分布を明らかにするために、県内各地で調査を行う。市民研究員・共同研究員と協力して実施する。

【年度実績】これまで *Cladonia ramulosa* と考えられていたヒメレンゲゴケが、*C. rei* であることを明らかにした。県内における分布調査として実施している八街市と茂原市の調査によって得られた標本について、同定作業を進めた。

⑦ 房総の維管束植物誌

【担 当】天野 誠・齋木健一・御巫由紀・水野大樹・西内李佳

【研究内容】千葉県内の維管束植物を詳細に調査記録することを目的とする。今年度は、重点研究「地域植物相の調査」として木更津市周辺の調査を実施する。また千葉県の外来植物について調査を行う。

【年度実績】千葉県産の維管束植物として45種を新規追加した（重点研究で見いだされたものを含む）。千葉県産の維管束植物の外来種に関する情報を「千葉県の外来生物リスト2020年改訂版」（千葉県環境生活部自然保護課発行）にまとめた。

⑧ 千葉県の甲虫相に関する研究

【担 当】斉藤明子

【研究内容】本研究は、房総地域に生息する昆虫の戸籍簿の作成を目的とするもので、特に、全昆虫の約三分の一の種数を占める甲虫類について千葉県の記録を網羅し、さらに調査を実施して未記録種の発見に努める。

【年度実績】県内各地で甲虫の調査を行い、その結果、東京大学千葉演習林から5種、鴨川市から1種の千葉県初記録種を報告した。昆虫標本15242点を博物館情報システム資料データベースへ登録した。千葉県から記録のある甲虫についてデータベース化を進め、千葉県産甲虫は43種増えて3180種(2018年3月現在)であることを報告した。

⑨ 房総の大型菌類相

【担 当】吹春俊光

【研究内容】千葉県内に生育する大型菌類（きのこ類）について、継続して調査をすすめ、千葉県の菌類誌（戸籍簿）を更新しつづける。

【年度実績】開館以来継続調査をおこなっている東大千葉演習林（5回の現地調査）の他、観察会（6回）などをとおして県内から約300点の大型菌類（きのこ類）の標本を収集し標本化した。演習林で採集された日本新産種については「千葉東大演習林で採集された日本新産 *Ripartitella brunnea*」として日本菌学会63回大会で報告をおこなった。

⑩ 房総の蘚苔類誌

【担 当】古木達郎

【研究内容】千葉県内に生育するコケ植物について、分類学的な再検討を行い、併せて分布と生態を記述する。重点地域は当館生態園と流山市とする。

【年度実績】野田市で確認されたカイメンハタケゴケについて千葉県新産として発表した（内海ほか2019）。今年度は流山市と茂原市を重点的に調査し、収集した標本を現在研究中である。

⑪ 房総丘陵の昆虫相

【担 当】尾崎煙雄・斉藤明子

【研究内容】「房総三角帯」に属し特有の昆虫が生息する房総丘陵の昆虫相を解明する。

【年度実績】東大千葉演習林においてカシノナガキイムシの羽化トラップ調査を行い、その発生消長を明らかにした。また、千葉県初記録となるルイスホソカタムシを発見した。その他、ハンノキカミキリ、ハラグロオオテントウ、ヒメジュウジナガカメムシ、アシマダラアカサシガメ等、県内の記録が少ない昆虫を発見した。

⑫ 房総丘陵の維管束植物相

【担 当】尾崎煙雄

【研究内容】千葉県の中でも特有の植物種を多く擁する房総丘陵の維管束植物相を解明する。

【年度実績】半寄生植物ヤドリギの生態調査を行い、鱗翅目昆虫フタホシドクガがこの植物を食草とすることを発見し、論文として出版した。

⑬ 房総丘陵の両生爬虫類相

【担 当】大木淳一・栗田隆気・尾崎煙雄

【研究内容】千葉県の中でも最も多くの両生爬虫類が生息する房総丘陵の両生爬虫類相を解明し、1kmメッシュ単位の分布図を作成する。また、生態写真も撮影し、博物館活動に役立てる。

【年度実績】安房丘陵でタゴガエルの産卵場所を調査し、12月に産卵を、2月に子ガエルの上陸を確認したことで、房総丘陵との産卵時期の違いが明らかになってきた。

⑭ 千葉県のカメシ亜目に関する研究

【担 当】桑原和之

【研究内容】千葉県を中心とした文献を基礎的資料として、千葉県全域の鳥類相を把握する。期間は4-6年間を予定している。千葉県全体の鳥類相を知る目的から、はじめに海岸部の鳥類相の状況などを現地調査により可能な限り把握し、過去の文献と比較する。

【年度実績】千葉県自然保護課が発行した報告書を中心とした文献を収集した。収集した文献から、千葉県内の鳥獣保護区の鳥類相を把握した。特に、内陸部の鳥類相を把握した。

⑮ 千葉県のカメシ亜目に関する研究

【担 当】伴 光哲

【研究内容】千葉県内に生息するカメシ亜目について、県内のファウナの全容解明を目的とした調査を実施する。また、その過程で得られた県内未記録種および未記載種については、記録の報告および分類学的な措置を積極的に行う。

【年度実績】県内各地での現地調査および中央博の取蔵標本調査を行った結果、3種の千葉県未記録種を記録した。また、環境省レッドデータブックで準絶滅危惧にランクされているハマバナガカメシの県内からの新産地について報告した。

(イ) 房総の生態的多様性の特徴とその保全

① 生態園の生態系変遷に関する研究

【担 当】齋木健一・林 紀男・古木達郎・吹春俊光・由良 浩・水野大樹・宮川尚子・下稲葉さやか・平田和彦・西内李佳

【研究内容】生態園の植物、動物、水生生物などの生物相を調査し、水質データ、気象データなどとともに長期的に記録を蓄積して、生態園における生態系管理や教育普及に役立てていく。さらに、これらを開園以来の既存のデータや在来の里山における資料とも比較して、都市近郊域における生態系の再生過程を明らかにする。なお、野鳥調査についてはボランティア4名の協力を得て実施する。

【年度実績】生態園に生育する蘚苔類を調査によって、58種の生育を確認し、生態園ノート、No. 21としてまとめた。なお、研究成果の詳細は別論文としてまとめる予定である。

② 房総のヒメコマツの保全生態学的研究

【担 当】尾崎煙雄

【研究内容】近年急速に減少している房総丘陵のヒメコマツ個体群について、モニタリング調査を行い、その保全に向けた研究を行う。

【年度実績】ヒメコマツの進階個体（新たに樹高130cm以上に成長した若い個体）の分布調査を行い、新たに2個体を発見した。また、球果生産のモニタリング、植栽試験個体の成長モニタリングを行った。

③ 砂浜植物の保護増殖

【担 当】由良 浩

【研究内容】千葉県をはじめとして海岸植物、特に砂浜と塩性湿地の植物は全国的に激減している。千葉県に生育する海岸植物を対象に海岸植物の生態を明らかにし、最適な保護策を考察する。

【年度実績】千葉市内で絶滅が危惧されている、市内産のスカシユリの種子を入手した。現在、増殖のために栽培を試みている。また、サンドプラスチックの測定法の開発も試みている。

④ 生態園の生態系変遷に関する野鳥調査

【担 当】平田和彦

【研究内容】平成元年(1989年)に生態園総合研究の一環として開始された生態園の野鳥調査は、野鳥の生息状況(種類・個体数・生息地点)を長期的に記録し、陸上生態系の変遷や人為影響、地域の生物多様性の研究、生態園の運営管理に必要な基本的資料としている。現在では週1回、生態園野鳥調査ボランティアが園内一周ルートを歩いて記録し、結果は生態園内で即日公開される。調査データは研究員が精査し、年度末に取りまとめる。

【年度実績】約30年の調査結果を取り纏め、生態園観察ノートNo.20『新版生態園の鳥チェックリスト』を発行した。記録された鳥類は166種(自然分布種152種・外来種7種・ペットなど7種)であった。年間種数合計は1999年まで88-99種、2000-2003年に74-77種、2006年は47種と最小、以後は57-67種の範囲で上下する。植生変化や環境管理、夏鳥の減少、調査頻度の影響など分析が必要である。

⑤ 浦賀水道の海鳥相モニタリング

【担 当】平田和彦

【研究内容】東京湾(浦賀水道)に生息する海鳥相を長期モニタリングする。海底地形や海流、周辺海域における漁業などとの関係に着目して、海鳥相の季節変化および年変化について検討する。なお、航行する船舶の多い当海域における海鳥相のモニタリングは、油汚染等の有事におけるベースラインデータとしても重要である。

【年度実績】周辺海域の海鳥相に関する先行研究の報告等の収集に努めた。

⑥ 東京湾岸域におけるウミネコの繁殖生態

【担 当】平田和彦

【研究内容】近年、東京都東部においてウミネコの繁殖規模が急速に拡大しており、千葉県西部にも進出する勢いである。これに伴い、騒音や糞害による周辺住民との軋轢が問題となっている。基礎的な繁殖生態をモニタリングすることで、繁殖拡大の要因を探るとともに、これらの問題解決に役立てる。

【年度実績】パードライブ・インターナショナル、行徳野鳥観察舎などの外部研究者との共同研究として、東京都東部のビル屋上におけるウミネコの繁殖生態について調査した。また、ビル管理人や住民との情報交換等も行った。さらに、東京都環境局による運河の水質調査に同行し、運河流域におけるウミネコの繁殖生態や採餌生態のモニタリング調査を実施した。

⑦ 千葉県陸水域のプランクトン相

【担 当】林 紀男

【研究内容】千葉県内の池沼、ダム湖、水田など陸水域に生息する原生物等の浮遊・付着生物の分布状況を網羅的に踏査し、県内生物相に関する同分類群の基礎的知見を集積する。

【年度実績】千葉県内、特に夷隅地域の陸水域および印旛沼・手賀沼の両流域を対象とした浮遊・付着生物の分布状況を継続調査し、基礎的知見を集積した。

ウ 人 類 誌 系（房総という環境の成り立ち及び人々の生活誌に関する研究）

① 房総における生業の複合的なありかたについて

【担 当】小林裕美

【研究内容】近現代における農業・諸職・行商など、生業の重層的な在り方と環境とのかかわりについて調査・考察を行う。

【年度実績】本県から東京への野菜行商について、新たに富津から東京湾を横断する連絡船で横浜まで行商に行っていた事例について聞き取り調査を行った。また千葉県の野菜行商の歴史を八千代市郷土博物館や佐倉市・印西市の市民向けの講座等で紹介した。

② 千葉県内の縄文時代貝塚と集落について

【担 当】高梨友子

【研究内容】縄文時代の環状貝塚や環状集落の構造について埋葬に着目して分析し、貝塚形成の意味等について考察する。

【年度実績】東京湾東岸域における縄文時代の環状貝塚を中心として埋葬事例を収集し、貝塚形成の意味等について考察した。一部内容は中央博セミナーにおいて発表した。

③ 房総の縄文時代遺跡出土骨の研究

【担 当】田邊由美子

【研究内容】千葉県内の遺跡から出土した動物遺存体や人骨資料を用いて、縄文時代の動物利用のあり方や縄文人の生活の様子について調べる。

【年度実績】千葉県内の遺跡から出土した人骨資料について、東京大学総合研究博物館と連携して自然科学的な分析を行った。（博図公連携事業）

④ 都市近郊低湿地における生業の研究

【担 当】秋山笑子

【研究内容】千葉県内の低湿地を中心に、生業と生活戦略を検討し、近現代における低湿地における生活と環境の変化との関連について調査研究を行う。

【年度実績】香取市周辺の水郷地域の生業や信仰等についての調査研究の成果を、令和2年度大利根分館企画展「ちばらき-千葉県と茨城県の境-」に展示するため、調査した。

⑤ 利根川下流の漁撈用具に関する研究

【担 当】糠谷 隆

【研究内容】大利根分館に所蔵されている千葉県指定有形民俗文化財「利根川下流域の漁撈用具」をはじめとした漁撈用具について、それら各々の使用方法について調査する。

【年度実績】収蔵室の千葉県指定有形民俗文化財「利根川下流域の漁撈用具」を他の未指定の漁撈用具と分類整理し、外部からの利用に迅速に対応できる体制とした。袖ヶ浦市郷土博物館に漁撈用具を貸与し文化財の利用促進につとめた。

⑥ 上総大多喜藩の職制と侍たちの暮らし

【担 当】高橋 寛

【研究内容】わずかに伝来する大多喜の藩政資料から18～19世紀の藩の職制や藩士の暮らしを復元的に解明する。

【年度実績】「家中役替帳」の解説を行い、その分析内容について大多喜城分館博物館セミナー「くずし字・歴史学講座」において講義した。

⑦ 房総丘陵における人の生活と自然のかかわりに関する研究

【担 当】島立理子

【研究内容】房総丘陵に生活する人々が、地域の自然とどのようにかかわりながら生活してきたかを調査する。

【年度実績】房総丘陵の地形を活かした館外用水路、二五穴についての研究映像を作成した。

⑧ 利根川下流域及び銚子半島周辺における文人・文豪の遊歴と紀行詩文

【担 当】内田龍哉

【研究内容】江戸時代後期から明治・大正・昭和初期にかけて、江戸・東京の文人・文豪が利根川下流から銚子半島周辺を遊歴した。その紀行事蹟や作品を情報化し、併せて、常総地域における文化受容層の動向について分析する。

【年度実績】我孫子市企画課主催「千葉の鉄道物語―成田線を中心に―」（令和2年2月8日）において、北総地域における文人・文豪の遊歴事例を紹介した。また、平成30年度春の展示「千葉の鉄道物語」において県内幹線鉄道を利用した文人文豪の旅行事例を、作品を展示して紹介した。

⑨ 下総台地における近世以降の薪炭林育成に関する歴史地理学的研究

【担 当】白井 豊

【研究内容】下総台地において、近世以降に幕府直轄の馬牧とその周辺で展開した薪炭林育成について、空間的広がりパターン、経過を探索しその意義を明らかにする。

【年度実績】下総台地における幕府と佐倉藩による薪炭林育成に関する研究成果のサーチを継続した。特に現在の八街市域にあった小間子牧に関する研究成果に重点を置いた。その結果は、当館の「自然と人間のかかわり」展示室での解説をともなう講座に反映させた。

エ 博物館誌系（博物館とその社会的役割に関する研究）

① 中央博物館の収蔵資料の保存管理に関する研究

【担 当】御巫由紀・友田暁子・斉藤明子・吹春俊光

【研究内容】博物館の貴重な資料を劣化させない収蔵環境を維持するためには、総合的有害生物管理（IPM）を行う必要がある。温湿度などの管理、燻蒸釜による燻蒸、トラップによる生物生息調査などを継続的にを行い、異常を素早く見つけて対処し、さらに中央博物館に適切な総合的有害生物管理を行うための調査研究を行う。

【年度実績】IPMの一貫として4回の生物生息調査を全館的に実施した。過去にタバコシバンムシの発生があった第1収蔵庫では生物生息調査を通年実施した。

② 校庭野草の教材化に関する研究

【担 当】斎木健一・天野 誠

【研究内容】校庭野草のカード式図鑑「野草カード」とインターネット図鑑「野草雑草検索図鑑」を改良・活用し、生物の苦手な小中学校の先生でも簡単に野外観察ができるカリキュラムの開発を行う。

【年度実績】君津市立君津中学校、浦安市立入船中学校で、インターネット図鑑「野草雑草検索図鑑」を用いた授業を実施し、データを収集した。また8月1-2日の2回、「小・中学校自然体験活動研修」として千葉県総合教育センターの研修活動の講師を務め、約50名の小・中学校の教諭を指導した。研究結果の一部を日本生物教育学会で発表した。

③ 中央博物館の刊行物の活用に関する研究

【担 当】竹内洋子・柴山浩恒

【研究内容】広報普及用刊行物について、その活用の実態について調査を行い、分析することにより、実態に即した有効的な刊行物の作成を推進するとともに、県立博物館が果たすべき役割について研究する。

【年度実績】刊行物の内容について、当館利用の比較的多いグループとそうではないグループを対象に調査を行った。調査結果を精査し、広報物作成時の紙面構成等に反映した。

④ 教員経験のある博物館職員の役割

【担 当】平津知宏

【研究内容】教員経験のある博物館職員は、博物館事業の推進において、どのような役割を果たすことができるか。担当する具体的な活動や先行事例を通して追究する。

【年度実績】教員の社会体験研修にて、参加者とともに当館の展示を利用した単元構想を考えることができた。また、当館研究員、林 浩二に師事しながら教員を対象にしたSDGs研修を実施した。これらの取り組みを通して、参加した教員に学びの還元への動機づけを促し、博物館リテラシーの向上に貢献することができた。

⑤ 中央博物館と学校との博学連携による博物館学習の推進に関する研究

【担 当】平津知宏・柴山浩恒

【研究内容】先進的な博物館の学校教育対応と展示環境の調査を通して、博学連携による博物館学習及び学校教育に対応した博物館展示のあり方について研究する。中央博物館の学校利用の現状を分析し、実態に即した博物館学習と展示改善を推進する。

【年度実績】高岡市立博物館の豊富な写真資料提示や、氷見市立博物館での空間ごと昔の暮らしを再現した展示など他県の博物館視察で得た知見を、当館のミニ展示「古い道具と昔の暮らし」に活かし、体験的な活動の充実を図った。また、新学習指導要領に対応させ、地域の変化を地図から理解できるような展示をした。

(3) 普遍研究（本館・大利根分館・大多喜城分館）

ア 地球誌系（地形地質学的多様性に関する基礎研究）

① 東北日本弧新第三紀火山活動の特質

【担 当】高橋直樹

【研究内容】東北日本弧の新第三紀火山活動に関して、特に珪長質火山活動の要因を探求することを目的とし、それらの時空分布、並びに、苦鉄質火山活動との成因的關係を中心に調査を進める。

【年度実績】北関東地方の栃木県栃木市に存在する岩船山周辺の新第三紀火山噴出物の地質調査と岩石薄片作成を行った。従来知られている厚い凝灰角礫岩層の最下部付近に溶岩や河川性の段丘礫層が存在することを確認した。また、岩石としてはかんらん石玄武岩が卓越し、東北地方の新第三紀初期の火山活動に類似することが判明した。

② 日本産十脚甲殻類化石の古地理と古生態

【担 当】加藤久佳

【研究内容】日本産十脚甲殻類の化石記録に関して、古生物地理学的な検討と、化石の産状・共産する化石から得られる情報など古生態学的なアプローチからの検討を行う。

- 【年度実績】静岡県浜名湖東縁の第四系から産する十脚甲殻類化石について報告した。この中には、化石として初報告となるドロカニダマシおよび、世界でも2例目となるメナシピンノ属を含む。また、茨城県大子地域の新第三系産のチュウコシオリエビ化石について報告した。
- ③ 微小化石に基づく貝類化石の分類及び古生態の研究
 【担 当】伊左治鎮司
 【研究内容】石炭系一の谷層、白亜系手取層群および銚子層群から産出する微小貝類化石について、胎殻や稚貝の形態を記載し、多様性や幼生生態、古生物地理を議論する。
 【年度実績】銚子市の白亜紀の地層から産出する微小巻貝化石を検討し、その多くが本邦初記録となることが明らかになった。化石標本を中央博物館に登録し、論文を日本古生物学会誌に投稿した。
- ④ GPR（地中レーダー）を用いた河川州の研究
 【担 当】岡崎浩子
 【研究内容】GPR 地中レーダーを用いて河川堆積物の解析と房総半島に広く見られる河川成の地層の形成条件の検証をおこなう。これによって地球環境変動による中長期的な河川動態変化を明らかにする。
 【年度実績】房総丘陵の河川（小糸川）の河川堆積物（蛇行州）の地形調査を行い、台風による増水時の変化を報告した。
- ⑤ 東アジアを中心とした地域の貝類相の変遷
 【担 当】黒住耐二
 【研究内容】現生／考古遺跡／化石等の調査を行い、人間の貝類利用を含めて、包括的に変遷史を明らかにする。
 【年度実績】科学研究費の新学術領域研究で中国・浙江省の新石器時代遺跡の貝類を検討した。ヨルダン等のレバント地域の旧石器時代遺跡出土貝類に関する論文の共著者として発表した。その他にも、一般書籍の「鉱物・岩石・化石・貝大図鑑」の監修や、徳之島の後期更新世・沖縄島の古代併行期、茨城の縄文時代後期等の遺跡出土貝類の報告等を行った。招待講演として、沖縄の遺跡出土貝類や、茨城県の国指定史跡の微小貝類についても発表した。
- ⑥ 日本列島の最終氷期以降の植生変遷
 【担 当】西内李佳
 【研究内容】最終氷期（主に2〜3万年前）から現在にかけての日本列島の植生変遷を、花粉や葉、種実の化石から明らかにする。
 【年度実績】最終氷期末期以降の照葉樹林の分布拡大について、これまでの研究成果に基づいてしいむじな原稿を執筆した。房総半島南部の最終氷期末期以降の照葉樹林の拡大過程を明らかにするため、採取したボーリングコアの年代測定の結果から、調査地での約1万年間の堆積環境を明らかにした。この地層の花粉分析を進めている。
- ⑦ 地すべり地形の発達史的分類に関する研究
 【担 当】八木令子
 【研究内容】東北日本に分布する地すべり地形等の形態分類を行い、それぞれのタイプの発生の地形地質条件、地すべり地形の形成時期などについて整理し、近年各地で発生している土砂災害の基礎資料とする。
 【年度実績】2019年9月〜10月に房総半島を襲った台風及び集中豪雨で、千葉市郊外の台地崖端や房総丘陵の山地・丘陵地に、土砂災害が多数発生した。このうち千葉市緑区菅田地区の表層崩壊、房総丘陵の小糸川、養老川の水位上昇と溪岸崩壊、養老川上流梅ヶ瀬溪谷の土砂災害などについて、現地調査を行い、概要を把握した。それらの一部は、日本地理学会春季学術大会ポスター、博物館のホームページ（山FMの教室博日記など）などで紹介した。
- ⑧ 千葉県で観測される層気候の発生メカニズムに関する基礎研究
 【担 当】大木淳一
 【研究内容】千葉県で観測される層気候の発生状況を調査し、発生メカニズムを地形学及び気象学的側面から明らかにする。
 【年度実績】九十九里町に定点カメラを設置し24時間観測態勢を確立した。令和元年は98日、上位層気候を捉えることに成功し、日本有数の上位層気候観測地であることが判明してきた。
- ⑨ 化石種・現生種に見られるハクジラ類特有の左右非対称な内部形態の意義
 【担 当】丸山啓志
 【研究内容】ハクジラ類は脊椎動物の中でも珍しく左右非対称な内部形態（頭骨など）を有する。本研究では、幾何学的形態測定学的手法を用い、その非対称性を定量化し、その要因（機能形態学的・系統的など）を統計学的手法から明らかにする。
 【年度実績】昨年度得られたイッカク科（イッカク・ベルーガ）のデータを、これまで収集したマイルカ科・ネズミイルカ科のデータに加えた上で、幾何学的形態測定学的手法を用いた詳細な検討を試みた。
- ⑩ 人間活動が海洋生態系へ及ぼす影響を堆積物から復元する
 【担 当】千葉友樹
 【研究内容】外来種の非意図的導入や開発事業が海洋生態系にどのような影響を及ぼしているのか堆積物（泥・砂・礫・貝殻など）から復元を試みる。堆積物の採取方法や年代測定の実験系を確立する。本研究課題は地質学と生態学の融合分野となるため、多様なアプローチを行う。
 【年度実績】現在の堆積物を採取する道具（パイプロコアラ）を開発し、砂質干潟において表層から地下1mまでの堆積物が採取できるようになった。

イ 生命誌系

(ア)分類学的多様性に関する基礎的研究

- ① 環境 DNA を用いた生物多様性モニタリングの技術開発と実践
【担 当】宮 正樹
【研究内容】環境 DNA を用いた同時並列多種検出法の技術開発を行うと共に、その技術を用いて千葉県や他の地域における魚類や他の水生生物のモニタリングを行い、様々な時空間レベルに於ける種多様性や生態を把握する。
【年度実績】魚類環境 DNA メタバーコーディング解析によって得られた魚種の存在データに基づき、ある魚類群集に含まれる種数を累積曲線を用いて予測できるようになった。また、種判定の精度を上げるために魚類標本が得られた個体のミトコンドリア 12S 遺伝子断片配列を新たに決定したところ、日本産魚類の科の 95.0%、属の 78.8%、種の 70.8%を網羅することができた。
- ② 日本産エダヒゲムシ類の分類学的研究
【担 当】萩野康則
【研究内容】日本産エダヒゲムシ類は現在までに種名が確定しているのは約 30 種であるが、潜在的には 100 種以上が生息しているものと推定される。日本産本類を収集し調査研究し、多数の新種記載を含めて日本のファウナを明らかにする。
【年度実績】千葉県内を中心にエダヒゲムシ類約 200 個体をプレパラート化し、検鏡・同定した。また、全世界から記録のあるエダヒゲムシ類約 1000 種のデータベースおよびそれらが記載されている文献約 400 点のデータベースを補完した。
- ③ 十脚甲殻類の分類
【担 当】駒井智幸
【研究内容】全世界の十脚甲殻類を対象とした分類学的研究を行い、系統学的研究や生物多様性研究への基盤整備に貢献する。また、種同定のマーカーとなる遺伝子配列データの拡充を進め、分類・系統学的研究や環境 DNA によるモニタリングへの適用を図る。
【年度実績】十脚甲殻類の分類・系統に関する 11 編の英文原著論文（いずれも海外の学術誌）、1 編の和文原著論文を投稿した。さらに 12 編の英文原著論文、4 編の和文原著論文が公表され、化石しか知られていなかったオオスナモグリ（現生の確認や石垣島の干潟で採集されたカピラスナシヤコエビを始めとする 5 新種の発見、プランクトンサンプルから得られた幼生の DNA バーコーディング法による同定と記載などの成果を上げた。
- ④ 地衣類の多様性に関する研究
【担 当】原田 浩
【研究内容】主として日本および周辺地域を対象として、アナイボゴケ科を中心とする地衣類の分類・分布、化学成分等に関する研究をおこなう。(1) 日本衣類誌の編纂、(2) 海岸など特殊環境に生育する地衣類の多様性解明、(3) 東アジア産（主に中国雲南省）地衣類の分類学的研究、等。共同研究員、市民研究員、館外研究者と協力して実施する。
【年度実績】日本の海岸生地衣類として大型地衣とアナイボゴケ科の種多様性を明らかにし、ウェブ図鑑、化学成分データベース、DNA バーコーディングのためのデータベースを構築中である。高知県産のニセゴマゴケ属の一種、中国雲南省産の広義スミイボゴケ属の一種を新種記載し、イワノリ科の一種を日本新産として報告した。
- ⑤ アジア高山帯における植物分類学的研究
【担 当】天野 誠
【研究内容】アジアの高山帯には、特異な種分化を遂げた分類群が数多く存在する。その分化の様式は一様ではない。ユーラシア大陸の東のはずれに位置する日本の植物相を明らかにするためにも、ヒマラヤ山脈を中心とする地域の植物相の調査は欠かせない。本研究は、アジアの高山帯で多様に分化した分類群（特にゴマノハグサ科）を生物地理学的、細胞分類学的観点も含めて、研究するものである。
【年度実績】千葉大学の調査隊に参加した大沢雅彦博士が採集したネパールの標本 1438 点を同定して、仮登録した。
- ⑥ 日本産リトマスゴケ科地衣類の分類学的研究
【担 当】坂田歩美
【研究内容】日本産リトマスゴケ科について形態、化学成分、遺伝情報を検討し、分類を明らかにする。
【年度実績】栃木県産広義 *Opegrapha* を形態に基づき、アジア新産 *Alyxoria bicolor* として報告した。イソクチナワゴケを形態・分子系統・化学成分から再検討し、その成果を口頭発表した。
- ⑦ バラ属種間交雑種の研究
【担 当】御巫由紀
【研究内容】バラ属植物のうちノイバラ節野生種の種間交雑について、現地調査及び標本・文献調査により全容を明らかにする。
【年度実績】フジイバラの分布調査およびフジイバラとモリイバラの種間交雑種について標本・文献調査を行った。
- ⑧ カミキリムシ科甲虫の分類
【担 当】斉藤明子
【研究内容】アジア産を中心とするカミキリムシ類についての分類学的な研究を行う。
【年度実績】引き続きアジア産ルリカミキリ族の標本の収集を行い、特に *Astathes* 属について同定を進め、タイプ標本との比較が必要な種についてはタイプ標本の所在を調べた。

- ⑨ 特殊環境に生える大型菌類
【担 当】吹春俊光
【研究内容】アジアとその周辺地域の、特殊環境に生える菌類（糞生菌類など）に関する多様性を調査し、日本列島の菌類相の成り立ちと由来をさぐる。
【年度実績】1) ベトナム社会主義共和国の野生アジアゾウ糞から分離したヒトヨタケ類糞生菌3種について共同研究者とともに論文をすすめた。2) ラオス人民民主共和国で、一般のきのこ類とともに採集した約10点の動物糞に生えるハラタケ目菌類について調査した（2019年5月、科研費）。
- ⑩ アジア太平洋地域におけるコケ植物の分類学的研究
【担 当】古木達郎
【研究内容】千葉県と関係が深いアジア・太平洋地域に生育するコケ植物の多様性を探り、系統分類学的な研究を推進する。
【年度実績】ホシオンタケヤスデゴケの眼点細胞について形態学的に研究し、学術雑誌に投稿し受理され、近日中に出版される。
- ⑪ 鯨類の寛骨および後肢痕跡に関する形態学的研究
【担 当】宮川尚子
【研究内容】鯨類の退化した寛骨と後肢骨格に関する情報は非常に少ない。そこで、本研究では鯨類の寛骨および後肢痕跡の形態学的な研究を行い、種ごとの特徴を明らかにすると共に、鯨類の後肢退化過程の解明に寄与する。
【年度実績】座礁鯨類6個体の寛骨を回収した。
- ⑫ ナガカメムシ上科の分類学的研究
【担 当】伴 光哲
【研究内容】数多くの分類学的な問題が残されている東アジア～東南アジアのナガカメムシ上科について分類学的研究を行い、生物多様性保全の基盤整備および応用利用に向けた有用種の探索に貢献する。
【年度実績】3編の英文原著論文、3編の和文短報、1編の研究レビューを執筆、投稿した。うちラオスからウスイロナガカメムシ属の1種を新種記載し、東洋区から知られる全7種の検索表を付記した1編の英文原著論文および1編の和文短報と研究レビューが公表された。併せて、1件の学会発表を行なった。
- (イ) 生態学的多様性の維持機構に関する基礎的研究
- ① 干潟に生息するカニ類の生態学的研究
【担 当】高山順子
【研究内容】干潟に生息するカニ類について、個体群特性や社会行動を明らかにし、その重要性や進化に関する研究を行う。
【年度実績】小櫃川河口干潟にて、カニ類を中心とした無脊椎動物相の調査を実施した。
- ② シダ植物の生育環境の多様性に関する研究
【担 当】水野大樹
【研究内容】シダ植物が生育する環境を、微地形や周囲に生育する植物との相互作用の観点から調査し、定着メカニズムの解明を目指す。
【年度実績】木更津市内のシダ植物相について、森林、谷津田、市街地など、環境の違いごとに生育する種を記録した。
- ③ 遷移初期における風の影響
【担 当】由良 浩
【研究内容】火山荒原や大規模造成地のような母岩が露出しているような大規模な土地から始まる1次遷移は、すぐに草地になる2次遷移と比較して風の影響を受けやすいことが考えられる。1次遷移の初期において、風が遷移の進行等にどのような影響を及ぼすのかを明らかにする。
【年度実績】富士山の太郎坊付近にて、年間の土壌の堆積量、サンドブラस्टィングの強さ等を測定して、これまでの結果を論文にまとめている。
- ④ 照葉樹林の生態学的研究
【担 当】尾崎煙雄
【研究内容】照葉樹林を構成する植物について生態学的、生物地理学的視点から研究を行い、その成り立ちを解明する。
【年度実績】菌従属栄養植物および昆虫寄生菌に注目して房総丘陵において調査を行った。菌従属栄養植物のヒナノシヤクジョウやツチアケビについて調査を行い、また、昆虫寄生菌では、タイワンアリタケ等の希産種を発見し、生態調査を行った。
- ⑤ 沿岸域における人間活動が生態系に及ぼす影響
【担 当】平田和彦
【研究内容】漁業をはじめとする沿岸域の人間活動が生態系に及ぼす影響について、最高次捕食者である海鳥の採餌生態を目視やバイオロギングにより観察することで、食物連鎖の観点から検討する。
【年度実績】新潟大学、長岡技術科学大学、電力中央研究所などの外部研究者との共同研究により、伊豆諸島利島で繁殖するオオミズナギドリ親鳥24羽にGPSデータロガーを装着し、このうち20羽から行動圏のデータを得られた。その結果、多くの個体が東京湾口部や房総半島東部の千葉県沿岸域も採餌域としていることを明らかにした。

- ⑥ 水辺植生の再生による水環境保全技術の開発
 【担 当】林 紀男
 【研究内容】埋土種子等の散布体を用いて土着株による水辺植生の再生に向けた取り組みに関し、散布体からの株入手方法、増殖株の現場植え戻し工法、移植株の食害防止策など、植生再生に向けた基礎的知見を集積する。
 【年度実績】印旛沼にて実施されている灌漑体系更新工事に伴い露出した旧沼底土壌を用いて、土着沈水植物の散布体である埋土種子の分布、発芽率などの知見を追加集積できた。また、移植した水生植物の食害に関して、水生昆虫の影響を検証することができた。
- ⑦ シギ・チドリ類の越冬生態、特に個体数変動に関する研究
 【担 当】桑原和之
 【研究内容】チドリ目の越冬期の生態に関して、チドリ科、シギ科に属する種を中心に生態的な基礎研究を行なう。シギ・チドリ類の個体数の変動は、気象状況や捕食者に大きく影響をうけるので、これらの記録も現地調査で収集し、解析する。
 【年度実績】チドリ目の越冬期の生態、特に個体数に関して、東京湾奥部で現地調査を行った。多くのチドリ科、シギ科の個体数は、激減していたことが判明した。越冬している種では、ミュビシギの個体数が安定していることがわかった。

ウ 人類誌系（景観史という新領域の創出）

- ① 民俗文化の伝播と伝承について
 【担 当】小林裕美
 【研究内容】講の行事、祭礼など民俗行事の変遷や地域による差異に着目し、民俗文化の伝播や伝承の在り方について考察を進める。
 【年度実績】県内の浜降りを伴う祭礼について、文献等から約 150 件に及ぶ事例を抽出し分類を行った。また白間津のオオマチや鶴原の大名行列など 4 件の現地調査を行った。
- ② 縄文時代の集落遺跡について
 【担 当】高梨友子
 【研究内容】集落の構造について埋葬のあり方に着目して検討を加え、環状貝塚や環状盛土遺構などの意味等について考察する。
 【年度実績】環状貝塚や環状集落における埋葬事例の収集を行った。米国の環状貝塚についての文献も紐解き、遺跡の構造について考察した。
- ③ 人間と動物の関わりの歴史について
 【担 当】田邊由美子
 【研究内容】遺跡から出土する動物遺存体等を用いて、当時の人々と動物との関わりについて研究する。
 【年度実績】県内の遺跡出土動物遺存体の出土状況等を集成し、令和 2 年度企画展への準備を進めた。
- ④ 近現代における裁縫教育についての研究
 【担 当】島立理子
 【研究内容】近現代において、衣類を調整する技術がどのような場で、どのように伝承あるいは教授されてきたかを明らかにし、近代以降の裁縫教育の持つ意味を明らかにする。
 【年度実績】近代に入り学校の教科となる過程について比較研究するために、裁縫同様に明治時代になり教科の 1 つとなった「体操」についての情報収集を行った。
- ⑤ 関東平野における明治 10 年代の土地利用に関する研究
 【担 当】白井 豊
 【研究内容】迅速測図を基礎的資料として、関東平野全域の土地利用を約 2km メッシュのオーダーで把握する。明治 10 年代の土地利用の意義を知る目的から近世の都市・信仰の中心地や交通の状況なども可能な限り把握する。その際には近世の道標を初めとする石造文化財や古文書を資料とする場合もある。
 【年度実績】迅速測図による土地利用把握は、埼玉県北西部について地図の着色作業を継続した。迅速測図の視図（風景スケッチ）から景観を探る試みについては千葉県印旛郡域で継続するとともに、千葉郡域の一部を加えて、現在地の特定と視図内容の検討を進めた。特に視図にある石造文化財に関する文献調査を行った。

エ 博物館誌系（博物館の歴史および機能の充実・発展に関する基礎的研究）

- ① 明治期から戦前にかけて収集された標本の保管状況と保存環境
 【担 当】下稲葉さやか
 【研究内容】日本では、明治期に近代的動物学が欧米より取り入れられて以降、多くの標本が制作・蓄積されてきた。しかし、戦前に収集された重要な標本が現在では行方不明になっている場合も見受けられる。これらの標本の現在の保管状況を調査し、標本の収集・移管・損失の経緯を明らかにする。あわせて、その保管方法も調査する。
 【年度実績】ボストン市のハーバード大学比較動物学博物館において、戦前の日本産標本を調査し、日本人研究者達との交換、アメリカ人による購入等の経緯の情報が得られた。これらの情報をまとめ発表する準備を行った。また、哺乳類標本の保存のため、標本に含まれる化学物質を検出する手法の検討を行った。
- ② 博物館資料のデジタル保存と活用方法の構築
 【担 当】加藤修司
 【研究内容】博物館資料の内、特に経年劣化が進む文書、絵図、考古資料等について、どのようなデジタル技術を導入して保存・活用を図るか検討する。

【年度実績】当館が所蔵する「後三年合戦絵詞」の写本（江戸時代全3巻）のうち第3巻について、各場面ごとにデジタルカメラによる撮影を行い、フォトショップでゆがみ補正、色彩調整を実施した。その後公開用にスライドショー編集し、解説文及びBGMを挿入して完成させ、一部来館者へ公開した。

- ③ 学校に収蔵されている自然誌標本の調査、保存と活用
【担 当】 齋木健一・黒住耐二・下稲葉さやか・奥野淳児・平田和彦
【研究内容】 千葉県内の学校に保存されている古い自然誌標本や調査記録を調査し、千葉県のかつての自然環境についての記録を保存するとともに展示等により広く一般市民に還元する。
【年度実績】 千葉県立安房高等学校、長狭高校、長生高校、千葉女子高校、千葉県総合教育センターを調査し、多くの標本、調査資料を確認した。調査結果の一部は論文として雑誌「博物館研究」で発表した。
- ④ 持続可能な社会のための教育と博物館
【担 当】 林 浩二
【研究内容】 国際的にまた国内でも関心を集めている「持続可能な社会のための教育」に、博物館として何ができるか、具体的な活動から探る。
【年度実績】 持続可能な開発のための教育（ESD）と密接な関係をもつ「国連持続可能な開発目標（SDGs）」について、館種別の団体／連合体における対応を調べている。世界の博物館職業者 4500 人あまりが参加した国際博物館会議（ICOM）京都大会に参加し、世界の博物館で社会の持続可能性に注目が集まっていることを確認できた。国内でも動物園水族館教育研究会・日本植物園協会教育普及ワークショップに参加して意見交換してきた。
- ⑤ 展示や展示物のイメージに関する基礎的研究
【担 当】 丸山啓志
【研究内容】 来館者が展示や展示物に対して抱くイメージを知ることが、企画展や常設展更新を検討する上で有用である。また、幅広い層の来館者の満足度を上げる工夫を考える場合の指針となる。本研究では、①展示の第一印象とイメージの変遷に関する研究、②いろんな来館者にやさしい展示に関する研究、③“クジラ・イルカ”を例とした展示物に対する研究の3つの課題を基に多角的に取り組む。
【年度実績】 ①展示の第一印象とイメージの変遷に関する研究について、同じデータを解析した結果、2テーマに分けて論文を執筆することに変更した。②いろんな来館者にやさしい展示に関する研究について、インクルーシブ・デザインを対象に他館職員と交流を図った。③“クジラ・イルカ”を例とした展示物に対する研究について、アンケート調査のデータ解析や文化的側面の変遷を検討した。

2 研究課題（分館海の博物館）

(1) 地域研究 房総半島の海洋生物相とその特徴

- ① 房総半島沿岸の魚類相
【担 当】 川瀬裕司
【研究内容】 房総半島は北部と南部、太平洋岸と東京湾岸で海洋環境が大きく異なり、千葉県全体として多様な魚類相が形成されている。この魚類相の特徴を、県内および県外各地からの標本・資料収集により明らかにする。
【年度実績】 地元漁業者や一般の方から提供された魚類の標本登録をはじめ、県内・県外で採集した魚類の標本登録を行った。
- ② 房総半島の海産無脊椎動物相
【担 当】 奥野淳児
【研究内容】 房総半島に生息する海産無脊椎動物相を掌握するため、資料の収集、同定、分類学的研究等を行う。
【年度実績】 3カ年計画の1年目となる黒潮影響域の生物相調査であるが、本年度はこれまでの標本・データ整理にあて、チームでの県内収集活動は実地しなかった。県外での調査は和歌山県白浜町で実施し、主に刺胞動物、環形動物約40点の資料を収集した。そのほか毎年実施する調査として、博物館前の磯において逐次資料収集を実施した。
- ③ 房総半島沿岸の海藻相
【担 当】 菊地則雄
【研究内容】 房総半島沿岸の海藻相とその特徴を明らかにする。
【30年度実績】 勝浦市を中心に適宜採集を行い、115点の資料を登録した。また、県内海藻相との比較のため、3月に和歌山県白浜町での海藻採集を行なった。

(2) 専門研究

- ① 沿岸性魚類の繁殖生態
【担 当】 川瀬裕司
【研究内容】 沿岸性海産魚類の繁殖生態（なわばり行動、産卵行動、卵保護行動など）について、フィールド観察を主体にして明らかにする。
【年度実績】 鹿児島県奄美大島で潜水観察を行い、アマミホシゾラフグの産卵床形成過程や装飾物の選択性について明らかにした。また、沖縄県本島東岸でトンガリハゼ属の1種-3の繁殖行動に関する予備調査を行った。
- ② 日本産イシサンゴ類の分類・生物地理に関する研究
【担 当】 立川浩之
【研究内容】 日本産のイシサンゴ類はこれまでにおよそ500種が知られるが、無藻性種や温帯域の有藻性種を中心に従来の同定を再検討すべき種が多数存在する。本研究では、これらの種の再検討を中心として、日本産イシサンゴ類の分類学的・生物地理学的研究を行う。

【年度実績】大分県佐伯市周辺海域においてイシサンゴ類の分布調査を行い、14種の有藻性イシサンゴ類を採集し、標本を登録した。クサビライシ科およびハナサンゴ科イシサンゴ類の分類学的検討を行い、成果の一部を論文として公表した。

③ 日本産共生性コエビ類の分類学的研究

【担 当】奥野淳兒

【研究内容】テナガエビ科を中心として、様々な海産無脊椎動物と共生するコエビ類の分類学的研究を行う。

【年度実績】日本で *Cuapetes platycheles* (標準和名オシヤレカクレエビ) として知られているテナガカクレエビ属の1種は、ケンブリッジ大学動物学博物館でタイプ標本を再調査した結果、*C. tenuipes* を適用すべきことが明らかになった。この結果は海の生きもの観察ノート『千葉県でみられるカクレエビたち』に反映した。

④ 原始紅藻亜綱植物の分類学的、生態学的研究

【担 当】菊地則雄

【研究内容】日本産原始紅藻亜綱植物の分類学的再検討を行うとともに、生活史について明らかにする。

【年度実績】東京湾多摩川河口干潟において採集したベニミドロ目の一種と考えられる藻について、形態学的観察を行ない、少なくとも日本新産種であることが確認された。また、外房産アマノリ属の未記載種について、培養株の確立とDNA解析を行なった。

⑤ イソギンチャク類の分類・生態学的研究

【担 当】柳 研介

【研究内容】イソギンチャク類について、その「形」を明らかにしていくとともに、DNA解析の手法を用いた検証を行い、日本産のイソギンチャク類の分類の再検討を行う。タイプ標本の検討のため、海外での調査を行う。

【年度実績】水族館で飼育されていた未記載種のカワリギンチャク類について、近縁種の再記載を伴い新種として記載報告した。クマノミ類の宿主イソギンチャク類の分類の再検討においては、解析用サンプルの採集・及びDNA解析を進めており、結果の一部について学会で発表した。

⑥ 磯の生態学的研究

【担 当】村田明久

【研究内容】磯の生物について長期的なモニタリングをするとともに、生態学的研究を行う。

【年度実績】県内でモニタリング調査を行った。モニタリングサイト1000事業の調査では、鴨川市小湊において3度目となる5年毎調査を行い、磯の生物相の長期変動の解析をおこない、成果の一部はウェブ上で公開した。

⑦ 房総半島における自然災害史の研究

【担 当】本吉正宏

【研究内容】自然災害のうち地震津波と火山噴火に焦点を当て、県内を取りあげた古文書等史料を調査し、地震津波の規模ならびに噴火の様子や被害状況などを明らかにする。

【年度実績】複数回の現地調査を行い、新たな史料も見出すことができた。これまでの調査成果は、いすみ市で江戸時代元禄地震津波について現地見学会を、また勝浦市では新発見の大正期の高潮被害をセミナー等で紹介した。

⑧ 新学習指導要領に準拠した学習キット、出前授業キットの研究

【担 当】吉田真照

【研究内容】2020年度より小学校から順に全面实施される新学習指導要領を検証し、学校側がより使いやすい学習キット、出前授業キットの在り方を研究する。

【年度実績】夷隅郡市内の全小中学校を対象にアンケート調査を行い、博物館利用状況および利用後の感想を調査した。その中で出前授業・ゲストティーチャーの希望の有無や支援してほしい学習内容を確認することができた。調査成果を海博セミナーで紹介した。

3 外部資金等による研究

(1) 文部科学省科学研究費補助金による研究

ア 研究代表者

① フグが「ミステリーサークル」を建設するロジックを解明する—3Dシミュレーション

【担 当】川瀬裕司

【研究種目／審査区分／開始年度／期間】新学術領域研究／公募班／平成30年度／2年間

② 民俗展示の多言語化のための基礎的研究—東アジアの水産資源を素材として

【担 当】島立理子

【研究分担者】菊地則雄・駒井智幸・黒住耐二、後藤 亮 (教育振興部文化財課)

【研究種目／審査区分／開始年度／期間】基盤研究 (B) / 一般 / 平成28年度 / 4年間

③ 高頻度環境DNA観測に基づく魚類群集構造の変動様式と形成・維持機構の解明

【担 当】宮 正樹

【研究種目／審査区分／開始年度／期間】基盤研究 (B) / 一般 / 令和元年度 / 4年間

④ デジタル教科書用デバイスを活用した野外観察教材の開発

【担 当】斎木健一

【研究種目／審査区分／開始年度／期間】基盤研究 (C) / 一般 / 平成28年度 / 3年間 (1年延長)

- ⑤ 五百沢式鳥瞰図と各種主題図との融合による地理景観教材の開発と博物館における活用
【担 当】八木令子
【研究種目／審査区分／開始年度／期間】基盤研究 (C) / 一般 / 平成 29 年度 / 3 年間
- ⑥ 総合博物館の特性を活かした古写真データベースの作成とその活用
【担 当】小田島高之
【研究分担者】島立理子
【研究種目／審査区分／開始年度／期間】基盤研究 (C) / 一般 / 平成 29 年度 / 4 年間
- ⑦ クマノミ類の宿主インギンチャク類の分類学的混乱の解決に向けて
【担 当】柳 研介
【研究種目／審査区分／開始年度／期間】基盤研究 (C) / 一般 / 平成 29 年度 / 4 年間
- ⑧ 学校に収蔵された標本類を通じた博学連携
【担 当】齋木健一
【研究分担者】黒住耐二・下稲葉さやか
【研究種目／審査区分／開始年度／期間】基盤研究 (C) / 一般 / 令和元年度 / 4 年間
- ⑨ 博物館資料に基づく東京湾産十脚甲殻類相の推移と環境変遷
【担 当】奥野淳兄
【研究種目／審査区分／開始年度／期間】基盤研究 (C) / 一般 / 令和元年度 / 3 年間
- ⑩ ハゼが海底につくる「ミステリーサークル」の適応的意義と形成ロジックの解明
【担 当】川瀬裕司
【研究種目／審査区分／開始年度／期間】基盤研究 (C) / 一般 / 令和元年度 / 4 年間
- ⑪ 日本近代動物学初期に収集された哺乳類学標本の内容と行方
【担 当】下稲葉さやか
【研究種目／審査区分／開始年度／期間】若手 (B) / 一般 / 平成 28 年度 / 3 年間 (1 年延長)
- ⑫ 明治期から戦後期にかけての哺乳類標本の製法と保存環境への影響に関する研究
【担 当】下稲葉さやか
【研究種目／審査区分／開始年度／期間】若手研究 / 一般 / 令和元年度 / 3 年間
- ⑬ 博物館における哺乳類の 3D 資料の収集・保存の意義と活用：クジラを例に
【担 当】宮川尚子
【研究種目／審査区分／開始年度／期間】若手研究 / 一般 / 令和元年度 / 4 年間
- ⑭ 房総半島南部における最終氷期末期以降の照葉樹林の分布拡大に黒潮が与えた影響
【担 当】西内李佳
【研究種目／審査区分／開始年度／期間】研究活動スタート支援 / 一般 / 平成 30 年度 / 3 年間 (1 年延長)
- イ 研究分担者** (当館職員が研究代表者である研究課題は、ア 担当にまとめた)
- ① 古環境の変遷と動・植物利用の諸段階
【研究分担者】黒住耐二
【研究代表者】金原正明 (奈良教育大学)
【研究種目／審査区分／開始年度／期間】新学術領域研究 (研究領域提案型) / 計画研究 / 平成 27 年度 / 5 年間
- ② 日本列島における製塩技術史の解明
【研究分担者】黒住耐二
【研究代表者】阿部芳郎 (明治大学)
【研究種目／審査区分／開始年度／期間】基盤研究 (A) / 一般 / 令和元年度 / 4 年間
- ③ 変動帯の文化地質学
【研究分担者】高橋直樹
【研究代表者】鈴木寿志 (大谷大学)
【研究種目／審査区分／開始年度／期間】基盤研究 (B) / 一般 / 平成 29 年度 / 5 年間
- ④ 朝鮮出漁の歴史とその文化的影響の研究—イワシをめぐる韓国の民俗変化
【研究分担者】島立理子
【研究代表者】松田睦彦 (国立歴史民俗博物館)
【研究種目／審査区分／開始年度／期間】基盤研究 (B) 一般 / 平成 29 年度 / 4 年間
- ⑤ 関東平野の高分解能 O S L 年代層序による地殻変動レジームシフトの解明
【研究分担者】岡崎浩子
【研究代表者】田村 亨 (産業技術総合研究所)
【研究種目／審査区分／開始年度／期間】基盤研究 (B) / 一般 / 平成 30 年度 / 4 年間

- ⑥ 小規模島嶼における文化適応と潜在性の考古学的研究
【研究分担者】黒住耐二
【研究代表者】新里貴之（鹿児島大学）
【研究種目／審査区分／開始年度／期間】基盤研究（B）／一般／平成30年度／4年間
- ⑦ 貝塚時代土器文化の起源と動植物遺体からみた食性・環境の基礎的研究
【研究分担者】黒住耐二
【研究代表者】高宮広土（鹿児島大学）
【研究種目／審査区分／開始年度／期間】基盤研究（C）／一般／平成30年度／3年間
- ⑧ DNA塩基配列情報に基づく文化財害虫の新規データベース構築
【研究分担者】斉藤明子
【研究代表者】佐藤嘉則（国立文化財機構東京文化財研究所）
【研究種目／審査区分／開始年度／期間】基盤研究（C）／一般／平成30年度／3年間
- ⑨ 浜堤の考古学 ―瀬戸内海島嶼部における海岸利用史の研究―
【研究分担者】黒住耐二
【研究代表者】槇林啓介（愛媛大学）
【研究種目／審査区分／開始年度／期間】基盤研究（C）／一般／令和元年度／3年間

(2) その他の助成金による研究

ア 研究代表者

- ① 「うんち」でつながる博物館と動物園の形ある連携 ―糞ハンズ・オン標本の研究と普及―
【担 当】丸山啓志
【助 成 名】一般財団法人 全国科学博物館振興財団・全国博物館活動事業助成
【期 間】令和元年

イ 研究分担者

- ① 海洋生物遺伝子情報の自動取得に向けた基盤技術の開発と実用化
【研究分担者】宮 正樹
【研究代表者】浜崎恒二（東京大学大気海洋研究所）
【助 成 名】文科省・東京大学大気海洋研再委託費
【期 間】令和元年～令和4年

(3) 他機関との共同研究

ア 研究代表者

- ① フグが「ミステリーサークル」を建設するロジックを解明する
【研究分担者】川瀬裕司
【機 関 名】大阪大学、広島大学
【期 間】令和元年

イ 研究分担者

- ① 海浜部在地墓制にみるヤマト政権と在地勢力の相互関係の学際的研究
【研究分担者】黒住耐二
【機 関 名】岡山大学
【期 間】令和元年
- ② 古代の百科全書『延喜式』の多分野協働研究
【研究分担者】天野 誠
【機 関 名】国立歴史民俗博物館
【期 間】令和元年
- ③ 歴史・民俗研究の資源としての映像の制作・保存・共有と歴博型プラットフォームの構築
【研究分担者】島立理子
【機 関 名】国立歴史民俗博物館
【期 間】令和元年
- ④ 洋上風力発電所の建設から主要な海鳥繁殖地を守るセンシティビティマップの開発
【研究分担者】平田和彦
【機 関 名】新潟大学
【期 間】平成30年～令和2年
- ⑤ 東京都心におけるウミネコ屋上繁殖個体群の移動追跡
【研究分担者】平田和彦
【機 関 名】都心ウミネコ研究会
【期 間】令和元年

4 研究成果の公表・周知

(1) 自然誌シンポジウム

学問の発展に寄与すると共に、県民への還元を図るため、専門的なテーマを掲げて学術シンポジウムを開催する予定であったが、新型コロナウイルス感染対策のため中止となった。

(2) 中央博セミナー（会場：本館講堂）

- ① 10月10日(木)
伴 光哲 「ナガカメムシ入門 ～採り方・調べ方～」
千葉友樹 「急速な砂の堆積によって生き埋めになった二枚貝の化石」
- ② 11月6日(水)
高梨友子 「縄文時代の貝塚と埋葬」
水野大樹 「天然記念物の保護において県立博物館の学芸員が果たせること」
- ③ 12月11日(水)
小田島高之 「古写真を用いた県内の景観変遷の解析」
天野 誠 「博物館と私」
- ④ 1月16日(木)
駒井智幸 「2019年の研究成果」
高橋 覚 「大多喜藩松平家中の身分と職制-末期養子について」
- ⑤ 2月13日(木)
高橋直樹 「房総の地学をたずねて30余年」
立川浩之 「イシサンゴはどんな生きものか？」
宮 正樹 「環境DNAで探る千葉県沿岸の魚：101地点から得られたビッグデータの解析」

(3) うみはくセミナー（会場：分館海の博物館 2F講座実験室）

- ① 10月25日(金)
柳 研介 「ヒメイソギンチャク の原記載とタイプ産地」
- ② 11月15日(金)
本吉正宏 「南房総市富山地区における元祿地震津波の浸水域復元」
- ③ 11月29日(金)
菊地則雄 「外房産アマノリ属の一未記載種について」
- ④ 12月13日(金)
川瀬裕司 「水中構造物と魚類標本の3Dデータ作成と3Dプリンタによるモデルの出力について」
- ⑤ 12月20日(金)
泉 貴人 「テンブライソギンチャクの新事実」
- ⑥ 1月17日(金)
村田明久 「モニタリングサイト1000 3回目の5年毎調査」
- ⑦ 1月24日(金)
吉田隆太 (お茶の水女子大学湾岸生物教育研究センター) 「館山湾における寄生性蔓脚類相」
- ⑧ 1月31日(金)
奥野淳兒 「本牧あたりの昔のカニの話—欧州博物館コレクションから見える明治横浜の十脚甲殻類相—」
- ⑨ 2月7日(金)
立川浩之 「イシサンゴはどんな生きものか？」
- ⑩ 2月14日(金)
吉田真照 「これからの学校支援活動のあり方について」

(4) 自然誌フェスタ 千葉

市民団体・中央博サークルによる活動の紹介。令和元年度は10団体が参加した。

ア 開催日 11月3日(日・祝)

イ 参加団体

市宿おばあちゃんの畑、自然保護課千葉県生物多様性センター、千葉菌類談話会、千葉県昆虫談話会、千葉県生物学会、千葉県地学教育研究会、千葉港ポートパークかもめのクリーン隊、中央博サークル ヒスイの会、中央博サークル 歴史サークル、房総貝類談話会

(5) 研究報告の発行

ア 発行 千葉県立中央博物館研究報告 15巻2号 2020年3月31日発行

イ 目次

- ① 岡崎浩子・大木淳一・中里裕臣：小糸川上流の蛇行州の増水による形態変化. pp. 1-9
- ② 矢竹一穂・秋田 毅・古川 淳：千葉県におけるニホンリス (*Sciurus lis*) の生息状況 2001~2019 年の変遷. pp. 11-17
- ③ 宮川尚子：座礁した大型鯨類における寛骨および後肢痕跡の有用性の検討. pp. 19-22
- ④ 小倉豊史・吹春俊光：粗面の担子胞子をもつ千葉県産ヒトヨタケ類 3 種の特徴と区別点. pp. 23-27
- ⑤ 坂田歩美・原田 浩：千葉県産の地衣類 (10). 千葉県新産の *Chiodecton leptosporum*. pp. 29-32
- ⑥ 小林裕美・木原律子：屋根裏のお札に見る信仰—佐倉市坂戸 林重孝家の事例による— pp. 33-59

5 研究員の執筆・研究発表

(1) 執筆

※中央博物館メールマガジン及び海の博物館メールマガジン『海からのたより』連載への執筆は、「V情報の発信 2 (2) イ. メールマガコラム」を参照のこと。

【教育普及課】

桑原和之

学術報告書

・平田豊治・桑原和之. 2018. 野田山ラインセンサス結果. 石川野鳥年鑑. 2014: 83-84.

普及書

・桑原和之・糠谷 隆・齊藤敏一・箕輪義隆・隈部 修. 2020. いきもの調査隊報告 8. たかつば通信. 12: 1.

丸山啓志

学術報告書

・丸山啓志. 2019. なぜマイルカ上科は、中新世から現在にかけ左右非対称な頭骨になったのか. 2 pp. 公益財団法人 藤原ナチュラリスト振興財団. 目黒区.

普及書

・丸山啓志. 2019. いかに専門を伝えていくか〜海の哺乳類での展示・教育普及活動奮闘記〜. 勇魚. 70: 23.

・丸山啓志. 2020. 房総丘陵の動植物 (16) : 市宿層のザトウクジラ類化石. 房総の山のフィールド・ミュージアム ニューレター しいむじな. (68): 3.

【企画調整課】

高山順子

普及書

・島立理子・高山順子・西内李佳・八木令子 (英訳: レイメント公子). 2020. チバミュージアムフェスタ 2020~千葉県立美術館・博物館展覧会〜「オリンピック・パラリンピック」と千葉のスポーツ史. 31 pp. 千葉県立中央博物館. 千葉市.

伴 光哲

学術論文・学術書

・Ban T. 2020. The discovery of the genus *Bryanallocoris* from Laos, with description of a new species (Heteroptera: Rhyparochromidae). *Acta Entomologica Musei Nationalis Pragae*. 60(1): 169-172.

・伴 光哲. 2019. ナガカメムシ研究を巡る近年の話題—分類および生態の話を中心に. 生物の科学 遺伝. 4: 361-367.

・伴 光哲・宮内博至. 2019. 外来種ツマベニヒメナガカメムシの追加記録. 房総の昆虫. 65: 44.

【自然誌・歴史研究部】

萩野康則

学術報告書

・萩野康則. 2020. 千葉市中央区の市街地で採集されたスズミグモ. *Kishidaia*. 116: 36-38.

普及書

・萩野康則. 2019. 万年クモ初心者. *Kishidaia*. 115: 10-14.

・萩野康則. 2019. 土壌動物が出てくる子どもの本情報 (11). ツチハンミョウの絵本 1 点とダニの絵本 1 点の紹介. だろのむし通信. 72: 15-18.

・萩野康則. 2020. 気鋭の若手 2 名による土壌動物生態写真が満載の本「土の中の美しい生き物たち—超拡大写真でみる不思議な生態—」の紹介. だろのむし通信. 73: 17-19.

・倉西良一・駒井智幸・萩野康則 (分担執筆). 2020. 節足動物. In: 千葉県の外来生物リスト 2020 年改訂版. p. 9. 千葉県環境生活部自然保護課. 千葉市.

【地学研究科】

高橋直樹

普及書

・高橋直樹. 2019. 千葉県の「県の石」について. In: 高木秀雄・蜷川雅晴 (編). 「Geo ワールド 房総半島 楽しい地学の旅」. pp. 100-106. mihorin 企画. 千葉市.

加藤久佳

学術論文・学術書

- ・ Kato H. and K. Kitamura. 2020. Pleistocene decapod crustaceans from the Sahama Mud Member, Hamamatsu Formation, Shizuoka Prefecture, central Japan. *Bulletin of the Mizunami Fossil Museum*. (46): 90–102.
- ・ Karasawa H. and H. Kato. 2019. The identify of *Cancer (Arges) parallelus* De Haan, 1833 (Decapoda: Brachyura: Pilumnidae), a fossil crab described from Japan during the 19th century. *Journal of Crustacean Biology*. 39(5): 1–6.
- ・ 安藤寿男・加藤久佳・齋藤和希. 2019. 茨城県大子町の中新統苗代田層(久慈川層群)から産出した十脚甲殻類チュウコシオリエビ属化石. 茨城県自然博物館研究報告. 22: 1–15.

伊左治鎮司

学術論文・学術書

- ・ Isaji S. and M. Okura. 2020. Microgastropods from the late Carboniferous limestone in Fukuji, Gifu Prefecture, central Japan. *Paleontological Research*. doi:10.2517/2019PR010.
 - ・ Kase T., S. Isaji, M.Y. Aguilar and S. Kiel. 2019. A large new *Wareniconcha* (Bivalvia: Vesicomidae) from a Pliocene methane seep deposit in Leyte, Philippines. *The Nautilus*. 133(1): 26–30.
 - ・ Okazaki H., S. Isaji and T. Kurozumi. 2020. Sedimentary facies related to supercritical—flow bedforms in foreset slopes of a Gilbert—type delta (middle Pleistocene, central Japan). *Sedimentary Geology*. 399. <https://doi.org/10.1016/j.sedgeo.2020.105613>.
- 普及書
- ・ 伊左治鎮司. 2020. 千葉県立中央博物館地学資料集 房総半島三浦層群千畑層の板鰐類化石. 20 pp. 千葉県立中央博物館. 千葉市.

岡崎浩子

学術論文・学術書

- ・ Okazaki H., S. Isaji and T. Kurozumi. 2020. Sedimentary facies related to supercritical—flow bedforms in foreset slopes of a Gilbert—type delta (middle Pleistocene, central Japan). *Sedimentary Geology*. 399. <https://doi.org/10.1016/j.sedgeo.2020.105613>.
- ・ 岡崎浩子・大木淳一・中里裕臣. 2020. 小糸川上流の蛇行州の増水による形態変化. 千葉県立中央博物館研究報告. 15(1): 1–9.
- ・ 岡崎浩子・田村 亨・伴野雅之. 2019. 日本堆積学会堆積フィールドセミナー解説書. 浅海堆積物の堆積相と堆積シーケンス. 41 pp. 日本堆積学会.
- ・ 植木岳雪・岡崎浩子・中里裕臣・赤塚弘美・田村 亨. 2019. 日本第四紀学会 2019 年銚子大会 専門巡検案内書. 銚子周辺における第四紀の地形・地質・考古. 36 pp. 日本第四紀学会.

奥田昌明

普及書

- ・ 奥田昌明. 2019. 千葉県レッドリスト動物編が改訂されました. 生命のにぎわいとつながり (生物多様性ちばニュースレター). 62: 3.

【動物学研究科】

駒井智幸

学術論文・学術書

- ・ Komai T. 2020. Confirmation of the occurrence of a little known upogebiid mud shrimp *Upogebia pugnax* de Man, 1905 (Decapoda: Gebiidea) in Japanese waters. *Fauna Ryukyuan*. 53: 19–29.
- ・ Komai T., R.D. Chakraborty, P. Paramasivam & M. Gidda. 2019. A new species of the deep—sea squat lobster genus *Eumunida* Smith, 1883 (Decapoda: Anomura: Eumunidae) from the Arabian Sea off southwestern India. *Zootaxa*. 4590(4): 440–456.
- ・ Komai T., T. —Y. Chan & S. De Grave. 2019. Establishment of a new shrimp family Chlorotocellidae for four genera previously assigned to Pandalidae (Decapoda: Caridea: Pandaloidea). *Zoosystematics and Evolution*. 95(2): 391–402.
- ・ Komai T. & Y. Fujita. 2019. A new species of the mud shrimp genus *Axianassa* Schmitt, 1924 (Decapoda: Gebiidea: Laomediidae) from the Ryukyu Islands, southern Japan. *Zootaxa*. 4658(3): 452–460.
- ・ Komai T. & T. Giguère. 2019. A new species of the alvinocaridid shrimp genus *Rimicaris* Williams & Rona, 1986 (Decapoda: Caridea) from hydrothermal vents on the Mariana Back Arc Spreading Center, northwestern Pacific. *Journal of Crustacean Biology*. 39(5): 640–650.
- ・ Komai T., R. Gotoh, T. Sado & M. Miya. 2019. Development of a new set of PCR primers for eDNA metabarcoding from decapod crustaceans. *Metabarcoding and Metagenomics*. 3: 1–19.
- ・ Komai T., R. Ravinesh, A. Riyas & A. Biju Kumar. 2020. New records of two sponge—associated species of *Upogebia* Leach, 1814 from southern India (Decapoda: Gebiidea: Upogebiidae): *U. hexaceras* (Ortmann, 1894) and *U. nithyanandan* (Sakai, Turkey & Al Aidaroos, 2015) resurrected from the synonymy of *U. balmaorum* Ngoc-Ho, 1990. *Zootaxa*. 4747(3): 477–494.
- ・ Komai T., H. Yokooka, Y. Henmi & G. Itani. 2019. A new genus for “*Neocallichirus*” *grandis* Karasawa & Goda, 1996, a ghost shrimp species (Decapoda: Axiidea: Callianassidae) heretofore known only by fossil materials. *Zootaxa*. 4604(3): 461–481.
- ・ Komai T. & R. Yoshida. 2020. A new species of the hermit crab genus *Diogenes* Dana, 1851 (Decapoda: Anomura: Diogenidae) from shallow coastal waters in Japan. *Zootaxa*. 4722(6): 571–582.
- ・ Hiraoka R., T. Komai & S. Tsuchida. 2020. A new species of *Alvinocaris* (Crustacea: Decapoda: Caridea: Alvinocarididae) from hydrothermal vents in the Izu—Bonin and Mariana Arcs, northwestern Pacific. *Journal of the Marine Biological Association of U.K.* 100(1): 93–102.
- ・ Katogi Y., S. Chiba, K. Yokoyama, M. Hatakeyama, S. Shirai & T. Komai. 2019. A new freshwater shrimp species of the genus *Palaemon* Weber, 1795 (Decapoda: Caridea: Palaemonidae) from northeastern Japan. *Zootaxa*. 4576(2): 239–256.

- ・ Landeira J.M., C.—H. Yang, T. Komai, T.—Y. Chan & K. Wakabayashi. 2019. Molecular confirmation and description of the larval morphology of *Thalassocaris lucida* (Dana, 1852) (Decapoda, Caridea, Thalassocaridae). *Journal of the Marine Biological Association of U.K.* 99(8): 1797–1805.
- ・ 張成年・柳本 卓・小西光一・折田 亮・駒井智幸・小松浩典. 2019. 西部北太平洋で採集された深海エビの怪物幼生. *水生動物*. 2019: AA2019—1.
- ・ 木村妙子・木村昭一・自見直人・倉持利明・藤田敏彦・駒井智幸・吉田隆太・田中隼人・岡西政典・小川晟人・小林 格・小玉将史・齋藤礼弥・清野裕暉・片平浩孝・中野裕昭・吉川晟弘・上野大輔・田中正敦・大矢佑基・前川陽一・中村 亨・奥村順哉・田中香月. 2019. 紀伊水道南方海域および熊野灘の深海底生動物相. *三重大学大学院生物資源学研究所紀要*. 45: 11–50.
- ・ 讃岐 斉・渡邊卓実・大富 潤・駒井智幸. 2019. 鹿児島県口永良部島から得られたネッタイテナガエビ *Macrobrachium placidulum* (十脚目: コエビ下目: テナガエビ科) の北限記録. *日本生物地理学会報*. 74: 100–106.
- ・ 豊田幸詞・関慎太郎・駒井智幸. 2019. 日本産淡水性・汽水性エビ・カニ図鑑. 339 pp. 緑書房. 東京都中央区.
- 学術報告書
- ・ 倉西良一・駒井智幸・萩野康則 (分担執筆). 2020. 節足動物. In: 千葉県の外來生物リスト 2020年改訂版. p. 9. 千葉県環境生活部自然保護課. 千葉市.
- 普及書
- ・ 白山義久・久保田 信・駒井智幸・西川輝昭・矢吹彬憲・加藤哲也・窪寺恒己・齋藤 寛・長谷川和範・藤田敏彦・土田真二. 2019. 小学館の図鑑NEO [新版] 水の生物. 205 pp. 小学館. 東京都千代田区.
- 黒住耐二
- 学術論文・学術書
- ・ Kadowaki S., T. Kurozumi and D.O. Henry. 2019. Marine shells from Tor Fawaz, southern Jordan, and their implications for behavioral changes from the Middle to Upper Palaeolithic in the Levant. In: Nishiaki Y. and O. Jöris (Ed.) *Learning among Neanderthals and Palaeolithic Modern Humans*. pp. 161–178. Springer. Berlin, Heidelberg. https://doi.org/10.1007/978-981-13-8980-1_11.
- ・ Kadowaki S., T. Tamura, K. Sano, T. Kurozumi, L.A. Maher, J.Y. Wakano, T. Omori, R. Kida, M. Hirose, S. Massadeh and D.O. Henry. 2019. Lithic technology, chronology and marine shells from Wadi Aghar, southern Jordan, and Initial Upper Paleolithic behaviors in the southern inland Levant. *Journal of Human Evolution*. 135: 1026–1046. <https://doi.org/10.1016/j.jhevol.2019.102646>.
- ・ Okazaki H., S. Isaji and T. Kurozumi. 2020. Sedimentary facies related to supercritical—flow bedforms in foreset slopes of a Gilbert—type delta (middle Pleistocene, central Japan). *Sedimentary Geology*. 399. <https://doi.org/10.1016/j.sedgeo.2020.105613>.
- ・ 黒住耐二. 2019. 黒潮とオオツタノハ. In: 栗島義明・別所鮎実(編). 「海峡をつなぐ資源と道具」予稿集. pp. 27–32. 明治大学黒曜石研究センター. 東京都千代田区.
- ・ 黒住耐二・阿部常樹. 2020. 國學院大學博物館所蔵資料中の大洗吹上遺跡から得られた貝類遺体 —茨城県大洗吹上遺跡出土の動物遺体(2)—2—. *國學院大學博物館研究報告*. (36): 17–33.
- ・ 相原淳一・植松暁彦・阿部芳郎・東京大学総合研究博物館放射線年代測定室・黒住耐二・樋泉岳二・野口真利江. 2020. 山形県酒田市飛島西海岸製塩遺跡の考古学的調査 —古代製塩遺跡と古津波層 Ts1・2—. *東北歴史博物館研究紀要*. 21: 1–28, ii–iii.
- ・ 先崎 優・黒住耐二. 2019. 神奈川県横浜市立金沢公園でヤマタニシの生息を確認. *観音崎自然博物館研究報告 たたらはま*. (23): 16–19.
- 学術報告書
- ・ 黒住耐二. 2019. 微小貝類を中心とした貝塚研究. In: 沖縄考古学会(編). 荻堂貝塚発掘100年. 貝塚研究の新視点. pp. 40–47. 沖縄考古学会. 宜野湾市.
- ・ 黒住耐二. 2019. 微小貝類からみた加曾利貝塚の特徴 —貝塚堆積物から抽出される微小貝の情報—. In: 千葉県博図公連携事業実行委員会(編). 縄文セミナー2019. 自然と人間のかかわりを学ぶ. pp. 5–10. 千葉県立中央博物館. 千葉市.
- ・ 黒住耐二. 2019. 数mmの小さな貝が示す陸平貝塚の特徴. In: 川村 勝(編). 陸平、明治と平成の調査風景—陸平貝塚発掘調査140年記念企画展—. pp. 23–25. 美浦村文化財センター. 美浦村.
- ・ 黒住耐二. 2020. 平良原遺跡から得られた貝類遺体. In: 宮城明恵・岡吉 隼・喜屋武朋子・慶田秀美・吉岡 宏(編). 平良原遺跡・平良原の塚, 与那原町文化財調査報告書. pp. 107–113. 与那原町教育委員会. 与那原町.
- ・ 黒住耐二. 2020. 徳之島の下原洞穴遺跡およびコウモリヨ一遺跡から得られた貝類遺体 (予察). In: 具志堅 亮(編). 下原洞穴遺跡・コウモリヨ一遺跡発掘調査報告書, 天城町埋蔵文化財調査報告書. pp. 141–151. 天城町教育委員会. 天城町.
- ・ 黒住耐二 (分担執筆). 2020. 軟体動物. In: 千葉県環境生活部自然保護課(編). 千葉県の外來生物リスト 2020年改訂版. pp. 6, 27. 千葉県環境生活部自然保護課. 千葉市.
- 普及書
- ・ 黒住耐二. 2019. 貝から探る日本の原風景 —貝類学者の視点から—. 7 pp. 愛媛大学アジア古代産業考古学研究センター. 松山市.
- ・ 黒住耐二. 2019. 「黒住、食べなさい」—池原先生とフィールドワーク—. *沖縄生物学会誌*. (57): 17–18.
- ・ 黒住耐二 (分担監修). 2019. 貝 [Shells]. In: 世界の鉱物・岩石・化石・貝 大図鑑 [The Rock and Gem Book. Dorling Kindersley Lim, London]. pp. 153–183. スタジオ タック クリエイティブ. 東京都渋谷区.
- ・ 黒住耐二. 2019. 貝塚と日本人. *エプタ*. 93: 17–21.
- ・ 黒住耐二 (監修). 2019. 世界の貝. *エプタ*. 93: 28–33.
- ・ 黒住耐二. 2020. 有明海における縄文人の海産資源利用 —貝類—. In: 西田 巖(編). 有明海の恵みと縄文文化—有明海と人との関わり・その始まりと展開—, 東名遺跡保存活用イベント2018 シンポジウム記録集. pp. 3–16. 佐賀市教育委員会. 佐賀市.

- ・黒住耐二・丸山真史・伊藤辰徳・西田 巖（発言者）. 2020. まとめ—パネルディスカッション—. In: 西田 巖(編). 有明海の恵みと縄文文化—有明海と人との関わり・その始まりと展開—, 東名遺跡保存活用イベント 2018 シンポジウム記録集, pp. 50-58. 佐賀市教育委員会. 佐賀市.
- ・高宮広土・新里貴之・黒住耐二・植泉岳二. 2019. 奄美大島龍郷町半川遺跡第3次調査(試掘調査). In: 鹿児島考古学会(編). 令和元年度鹿児島考古学会総会研究発表会資料集, pp. 21-22. 鹿児島考古学会. 鹿児島市.

下稲葉さやか

報告書

- ・下稲葉さやか(分担執筆). 2020. 哺乳類. In: 千葉県環境生活部自然保護課(編). 千葉県の外来生物リスト 2020年改訂版, pp. 12, 39. 千葉県環境生活部自然保護課. 千葉市.

普及書

- ・下稲葉さやか. 2019. 開館30周年記念企画展「ほにゅうるい」のご紹介と千葉県のほ乳類. 千葉教育. (657): 32.
- ・下稲葉さやか・宮川尚子. 2019. 千葉県立中央博物館開館30周年記念企画展 ほにゅうるい. 8 pp. 千葉県立中央博物館. 千葉市.

【植物学研究科】

原田 浩

学術論文・学術書

- ・Harada H. 2019. Taxonomic notes on pyrenocarpous lichens in Japan (11). *Anisomeridium yoshimurae* sp. nov. (Monoblastiaceae). *Lichenology*. 18(1): 9-13.
 - ・Sakata A. and H. Harada. 2020. Taxonomic study on the lichen family Roccellaceae (lichenized Ascomycota, Arthoniales) of Japan (6). *Alyxoria bicolor* new to Asia. *Lichenology*. 18(2): 35-44.
 - ・Watanuki O., H. Harada, K. Hara, H. Kawakami, M. Komine, X.—Y. Wang, L.—S. Wang and S. Fuji. 2019. *Sculptolumina yunnanensis*, a new species of *Buellia* s.l. (lichenized Ascomycota, Caliciaceae) from Yunnan, China. *Bryologist*. 122(3): 404-413.
 - ・Yoshino K., K. Yamamoto, H. Masumoto, Y. Degawa, H. Yoshikawa, H. Harada and K. Sakamoto. 2020. Polyol—assimilation capacities of lichen—inhabiting fungi. *Lichenologist*. 52(1): 49-59.
 - ・原田 浩. 2019. 日本産石灰岩生地衣類の分類学的研究 (2). 日本新産のイワノリ科地衣類, アミヒメイワノリ *Lempholemma polyanthes*. *Lichenology*. 18(1): 15-18.
 - ・原田 浩. 2020. 日本産海岸生地衣類図鑑 (2). アナイボゴケ科. *Lichenology*. 18(2): 79-97.
 - ・原田 浩・原光二郎・坂田歩美・木下 薫. 2020. 日本産海岸生地衣類の種多様性解明と同定ツールの開発 (2). *Lichenology*. 18(2): 108.
 - ・原田 浩・牧野純子. 2019. 分布資料 (47) ニセクボミゴケ *Megaspora verrucosa* (ニセクボミゴケ科) は長野県に産す. *Lichenology*. 18(1): 19-22.
 - ・原田 浩・坂田歩美・吉川裕子. 2020. 日本産海岸生地衣類図鑑 (1). 大型地衣類. *Lichenology*. 18(2): 59-78.
 - ・居村久美子・吉川裕子・泉 宏子・原田 浩. 2020. フクレヘラゴケ (*Thysanothecium scutellatum*) が群馬県で見つかる. *Lichenology*. 18(2): 51-58.
 - ・木下 薫・谷川寛典・坂田歩美・原光二郎・原田 浩. 2020. 日本産海岸生地衣類のLC/MSによる化学成分の分析と分類への応用 (3)~*Enterographa* sp.を中心として~. *Lichenology*. 18(2): 106.
 - ・小竹ひとみ・原田 浩・坂田歩美・今西(清水)由巳・清水公德. 2020. 日本産の *Cladonia ramulosa* は *Cladonia rei* か? ITS領域からの示唆. *Lichenology*. 18(2): 45-50.
 - ・坂田歩美・原光二郎・原田 浩. 2020. イソクチナワゴケ *Enterographa leucolyta* (広義リトマスゴケ科地衣類) の分類学的再検討. *Lichenology*. 18(2): 110.
 - ・坂田歩美・原田 浩. 2020. 千葉県産の地衣類 (10). 千葉県新産の *Chiodecton leptosporum*. 千葉県立中央博物館研究報告. 15(1): 29-32.
 - ・坂田歩美・松崎 務・吉川裕子・原田 浩. 2019. 筑波大学菅平高原実験所(長野県上田市)の地衣類. —日本地衣学会第12回観察会(2013年11月)における地衣類採集記録. *Lichenology*. 18(1): 23-28.
 - ・田中慶太・原田 浩. 2020. 長崎県産の地衣類 (1). 滝の観音(長崎市)の地衣類. *Lichenology*. 18(2): 99-103.
 - ・谷川寛典・木下 薫・原田 浩・坂田歩美・原光二郎. 2020. 日本産海岸生地衣類のLC/MSによる化学成分の分析と分類への応用 (2) ~*Lecidella* sp.を中心として~. *Lichenology*. 18(2): 105.
- 普及書
- ・原田 浩・木下 靖浩・綿貫 攻・坂田 歩美. 2020. 第42回青空地衣教室(神奈川県鎌倉市妙本寺)で観察された地衣類. 日本地衣学会ニュースレター. (158): 616-617.

天野 誠

学術論文・学術書

- ・天野 誠. 2019. 遺跡発掘調査報告書に基づく延喜式典葉寮に記述された諸国進年料雑葉の桃仁の自給について. 国立歴史民俗博物館研究報告. (218): 461-497.
- 学術報告書
- ・高橋弘・天野 誠. 2019. ヒルガオ科. In: 岐阜県植物誌調査会(編). 岐阜県植物誌. pp. 669-672. 文一総合出版. 東京都新宿区.

水野大樹

学術論文・学術書

- ・水野大樹・山本伸子・吹春俊光. 2019. 千葉県菌類誌 (VII) 千葉県新産のキツネノワン (*Ciboria shiraiana* (Henn.) Whetzel). 千葉生物誌. 69(1): 1-4.

普及書

- ・水野大樹. 2019. 森も大事な文化財. 房総の山のフィールド・ミュージアム ニュースレター しいむじな. (65): 3.

坂田歩美

学術論文・学術書

- ・ Sakata A. and H. Harada. 2020. Taxonomic study on the lichen family Roccellaceae (lichenized Ascomycota, Arthoniales) of Japan (6). *Alyxoria bicolor* new to Asia. *Lichenology*. 18(2): 35-44.
- ・坂田歩美・原光二郎・原田 浩. 2020. イソクチナワゴケ *Enterographa leucolyta* (広義リトマスゴケ科地衣類) の分類学的再検討. *Lichenology*. 18(2): 110.
- ・坂田歩美・原田 浩. 2020. 千葉県産の地衣類 (10). 千葉県新産の *Chiodecton leptosporum*. 千葉県立中央博物館研究報告. 15(1): 29-32.
- ・坂田歩美・松崎務・吉川裕子・原田 浩. 2019. 筑波大学菅平高原実験所(長野県上田市)の地衣類. 一日本地衣学会第12回観察会(2013年11月)における地衣類採集記録. *Lichenology*. 18(1): 23-28.
- ・谷川寛典・木下 薫・坂田歩美・原光二郎・原田 浩. 2020. 日本産海岸生地衣類のLC/MSによる化学成分の分析と分類への応用 (3) ~*Enterographa* sp.を中心として~. *Lichenology*. 18(2): 106.
- ・木下 薫・谷川寛典・坂田歩美・原光二郎・原田 浩. 2020. 日本産海岸生地衣類のLC/MSによる化学成分の分析と分類への応用 (2) ~*Lecidella* sp.を中心として~. *Lichenology*. 18(2): 105.
- ・原田 浩・坂田歩美・吉川裕子. 2020. 日本産海岸生地衣類図鑑 (1). 大型地衣類. *Lichenology*. 18(2): 59-78.
- ・原田 浩・原光二郎・坂田歩美・木下 薫. 2020. 日本産海岸生地衣類の種多様性解明と同定ツールの開発 (2). *Lichenology*. 18(2): 108.
- ・小竹ひとみ・原田 浩・坂田歩美・今西(清水)由巳・清水公徳. 2020. 日本産の *Cladonia ramulosa* は *Cladonia rei* か?. *Lichenology*. 18(2): 45-50.

普及書

- ・坂田歩美. 2020. 房総丘陵の動植物 (15). 房総の山のフィールド・ミュージアム ニュースレター しいむじな. (67): 3.
- ・原田 浩・木下 靖浩・綿貫 攻・坂田 歩美. 2020. 第42回青空地衣教室(神奈川県鎌倉市妙本寺)で観察された地衣類. 日本地衣学会ニュースレター. (158): 616-617.

【歴史学研究科】

小林裕美

学術論文・学術書

- ・小林裕美・木原律子. 2020. 屋根裏のお札に見る信仰—佐倉市坂戸 林重孝家の事例による—. 千葉県立中央博物館研究報告. 15(1): 33-59.

普及書

- ・小林裕美. 2019. 房総の祭り 東総の十二座神楽. ひまわり倶楽部. (54): 24-25.
- ・小林裕美. 2020. 房総の祭り 吉保八幡の流鏝馬. ひまわり倶楽部. (55): 24-25.

【資料管理研究科】

御巫由紀

普及書

- ・Mikanagi, Y. 2019. A question about the name of the single form of *Rosa gallica* L. by any other name – News Letter of the World Federation of Rose Societies. (19): 9-12.
- ・御巫由紀. 2019. 日本の薔薇を知りたくて その11: アズマイバラ *Rosa luciae* 「アズマイバラの凜とした佇まい」. ガーデンダイアリー. (11): 28-29.
- ・御巫由紀. 2019. 野ばらハンドブック. 152pp. 文一総合出版. 東京
- ・御巫由紀. 2019. 日本の薔薇を知りたくて その12: オオタカネバラ *Rosa acicularis* 「オオタカネバラを見に行くときに大切な、2つの心得」. ガーデンダイアリー. (12): 116-117.
- ・御巫由紀. 2019. 季節の移り変わりを楽しむ魅惑のローズヒップ. 花だより. (1): 103-108.
- ・御巫由紀. 2019. ハマナスから生まれたハイブリッドルゴサ系統のバラ. JGN ニュースレター. 12: 2-3.
- ・御巫由紀. 2020. ケイコズ・ドリーム. オールドローズとつるばらのクラブ会報. 197: 2-3.
- ・御巫由紀. 2020. 时间的玫瑰. 238pp. 中信出版社. 北京.

斉藤明子

学術論文・学術書

- ・ Fujii, Y., M. Harada, H. Kitahara, Y. Fujiwara, R. Kigawa, Y. Sato, Y. Komine, M. Inuzuka, T. Kotajima, S. Hidaka, A. Saito and T. Fukoka. 2019. Application of humidified warm—air treatment to entire historic wooden building at Nikko World Heritage site to control insect attack. Integrated Pest Management (IPM) for Cultural Heritage, Proceedings from the 4th International Conference in Stockholm, Sweden, 21—23 May 2019: 240-248.
- ・斉藤明子. 2019. 鴨川市東条海岸でクロズハマベゴミシダマシを採集. 房総の昆虫. (65): 40-41.
- ・斉藤明子・望月政樹. 2019. 富津市と大多喜町におけるアダチアカサシガメの記録. 房総の昆虫. (65): 42-43.
- ・斉藤明子・村川功雄. 2019. 千葉県初記録のネギオオアラメハムシ. 房総の昆虫. (65): 41-42.
- ・斉藤明子・村川功雄・尾崎煙雄・鈴木 勝. 2019. 「東京大学千葉演習林の昆虫相」の追加と訂正 その3. 房総の昆虫. (65): 47-49.
- ・斉藤明子・尾崎煙雄・村川功雄. 2019. 千葉県におけるルイスホソカタムシの記録. 月刊むし. (587): 51-53.
- ・鈴木 勝・斉藤明子. 2019. 千葉県の甲虫確認数(2018年3月現在). 房総の昆虫. (64): 104-105.

・鈴木 勝・斉藤明子. 2019. 千葉県動物誌、千葉県産動物総目録に掲載されていない甲虫 補遺と追加 (VIII). 房総の昆虫, (65): 59-61.

吹春俊光

学術論文・学術書

・水野大樹・山本伸子・吹春俊光. 2019. 千葉県菌類誌 (VII) 千葉県新産のキツネノワン (*Ciboria shiraiana* (Henn.) Whetzel). 千葉生物誌. 69(1): 1-4.
・小倉豊史・吹春俊光. 2020. 粗面の担子胞子をもつ千葉県産ヒトヨタケ類 3 種の特徴と区別点. 千葉県立中央博物館研究報告. 15(1): 23-27.

普及書

・吹春俊光. 2019. きのこの自然誌―「ヒダが溶ける」は他人の空似-ササクレヒトヨタケ. 季刊きのこ. 33: 15-16.
・吹春俊光. 2019. きのこの自然誌―フェアリーリング 妖精の輪. 季刊きのこ. 34: 15-16.
・吹春俊光. 2019. きのこの自然誌―きのこ狩りを誘う鉄道パンフレット. 季刊きのこ. 35: 15-16.
・吹春俊光. 2019. きのこの自然誌―房総で愛されるハツタケ-なぜ? 季刊きのこ. 36: 15-16.
・吹春俊光. 2019. 日本新産種とはなにか -千葉県産標本の日本新産種について-. 千葉菌類談話会通信. 36: 9.
・吹春俊光. 2019. ブラーさんのヒトヨタケ・インク. 千葉菌類談話会通信. 36: 34.
・吹春俊光. 2019. アンモニア菌ザラミノヒトヨタケとザラミノヒトヨタケモドキの千葉県内における分布. 千葉菌類談話会通信. 36: 12-14.
・吹春俊光. 2019. 房総の森ときのこ (その4) 「シイ・カシ林のきのこ (2)」. 千葉菌類談話会通信. 36: 43-48.

【生態・環境研究部】

宮 正樹

学術論文・学術書

・Friedman M., K.L. Feilich, H.T. Beckett, M.E. Alfaro, B.C. Faircloth, D. Černý, M. Miya T.J. Near and R.C. Harrington. 2019. A phylogenomic framework for pelagiarian fishes (Acanthomorpha: Percomorpha) highlights mosaic radiation in the open ocean. *Proceedings of the Royal Society B*. 286(1910): 20191502.
・Komai T., R. Gotoh, T. Sado & M. Miya. 2019. Development of a new set of PCR primers for eDNA metabarcoding from decapod crustaceans. *Metabarcoding and Metagenomics*. 3: 1-19.
・Morita K., G. Sahashi, M. Miya, S. Kamada, H. Kanbe and H. Araki. 2019. Ongoing localized extinctions of stream—dwelling white—spotted charr populations in small dammed—off habitats of Hokkaido Island, Japan. *Hydrobiologia*. 840(1): 207-213.
・Sakata M.K., S. Yamamoto, R.O. Gotoh, M. Miya, H. Yamanaka and M. Minamoto. 2020. Sedimentary eDNA provides different information on timescale and fish species composition compared with aqueous eDNA. *Environmental DNA*. 3: in press.
・Takeuchi A., T. Sado, R.O. Goto, S. Watanabe, J. Aoyama, K. Tsukamoto and M. Miya. 2019. New PCR primers for metabarcoding environmental DNA from freshwater eels, genus *Anguilla*. *Scientific Reports*. 9: 7977.
・Tsuji S., M. Miya, M. Ushio, H. Satoh, T. Minamoto and H. Yamanaka. 2019. Evaluating intraspecific genetic diversity using environmental DNA and denoising approach: A case study using tank water. *Environmental DNA*. 2: 42-52.

【生態学・環境研究科】

齋木健一

学術論文・学術書

・齋木健一. 2019. なぜ学校に古い標本があるのか. 博物館研究. 54(12): 10-13.

大木淳一

学術論文・学術書

・大木淳一. 2019. 千葉県九十九里浜で 104 年ぶりに再確認された上位屋気楼の調査活動と今後の展望. 地学教育と科学運動. 83: 3-9.
・岡崎浩子・大木淳一・中里裕臣. 2020. 小糸川上流の蛇行洲の増水による形態変化. 千葉県立中央博物館研究報告. 15(1): 1-9.

普及書

・大木淳一. 2019. 生命のにぎわい調査フォーラムを開催しました. 生命のにぎわいとつながり (生物多様性ちばニュースレター). 62: 3-4.
・大木淳一. 2019. 生命のにぎわい調査団の現地研修会を開催しました. 生命のにぎわいとつながり (生物多様性ちばニュースレター). 63: 3.
・大木淳一. 2020. 生命のにぎわい調査団の現地研修会を開催しました. 生命のにぎわいとつながり (生物多様性ちばニュースレター). 64: 3.

尾崎煙雄

学術論文・学術書

・Yoshitomi H. and K. Ozaki. 2019. Host plant and larva of *Nygmia staudingeri* (Lepidoptera: Lymantriidae). *Japanese Journal of Systematic Entomology*. 25(2): 129-131.
・尾崎煙雄. 2019. 君津市でハンノキカミキリを採集. 房総の昆虫. (65): 41.
・尾崎煙雄. 2019. 大多喜町でアシマダラアカサシガメを採集. 房総の昆虫. (65): 43.
・尾崎煙雄. 2019. 君津市でヒメジウジンガガメムシを採集. 房総の昆虫. (65): 43-44.
・尾崎煙雄・小泉香代子. 2019. 君津市でハラグロオオテントウを採集. 房総の昆虫. (65): 39.

・齊藤明子・村川功雄・尾崎煙雄・鈴木勝. 2019. 「東京大学千葉演習林の昆虫相」の追加と訂正 その3. 房総の昆虫. (65): 47-49.

・齊藤明子・尾崎煙雄・村川功雄. 2020. 千葉県におけるルイスホソカタムシの記録. 月刊むし. (587): 51-53.

普及書

・尾崎煙雄. 2019. ヒメコマツ植栽試験. In: ちば千年の森をつくる会(編). 豊英島の自然(増補版). pp. 58-59. ちば千年の森をつくる会. 君津市.

・尾崎煙雄. 2019. タケの花. 館報せいわ. (371): 4.

・尾崎煙雄. 2019. オオバコ. 房総の山のフィールド・ミュージアム ニュースレター しいむじな. (65): 1-2.

・尾崎煙雄. 2019. 『愛好会通信』300号によせて. 愛好会通信. (300): 1-2.

・尾崎煙雄. 2020. 書籍紹介「どんぐりの生物学」. 千葉生物誌. 69(2): 67.

・尾崎煙雄. 2020. ツユクサ. 房総の山のフィールド・ミュージアム ニュースレター しいむじな. (68): 1-2.

・尾崎煙雄. 2020. 三島小の閉校に寄せて. 館報せいわ. (374): 3.

・尾崎煙雄. 2020. つくし. 館報せいわ. (374): 4.

古木達郎

学術論文・学術書

・樋口正信・古木達郎. 2019. 自然教育園のコケ類. 自然教育園報告. (51): 191-204.

・内海陽一・鶴沢美穂子・古木達郎. 2019. 千葉県新産のカイメンハタケゴケ. 蘚苔類研究. 12(1): 9-11.

報告書

・古木達郎(分担執筆). 2020. 蘚苔類. In: 千葉県環境生活部自然保護課(編). 千葉県の外来生物リスト 2020年改訂版. pp. 6, 27. 千葉県環境生活部自然保護課. 千葉市.

普及書

・古木達郎. 2020. 生態園ノート 21 生態園のコケ. 16 pp. 千葉県立中央博物館. 千葉市.

・古木達郎・木口博史・坂井奈緒子. 2019. 日本の貴重なコケの森「富山県千巖溪」. 蘚苔類研究. 12(2): 65-67.

・姉崎智子・古木達郎・木口博史. 2019. 日本の貴重なコケの森「群馬県奥利根水源の森と田代湿原」. 蘚苔類研究. 12(2): 62-64.

林 浩二

普及書

・林 浩二. 2019. 京都で開催された国際博物館会議 ICOM 大会. 市民研通信. (54): 9. NPO 法人市民科学研究室.

・林 浩二. 2019. 会員歴 25 年. 国際 NGO・ICOM に参加するということ. ミュゼ. (124): 9-10.

・林 浩二. 2020. 書評『ユネスコと博物館』. 学会ニュース(全日本博物館学会). (131): 10-11.

・林 浩二. 2020. ICOM 京都大会 2019 報告会 3. 専門家によるポイント解説(1) 持続可能な社会の共創. In: 京都文化博物館・ICOM 京都大会準備室(編). ICOM 京都大会からみた「あたらしいミュージアムのかたちとは?」. ICOM 京都大会 2019 報告会・ワークショップ報告書. pp. 9-13. 京都歴史文化施設クラスター実行委員会. 京都市.

八木令子

普及書

・八木令子. 2019. 鹿野山と九十九谷. 房総の山のフィールド・ミュージアム ニュースレター しいむじな. (66): 1-2.

・八木令子. 2019. 台風・集中豪雨被害の「梅ヶ瀬渓谷」探検記. 房総の山のフィールド・ミュージアム ニュースレター しいむじな. (67): 4.

・八木令子. 2020. 館のない博物館から (66) 川の流域を遡る観察会. 館報せいわ. (373): 4.

・島立理子・高山順子・西内李佳・八木令子(英訳: レイメント公子). 2020. チバミュージアムフェスタ 2020~千葉県立美術館・博物館展覧会~「オリンピック・パラリンピック」と千葉のスポーツ史. 31 pp. 千葉県立中央博物館. 千葉市.

宮川尚子

学術論文・学術書

・宮川尚子. 2020. 座礁した大型鯨類における寛骨および後肢痕跡の有用性の検討. 千葉県立中央博物館研究報告. 15(1): 19-22.

普及書

・宮川尚子. 2019. クジラ~海に還った哺乳類~. 生命のにぎわいとつながり(生物多様性ちばニュースレター). 62: 1-2.

・下稲葉さやか・宮川尚子. 2019. 千葉県立中央博物館開館 30 周年記念企画展 ほにゅうるい. 8 pp. 千葉県立中央博物館. 千葉市.

平田和彦

学術論文・学術書

・平田和彦. 2019. 脇役の歴史が欠かせない! 「ジオパーク」という地域の楽しみ方. 千葉史学. (75): 85-95.

・平田和彦・松本祥子・白井正樹・山本麻希. 2019. 漁灯による誘引が海鳥に及ぼす被害: オオミズナギドリ巣立ち雛の事例. 日本沿岸域学会誌. 32(1): 57-62.

普及書

・平田和彦. 2019. 地域を振興する博物館活動—ジオパークとの連携で広がる可能性—. 全科協ニュース. 49: 8-9.

・平田和彦. 2019. 第 24 回我が館の推しなモノ・コト 博物館に直結するフィールド「生態園」. 全科協ニュース. 49: 16.

・平田和彦. 2019. 館のない博物館から (64) コウノトリ. 館報せいわ. (372): 4.

・平田和彦. 2019. ヒメアマツバメ. 房総の山のフィールド・ミュージアム ニュースレター しいむじな. (67): 1-2.

・平田和彦. 2020. 連続講座「ジュニア自然誌研究クラブ」をふり返って. 房総の山のフィールド・ミュージアム ニュースレター しいむじな. (68): 4.

西内李佳

普及書

・西内李佳. 2019. 房総丘陵の動植物 (14). 房総の照葉樹林はどこから来たのか?. 房総の山のフィールド・ミュージアム ニュースレター しいむじな. (66): 3.

・島立理子・高山順子・西内李佳・八木令子 (英訳: レイメント公子). 2020. チバミュージアムフェスタ 2020~千葉県立美術館・博物館展覧会~「オリンピック・パラリンピック」と千葉のスポーツ史. 31 pp. 千葉県立中央博物館. 千葉市.

【環境教育研究科】

林 紀男

学術報告書

・林 紀男. 2019. 土着水草の再生株を生かし地域をつなぐ博物館. 金属. 89(12): 12-19.

・林 紀男. 2020. 水草調査を通じた地域連携に果たす博物館の社会的役割. In: 全国科学博物館協議会(編). 第27回全国科学博物館協議会研究発表大会資料. pp. 37-43. 全国科学博物館協議会.

・松木和雄・林 紀男. 2019. 生態園内のイトトンボ類誘致・増殖の試み(続報). 房総の昆虫. (65): 55-56.

島立理子

普及書

・島立理子. 2019. 博物館が作った「おばあちゃんの畑」というフィールド. In: 高岡弘幸他(編). 民俗学読本—フィールドへのいざない. pp. 189-194. 晃洋書房. 京都市.

・島立理子. 2020. 日本人の好きな魚 韓国人の好きな魚. In: 国立歴史民俗博物館(編). 昆布とミヨク 潮香るくらしの日韓比較文化誌. pp. 18-19. 国立歴史民俗博物館. 佐倉市.

・島立理子・高山順子・西内李佳・八木令子 (英訳: レイメント公子). 2020. チバミュージアムフェスタ 2020~千葉県立美術館・博物館展覧会~「オリンピック・パラリンピック」と千葉のスポーツ史. 31 pp. 千葉県立中央博物館. 千葉市.

【分館海の博物館】

立川浩之

学術論文・学術書

・Tachikawa H., M.J. Grygier and S.D. Cairns. 2020. Live specimens of the parasite *Petrarca madreporae* (Crustacea: Ascothoracida) from the deep—water coral *Madrepora oculata* in Japan, with remarks on the development of its spectacular galls. *Journal of Marine Science and Technology (National Taiwan Ocean University)*. 28(1): 58-64.

・Oku Y., K. Iwao, B.W. Hoeksema, N. Dewa, H. Tachikawa, T. Koido and H. Fukami. 2019. *Fungia fungites* (Linnaeus, 1758) (Scleractinia, Fungiidae) is a species complex that conceals large phenotypic variation and a previously unrecognized genus. *Contributions to Zoology*. 2019: 1-22.

・横地洋之・下池和幸・梶原健次・野村恵一・北野裕子・松本 尚・島田 剛・杉原 薫・鈴木 豪・立川浩之・山本広美・座安佑奈・木村 匡・河野裕美. 2020. 西表島網取湾の造礁サンゴ類. 西表島研究. 2018: 36-69.

川瀬裕司

普及書

・川瀬裕司. 2019. 魚がつくる模様と形. 4 pp. 千葉県立中央博物館分館海の博物館. 勝浦市.

奥野淳兒

学術論文・学術書

・奥野淳兒. 2020. 長生郡一宮町で採集されたサワガニ (十脚目: 短尾下目: サワガニ科). 千葉生物誌. 69(2): 43-44.

・奥野淳兒・瀬戸熊卓見. 2020. 千葉県勝浦市におけるゴシキエビ (十脚目: イセエビ下目: イセエビ科) の記録. 千葉生物誌. 69(2): 45-47.

普及書

・奥野淳兒. 2019. 磯遊びから環境教育へ. 子どもの本棚. (609): 23-25.

・奥野淳兒. 2020. 海の生きもの観察ノート 15 千葉県でみられるカクレエビたち. 21 pp. 千葉県立中央博物館分館海の博物館. 勝浦市.

菊地則雄

学術論文・学術書

・Ishii T., M. Miyagi, Y. Shinjo, H. Matsuura, T. Abe, N. Kikuchi and M. Suzuki. 2019. Two new brominated C15—acetogenins from the red alga *Laurencia japonensis*. *Natural Product Research*. DOI: 10.1080/14786419.2019.1590712.

・Ishii T., W. Hisada, T. Abe, N. Kikuchi and M. Suzuki. 2020. A new record of the marine red alga *Laurencia snackeyi* from Japan and its chemotaxonomic significance. *Natural Product Research*. 14(2): 150-153.

・馬場将輔・菊地則雄・加藤亜記. 2020. 千葉県勝浦市沿岸の無節サンゴモ相. 海洋生物環境研究所研究報告. (25): 1-40.

普及書

・菊地則雄. 2019. 海藻のシーズン. In: 群馬県立自然史博物館(編). 第61回企画展 海の森 山・川・海はつながっている. pp. 8-9. 群馬県立自然史博物館. 富岡市.

・菊地則雄. 2019. 絶滅危惧種アサクサノリ. In: 群馬県立自然史博物館(編). 第61回企画展 海の森 山・川・海はつながっている. pp. 12-13. 群馬県立自然史博物館. 富岡市.

柳 研介

学術論文・学術書

- ・ Izumi T., T. Fujii, K. Yanagi, T. Higashiji and T. Fujita. 2019. Description of *Synactinermis churaumi* sp. nov. and redescription of *Synactinermis flavus* Carlgren, 1918 (Cnidaria, Anthozoa, Actiniaria, Actinernidae) after a century. *Zoological Science*. 36: 528–538.
- ・ 布留川毅・柳 研介. 2019. 千葉県におけるハヤブサ *Falco peregrinus* の繁殖記録. *千葉生物誌*. 68(2): 63-68.
- ・ 泉 貴人・藤井琢磨・柳 研介・藤田敏彦. 2020. 熊野灘のヨツバカワリギンチャク—100年越しの標本で、分類の混乱に終止符を！ *Taxa*. (48): 13-19.

学術報告書

- ・ 柳 研介. 2020. ニンジソギンチャク・ウミサボテン. In: 岡山県野生動植物調査検討会編(編). 岡山県版レッドデータブック 2020 動物編. p. 792. 岡山県環境文化部自然環境課. 岡山市.
- ・ 柳 研介・平野弥生・多留聖典. 2020. 刺胞動物の概要. In: 岡山県野生動植物調査検討会編(編). 岡山県版レッドデータブック 2020 動物編. p. 791. 岡山県環境文化部自然環境課. 岡山市.
- ・ 平野弥生・柳 研介. 2020. ビゼンクラゲ. In: 岡山県野生動植物調査検討会編(編). 岡山県版レッドデータブック 2020 動物編. p. 794. 岡山県環境文化部自然環境課. 岡山市.

本吉正宏

学術論文・学術書

- ・ 本吉正宏. 2020. 勝浦市吉尾吉祥寺の大正六年高潮記録. *千葉文華*. (45): 36-40.

(2) 研究発表

【教育普及課】

平津知宏

- ・ 平津知宏/2020.2/教員を対象にしたSDGs研修の実施/第27回全国科学博物館協議会研究発表大会/オーテピア・高知みらい科学館/高知県高知市.

丸山啓志

- ・ 松岡廣繁・谷口 龍・丸山啓志・瀬岡理子・大貫 巧・石橋 隆・馬越仁志・大野照文/2020.2/京都府宇治田原町の中新統級喜層群から産出した新たなガンジスカワイルカ上科の化石/日本古生物学会第169回例会/東京大学駒場キャンパス/東京都目黒区.

千葉友樹

- ・ 柿本悠・佐藤慎一・千葉友樹/2019.6/松島湾東名浜における東日本大震災前後の貝類遺骸集団の種構成の変化/日本古生物学会2019年年会/静岡大学/静岡県静岡市.

【企画調整課】

伴 光哲

- ・ 伴 光哲/2019.9/日本産 *Drymus* 属の分類学的研究/日本昆虫学会/弘前大学/青森県弘前市.

【自然誌・歴史研究部】

【地学研究科】

高橋直樹

- ・ 高橋直樹・新井田秀一/2019.9/蛇紋岩地域の地質と文化/日本地質学会第126年学術大会/山口大学/山口県山口市.

加藤久佳

- ・ Kato H., M. Ehiro, H. Kano, O. Sasaki and J. Nemoto/2019.6/A new lobster from the lower Triassic of Japan/7th Symposium on Mesozoic and Cenozoic Decapod Crustaceans/Geological Survey of Slovenia/Ljubljana, Slovenia.
- ・ Ando Y., H. Kato, M. Minami and H. Karasawa/2019.6/Fossil *Thalassinia* (Decapoda, Thalassinidae) of Japan: Revisited/7th Symposium on Mesozoic and Cenozoic Decapod Crustaceans/Geological Survey of Slovenia/Ljubljana, Slovenia.

伊左治鎮司

- ・ 大塚健斗・平山 廉・伊左治鎮司・真鍋 真・松本涼子・大倉正敏・酒井佑輔・齋本美孝・山口一男/2020.2/白山市石川県白山市白峰地域の手取層群北谷層から発見された脊椎動物化石含有層に関する予察的報告/日本古生物学会/東京大学(駒場キャンパス)/東京都目黒区.

岡崎浩子

- ・ 岡崎浩子/2019.5/千葉県小糸川上流の蛇行州の増水による変化/日本地球惑星科学連合/幕張メッセ/千葉市.
- ・ 岡崎浩子/2019.8/千葉県屏風ヶ浦の上部更新統香取層の堆積シーケンスとその堆積様式/日本第四紀学会/千葉科学大学/千葉県銚子市.
- ・ 岡崎浩子/2019.9/更新統ギルバート型デルタにみられる射流による堆積物/日本地質学会第126年学術大会/山口大学/山口県山口市.

奥田昌明

- ・ 奥田昌明/2019.5/チバニアンはどうすごいのか/千葉シニア自然大学 二期会/千葉県立中央博物館 研修室/千葉県千葉市.

- ・奥田昌明/2019.7/千葉県レッドリスト動物編の改訂について①/令和元年度 自然保護指導員及び自然公園指導員研修会/千葉県立中央博物館 講堂/千葉県千葉市。
- ・奥田昌明/2019.8/千葉県レッドリスト動物編の改訂について②/令和元年度 生物多様性に係る市町村職員研修会/千葉県立中央博物館 講堂/千葉県千葉市。
- ・奥田昌明・中川 毅・五反田克也/2019.7/温暖化と花粉 ～IPCC特別報告書2018版の温暖化予測に対する古気候からの修正～/千葉県生物多様性センター勉強会/生物多様性センター/千葉県千葉市。
- ・Suganuma Y., M. Okada, K. Kameo, Y. Haneda, H. Hayashi, T. Itaki, T. Iruzuki, K. Izumi, Y. Kubota, H. Nakazato, N. Nishida, M. Okuda, Y. Satoguchi, Y. Takeshita and Chiba composite section community members/2019.7/The Chiba Section, Japan: a proposed Global Boundary Stratotype Section and Point for the base of the Middle Pleistocene Subseries/The 20th INQUA (International Union for Quaternary Research) Congress/the Convention Centre/Dublin, Ireland.
- ・奥田昌明/2019.9/第四紀「チバニアン」の時代を中心とする環境花粉学について/市原市ふるさと文化課チバニアンガイド養成講座/市原市立加茂公民館/千葉県市原市。
- ・奥田昌明/2019.12/特定外来生物(とくに水生植物)が及ぼす被害と対処法/(独)水資源機構 千葉用水総合管理所ナガエツルノゲイトウ出前講座/大和田排水機場 2F会議室/千葉県八千代市。
- ・奥田昌明・菅沼悠介・岡田 誠/2020.1/千葉セクションの800-750kaにおける花粉記録の再分析状況について/科研費基盤A「過去400万年間に起こった地磁気逆転の年代確定と生物相・気候に対する影響の検証」に関わる研究打合せと研究成果発表会/国立極地研究所 3Fセミナー室/東京都立川市。

【動物学研究科】

駒井智幸

- ・Salmo S. III, A. de Manila, K. Ito, H. Toyama, R. Shionda, T. Yamamoto, T. Sado, R. Gotoh, T. Komai and M. Miya/2019.7/Understanding Mangrove through DNA metabarcoding: a case study from Iriomote Island/5th International Mangrove Macrobenthos, and Management Meeting/Joyden Hall/Singapore.
- ・邊見由美・伊谷 行・大澤正幸・駒井智幸/2019.10/若狭湾から採集されたスナモグリ科の未記載種/日本甲殻類学会/東京海洋大学/東京都品川区。

黒住耐二

- ・Takamiya H., T. Toizumi and T. Kurozumi/2019.04/Coastal resource use during the Prehistoric times in Amami and Okinawa Archipelagos, Japan/84th Society of American Archaeologist Annual Meeting/Albuquerque Convention Center/New Mexico, USA.
- ・黒住耐二/2019.04/磯間岩陰遺跡の貝類/磯間岩陰遺跡に関する中間報告会/岡山大学/岡山県岡山市。
- ・黒住耐二・山崎真治/2019.5/1.5 万年前の沖縄島の海域環境—サキタリ洞遺跡の発掘成果から/沖縄生物学会第56回大会/名桜大学/沖縄県名護市。
- ・Adachi T., T. Kurozumi and S. Fujii/2019.6/Neolithic exchange networks of marine shell ornaments in southern Jordan and northwestern Saudi Arabia/International Symposium: Routes, Goods and Ties, Recent Discoveries and Problems of Southern Levantine Archaeology/Jagiellonian University/Krakow, Poland.
- ・黒住耐二/2019.6/三浦半島・白石洞穴遺跡出土の貝製品—特にタカラガイについて—/日本動物考古学会第7回大会/千葉市生涯学習センター/千葉県千葉市。
- ・山崎京美・黒住耐二・江田真毅・谷口康浩/2019.06/群馬県岩陰遺跡(2017年度)における縄文時代早期の動物利用/日本動物考古学会第7回大会/千葉市生涯学習センター/千葉県千葉市。
- ・樋泉岳二・西本豊弘・黒住耐二・白崎智隆・早坂仁敬・畑山智史/2019.06/取掛西貝塚の動物遺体から見た縄文早期初頭の動物資源利用と古環境/日本動物考古学会第7回大会/千葉市生涯学習センター/千葉県千葉市。
- ・門脇誠二・田村 亨・佐野勝宏・黒住耐二・廣瀬允人・木田梨沙子/2019.06/南レヴァント内陸部における上部旧石器時代初期の新たな記録:ヨルダン、ワディ・アガル遺跡の研究/日本西アジア考古学会第24回大会/筑波大学/茨城県つくば市。
- ・黒住耐二/2019.06/微小貝類を中心とした貝塚研究/沖縄考古学会2019年度総会・研究発表会/北中城村中央公民館/沖縄県北中城村。
- ・高宮広土・新里貴之・黒住耐二・樋泉岳二/2019.07/奄美大島龍郷町半川遺跡第3次調査(試掘調査)/令和元年度鹿児島考古学会総会研究発表会/鹿児島県歴史資料センター黎明館/鹿児島県鹿児島市。
- ・黒住耐二/2019.07/貝から探る日本の原風景—貝類学者の視点から—/愛媛大学アジア古代産業考古学センター第27回アジア歴史講座/愛媛大学/愛媛県松山市。
- ・黒住耐二/2019.07/黒潮とオオツタノハ/シンポジウム「海峡をつなぐ資源と道具」/明治大学グローバルフロント/東京都千代田区。
- ・Kadowaki S., T. Tamura, H. Hasegawa, T. Kurozumi, H. Kitagawa, F.W. Nara, R. Kida, M. Hirose and D. Henry/2019.07/Re—investigation of two Initial Upper Paleolithic sites in the Jebel Qalkha, southern Levant: Lithic technology, chronology, marine shells, and paleoenvironment/30th international congress of International Union for Quaternary Research (INQUA)/Dublin, Ireland.
- ・黒住耐二/2019.12/微小貝類からみた加曾利貝塚の特徴—貝塚堆積物から抽出される微小貝の情報—/縄文セミナー2019.自然と人間のかかわりを学ぶ/千葉県立中央博物館/千葉県千葉市。
- ・黒住耐二/2020.2/数mmの小さな貝が示す陸平貝塚の特徴/陸平、明治と平成の調査風景—陸平貝塚発掘調査140年記念企画展—。連続講座。陸平貝塚の調査成果と今後の展望/美浦村文化財センター/茨城県美浦村。

【植物学研究科】

原田 浩

・谷川寛典・木下 薫・原田 浩・坂田歩美・原光二郎／2019.7／日本産海岸生地衣類の LC/MS による化学成分の分析と分類への応用 (2) ～*Lecidella* sp. を中心として～／日本地衣学会第 18 回大会/I-site なんば (大阪府立大学) /大阪府大阪市.

・木下 薫・谷川寛典・坂田歩美・原光二郎・原田 浩／2019.7／日本産海岸生地衣類の LC/MS による化学成分の分析と分類への応用 (3) ～*Enterographa* sp. を中心として～／日本地衣学会第 18 回大会/I-site なんば (大阪府立大学) /大阪府大阪市.

・原田 浩・原光二郎・坂田歩美・木下 薫／2019.7／日本産海岸生地衣類の種多様性解明と同定ツールの開発 (2) /日本地衣学会第 18 回大会/I-site なんば (大阪府立大学) /大阪府大阪市.

・坂田歩美・原光二郎・原田 浩／2019.7／イソクチナワゴケ *Enterographa leucolyta* (広義リトマスゴケ科地衣類) の分類学的再検討/日本地衣学会第 18 回大会/I-site なんば (大阪府立大学) /大阪府大阪市.

坂田歩美

・谷川寛典・木下 薫・原田 浩・坂田歩美・原光二郎／2019.7／日本産海岸生地衣類の LC/MS による化学成分の分析と分類への応用 (2) ～*Lecidella* sp. を中心として～／日本地衣学会第 18 回大会/I-site なんば (大阪府立大学) /大阪府大阪市.

・木下 薫・谷川寛典・坂田歩美・原光二郎・原田 浩／2019.7／日本産海岸生地衣類の LC/MS による化学成分の分析と分類への応用 (3) ～*Enterographa* sp. を中心として～／日本地衣学会第 18 回大会/I-site なんば (大阪府立大学) /大阪府大阪市.

・原田 浩・原光二郎・坂田歩美・木下 薫／2019.7／日本産海岸生地衣類の種多様性解明と同定ツールの開発 (2) /日本地衣学会第 18 回大会/I-site なんば (大阪府立大学) /大阪府大阪市.

・坂田歩美・原光二郎・原田 浩／2019.7／イソクチナワゴケ *Enterographa leucolyta* (広義リトマスゴケ科地衣類) の分類学的再検討/日本地衣学会第 18 回大会/I-site なんば (大阪府立大学) /大阪府大阪市.

【大利根分館】

秋山笑子

・秋山笑子／2020.1／十六島周辺の水神様／千葉県文化財保護協会 令和元年度第 3 回文化財講演会／千葉県立中央博物館講堂／千葉県千葉市.

【資料管理研究科】

斉藤明子

・Fujii Y., M. Harada, H. Kitahara, Y. Fujiwara, R. Kigawa, Y. Sato, Y. Komine, M. Inuzuka, T. Kotajima, S. Hidaka, A. Saito and T. Fukoka／2019.5／Application of humidified warm—air treatment to entire historic wooden buildings at Nikko World Heritage site to control insect attack／Integrated Pest Management for Cultural Heritage 4th international conference／Stockholm, Sweden.

・藤井義久・原田正彦・北原博幸・藤原裕子・木川りか・佐藤嘉則・小峰幸夫・犬塚将英・古田嶋智子・日高真吾・斉藤明子・福岡憲／2019.6／湿度制御した温風処理による甲虫類の駆除—社寺建築における効果の検証・続報—／文化財保存修復学会第 41 回大会／帝京大学／東京都八王子市.

吹春俊光

・吹春俊光・P. Thao Nguyen・清水公徳／2019.5／千葉東大演習林で採集された日本新産 *Ripartitella brunnea*／日本菌学会第 63 回大会／秋田県立大学／秋田県秋田市.

【生態・環境研究部】

宮 正樹

・Miya, M.／2019.7／Environmental DNA metabarcoding enables a data—driven approach for fish community research in large spatiotemporal scales／Gordon Research Conference in Marine Molecular Ecology／The Hong Kong University of Science and Technology／Hong Kong, China.

・Miya, M.／2019.7／Environmental DNA metabarcoding enables a data—driven approach for fish community research in large spatiotemporal scales／FSBI symposium 2019: Advances in eDNA—based Approaches to Fish Ecology and Management／University of Hull／Kingston Upon Hull, UK.

・Salmo S. III, A. de Manila, K. Ito, H. Toyama, R. Shionda, T. Yamamoto, T. Sado, R. Gotoh, T. Komai and M. Miya／2019.7／Understanding Mangrove through DNA metabarcoding: a case study from Iriomote Island／5th International Mangrove Macrobenthos, and Management Meeting／Joyden Hall／Singapore.

・Miya, M.／2019.7／Environmental DNA metabarcoding enables a data—driven approach for fish community research in large spatial and temporal scales／Rediscovering pelagic biodiversity: Progress, promise, and challenges of metabarcoding of microbes to mammals／Swedish Exhibition & Congress Centre／Gothenburg, Sweden.

・宮 正樹／2019.9／環境 DNA メタバーコーディングが可能にした魚類群集構造の時空間動態モニタリング: データ駆動型の新たなアプローチ/第 2 回山口大学環境 DNA 研究センターシンポジウム 環境 DNA 研究の最前線と企業の取り組み/国際ホテル宇部/山口県宇部市.

・M. Miya／2019.9／Environmental DNA metabarcoding: a new biodiversity monitoring method that enables a data—driven approach for fish community research／Marine Biotechnology Conference 2019／Shizuoka City／Shizuoka, Japan.

・M. Miya／2019.10／Environmental DNA metabarcoding: a new biodiversity monitoring method that enables a data—driven approach for fish community research／The International Symposium of Hydrological Sciences and High—efficiency Water Resources Utilization under the Changing Environment／Wuhan University／Wuhan, China.

・笠井亮秀・安 孝珍・久米 学・寺島祐樹・Ye Feng・亀山 哲・宮 正樹・山下 洋／2019.11／環境 DNA 分析によるエスチュアリーにおける魚類の多様性評価／水産海洋学会大会／東北大学／宮城県仙台市.

【生態学・環境研究科】

齋木健一

・齋木健一・林 延哉・中西 史／2019.9／中学生が校庭の野草を同定するために適切な形質は何か／日本理科教育学会第 69 回大会／静岡大学／静岡県静岡市.

・齋木健一・林 延哉・中西 史／2020.1／生物の検索表に見られる工夫を評価する／日本生物教育学会／北海道教育大学旭川校／北海道旭川市.

大木淳一

・大木淳一／2019.5／蟹気楼を題材にした理科教育の実践例～中 1 理科『光の屈折』から学ぶ蟹気楼～／令和元年度日本蟹気楼協議会研究発表会／魚津埋没林博物館／富山県魚津市.

・大木淳一／2019.11／千葉県に生息する繁殖時期の異なるタゴガエル個体群／日本爬虫両棲類学会第 58 回大会／岡山理科大学／岡山県岡山市.

尾崎煙雄

・尾崎煙雄／2019.10／千葉県で発生したナラ枯れについて／千葉県昆虫談話会例会／千葉県立中央博物館／千葉県千葉市.

林 浩二

・林 浩二／2019.8／植物園の ESD/SDGs への取り組みの国際動向／日本環境教育学会第 30 回年次大会／山梨県北杜市立甲陵高等学校／山梨県北杜市.

・林 浩二／2019.9／博物館の定義が変わる?! ～国際博物館会議・ICOM 京都大会 2019 速報～／市民科学講座 B コース／市民科学研究室事務所／東京都文京区.

・林 浩二／2019.12／ICOM による「博物館の定義」改定の動物園・水族館・植物園への影響／日本動物園水族館教育研究会／東京大学大気海洋研究所／千葉県柏市.

・林 浩二／2020.1／持続可能な社会の共創 (ICOM 京都大会レポート：専門家によるポイント解説)／ICOM 京都大会 2019 報告会／京都文化博物館／京都市中京区.

・林 浩二／2020.1／国際博物館会議・ICOM 京都大会/SDGs と植物園／日本植物園協会 教育普及ワークショップ/のんぼいパーク (豊橋総合動植物公園)／愛知県豊橋市.

八木令子

・吉村光敏・八木令子／2020.3／養老川中流、市原市田淵付近の穿入蛇行跡と連続型川廻し地形／日本地理学会 2020 年春季学術大会／駒澤大学／東京都世田谷区.

平田和彦

・平田和彦・綿貫 豊／2019.9／海底地形に応じて海鳥の密度が著しく変化した一例：尻屋海脚のオオミズナギドリ採餌群／日本鳥学会 2019 年度大会／帝京科学大学千住キャンパス／東京都足立区.

・松丸一郎・富田直樹・澤 祐介・佐藤達夫・奴賀俊光・平田和彦・樋口広芳／2019.9／東京都心ビル街屋上でのウミネコの繁殖一営巣場所の移動と個体の行動範囲一／日本鳥学会 2019 年度大会／帝京科学大学千住キャンパス／東京都足立区.

・平田和彦・中村真介・加藤雄也・岡田美耶・森口夏季／2019.11／日本ジオパークの現地審査報告書における「生態資源」に対する評価／日本ジオパークネットワーク全国大会／三重体育館／大分県豊後大野市.

【環境教育研究科】

林 紀男

・林 紀男／2019.8／千葉県 (手賀沼・印旛沼) でのオオバナミズキンバイの繁茂状況／41st 水草研究会／弘前大学／青森県弘前市.

・類家 翔・稲森隆平・稲森悠平・林 紀男／2019.12／バイオエコシステムを導入した「いさはや新池」流域等の環境再生保全総合戦略／第 22 回日本水環境学会シンポジウム／北海学園大学山鼻キャンパス／北海道札幌市.

・林 紀男・今津健志／2019.11／開放型防火水槽の水生物の回廊拠点としての役割／第 22 回自然系研究機関連絡会議 (NORNAC 22)／福井県立三方青年の家／福井県若狭町.

・類家 翔・稲森隆平・稲森悠平・林 紀男／2019.11／沈水植物一藻類生態系における優占種の二極化に及ぼす種特異性と環境条件の影響／日本水処理生物学会第 56 回大会／金沢工業大学／石川県金沢市.

・林 紀男／2019.11／手賀沼・印旛沼における外来水生植物の足跡／農研機構 農業環境技術公開セミナー in 千葉 「水系を通じて拡散する侵略的外来種のリスク管理」／千葉商工会議所／千葉県千葉市.

・林 紀男・今津健志／2019.12／印旛沼水系に見られるカミツキガメ／第 10 回水田生物研究会／滋賀県立琵琶湖博物館／滋賀県草津市.

・中井克樹・林 紀男・嶺田拓也・稗田真也・野間直彦／2019.12／水田に侵入する特定外来生物指定の「水生」植物：ナガエツルノゲイトウとオオバナミズキンバイ／第 10 回水田生物研究会／滋賀県立琵琶湖博物館／滋賀県草津市.

・林 紀男／2020.2／水草調査を通じた地域連携に果たす博物館の社会的役割／全国科学博物館協議会第 27 回研究発表大会／オーテピア高知／高知県高知市.

・林 紀男／2020.2／かいぼりが池プランクトン相へ及ぼす攪乱効果／千葉県生物学会／千葉県立中央博物館／千葉市.

・中井克樹・林 紀男・横川昌史・伊藤彩乃・嶺田拓也・日鷹一雅・上河原献二・野間直彦・稗田真也／2020.3／侵略的外来植物オオバナミズキンバイの国内主要水域における侵入・定着および対策状況 (Invasive amphibious *Ludwigia grandiflora* in major water bodies in Japan: its invasion stage and countermeasures) ／第 67 回日本生態学会／名城大学／愛知県名古屋市。

島立理子

・島立理子／2019.4／Difficulties in multilingual displays in humanities museums: examples of vocabulary used in fishmongers in Japan and South Korea／自然史学会連合／京都大学総合博物館／京都府京都市。

・内田順子、西谷大、島立理子／2019.9／二五穴一水と米を巡る過去・現在・未来一／ICOM 京都会議／稲盛記念会館／京都府京都市。

【分館海の博物館】

川瀬裕司

・川瀬裕司／2020.2／磯魚モニタリングプロジェクト (PRFM) で得られた観察記録の公開と活用／第 31 回魚類生態研究会／九州大学／福岡県福岡市。

・川瀬裕司／2020.2／各地定点で実施している磯魚モニタリング記録の活用と公開について／第 20 回東日本魚類生態研究会／東京海洋大学／千葉県館山市。

菊地則雄

・石上慎之甫・石井貴広・田場郁奈子・宮城美祐・鎌田 昂・阿部剛史・菊地則雄・鈴木 稔／2019.8／沖縄県産の紅藻ソゾが生産する二次代謝産物の化学成分分析とその有効利用／令和元年度沖縄農業研究会・南方資源利用技術研究会合同研究発表会／琉球大学／沖縄県中頭郡西原町。

・石上慎之甫・石井貴広・田場郁奈子・宮城美祐・阿部剛史・菊地則雄・鈴木 稔／2019.9／沖縄産紅藻ソゾが生産する種々の二次代謝産物の分析と活用／第 63 回香料・テルペンおよび精油化学に関する討論会／秋田大学／秋田県秋田市。

・馬場将輔・菊地則雄・加藤亜記／2020.3／千葉県勝浦市沿岸における無節サンゴモ相／日本藻類学会第 44 回大会／鹿児島大学／鹿児島県鹿児島市。

・須賀菜々子・小林哲幸・菊地則雄・鳶田 智／2020.3／アマノリ類の不飽和脂肪酸と温度環境適応／日本藻類学会第 44 回大会／鹿児島大学／鹿児島県鹿児島市。

柳 研介

・泉 貴人・藤井琢磨・柳 研介・藤田敏彦／2019.6／深海産イソギンチャク *Synactinernus* 属の再定義と沖縄から得られた本属 1 未記載種について／日本動物分類学会第 55 回大会／神奈川県立生命の星・地球博物館／神奈川県小田原市。

・柳 研介・James Davis Rimer・磯村尚子・藤井琢磨・Benjamin Taitus・Estefania Rodriguez／2019.6／クマノミ類の宿主イソギンチャク類の分類の現状と展望／日本動物分類学会第 55 回大会／神奈川県立生命の星・地球博物館／神奈川県小田原市。

・Hirano Y.M., M. Yorifuji, K. Yanagi, Y. Uchida, K. Okoshi and M. Yamada／2019.6／Exploring the diversity of *Eudendrium* species in Japan／The 9th Workshop of the Hydrozoan Society／筑波大学下田臨海実験センター／静岡県下田市。

・柳 研介・James Davis Rimer・磯村尚子・藤井琢磨・Benjamin Taitus・Estefania Rodriguez／2019.9／見直しが進むクマノミ類の宿主イソギンチャク類の分類／2019 年日本ベントス学会・日本プランクトン学会合同大会／静岡市産学交流センター／静岡県静岡市。

・泉 貴人・藤井琢磨・柳 研介・藤田敏彦／2019.12／熊野灘から得られたヨツバカワリギンチャク／日本動物学会第 90 回大阪大会／大阪市立大学／大阪府大阪市。

・柳 研介／2019.10／クマノミの宿主イソギンチャク類の分類について／第 15 回日本刺胞動物・有櫛動物研究談話会／大分マリンパレス水族館「うみたまご」／大分県大分市。

・泉 貴人・藤井琢磨・柳 研介／2019.10／侃侃諤諤 ～イソギンチャク分類体系の和名提唱～／第 15 回日本刺胞動物・有櫛動物研究談話会／大分マリンパレス水族館「うみたまご」／大分県大分市。

本吉正宏

・本吉正宏／2019.9／房総から見た富士山宝永噴火／勝浦市教育委員会／勝浦市役所大会議室／千葉県勝浦市。

・本吉正宏／2019.9／研究者になるために必要なこと／勝浦市立勝浦小学校／勝浦市立勝浦小学校／千葉県勝浦市。

・本吉正宏／2020.2／房総の戦争遺跡／いすみ市郷土資料館／いすみ市ふれあいセンター／千葉県いすみ市。

6 研究交流

(1) 海外出張

吹春俊光

- ・渡航先 : ラオス人民共和国
- ・渡航目的 : 野外で見られる・マーケットで販売される大型菌類相調査
- ・渡航期間 : 令和元年 5 月 12 日～5 月 23 日
- ・備 考 : 科研費

宮 正樹

- ・渡航先 : スウェーデン王国
- ・渡航目的 : 多地点・高頻度環境 DNA 観測に基づく魚類群集構造の変動様式と形成・維持機構の解明 (課題番号: 19H03291) の研究成果発表
- ・渡航期間 : 令和元年 9 月 12～16 日
- ・備 考 : 科研費

- 奥野淳兒
- ・渡航先：ドイツ連邦共和国・グレートブリテン及び北アイルランド連合王国
 - ・渡航目的：令和元年度科学研究費助成事業「博物館資料に基づく東京湾産十脚甲殻類相の推移と環境変遷」に係る標本調査
 - ・渡航期間：令和元年11月15日～12月5日（21日間）
 - ・備考：科研費
- 下稲葉さやか
- ・渡航先：アメリカ合衆国
 - ・渡航目的：ハーバード大学比較動物学博物館における哺乳類標本の調査
 - ・渡航期間：令和2年2月10日～2月21日
 - ・備考：科研費

(2) 海外研究者の来訪

令和元年度は記録なし

(3) 各種委員・非常勤講師等の受託

- 小田島高之
- ・評議員／日本情報地質学会／2019.4-2021.3
 - ・木更津市史編集部会委員／木更津市／2019.4-2020.3
- 桑原和之
- ・千葉県希少生物及び外来生物に係るリスト作成検討会委員（動物部会：鳥類）／千葉県環境生活部自然保護課／2019.4-2020.3
 - ・重要生態系監視地域モニタリング推進事業（シギ・チドリ類調査に関する検討会委員）／環境省生物多様性センター／2019.4-2020.3
 - ・希少野生動植物種保存推進員／環境省自然保護局野生生物課／2019.4-2020.3
 - ・海辺の生物国勢調査に関する研究会検討委員／国土交通省国土技術政策総合研究所／2020.1-2020.3
 - ・千葉県環境審議会自然環境部会委員／千葉県環境生活部環境政策課／2019.4-2020.3
 - ・千葉県環境審議会鳥獣部会委員／千葉県環境生活部環境政策課／2019.4-2020.3
- 高山順子
- ・佐倉市環境審議会委員／佐倉市／2018.5.1-2020.3.31
- 萩野康則
- ・千葉県希少生物及び外来生物に係るリスト作成検討会委員（動物部会：多足類）／千葉県環境生活部自然保護課／2019.4-2020.3
 - ・環境省希少野生動植物種保存推進員／環境省自然環境局野生生物課／2018.7-2021.6
 - ・評議員／日本土壌動物学会／2018.5-2020.5
- 高橋直樹
- ・千葉の地層10選検討会委員／千葉県教育委員会／2019.12-2020.3
- 伊左治鎮司
- ・白山市手取層群化石調査協議会委員／白山市教育委員会／2019.8-2020.3
 - ・非常勤講師／千葉大学／2019.4-2020.3
- 岡崎浩子
- ・教科書図書検定調査審議会委員／文部科学省／2019.4-2020.3
 - ・県立船橋高校SSH運営指導委員／千葉県教育委員会／2019.4-2020.3
- 駒井智幸
- ・千葉県希少生物及び外来生物に係るリスト作成検討会委員（動物部会：甲殻類）／千葉県環境生活部自然保護課／2019.4-2020.3
 - ・環境省希少野生動植物種保存推進員／環境省／2018.7-2021.6
- 黒住耐二
- ・千葉県希少生物及び外来生物に係るリスト作成検討会委員（動物部会：貝類）／千葉県環境生活部自然保護課／2019.4-2020.3
 - ・環境省希少野生動植物種保存推進員／環境省／2018.7-2021.6
 - ・千葉県ミヤコタナゴ保全協議会委員／千葉県環境生活部自然保護課生物多様性センター／2017.4-（期限明記なし）
- 下稲葉さやか
- ・千葉県希少生物及び外来生物に係るリスト作成検討会委員（動物部会：哺乳類）／千葉県環境生活部自然保護課／2019.4-2020.3
 - ・環境省希少野生動植物種保存推進員／環境省／2018.7-2021.6
- 原田 浩
- ・千葉県希少生物及び外来生物に係るリスト作成検討会委員（植物・菌類部会：地衣類）／千葉県環境生活部自然保護課／2019.4-2020.3
- 天野 誠
- ・日本植物分類学会絶滅危惧植物第一委員会 千葉県主任調査員／日本植物学会／2019.4-2020.3
 - ・東邦大学理学部大学院 非常勤講師／東邦大学／2019.10-2020.3
 - ・環境省希少野生動植物種保存推進員／環境省／2018.7-2021.6
 - ・千葉県希少生物及び外来生物に係るリスト作成検討会委員（植物・菌類部会：種子植物）／千葉県環境生活部自然保護課／2019.4-2020.3

- 水野大樹 ・千葉県希少生物及び外来生物に係るリスト作成検討会委員（植物・菌類部会：シダ植物）／千葉県環境生活部自然保護課／2019.4-2020.3
- 奥田昌明 ・チバニアン申請グループメンバー／茨城大学・国立極地研究所／2019.4-2020.3
- 小林裕美 ・銚子市文化財保存活用地域計画策定委員／銚子市教育委員会／2019.11-2020.3
- 田邊由美子 ・非常勤講師／千葉大学／2019.4-2020.3
・市川市博物館協議会委員／市川市立市川考古学博物館／2019.7-2020.3
- 高橋 寛 ・富里市文化財審議委員／富里市教育委員会／2019.4-2020.3
- 加藤 修司 ・木更津市史編集部会考古部会長／木更津市教育委員会／2019.4-2020.3
- 御巫 由紀 ・千葉県希少生物及び外来生物に係るリスト作成検討会種子植物分科会委員／千葉県環境生活部自然保護課／2019.4-2020.3
・木更津市教育委員会／木更津市文化財保護審議会委員／2019.4-2020.3
・市川市公園緑地課／市川市緑の調査専門委員／2019.4-2020.3
・長野県環境部環境政策課／長野県環境影響評価技術委員／2019.4-2020.3
・国営越後丘陵公園／国際香りのバラ新品種コンクール審査員／2019.4-2020.3
・非常勤講師／千葉大学／2019.4-2020.3
- 斉藤明子 ・千葉県希少生物及び外来生物に係るリスト作成検討会昆虫分科会委員／千葉県環境生活部自然保護課／2019.4-2020.3
- 吹春俊光 ・千葉県希少生物及び外来生物に係るリスト作成検討会委員（菌類）／千葉県環境生活部自然保護課／2019.4-2020.3
・非常勤講師／京都大学／2019.4-2020.3
・希少野生動植物種保存推進員／環境省自然環境局野生生物課／2019.4-2020.3
・平成31年度絶滅のおそれのある野生生物の選定・評価検討会 検討委員／環境省自然環境局野生生物課／2019.4-2020.3
- 尾崎煙雄 ・非常勤講師／千葉大学理学部／2019.4-2020.3
・環境省委託事業「モニタリングサイト1000里地調査」検討委員会委員／（公財）日本自然保護協会／2019.4-2020.3
- 古木達郎 ・千葉県希少生物及び外来生物に係るリスト作成検討会委員（植物・菌類部会：蕨苔類）／千葉県環境生活部自然保護課／2019.4-2020.3
・環境省希少野生動植物種保存推進員／環境省自然保護局野生生物課／2018.4-2019.3
- 由良 浩 ・成東・東金食虫植物群落保護検討委員会委員／山武市教育委員会／2019.4-2020.3
- 八木令子 ・市原市地磁気逆転地層保存活用検討委員会委員／市原市教育委員会／2019.10-2021.9
- 林 浩二 ・非常勤講師／東邦大学理学部／2019.4-2020.3
・非常勤講師／星槎大学共生学部／2019.4-2020.3
・事業運営協議会委員／千葉市少年自然の家／2019.4-2020.3
・博物館の管理運営に関する研修企画運営会議委員／文化庁／2019.4-2020.3
- 宮川尚子 ・千葉県希少生物及び外来生物に係るリスト作成検討会委員（哺乳類分科会）／千葉県環境生活部自然保護課／2019.4-2020.3
- 平田和彦 ・非常勤講師／日本女子大学／2018.7-2020.3
- 林 紀男 ・千葉県印旛沼水質改善技術検討会植生ワーキンググループ委員／千葉県県土整備部河川環境課／2019.4-2020.3
・千葉県印旛沼水質改善技術検討会生態系ワーキンググループ委員／千葉県県土整備部河川環境課／2019.4-2020.3
・千葉県手賀沼水生植物再生事業検討会委員／千葉県環境生活部水質保全課／2019.4-2020.3
・皇居外苑濠水環境管理検討会委員／環境省自然環境局皇居外苑管理事務所／2019.4-2020.3
・非常勤講師／東邦大学理学部／2019.4-2020.3
- 島立 理子 ・野田市史編さん事業専門委員／野田市／2019.4-2020.3
・木更津市史編集委員会委員／木更津市／2019.4-2020.3
・木更津市史編集部会部会委員／木更津市／2019.4-2020.3

- 川瀬 裕司 ・千葉大学大学院理学研究科非常勤講師／千葉大学大学院理学研究院／2019. 4-2020. 3
- 立川 浩之 ・千葉県希少生物及び外来生物に係るリスト作成検討会委員／千葉県環境生活部自然保護課／2018. 4. 1-2019. 3. 31
- 菊地 則雄 ・千葉県希少生物及び外来生物に係るリスト作成検討会委員（植物・菌類部会：藻類）／千葉県環境生活部自然保護課／2019. 4-2020. 3
 ・千葉県ミヤコタナゴ保全協議会委員／千葉県環境生活部自然保護課／2018. 4. 1-（期限明記なし）
 ・非常勤講師／東京大学／2019. 4-2019. 8
 ・勝浦市浜勝浦川浄化対策推進協議会委員／勝浦市／2019. 4-2020. 3
- 村田 明久 ・モニタリングサイト 1000 沿岸域調査機分科会委員／環境省自然環境局生物多様性センター／2019. 4-2020. 3
- 本吉 正宏 ・いすみ市文化財審議会委員／いすみ市教育委員会／2019. 4-2020. 3
 ・いすみ市郷土資料館運営協議会委員／いすみ市教育委員会／2019. 4-2020. 3
 ・勝浦市文化財審議会委員／勝浦市教育委員会／2019. 4-2020. 3
 ・南房総市文化財審議会委員／南房総市教育委員会／2019. 4-2020. 3

(4) 共同研究員、市民研究員、研究生の受入れ

ア 共同研究員

共同研究員は、当館職員と共同で当館の資料や設備等を利用して研究を行う館外の研究者・専門家で、本年度は41名（継続30名、新規11名）を受け入れた。

氏名	研究テーマ	担当	区分
木村陽子	千葉県の維管束植物相に関する研究	天野 誠	継続
豊谷 純	地域の音環境の記録および音声資料の共有を促進する地理情報ネットワークシステムの構築	宮川尚子 ・平田和彦	継続
浅井秀彦	銚子層群の動物化石相	加藤久佳	継続
鈴木 稔	房総半島沿岸域に生育するソズ属 (<i>Laurencia</i>)海藻の成分分類学的研究	菊地則雄	継続
木村悟朗	マストラッピングによるヒトスジシマカ個体数の制御 II	宮川尚子	継続
日暮卓志	コガネムシ類（特にムネアカセンチコガネとコフキコガネ）の生態と分類	斉藤明子	継続
中村俊彦	生態園植生復元地の群落動態と植物相の変遷にかかわる調査研究	由良 浩	継続
鈴木弘行	東京湾岸の湿地における鳥類相の解明	桑原和之	継続
箕輪義隆	利根川水系の湿地における鳥類相の解明	桑原和之	継続
今井 優	草地性鳥類のハビタット評価	桑原和之	継続
斉藤敏一	利根川水系の湿地における鳥類相の解明	桑原和之	継続
田尻浩伸	里地、特に農耕地における鳥類相と環境利用	桑原和之	継続
布留川 毅	外房海岸における鳥類相の変遷	桑原和之	継続
平岡礼鳥	日本産テッポウエビ属の分類学的研究	駒井智幸	継続
吉川裕子	地衣類の化学分類	原田 浩	継続
木下靖浩	地衣類の化学分類	原田 浩	継続
坪田美保	地衣類の共生藻に関する研究	原田 浩	継続
綿貫 攻	日本産スミイボゴケ属地衣類の分類学的研究	原田 浩	継続
Nguyen Phuong Thao	アンモニア菌類・糞生菌類・ヒトヨタケ類の研究	吹春俊光	継続
富谷朗子	シアノバクテリア-植物共生の多様性	古木達郎	継続
佐土哲也	ユニバーサルプライマーに基づく次世代シーケンサを用いた環境 DNA の分析法の確立ならびにリファレンスデータの収集	宮 正樹	継続
福地毅彦	ユニバーサルプライマーに基づく次世代シーケンサを用いた環境 DNA の分析法の確立ならびにリファレンスデータの収集	宮 正樹	継続
平野弥生	Medusozoa の刺胞動物の多様性と生活史に関する研究	柳 研介	継続
泉 貴人	変形イソギンチャク亜目イソギンチャクの系統分類学的研究	柳 研介	継続
原 正利	ブナ科植物ほかの標本作成および生態園の植物生態観察	由良 浩	継続
大野啓一	芽生えに関する記載的研究	由良 浩	継続
宮田昌彦	海産藻類の研究	天野 誠	継続
並木美紗子	資料収集から保管を経て資料活用に至る一連のとりくみに対する、博物館教育の視点からの分析	宮川尚子	継続

氏名	研究テーマ	担当	区分
茶木慧太	ラン科シュンラン属植物における菌従属栄養植物への進化過程の解明	由良 浩	継続
横林庸介	種子からの発芽と植物体（根、殖芽、切れ端など）からの栄養繁殖の記録並びに生活史のまとめ	林 紀男	継続
富塚朋子	房総半島に分布する海藻の調査研究及び標本整理	天野 誠	新規
上野良平	房総半島沿岸域に生育する海藻の成分が、真核細胞の長寿命遺伝子のはたらきに及ぼす影響	菊地則雄	新規
大庭照代	生物音響資料の編纂	御巫由紀	新規
倉西良一	生態園における吸血性昆虫の防除方策の検討・トビケラ目昆虫のDNAのバーコード領域の検討	宮川尚子	新規
上野尚久	ショウジョウバエ属昆虫における種内の遺伝的多様性とその生態的効果	宮川尚子	新規
高橋佑磨	ショウジョウバエ属昆虫における種内の遺伝的多様性とその生態的効果	宮川尚子	新規
金澤浩美	「中央博物館生物音響受入管理システム」の再整備と音源データベースの改善について	宮川尚子 ・平田和彦	新規
鈴木典子	自然界の音から音楽へとつなぐ音認識に関する研究	宮川尚子 ・平田和彦	新規
森山美恵	生物音響資料のカタログ化	宮川尚子 ・平田和彦	新規
吉村光敏	信仰対象となっている巨岩地形の形成史—甲府盆地の事例—	八木令子	新規
吉田隆太	館山湾を中心とした南房総の甲殻類相の解明	奥野淳兒	新規

イ 市民研究員

市民研究員は当館職員の見解により館内外で調査研究活動を行う市民で、本年度は57名（継続39名、新規18名）を受け入れた。

氏名	研究テーマ	担当	区分
金谷小百合	ヤドリギの生態調査及び繁殖について	尾崎煙雄	継続
石井明夫	北総台地における木下層化石の研究	加藤久佳	継続
松浦良彦	1) 銚子層群の無脊椎動物化石の研究	加藤久佳	継続
	2) 上総層群万田野層の古生物相		
時田 徹	三浦層群および上総層群の深海性動物化石の分布調査	加藤久佳	継続
隈部 修	コジュリン等、利根川水系の湿地に生息する鳥類の生態に関する研究	桑原和之	継続
齋藤 修	千葉県産蛾類データベースの構築	斉藤明子	継続
鈴木 勝	千葉県北部地域の昆虫相（甲虫類）	斉藤明子	継続
金子美織	御宿町、勝浦市周辺の昆虫相の解明	斉藤明子	継続
鶴田賢治	スリランカ産ミバエ族（ハエ目：ミバエ科）の分類学的再検討	斉藤明子	継続
綾部宏子	迅速測図原図から探る千葉県の景観—印旛沼周辺を中心に—	白井 豊	継続
赤司卓也	房総半島の歴史的建築用石材の旧丁場及び産出石材の用途とその現状調査	高橋直樹	継続
石井良三	房総半島中部に分布する万田野砂礫層の礫供給源（後背地）の探求	高橋直樹	継続
宇賀神俊一	房総半島中部に分布する万田野砂礫層の礫供給源（後背地）の探求	高橋直樹	継続
佐藤信和	房総半島中部に分布する万田野砂礫層の礫供給源（後背地）の探求	高橋直樹	継続
店網美智子	房総半島中部に分布する万田野砂礫層の礫供給源（後背地）の探求	高橋直樹	継続
村山雄三	房総半島南部に分布する万田野砂礫層の礫供給源（後背地）の探求	高橋直樹	継続
斎藤佐和	房総半島中部に分布する万田野砂礫層の礫供給源（後背地）の探求	高橋直樹	継続
野口雅治	房総半島中部に分布する万田野砂礫層の礫供給源（後背地）の探求	高橋直樹	継続
河原敏行	房総半島中部に分布する万田野砂礫層の礫供給源（後背地）の探求	高橋直樹	継続
森田勝美	房総半島中部に分布する万田野砂礫層の礫供給源（後背地）の探求	高橋直樹	継続
栗山 隆	房総半島中部に分布する万田野砂礫層の礫供給源（後背地）の探求	高橋直樹	継続
木澤武司	砂の鉱物分析	高橋直樹	継続
山田俊弘	リンネコレクションを利用した科学史研究とその教育上の意義について	高橋直樹	継続
関口優紀	千葉石に関する生成環境および生成条件の探求	高橋直樹	継続
本間千舟	南房総市地域より産出した鉱物と化石の記録	高橋直樹	継続
大木英雄	ヤマト政権下における東北政策について房総（東国）との関わりを探る	小林裕美	継続

氏名	研究テーマ	担当	区分
山田寛治	千葉県に分布する水草の分類、生態に関する調査研究	林 紀男	継続
泉 宏子	房総の地衣類誌	原田 浩	継続
小山内行雄	苗場山の地衣相	原田 浩	継続
加藤裕一	21世紀の森と広場（松戸市）の地衣類観察の取り組み	原田 浩	継続
東 あずさ	地衣類の顕微鏡観察	原田 浩	継続
森田考恵	白井市周辺の地衣類相	原田 浩	継続
松崎 務	長野県上田市周辺の地衣類相	原田 浩	継続
高橋雅彦	茨城県北部の地衣類相	原田 浩	継続
佐藤友美	地衣類の顕微鏡観察	原田 浩	継続
川合正光	茂原―八積湿原とその周辺の水辺の蘚苔類相調査およびホソバオキナゴケの栽培方法の研究	古木達郎	継続
内海陽一	流山市の蘚苔類（コケ植物）誌	古木達郎	継続
佐藤恭子	60歳からの地学―興味を知識にかえるための考察	八木令子	継続
津野絵里子	多様な来館者※に開かれたミュージアム活動の実現に向けた調査研究 ※障がいをもつ方、高齢者、乳幼児育児中の家族、日本語を母国語としない方々など	伊左治鎮司	継続
藤島 剛	印旛沼北部調整池周辺の鳥類相の解明	桑原和之・ 糠谷 隆	新規
藤島成邦	印旛沼北部調整池周辺の鳥類相の解明	桑原和之・ 糠谷 隆	新規
中尾健一郎	千葉県立中央博物館収蔵鱗翅目標本整理及び画像データベース作成	斉藤明子	新規
安川 憲	千葉県におけるアサギマダラを中心とした蝶類の調査	斉藤明子	新規
吉田佳代子	カプトムシにおける腸内共生微生物に関する研究	斉藤明子	新規
牧野純子	茨城県土浦市、つくば市周辺における地衣類相調査	原田 浩	新規
弦巻滋子	房総の地衣類誌、千葉市花見川区・稲毛区を中心に	原田 浩	新規
田中慶太	長野県の地衣類相	原田 浩	新規
中村正樹	長野県大町市の「冷風の丘」（風穴現象地帯）における地衣類植生	原田 浩	新規
桑原佑典	中部山岳地域の地衣類相	原田 浩	新規
池田裕二	屋久島産大型地衣類を対象としたウェブ図鑑制作	坂田歩美	新規
小倉豊史	きこの類の研究	吹春俊光	新規
小暮誠一	きこの類の研究	吹春俊光	新規
佐野悦三	きこの類の研究	吹春俊光	新規
小野坂 樹	平成30年度連続講座「博物館のお仕事～幻のクジラ ツノシマクジラのイベント・展示を作る～」企画者の「企画意図」と講座参加者の「意識」の相互関係分析および平成31年度に予定されている企画展への本連続講座の関わり分析	宮川尚子・ 下稲葉さやか	新規
川井恵美子	迅速測図原因から探る明治10年代の千葉県を中心とする関東地方の土地利用	白井 豊	新規
上原 恵	地域に残る災害の痕跡と記録の収集と分析	八木令子	新規
篠塚由依子	銚子半島における恐竜化石の手掛かりを探す	伊左治鎮司	新規

ウ 研究生

研究生は、当館職員が大学と連携して研究指導を行う大学・大学院在籍の学生で、本年度は受入実績なし。

Ⅲ 展示

第1 本館

1 常設展示

(1) 常設展示の更新

展示室名	展示コーナー	資料名	更新内容
房総の地学	房総の地質（概要）	「プレートテクトニクスと房総」映像	モニター新調
	銚子地域の地質-銚子の白亜紀層	恐竜の骨かもしれない骨片化石	追加
	上総丘陵の地質-上総丘陵の化石	音声ガイド番号サイン	交換
	下総台地の地質-関東ローム層	火山灰鉱物顕微鏡観察	踏み台新調
	下総台地の地質-下総台地の化石	下総層群の貝化石	展示パネル追加
	地震と房総-地震をとらえる	令和元年度の主な地震記録(地震波形・震度分布図)	交換
	展示室全体		LED スポットライト取付 (32 個)
房総の生物	家のまわりの生物	庭先ブロック塀貼り紙	内容修正、差し替え
	渡り鳥の世界	渡り鳥、ラベル	補充
海洋	磯のジオラマ	解説シート	表紙とテキスト部分を更新
	干潟のジオラマ	解説シート	表紙を更新
生物の分類	無脊椎動物	解説シート	表紙を更新
	無脊椎動物覗きケース	節足動物門	エダツノガニの標本を交換
	無脊椎動物覗きケース	節足動物門	ノコギリガニの標本を交換
	無脊椎動物覗きケース	節足動物門	ヒラツメガニの標本を交換
	無脊椎動物覗きケース	節足動物門	ジャノメガザミの標本を交換
	無脊椎動物覗きケース	節足動物門	ベニツケガニの標本を交換
	無脊椎動物覗きケース	節足動物門	フタホシイシガニの標本を交換
	無脊椎動物覗きケース	節足動物門	スベスベマンジュウガニの標本を交換
	無脊椎動物覗きケース	節足動物門	イワガニの標本を交換
	無脊椎動物覗きケース	節足動物門	ヒライソガニの標本を交換
	無脊椎動物覗きケース	節足動物門	アシハラガニの標本を交換
	クジラ展示コーナー	ツノシマクジラ頭骨	ツノシマクジラの頭骨とキャプションを追加
	房総の歴史	導入	導入ビデオ
古墳時代の房総		栄町浅間山古墳出土遺物解説パネル	3点新規追加
ゆれる幕末と房総		「近世水滸伝」浮世絵	交換
自然と人間のかかわり	小項目：古くから開かれた谷津田	古くから開かれた谷津田	解説破損（擦れ）修復
	小項目：古くから開かれた谷津田	花粉観察用顕微鏡	顕微鏡故障のため撤収
	小項目：古くから開かれた谷津田	花粉はタイムカプセル	新規パネル製作
	小項目：家の中の暮らし	谷津田の村の水と人間のかかわり	映像機器更新（映像再開）
	中項目：川をめぐる水と人間のかかわり	川をめぐる水と人間のかかわり	映像機器更新（映像再開）
	千葉県生物多様性センター紹介	生物多様性イメージ写真群	撤収
	千葉県生物多様性センター紹介	千葉県生物多様性センター活動紹介	第二ホールへ移設

(2) 展示室音声ガイド機器の貸出

常設展示の解説を聞くことができる展示室音声ガイド機器（台数：10台）の貸出を行った。

貸出月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
貸出回数	61	70	65	95	133	60	53	59	21	45	39	-	701回

2 企画展

(1) 千葉県立中央博物館 30周年記念 企画展「ほにゅうるい」

ア 会 期 令和元年7月13日(土)～令和元年9月23日(月・休) (開催日数67日間)

- ※9月10日、11日は本館臨時休館
- イ 会場 第1企画展示室、第2企画展示室、2階ホール、展示室前廊下
- ウ 主催等
- (ア) 主催 千葉県立中央博物館
- (イ) 後援 NHK千葉放送局、千葉テレビ放送、千葉日报社、bayfm78、千葉市教育委員会、日本哺乳類学会、星野道夫事務所
- (ウ) 協力 アリオ蘇我、京葉銀行、そごう千葉店、千葉銀行、千葉興業銀行鴨川シーワールド、国立科学博物館、埼玉県立自然の博物館、千葉市動物公園、東京海洋大学、日本大学生物資源学部、谷津干潟自然観察センター
- エ 入場者数 24,165人
- オ 担当者 下稲葉さやか
- カ 概要 ほ乳類の多様性をテーマとして、ほ乳類ほ乳類の骨格・剥製標本を、至近距離で観察できるように、分類や分布域ごとに間近に配置した。幅広い年齢層に理解しやすいよう、イラストを多用したパネル、さわれる模型、動画や写真家による美しい写真などを使用して、ほ乳類の仲間分け、形の特徴、外来種・絶滅危惧種の問題、進化、暮らし方などをわかりやすく紹介した。
- キ 主な展示資料 哺乳類資料(実物・レプリカ)188点(ツノシマクジラ全身骨格など143種)、写真パネル(星野道夫氏撮影の哺乳類の生態写真11点ほか)14点等 合計246点
- ク 関連事業
- (ア) オープニングイベント 7月13日(土)
- (イ) 「ほにゅうるい」の缶バッジをつくろう 7月13日(土)
- (ウ) 「ほにゅうるい」にさわってみよう 7月14日(日)、9月22日(日)
- (エ) アルパカとふれあいたいけん 7月21日(日)、9月8日(日) 講師：千葉市動物公園
- (オ) 博物館フィギュア×ほにゅうるい 8月11日(日・祝)
- (カ) 「哺乳類の頭骨の3D撮影教室」8月18日(日)講師：森 健人氏(国立科学博物館)
- (キ) ミュージアム・トーク 会期中の土曜日 合計11日
- (ク) 講演会
- ①7月15日(日)「極北の自然と野生動物」講師：星野直子氏(星野道夫事務所)
- ②8月4日(日)「かいじゅう(海獣)のはなし」講師：勝俣 浩氏(鴨川シーワールド)
- ③9月15日(日)「まるで忍者!身近に暮らす動物のすがた」講師：古谷益朗氏(埼玉県農業技術研究センター)
- (ケ) 出張関連イベント
- ①千葉市生涯学習センター 『ちば』が学べる施設紹介展示 4月30日(火・祝)～5月16日(木)
- ②幕張メッセ 県民のいちばワクワクフェスタ2019 6月16日(日)
- ④都道府県会館 関東ブロック物産観光連絡協議会定例記者会 6月18日(火)
- ③イオン津田沼店 千葉県フェア 6月29日(土)、30日(日)
- ⑤アリオ蘇我 アリ博「千葉県立中央博物館の課外授業 in アリオ蘇我」7月28日(日)
- ⑥そごう千葉店「夏休み こどもコトモノカレッジ」 8月14日(水)
- ケ 印刷物
- (ア) チラシ A4版カラー両面/100,000枚
- (イ) ポスター A2版/550枚
- (ウ) 解説パンフレット A5版/11,000部
- (エ) ワークシート(たんけんマップ) A4版/11,000枚
- (オ) 入場券 23,000枚

3 季節展

(1) 春の展示「ちばの鉄道物語—線路が拓いた『観る・住む・運ぶ』—」

- ア 会期 平成31年2月23日(土)～令和元年6月2日(月・祝)〔開催日数：55日間(令和元年度)〕
- イ 会場 第1企画展示室、第1ホール
- ウ 主催等 千葉県立中央博物館
- エ 入場者数 25,337名(令和元年度：4月1日～6月2日)
- オ 担当者 内田龍哉
- カ 概要 平成30年度は、明治150年という節目にあたることから、わが国の社会・産業・文化の近代化を支えた鉄道に焦点をあて、千葉県内における鉄道の発達とそれに伴う千葉県の社会・世相の変化について、鉄道に関する実物資料・書籍・絵葉書・古写真・模型などを用いて紹介した。
- キ 主な展示資料 鉄道他模型97件240点、ジオラマ等1件、絵画1点、鉄道関係図書26冊、鉄道資料(印刷物)62件85点、鉄道資料(実物)73件214点、解説パネル27点、写真パネル29点、地図パネル5点など。
- ク 関連事業(令和元年度分のみ)
- (ア) ミュージアム・トーク 4月7日(日)、14日(日)、21日(日)、27日(土)、30日(土)、5月11日(土)、12日(日)、6月2日(日)

- (イ) チーバくんと鉄道クイズ 5月2日(木・休)
- (ウ) 鉄道の玩具であそぼう 4月2日(火)～6月2日(日)
- ケ 印刷物
- (ア) チラシ A4版カラー両面/15,000枚
- コ その他

(2) 秋の展示 「カミツキガメ—どのような生きものか? いるとなぜいけないのか?—」

- ア 会期 令和元年10月26日(土)～令和2年1月13日(月・祝) [開催日数: 62日間]
- イ 会場 第2企画展示室、第1ホール
- ウ 主催等 千葉県立中央博物館
- エ 入場者数 7,277名
- オ 担当者 林 紀男
- カ 概要 印旛沼流域等で繁殖拡大が確認されている特定外来生物カミツキガメに焦点をあて、カミツキガメの特徴、なぜいけないのか解説、防除の取り組みと実績、カメに関する科学の4テーマに分け、標本・生態写真・イラスト・解説等で紹介した。
- キ 主な展示資料: カミツキガメ等剥製7点・カミツキガメ生体3点・カミツキガメ甲羅・頭骨等標本(ハンズオン含む)9点ほか標本21点、解説パネル34点、捕獲用具等関連資料9点、合計64点
- ク 関連事業
 - (ア) 講演会「カミツキガメについて語ろう」 12月15日(日)
 - (イ) ミュージアムトーク 10月26日(土)、11月2日(土)、11月24日(日)、1月13日(月・祝)
- ケ 印刷物
 - (ア) チラシ A4版カラー両面/30,000枚

(3) 春の展示「うめ・もも・さくら」

- ア 会期 令和2年2月15日(土)～令和2年6月28日(日) ※3月3日(火)より休止
 [当初期間: 令和2年2月15日(土)～令和2年5月17日(日)]
 [延長期間: 令和2年5月18日(月)～令和2年6月28日(日)]
 [実質開催期間※: 令和2年2月15日(土)～令和2年3月1日(日)、
 令和2年5月26日(火)～令和2年6月28日(日)] [※実質開催日数: 14日間(令和元年度)]
 - イ 会場 第2企画展示室、第1ホール、展示室前廊下
 - ウ 主催等 千葉県立中央博物館
 - エ 入場者数 2,236名(令和元年度: 2月15日～3月1日)
 - オ 担当者 水野大樹
 - カ 概要 日本人にはなじみ深い春の植物である、うめ・もも・さくらについて、標本や浮世絵を用いて、科学的・文化的側面から紹介した。標本を中心に分類学的な解説をしたほか、うめ・もも・さくらを利用した製品や、絵葉書などを展示し、人とのかかわりについても解説した。
 - キ 主な展示資料 果実液浸標本、バラ科植物さく葉標本、シダ乾燥標本、クマノザクラさく葉標本、野生サクラ類さく葉標本、天狗巣病標本、園芸品種さく葉標本、ウメさく葉標本、ウグイス標本、モモ果実液浸標本、モモ類種子標本、遺跡出土遺物、サクラ類加工品、昆虫・魚類標本、浮世絵複製、絵葉書等計103点
 - ク 関連事業
 - (ア) 講演会 「すもももももさくらのうち?」 講師: 勝木俊雄(多摩森林科学園) 2月23日(日・祝)
 - (イ) 観察会 梅の鑑賞会 2月16日(日)
 - (ウ) ひな祭りの飾りをつくろう 3月1日(日) ※開催中止
 - (エ) 植物の缶バッジをつくろう 3月22日(日) ※開催中止
 - (オ) ミュージアムトーク 2月15日(土)、2月29日(土)、3月21日(土) ※開催中止
 - ケ 印刷物
 - (ア) チラシ A4版カラー両面/25,000枚
- ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため

4 生態園トピックス展

(1) 生態園の30年

- ア 会期 令和元年9月25日(水)～令和元年12月27日(金) [開催日数: 107日間]
- イ 会場 生態園オリエンテーションハウス
- ウ 主催等 千葉県立中央博物館
- エ 入場者数 9,775名
- オ 担当者 由良 浩

- カ 概 要 生態園が開園してからの30年間の変遷を、写真やビデオなどで紹介した。また、30年間の平均気温及び最低最高気温の変遷、これまで植栽してきた植物等についても展示した。
- キ 主な展示資料 写真パネル12点、解説パネル6点、ビデオ1点等
- ク 関連事業
(ア) ミュージアム・トーク 11月10日(日)、12月7日(土)

(2) 生態園の外来哺乳類

- ア 会 期 令和2年1月15日(水)～令和2年7月5日(日) ※3月3日(火)より休止
〔当初期間：令和2年1月15日(水)～令和2年4月19日(日)〕
〔延長期間：令和2年4月20日(月)～令和2年7月5日(日)〕
〔実質開催期間※：令和2年1月15日(水)～令和2年3月1日(日)〕 〔※実質開催日数：41日間〕
- イ 会 場 生態園オリエンテーションハウス
- ウ 主 催 等 千葉県立中央博物館
- エ 入 場 者 数 8,497名(令和元年度：1月15日～3月1日)
- オ 担 当 者 下稲葉さやか
- カ 概 要 開園から30年が経過した生態園では、アライグマやハクビシンといった外来の哺乳類が確認されるようになった。本展示では、イエネコを含む生態園の外来哺乳類について紹介するとともに生態園の外来哺乳類の影響を調べるために実施している調査の方法について展示した。
- キ 主な展示資料 解説パネル17枚、哺乳類標本5点(頭骨4点、仮剥製1点)、ハンズ・オン資料4点、生態園の哺乳類の動画一式
- ク 関連事業 ミュージアム・トーク 2月8日(土)、3月7日(土) ※開催中止
- ケ 印刷物
(ア) ポスター A2版カラー片面/5枚
※新型コロナウイルス感染拡大防止のため

5 トピックス展

(1) 人間国宝・秋山逸生の技—至上の木象嵌—

- ア 会 期 令和元年6月5日(水)～令和元年6月30日(日)〔開催日数：23日間〕
- イ 会 場 第2企画展示室
- ウ 主 催 等 千葉県立中央博物館
- エ 入 場 者 数 3,664名
- オ 担 当 者 田邊由美子
- カ 概 要 昭和45年に「芝山象嵌」で千葉県の無形文化財保持者に、昭和62年に「木象嵌」で重要無形文化財保持者に認定された故 秋山逸生氏の作品等を展示し、氏の優れた技術を紹介した。
- キ 主な展示資料 菱華文象嵌長手箱(千葉県立美術館所蔵)、金銀木画笥(市川市所蔵)、彩華文紫檀盒子(個人蔵)など
- ク 関連事業
(ア) ミュージアム・トーク 6月9日(日)
(イ) 文化財記録映像上映会 6月30日(日)

(2) 金属鉱物資源展

- ア 会 期 先行展示：令和元年10月26日(土)～令和元年11月24日(日)〔開催日数：26日間〕
本展示：令和元年11月30日(土)～令和2年2月2日(日)〔開催日数：49日間〕
- イ 会 場 第1企画展示室
- ウ 主 催 等 千葉県立中央博物館
- エ 協 力 者 志賀美英(鹿児島大学)、安達正嗣(中央博ボランティア)
- オ 入 場 者 数 先行展示：5,447名(10月26日～11月24日) 本展示：7,088名(11月30日～2月2日)
- カ 担 当 者 高橋直樹
- キ 概 要 我々の文明を支える金属鉱物に対して一般県民に関心を持っていただくために、各種金属の原料となる鉱石やそれらの探査から金属の精製までの一連の過程、日本の鉱山事情と代表的な鉱山の鉱石、近年注目されている海洋底の鉱物資源など、金属資源について多方面から紹介した。先行展示では、近年当館に寄贈された金属鉱物標本を中心に紹介した。
- ク 主な展示資料 先行展示：日本の鉱山産鉱石等67点、元素周期表に対応した鉱物69点、鉱山絵はがき37点、パネル16点
本展示(追加資料)：外国産金属鉱石28点、日本産金属鉱石49点、深海底鉱物資源7点、鉱山関係資料23点、パネル43点
- ケ 関連事業

(ア) ミュージアム・トーク 12月1日(日)、8日(日)、15日(日)、22日(日)、1月5日(日)、12日(日)、19日(日)、26日(日)、2月2日(日)

(3) 房総のお浜降り写真パネル展

ア 会 期 令和2年1月5日(日)～令和2年2月7日(金)〔開催日数：29日間〕
イ 会 場 展示室前廊下
ウ 主 催 等 千葉県博図公連携事業実行委員会(事務局：千葉県立中央博物館)
エ 入 場 者 数 4,486名
オ 担 当 者 小林裕美
カ 概 要 房総のお浜降りに関わる写真パネル等を展示し、博図公連携事業実行委員会で令和元年度から4年度にかけて、千葉県内のお浜降りの祭礼について調査を進めていること、県民からの情報提供を求めていることについて、県民に紹介した。
キ 主な展示資料 説明パネル2枚・写真パネル21枚・ポスター

(4) チバニアン正式決定！

ア 会 期 令和2年1月18日(土)～令和2年12月27日(日) ※3月3日(火)より休止
〔当初期間：令和2年1月18日(土)～令和2年5月10日(日)〕
〔延長期間：令和2年5月26日(火)～令和2年9月13日(月)〕
〔第2次延長期間(規模縮小)：令和2年9月15日(火)～令和2年12月27日(月)〕
〔実質開催期間※：令和2年1月18日(土)～3月1日(日)、令和2年5月26日(火)～令和2年12月27日(月)〕〔※実質開催日数：38日間(令和元年度)〕
イ 会 場 第1ホール及び「房総の地学」展示室前廊下
ウ 主 催 等 千葉県立中央博物館
エ 入 場 者 数 5,880名(令和元年度：1月18日～3月1日)
オ 担 当 者 高橋直樹
カ 概 要 「チバニアン期」が国際地質科学連合で正式に承認されたことを受けて、これまでに展示していた地磁気逆転地層はぎ取り標本に加えて、以前に展示していた地磁気逆転関連の展示物を再展示し、さらに新たに模型や解説パネルを追加して「チバニアン」をより詳しく紹介する。
キ 主な展示資料 地磁気逆転地層はぎ取り標本、逆転境界付近から発見された化石標本、地磁気模式模型、玄武洞玄武岩標本、砂鉄標本、市原市田淵周辺地形模型、「チバニアン」関連年表、チバニアン期の地層分布図等 計26点
※新型コロナウイルス感染拡大防止のため

6 ミニトピックス展

(1) 『万葉集』より梅花歌—令和—

ア 会 期 平成31年4月6日(土)～令和元年5月16日(木)〔開催日数：36日間〕
イ 会 場 展示室前廊下
ウ 主 催 等 千葉県立中央博物館
エ 入 場 者 数 8,995名(会期中本館入場者総数)
オ 担 当 者 歴史学研究科
カ 概 要 平成31年4月1日、平成の次の元号が「令和」と発表された。「令和」は万葉集の梅花歌の「初春令月気淑風和梅披鏡前之粉・・・」を典拠としている。そこで、当館で所蔵する『西本願寺本 万葉集』(昭和8年発行の影印本)を展示し、県民に紹介した。
キ 主な展示資料 『西本願寺本 万葉集』(影印本) 一式(20冊・木箱付)

(2) 十二支にちなんで—子年—

ア 会 期 令和元年12月21日(土)～令和2年1月19日(日)〔開催日数：19日間〕
イ 会 場 2階ホール
ウ 主 催 等 千葉県立中央博物館
エ 入 場 者 数 3,140名(会期中本館入場者総数)
オ 担 当 者 下稲葉さやか
カ 概 要 令和2年の十二支は「子」(ねずみ)であり、ネズミにちなんで命名された様々な生き物や化石、人文資料などを紹介した。
キ 主な展示資料 化石・動物・植物・菌類の標本、和漢三才図会、年賀状、切手など 計62点

(3) 3億年前の赤ちゃん巻貝

ア 会 期 令和2年1月15日(水)～令和2年2月11日(火・祝)〔開催日数：23日間〕
イ 会 場 2階ホール
ウ 主 催 等 千葉県立中央博物館
エ 入 場 者 数 3,763名(会期中本館入場者総数)

- オ 担 当 者 伊左治鎮司
 カ 概 要 地学研究科伊左治の普遍研究課題である「微小化石に基づく貝類化石の分類及び古生態の研究」の研究成果を公開した。
 キ 主な展示資料 岐阜県高山市奥飛騨温泉郷福地より産出した微小巻貝化石4点、岐阜県大垣市金生山より産出した巻貝化石4点（国立科学博物館所蔵）、解説パネル5点、キャプション9点

7 テバミュージアムフェスタ2020～千葉県立美術館・博物館展覧会～

(1) 「オリンピック・パラリンピック」と千葉のスポーツ史

- ア 会 期 令和2年2月22日(土)～令和2年8月31日(日) ※3月3日(火)より休止
 [当初期間：令和2年2月22日(土)～令和2年5月10日(日)]
 [延長期間：令和2年5月11日(月)～令和2年8月31日(月)]
 [※実質開催期間：令和2年2月22日(水)～令和2年3月1日(日)、
 令和2年6月2日(月)～令和2年8月31日(月)] [※令和元年度実質開催日数：8日間]
- イ 会 場 第1企画展示室
 ウ 主 催 千葉県教育委員会
 エ 入 場 者 数 11,255人
 オ 担 当 者 島立理子
 カ 概 要 坪井玄道、秋葉祐之、嘉納治五郎、青木半治など、千葉県ゆかりの人々の活躍を軸に、オリンピック・パラリンピックと千葉のスポーツ史について紹介した。
 キ 主な展示資料 1964年東京オリンピック男子バレーボール 銅メダル、小学普通体操法 巻上、絵はがき、手賀沼 漕艇場計画図など実物資料 約300点 解説パネル等 約40点
 ク 関 連 事 業
 (ア) ミュージアム・トーク 2月23日(日)、3月1日(日)、8日(日)※開催中止、15日(日)※開催中止、22日(日)※開催中止、29日(日)※開催中止
 (イ) 講演会 「嘉納治五郎とオリンピック」講師：真田 久（筑波大学） 2月22日(土)
 (ウ) 世界の旗をつくろう！ 3月28日(土)※開催中止、3月29日(日)※開催中止
 ケ 印 刷 物
 (ア) ポスター A2版カラー片面/500枚
 (イ) チラシ A4版カラー両面/50,000枚
 (ウ) 解説書 10,000部
 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため

8 その他の展示

(1) 古い道具と昔の暮らし

- ア 会 期 令和2年1月9日(木)～令和2年2月29日(日) [開催日数：45日間]
 イ 会 場 体験学習室（たいけんのもり）、研修室、自然と人間のかかわり展示室
 ウ 主 催 等 千葉県立中央博物館
 エ 入 場 者 数 7,404名（会期中本館入場者総数）
 オ 担 当 者 白井 豊
 カ 概 要 小学3年生社会科の単元に合わせ、中央博物館が所蔵する古い道具などを体験学習室に展示した。
 キ 主な展示資料 羽釜、火吹き竹、お櫃、箱膳、洗濯盆、洗濯板、炭火アイロン、編み笠、背負いかごなど30点
 ク 印 刷 物
 (ア) チラシ A4版カラー両面/70枚

9 出前展示

(1) 三島小学校教室博物館

- ア 会 期 平成31年4年5日(金)～令和2年3月27日(金) [開催日数：53日]
 イ 会 場 君津市立三島小学校
 ウ 入 場 者 数 402名
 エ 担 当 者 尾崎煙雄、八木令子、平田和彦
 オ 概 要 君津市立三島小学校の一室を借り、毎週金曜日に開館して房総丘陵の自然に関する展示を行い、来館者と対話した。
 キ 主な展示資料 房総丘陵の動植物、地学資料等

(2) 君津市清和公民館文化祭

- ア 会 期 令和元年10月26日(土)～令和元年10月27日(日) [開催期間：2日]
 イ 会 場 君津市清和公民館
 ウ 入 場 者 数 200名

- エ 担 当 者 尾崎煙雄・八木令子・平田和彦
- オ 概 要 君津市清和公民館の文化祭において出張展示を行った。
- キ 主な展示資料 房総丘陵の動植物、地学資料等

(4) エコmesse 2019 in ちば

- ア 会 期 令和元年 10 月 20 日(日)〔開催日数：1 日間〕
- イ 会 場 幕張メッセ国際会議場
- ウ 入 場 者 数 400 名
- エ 担 当 者 林 紀男、島立理子、桑原和之
- オ 概 要 秋の展示「カミツキガメ」、生態園トピックス展「生態園の 30 年」に関する展示を行った。さらに、「かかわり展示室」で展示しているエコデコイを展示し、色附けのイベントも行なった。
- カ 主な展示資料 エコデコイ 10 点、カミツキガメ関係資料 3 点、生態園関係資料 3 点

(5) 房総のお浜降り写真パネル展

- ア 会 期 令和元年 10 月 26 日(土)～令和元年 10 月 30 日(水)〔開催期間：5 日〕
- イ 会 場 さわやか県民プラザ ギャラリー
- ウ 主 催 等 千葉県博図公連携事業実行委員会（事務局：千葉県立中央博物館）
- エ 入 場 者 数 468 名
- オ 担 当 者 小林裕美
- カ 概 要 房総のお浜降りに関わる写真パネル等を展示し、博図公連携事業実行委員会で令和元年度から 4 年度にかけて、千葉県内のお浜降りの祭礼について調査を進めていること、県民からの情報提供を求めていることについて、県民に紹介した。
- キ 主な展示資料 説明パネル 2 点、写真パネル 21 点、ポスター

第 2 大利根分館

1 企画展

(1) 身近な道具のものがたり—明治から平成—

- ア 会 期 令和元年 5 月 25 日(土)～令和元年 6 月 23 日(日)〔開催日数：31 日間〕
- イ 会 場 第 3 展示室
- ウ 主 催 等 千葉県立中央博物館大利根分館
- エ 入 場 者 数 3,419 名
- オ 担 当 者 糠谷 隆
- カ 概 要 身近な道具や機械の変遷を紹介することによって、急速な変化を遂げた明治から平成に至る四つの時代の 150 年間について紹介した。
- キ 主な展示資料 デルビル磁石式電話機、真空管ラジオ、白熱灯、VHS ビデオカメラ、白黒テレビなど
- ク 関 連 事 業
 - (ア) 講座「16mm フィルム上映会」講師：糠谷 隆 6 月 1 日(土)
 - (イ) 講座「身近な道具」講師：糠谷 隆 6 月 15 日(土)
- ケ 印 刷 物
 - (ア) 展示解説書
 - (イ) チラシ

2 テーマ展示

(1) 特集 大貫山興福寺涅槃図特別公開

- ア 会 期 令和元年 4 月 2 日(火)～令和元年 4 月 7 日(日)〔開催日数：6 日間〕
- イ 会 場 集会室
- ウ 主 催 等 千葉県立中央博物館大利根分館
- エ 入 場 者 数 157 名
- オ 担 当 者 柴山浩恒
- カ 概 要 寄託資料である大貫山興福寺涅槃図を特別公開した。
- キ 主な展示資料 大貫山興福寺涅槃図

(2) トピックス展 なつかし！昭和の学校

- ア 会 期 令和元年 4 月 2 日(火)～令和元年 5 月 6 日(月・休)〔開催日数：32 日間〕
- イ 会 場 第 3 展示室
- ウ 主 催 等 千葉県立中央博物館大利根分館
- エ 入 場 者 数 822 名
- オ 担 当 者 糠谷 隆
- カ 概 要 香取市・香取郡内・銚子市等の小学校からいただいた資料を展示することによって、昭和の小学校にスポットをあてて紹介した。
- キ 主な展示資料 教科書など

ク 印刷物
(ア) チラシ

(3) 美術作品展「糸絵展—糸が紡いだ四季の花— 小西ナチ恵の世界」

ア 会 期 令和元年4月13日(土)～令和元年7月31日(水)〔開催日数：62日間〕
イ 会 場 第3展示室
ウ 主 催 等 千葉県立中央博物館大利根分館
エ 入 場 者 数 5,472名
オ 担 当 者 糠谷 隆
カ 概 要 小西ナチ恵氏の糸絵作品を紹介した。
キ 主な展示資料 糸絵

(4) 夏休み展示 あなたの街と自然災害

ア 会 期 令和元年7月13日(土)～令和元年9月1日(日)〔開催日数：44日間〕
イ 会 場 第3展示室
ウ 主 催 等 千葉県立中央博物館大利根分館
エ 入 場 者 数 1,212名
オ 担 当 者 八木令子(生態学・環境研究科)・秋山笑子
カ 概 要 平成30年の本館初の展示のダイジェスト展示で、香取海浜地域での日が足日本大震災被災状況等について紹介した、
キ 主な展示資料 関東平野基盤模型、九十九里浜地形模型、一代記 付リ津浪ノ事(複製)など
ク 関連事業
(ア) 夏休み講座
①「あなたの街と自然災害」八木令子(生態学・環境研究科) 8月3日(土)
ケ 印刷物
(ア) チラシ

(5) 収蔵資料展 古い道具とむかしのくらし

ア 会 期 令和元年9月14日(土)～令和2年3月6日(金) ※3月3日(火)より休止
〔実質開催期間※：令和2年3月6日(金)～令和2年3月1日(日)〕 〔※実質開催日数：46日間〕
イ 会 場 第3展示室
ウ 主 催 等 千葉県立中央博物館大利根分館
エ 入 場 者 数 5,008名
オ 担 当 者 柴山浩恒
カ 概 要 小学校3年生の学習単元「古い道具と昔のくらし」の調べ学習に対応した展示を行った。
キ 主な展示資料 行燈、提灯、氷冷蔵庫、初期型電話機、竈、羽釜、自在鉤、野良着など
※新型コロナウイルス感染拡大防止のため

3 出前展示

(1) 出張写真展 古写真にみる佐原の大祭

ア 会 期 令和元年6月18日(火)～令和元年7月15日(土)〔開催日数：25日間〕
イ 会 場 道の駅・川の駅 水の郷さわら 佐原ホール
ウ 主 催 等 千葉県立中央博物館大利根分館
エ 入 場 者 数 7,193名
オ 担 当 者 糠谷 隆
カ 概 要 昭和初期から昭和30年を中心に、佐原の大祭の写真パネルを展示した。
キ 主な展示資料 佐原の大祭関係写真パネル

(2) 出張写真展 古写真にみる佐原の大祭

ア 会 期 令和元年9月18日(水)～令和元年10月17日(木)
〔開催日数：27日間〕
イ 会 場 道の駅・川の駅 水の郷さわら 佐原ホール
ウ 主 催 等 千葉県立中央博物館大利根分館
エ 入 場 者 数 5,063名
オ 担 当 者 糠谷 隆
カ 概 要 昭和初期から昭和30年を中心に、佐原の大祭の写真パネルを展示した。
キ 主な展示資料 佐原の大祭関係写真パネル

(3) 出張写真展 水郷の野鳥—あやめパーク周辺の野鳥—

ア 会 期 令和2年1月15日(水)～令和2年3月8日(日)〔開催日数：46日間〕
イ 会 場 水郷佐原あやめパーク
ウ 主 催 等 千葉県立中央博物館大利根分館
エ 入 場 者 数 3,050名
オ 担 当 者 糠谷 隆
カ 概 要 水郷佐原あやめパーク周辺の野鳥の写真パネルを展示した。
キ 主な展示資料 水郷の野鳥関係写真パネル

(4) 出張写真展 水郷の原風景—米づくり・魚とり、そして日々の暮らし—

ア 会 期 令和2年1月21日(火)～令和2年3月17日(火)〔開催日数：59日間〕
 イ 会 場 道の駅・川の駅 水の郷さわら 佐原ホール
 ウ 主 催 等 千葉県立中央博物館大利根分館
 エ 入 場 者 数 9,812名
 オ 担 当 者 糠谷 隆
 カ 概 要 昭和初期から昭和30年を中心に、農業や漁撈、当時の生活風景の写真パネルを展示した。
 キ 主な展示資料 農業や漁撈、当時の生活風景関係写真パネル

第3 大多喜城分館

1 常設展示

(1) 常設展示の更新

展示室名	展示コーナー	資料名	更新内容
1階ロビー	ロビー展示	刀(近江大掾藤原忠広)、脇差(近江大掾藤原忠広)	展示更新
	ロビー展示	脇指(播磨大掾藤原忠国)、刀(肥前國住近江大掾藤原忠広)	展示更新
	ロビー展示	刀(備州長船祐定/天正十一年二月日)、脇差(備州長船祐定)	展示更新
	ロビー展示	刀(備州長船祐(以下切)/八月)、脇差(備州長船賀/寛正三年八月)	展示更新
	ロビー展示	刀(備前國住長船祐定作・永禄十年八月吉日)、短刀(長船則光)	展示更新
	ロビー展示	刀(来金道)、脇差(法橋藤原来金道)	展示更新
	ロビー展示	刀(「菊紋」丹)、脇差(菊刻印・藤原金口)	展示更新
	ロビー展示	槍(正俊)、薙刀(越中守正俊)	展示更新
	ロビー展示	長巻(天保五年仲春 大慶直胤)、脇差(大慶直胤)	展示更新
	ロビー展示	太刀(大和國住包永)、刀(越後守包貞)	展示更新
ロビー展示	刀(坂倉言之進照包)、長刀(伊賀守源包道)	展示更新	
2階展示室	房総の城と城下町	脇指(法城寺但馬守橘国正)、薙刀(広重)	展示更新
	房総の城と城下町	本多忠勝寺領寄進状(複製)、本多忠朝寺領寄進状(複製)、本多正朝寺領寄進状(複製)	展示更新
	房総の城と城下町	本多忠勝公肖像画(複製)(屏風3曲)、本多忠勝画像由来記(複製)	展示更新
	房総の城と城下町	本多家紋所付御膳、松平家紋所付御膳	展示更新
	房総の城と城下町	房総治乱記、房総軍記	展示更新
	房総の城と城下町	徳川十六将図	展示更新
	房総の城と城下町	里見義頼寄進状、後三年合戦絵巻	展示更新
3階展示室	房総の城と城下町	帳場格子、大福帳、帳場筆筒	展示更新
	房総の城と城下町	野点道具、象嵌入硯箱	展示更新
	房総の城と城下町	貝合わせ、金蒔絵唐草文耳盃、木製金箔立葵	展示更新
	房総の城と城下町	白磁製マリア像、隠れキリシタン十字架、キリシタン禁制高札	展示更新
	房総の城と城下町	遠山金四郎景元画像、芝居絵	展示更新
	房総の城と城下町	旧大多喜城全図	展示更新
	房総の城と城下町	太刀(近村上)、刀(南都住金房隼人佑)、短刀(佐倉士細川)ほか	展示更新
	房総の城と城下町	盤双六、将棋盤	展示更新
	房総の城と城下町	鍛冶道具一式	展示更新
	房総の城と城下町	そろばん、九九教本、習字の手本、北斎漫画	展示更新
	房総の城と城下町	簪、櫛、筭	展示更新
	房総の城と城下町	錦絵	展示更新

2 企画展

(1) 企画展 鉄砲のあゆみ—火縄銃から回転式拳銃まで—

ア 会 期 令和元年10月25日(金)～令和元年12月8日(日)(39日間)
 イ 会 場 2階展示室
 ウ 主 催 等 千葉県立中央博物館大多喜城分館
 エ 入 場 者 数 7,006名
 オ 担 当 者 渡辺善司

- カ 概 要 戦国時代の「戦」の戦法を変えたとされる鉄砲。戦乱の収まった江戸時代においても鉄砲はその地位を失うことなく、美術工芸品として現在に伝えられている。時代の流れとともに変化してゆく鉄砲のあゆみについて紹介する。
- キ 主な展示資料
- (ア) 鉄砲伝来
16世紀中ごろ、種子島を含めた西日本の広い地域に火縄銃が伝えられたが、これらは中国、朝鮮半島、東南アジアで使われていたものだと考えられている。ここでは、大陸との関係を示す銃砲について紹介。
(展示資料：手把銅銃、虎蹲砲、四箭銃砲)
- (イ) 火縄銃の時代
泰平の世の中となった江戸時代には、鉄砲は武芸の道具として、その役割を変化させていった。その担い手となったのが、各地に存在した鉄砲鍛冶であり砲術家と呼ばれた人々であった。ここでは、各種の火縄銃とともに砲術家についても紹介。
(展示資料：火縄銃(阿波筒)、鉄砲所持鑑札、馬上筒、稲富流伝書、稲富筒、荻野流鉄砲印可状)
- (ウ) 幕末と明治の鉄砲
幕末から明治にかけての動乱期になるとカートリッジ式の銃等が輸入され、再び武器としての意味合いが強くなった。ここでは、火縄銃とは異なる輸入された近代銃砲の数々を紹介
(展示資料：傍装雷火銃、ゲバール銃、エンフィールド銃、郵便物保護銃)
- (エ) 鉄砲を造る
鉄砲造りとその意匠などについて紹介
(展示資料：鉄砲製作道具、鉄砲製作工程模型)
- ク 関 連 事 業
- (ア) 講演会「和銃の歴史」
日時：令和元年11月10日(日) 13:30～15:30
講師：霜 禮次郎(千葉県ライフル射撃協会名誉会長)
参加者：31人
- (イ) お茶席
日時：令和元年11月16日(土) 10:00～
協力：県立大多喜高等学校茶道部
参加者：120人
- (ウ) ビームライフルを撃ってみよう
日時：令和元年11月30日(土)10:30～12:30、13:30～15:00
協力：千葉県立茂原樟陽高等学校射撃部
参加者：90人
- ケ 展示解説：7回 163人
コ 展示協力：国立歴史民俗博物館
- サ 印 刷 物
- (ア) 解説書 400部
(イ) ポスター 400部
(ウ) チラシ 15,000部

3 テーマ展示

(1) 収蔵資料展 大多喜城の刀剣

- ア 会 期 令和元年7月11日(木)～令和元年10月20日(日)〔開催日数：87日間〕
イ 会 場 3階展示室
ウ 主 催 等 千葉県立中央博物館大多喜城分館
エ 入 場 者 数 15,915名
オ 担 当 者 高橋 覚
カ 概 要 開館以来収集してきた大多喜城の刀剣を広く県民に公開する。
キ 主な展示資料 刀(祐定)、脇指(武蔵大掾是一)、刀(播磨大掾藤原重高)、長巻(天保五年仲春 大慶直胤)、金梨子地葵紋散打刀拵、黒石地塗鞘太刀拵、大多喜城下図、旧大多喜城全図など

(2) 特別公開 玉前神社・一宮町の宝物～一宮藩と加納家～

- ア 会 期 令和元年12月12日(木)～令和2年2月9日(日)〔開催日数：47日間〕
イ 会 場 3階展示室
ウ 主 催 等 千葉県立中央博物館大多喜城分館
エ 入 場 者 数 8,450名
オ 担 当 者 高橋 覚
カ 概 要 当館の受託資料である加納久宜所用大礼服などの玉前神社所蔵資料と併せ、地域連携の一環として、一宮町に伝来する加納家関連資料を一宮町教育委員会から提供を受け展示。
キ 主な展示資料 黒漆塗月に十文字紋付鞍、黒漆塗五三桐紋付籠、加納久徴奉納打毬目録、加納久徴書軸、加納久通書状・吉川源太夫書状軸、加納久宜掛け軸、加納久宜履歴資料、官公文書、加納久宜「町村改良」
ク 印 刷 物 展示資料一覧
ケ 関 連 事 業
(ア) 展示解説 3回 73人

第4 分館海の博物館

1 常設展示

(1) 常設展示の更新

展示室名	展示コーナー	資料名	更新内容
展示室	自然観察エリア（理想郷観察エリア）	理想郷観察エリアで撮影された植物写真等	鶴原理想郷で植物等のモニタリングを行い、最新の情報を更新した（18回）。
	自然観察エリア（磯の観察エリア）	磯の観察エリアで撮影された生きものの写真等	磯の観察エリア（博物館前の岩礁海岸）で見られる生きものと潮汐の情報を更新した（毎日）。
	こんな研究をやっています	研究紹介ポスター	キンメ漁で混獲された大型十脚類（～平成31年4月6日、奥野淳兒） ニモの家を探せ（平成31年4月7日～令和元年12月10日、柳 研介） 館山湾からドレッジで採集されたイシサンゴ類（令和元年12月11日～、立川浩之）
	こんなのみたよ	ヒロオウミヘビ、アミメノコギリガザミの写真等	博物館利用者等からの提供資料をポスターで随時紹介した（3回）。
	博物館をとりまく自然	季節ユニット展示一式	季節ごとにユニット展示を交換した（4回）。
	さまざまな海の姿・博物館をとりまく自然	ユニット展示一式	常設展示のユニット部分を交換した（5回）。
	体験学習カウンター	ムラサキクラゲ、ナマコ類等の生体	トピック展示として、観察会などで見つかった興味深い生きものを水槽などで紹介した（24回）。

2 マリンサイエンスギャラリー（分館海の博物館の研究成果に基づき、海の生きものを深く掘り下げて紹介する企画展示）

(1) 水辺の外來生物—房総の海と川から—

- ア 会 期 平成31年2月9日(土)～令和元年5月6日(月)〔開催日数：32日間（令和元年度）〕
 イ 会 場 研修室
 ウ 主 催 等 千葉県立中央博物館分館海の博物館
 エ 入 場 者 数 9,660名（平成31年度：4月1日～5月6日）
 オ 担 当 者 菊地則雄
 カ 概 要 房総の海と川で見られる外來生物について紹介した。
 キ 主 展 示 資 料 オオクチバス、チャネルキャットフィッシュなど
 ク 印 刷 物
 (ア) ポスター 800部
 (イ) チラシ 40,000部
 (ウ) ワークシート

(2) 超深海 Hadal World—水深6,000m以深の世界—

- ア 会 期 令和2年2月22日(土)～令和2年5月10日(日) ※3月3日(火)より休止
 [※実質開催期間：令和2年2月22日(土)～令和2年3月1日(日)]
 [※実質開催日数：8日間（令和元年度）]
 イ 会 場 研修室
 ウ 主 催 等 千葉県立中央博物館分館海の博物館
 エ 入 場 者 数 1,656名（令和元年度：2月22日～3月1日）
 オ 担 当 者 柳 研介
 カ 概 要 水深6,000m以深の生きものを標本や写真パネルで紹介した。
 キ 主 展 示 資 料 オオオキソコエビ、シンカイクサウオなど
 ク 印 刷 物
 (ア) ポスター 500部
 (イ) チラシ 40,000部
 (ウ) ワークシート
 ケ その他
 関 連 事 業
 (ア) 講座「超深海水深6千メートル以深の世界」 3月14日(土) ※開催中止
 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため

3 収蔵資料展（分館海の博物館の収蔵資料を中心にして海の生きものを紹介する企画展示）

(1) 魚がつくる模様と形

- ア 会 期 令和元年7月20日(土)～令和元年9月16日(月・祝)〔開催日数：55日間〕
 イ 会 場 研修室
 ウ 主 催 等 千葉県立中央博物館分館海の博物館
 エ 入 場 者 数 17,885名
 オ 担 当 者 川瀬裕司
 カ 概 要 魚がつくる模様と形の多様性と適応的な意義について、最新の研究成果を交えて紹介した。
 キ 主 展 示 資 料 アマモシジラフグがつくる「ミステリーサークル」の実物大模型など
 ク 印 刷 物
 (ア) ポスター（館内で印刷）

- (イ) チラシ 40,000部
- (ウ) 展示解説書

ケ その他

関連事業

- (ア) 講座「魚がつくる模様と形」令和元年7月28日(日)、9月15日(日)
- (イ) 広島大学総合博物館第18回ふむふむむギャラリー「魚がつくる模様と形～アマミホシゾラフグのつくるミステリーサークルの秘密に迫る!～」令和元年11月2日(土)～12月21日(土)(期間入場者数2,304人)
- (ウ) 広島大学総合博物館第18回ふむふむむギャラリー記念講演会「ミステリーサークルをつくるアマミホシゾラフグー彼は芸術家かロボットか?」令和元年11月30日(土)広島大学教育学部、東広島(参加者数49名)
- (エ) 鹿児島大学総合研究博物館第ミニ企画展示「アマミホシゾラフグのすべて」令和2年1月11日(土)～3月31日(火)(期間入場者数268人)
- (オ) 鹿児島大学総合研究博物館第37回市民講座「ミステリーサークルをつくるフグーアマミホシゾラフグの繁殖行動と構造物の形成ロジック」令和2年1月11日(土)鹿児島大学連合農学研究科、鹿児島市(参加者数46名)
- (カ) 鹿児島大学総合研究博物館特別講演会「ミステリーサークルをつくるフグーフグのなかまとアマミホシゾラフグのはなし」令和2年1月11日(土)かごしま水族館、鹿児島市(参加者数41名)

4 その他の企画展示

(1) ツノシマクジラがやって来た

- ア 会 期 令和元年10月12日(土)～令和2年1月13日(月・祝)〔開催日数：75日間〕
- イ 会 場 研修室
- ウ 主 催 等 千葉県立中央博物館分館海の博物館
- エ 入 場 者 数 8,529名
- オ 担 当 者 立川浩之
- カ 概 要 ツノシマクジラの全身骨格を紹介した。
- キ 主な展示資料 ツノシマクジラの全身骨格など。
- ク 印 刷 物
 - (ア) ポスター (館内で印刷)
 - (イ) チラシ 35,000部

5 ロビー展示 (ロビーや廊下で行う小規模の展示)

(1) トピック展示 アマミホシゾラフグがつくるミステリーサークルの精密立体模型

- ア 会 期 令和元年5月8日(水)～令和元年9月16日(月・祝)
- イ 会 場 廊下
- ウ 主 催 等 千葉県立中央博物館分館海の博物館
- エ 担 当 者 川瀬裕司
- オ 概 要 収蔵資料展「魚がつくる模様と形」のイベントとして、アマミホシゾラフグがつくる「ミステリーサークル」の4分の1模型を展示した。
- カ 主な展示資料 アマミホシゾラフグがつくる「ミステリーサークル」の4分の1模型、解説パネル

(2) チバミュージアムフェスタ 2020～千葉県立美術館・博物館展覧会～

「オリンピック・パラリンピック」と千葉のスポーツ史

- ア 会 期 令和元年10月8日(火)～令和元年11月10日(日)
- イ 会 場 ロビー、廊下
- ウ 主 催 等 千葉県教育委員会・千葉県立美術館・博物館
- エ 担 当 者 村田明久
- オ 概 要 千葉県ゆかりの人々の活躍を軸に、オリンピック・パラリンピックと千葉県における近代スポーツの歩みについて紹介した。
- カ 主な展示資料 一宮町サーフィン会場で見られる貝など
- キ 印 刷 物
 - (ア) ポスター
 - (イ) チラシ
 - (ウ) 塗り絵シート

(3) 勝浦ダイビング協会フォトコンテスト

- ア 会 期 令和2年2月23日(日・祝)～会期末定 ※3月3日(火)から休止
※新型コロナウイルス感染拡大防止のため
- イ 会 場 ロビー
- ウ 主 催 等 勝浦ダイビング協会
- エ 担 当 者 奥野淳兄
- オ 概 要 一般ダイバーが勝浦の海中で撮影した写真を掲示して、来館者による人気投票を行った。
- カ 主な展示資料 ダイバーが撮影した水中写真

IV 教育普及

第1 本館（講師・担当者は、特に断らないかぎり、本館職員）

1 展示観覧支援

(1) ミュージアムトーク（展示解説・収蔵庫探検）106日212回2,148人 中止10日20回

研究員が、展示室入場者を対象に、展示室や収蔵庫、生態園などで、1日2回（①11:00～11:30、②14:30～15:00）、各回30分程度の解説を行った。

月日	タイトル	講師	場所	参加者数
4月6日(土)	生態園トピックス展「キツネノヤリタケ」展示解説	水野大樹	生態園オリエンテーションハウス	17人
4月7日(日)	春の展示「千葉の鉄道物語」展示解説	内田龍哉	第1企画展示室	29人
4月13日(土)	生態園トピックス展「キツネノヤリタケ」展示解説	水野大樹	生態園オリエンテーションハウス	13人
4月14日(日)	春の展示「千葉の鉄道物語」展示解説	内田龍哉	第1企画展示室	30人
4月20日(土)	春の谷津をのぞいて見ると	天野 誠	房総の生物展示室	6人
4月21日(日)	春の展示「千葉の鉄道物語」展示解説	内田龍哉	第1企画展示室	30人
4月27日(土)	春の展示「千葉の鉄道物語」展示解説	内田龍哉	第1企画展示室	33人
4月28日(日)	千葉県生物多様性センター主催「生命のにぎわい調査団—生物多様性写真展」展示解説	大木淳一	常設展示室通路	11人
4月29日(月・祝)	太平記の時代と房総半島	小出麻友美	房総の歴史展示室	13人
4月30日(火・休)	春の展示「千葉の鉄道物語」展示解説	内田龍哉	第1企画展示室	30人
5月1日(水・祝)	植物化石からわかること	齋木健一	房総の地学展示室、生物の分類展示室ほか	16人
5月2日(木・休)	新元号「令和」と改元の歴史	小出麻友美	房総の歴史展示室	18人
5月3日(金・祝)	千葉にゾウがいたんだゾウ！	丸山啓志	房総の地学展示室	17人
5月4日(土・祝)	アンモナイトと恐竜のお話	伊左治鎮司	房総の地学展示室	37人
5月5日(日・祝)	生態園で、野生の水鳥を観察しよう！	平田和彦	房総の生物展示室、自然と人間のかかわり展示室、生態園	18人
5月6日(月・休)	バックヤードツアー「液浸標本」	駒井智幸	液浸標本収蔵庫	8人
5月11日(土)	春の展示「千葉の鉄道物語」展示解説	内田龍哉	第1企画展示室	39人
5月12日(日)	春の展示「千葉の鉄道物語」展示解説	内田龍哉	第1企画展示室	18人
5月18日(土)	バックヤードツアー「花粉」	奥田昌明	自然と人間のかかわり展示室、第1化学分析室	17人
5月19日(日)	国際博物館の日・国際植物の日・国際生物多様性の日	林 浩二	自然と人間のかかわり展示室ほか	30人
5月25日(土)	成東・東金食虫植物群落は素晴らしい	古木達郎	房総の生物展示室	8人
5月26日(日)	生態園トピックス展「キツネノヤリタケ」展示解説	水野大樹	生態園オリエンテーションハウス	4人
6月1日(土)	大昔の千葉にどんなイルカがいるか？	丸山啓志	房総の地学展示室、生物の分類展示室、房総の歴史展示室	11人
6月2日(日)	春の展示「千葉の鉄道物語」展示解説	内田龍哉	第1企画展示室	102人
6月8日(土)	植物化石からわかること	齋木健一	自然と人間のかかわり展示室、房総の歴史展示室、生物の分類展示室、房総の地学展示室	4人
6月9日(日)	トピックス展「人間国宝・秋山逸生の技—至上の木象嵌—」展示解説	田邊由美子	第2企画展示室	18人
6月15日(土)	千葉県の野鳥	桑原和之	房総の生物展示室、生物の分類展示室、自然と人間の関わり展示室	20人
6月16日(日)	6月は環境月間です	林 浩二	自然と人間のかかわり展示室ほか	3人
6月22日(土)	「臭い（かもしれない）」虫、カメムシを見てみよう！	伴 光哲	生物の分類展示室	6人
6月23日(日)	谷津田のむらの景観	白井 豊	自然と人間のかかわり展示室	13人
6月29日(土)	地衣類の標本庫探検	原田 浩	第3収蔵庫	3人
6月30日(日)	2万年前の森～7℃マイナスの世界～	西内李佳	房総の地学展示室、房総の歴史展示室、房総の生物展示室	16人

月日	タイトル	講師	場所	参加者数
7月6日(土)	清澄山の生き物	天野 誠	房総の生物展示室	8人
7月7日(日)	七夕の話	佐山淳史	自然と人間のかかわり展示室	9人
7月13日(土)	企画展「ほにゅうるい」展示解説	下稲葉さやか	第1企画展示室ほか	46人
7月14日(日)	アンモナイトと恐竜のお話	伊左治鎮司	房総の地学展示室	53人
7月15日(月)	岩礁のジオラマで磯観察	高山順子	海洋展示室	62人
7月20日(土)	企画展「ほにゅうるい」展示解説	下稲葉さやか	第1企画展示室、2階ホール	28人
7月21日(日)	歴史展示室の小さいものツアー	田邊由美子	房総の歴史展示室	13人
7月27日(土)	企画展「ほにゅうるい」展示解説	下稲葉さやか	第1企画展示室ほか	32人
7月28日(日)	バラの刺(とげ)の話	御巫由紀	生物の分類展示室	13人
8月3日(土)	企画展「ほにゅうるい」展示解説	宮川尚子	第1企画展示室、2階ホール	27人
8月4日(日)	戦国武将松平家忠と東総	内田龍哉	房総の歴史展示室	3人
8月10日(土)	企画展「ほにゅうるい」展示解説	宮川尚子	第1企画展示室、2階ホール	31人
8月11日(日・祝)	ほにゅうるいが食べるコケ	坂田歩美	生物の分類展示室、常設展示室通路	27人
8月12日(月・休)	お墓のはなし	小林裕美	房総の歴史展示室	17人
8月17日(土)	企画展「ほにゅうるい」展示解説	下稲葉さやか	第1企画展示室、2階ホール	44人
8月18日(日)	展示室古文書ツアー(中世)	小出麻友美	房総の歴史展示室	20人
8月24日(土)	企画展「ほにゅうるい」展示解説	宮川尚子	第1企画展示室、2階ホール	20人
8月25日(日)	餌を求めて三千里 ―オオミズナギドリの不思議な生態―	平田和彦	房総の生物展示室、生態園	40人
8月31日(土)	企画展「ほにゅうるい」展示解説	下稲葉さやか	第1企画展示室、2階ホール	43人
9月1日(日)	防災・減災 街歩き!	八木令子	第5収蔵庫	19人
9月7日(土)	企画展「ほにゅうるい」展示解説	下稲葉さやか	第1企画展示室、2階ホール	30人
9月8日(日)	埋土種子から復活させた水草たち	林 紀男	生態園	17人
9月14日(土)	企画展「ほにゅうるい」展示解説	宮川尚子	第1企画展示室、2階ホール	8人
9月15日(日)	埋土種子から復活させた水草たち	林 紀男	生態園	8人
9月16日(月・祝)	意外と知らないシダの世界	水野大樹	房総の生物展示室、2階ホール	19人
9月21日(土)	企画展「ほにゅうるい」展示解説	下稲葉さやか	第1企画展示室、2階ホール	27人
9月22日(日)	記念物って何?	平田和弘	房総の地学展示室、房総の歴史展示室	15人
9月23日(月・祝)	きのこ収蔵庫探検	吹春俊光	第3収蔵庫	53人
9月28日(土)	地層と貝化石のお話	千葉友樹	房総の地学展示室	6人
9月29日(日)	2万年前の森〜7℃マイナスの世界〜	西内李佳	房総の地学展示室、房総の歴史展示室、房総の生物展示室	17人
10月6日(日)	土の中の生き物	萩野康則	房総の生物展示室、生物の分類展示室	8人
10月12日(土)	千葉の昆虫	伴 光哲	生物の分類展示室、房総の生物展示室	中止※1
10月13日(日)	地層と貝化石のお話	千葉友樹	房総の地学展示室	中止※1
10月14日(月・祝)	化石収蔵庫探検	加藤久佳	第5収蔵庫	43人
10月19日(土)	バックヤードツアー「花粉」	奥田昌明	自然と人間のかかわり展示室、第1化学分析室	10人
10月20日(日)	千葉県の外来植物	御巫由紀	房総の生物展示室、自然と人間のかかわり展示室	9人
10月22日(火・祝)	コケ植物の暮らし	古木達郎	房総の生物展示室、生物の分類展示室	34人
10月26日(土)	秋の展示「カミツキガメ」展示解説	林 紀男	第2企画展示室	3人
10月27日(日)	土の中の生き物	萩野康則	房総の生物展示室、生物の分類展示室	4人
11月2日(土)	秋の展示「カミツキガメ」展示解説	今津健志(生物多様性センター)	第2企画展示室	75人

月日	タイトル	講師	場所	参加者数
11月3日(日・祝)	里山の秋の植物観察	平田和弘	房総の生物展示室	14人
11月4日(月・休)	土の中の生き物	萩野康則	房総の生物展示室、生物の分類展示室	25人
11月9日(土)	東京湾岸の景観変貌	白井 豊	自然と人間のかかわり展示室	9人
11月10日(日)	生態園トピックス展「生態園の30年」展示解説	由良 浩	生態園オリエンテーションハウス	6人
11月16日(土)	地層の模様	岡崎浩子	房総の地学展示室	9人
11月17日(日)	11月10日は世界科学館・科学博物館の日です	林 浩二	房総の生物展示室・海洋展示室、2階ホール	4人
11月23日(土・祝)	バックヤードツアー「液浸標本」	駒井智幸	液浸標本収蔵庫	33人
11月24日(日)	秋の展示「カミツキガメ」展示解説	小野知樹(生物多様性センター)	第2企画展示室	46人
11月30日(土)	ノジュールは化石のタイムカプセル	加藤久佳	房総の地学展示室、1階ホール	20人
12月1日(日)	トピックス展「金属鉱物資源展」展示解説	高橋直樹	第1企画展示室	13人
12月7日(土)	生態園トピックス展「生態園の30年」展示解説	由良 浩	生態園オリエンテーションハウス	5人
12月8日(金)	トピックス展「金属鉱物資源展」展示解説	高橋直樹	第1企画展示室	15人
12月14日(土)	地層の模様	岡崎浩子	房総の地学展示室	11人
12月15日(日)	トピックス展「金属鉱物資源展」展示解説	高橋直樹	第1企画展示室	20人
12月21日(土)	12月は地球温暖化防止月間です	林 浩二	自然と人間のかかわり展示室、2階ホール	5人
12月22日(日)	トピックス展「金属鉱物資源展」展示解説	高橋直樹	第1企画展示室	8人
1月5日(日)	トピックス展「金属鉱物資源展」展示解説	高橋直樹	第1企画展示室	7人
1月11日(土)	カモメ目線で迫る銚子の魅力	平田和彦	房総の地学展示室、房総の生物展示室、海洋展示室、房総の歴史展示室	12人
1月12日(日)	トピックス展「金属鉱物資源展」展示解説	高橋直樹	第1企画展示室	25人
1月13日(月・祝)	秋の展示「カミツキガメ」展示解説	林 紀男	第2企画展示室	86人
1月18日(土)	土に埋もれた歴史をさぐる	高梨友子	房総の歴史展示室	10人
1月19日(土)	トピックス展「金属鉱物資源展」展示解説	高橋直樹	第1企画展示室	27人
1月25日(土)	バックヤードツアー「昆虫標本」	斉藤明子	第5収蔵庫	21人
1月26日(日)	トピックス展「金属鉱物資源展」展示解説	高橋直樹	第1企画展示室	10人
2月1日(土)	遺跡の発掘調査の話	高梨友子	房総の歴史展示室	4人
2月2日(日)	トピックス展「金属鉱物資源展」展示解説	高橋直樹	第1企画展示室	18人
2月8日(土)	生態園トピックス展「生態園の外來哺乳類」展示解説	宮川尚子	生態園オリエンテーションハウス	11人
2月9日(日)	ウメノキゴケ	坂田歩美	房総の生物展示室	8人
2月11日(火・祝)	昔の明かり	佐山淳史	自然と人間のかかわり展示室	12人
2月15日(土)	春の展示「うめ・もも・さくら」展示解説	水野大樹	第2企画展示室	18人
2月16日(日)	昔の道具のおはなし	竹内洋子	たいけんのもり	13人
2月22日(土)	昔の道具のおはなし	竹内洋子	たいけんのもり	12人
2月23日(日)	千葉スポーツ史と「平和の祭典」展示解説	島立理子	第1企画展示室	6人
2月24日(月・休)	バックヤードツアー「昆虫標本」	斉藤明子	第5収蔵庫	16人
2月29日(土)	春の展示「うめ・もも・さくら」展示解説	水野大樹	第2企画展示室	4人
3月1日(日)	千葉スポーツ史と「平和の祭典」展示解説	島立理子	第1企画展示室	6人
3月7日(土)	生態園トピックス展「生態園の外來哺乳類」の展示解説	下稲葉さやか	生態園オリエンテーションハウス	中止※2
3月8日(日)	千葉スポーツ史と「平和の祭典」展示解説	八木令子	第1企画展示室	中止※2
3月14日(土)	地衣類って何?	原田 浩	生物の分類展示室ほか	中止※2
3月15日(日)	千葉スポーツ史と「平和の祭典」展示解説	島立理子	第1企画展示室	中止※2

月日	タイトル	講師	場所	参加者数
3月21日(土)	春の展示「うめ・もも・さくら」展示解説	天野 誠	第2企画展示室	中止※2
3月22日(日)	千葉スポーツ史と「平和の祭典」展示解説	島立理子	第1企画展示室	中止※2
3月28日(土)	歴史と伝承	小林裕美	房総の歴史展示室	中止※2
3月29日(日)	千葉スポーツ史と「平和の祭典」展示解説	島立理子	第1企画展示室	中止※2

※1 台風19号の影響のため ※2 新型コロナウイルス感染拡大防止のため

(2) 体験プログラム

ワークシートを使った体験プログラムを実施した。

ア 本館展示 体験プログラム「中央博調査隊」 7回 261人

月日	学校名・団体名	担当者・講師	場所	参加者数
5月9日(木)	銚子市立双葉小学校(4年生)	平津知宏・植物学研究科	房総の生物展示室	58人
9月20日(金)	成田市立向台小学校(3年生)	平津知宏・植物学研究科	房総の生物展示室	47人
10月16日(水)	千葉市立稲毛小学校(3年生)	平津知宏・植物学研究科	房総の生物展示室	71人
11月6日(水)	茂原市立鶴枝小学校(4年生)	平津知宏・駒井智幸	生物の分類展示室	22人
11月8日(金)	成田市立豊住小学校・八生小学校(5年生)	平津知宏・植物学研究科	房総の生物展示室	21人
11月26日(火)	鴨川市立長狭小学校(4年生)	平津知宏・駒井智幸	生物の分類展示室	31人
12月10日(土)	東金市立丘山小学校(5年生)	平津知宏・環境教育研究科	自然と人間のかかわり展示室	11人

イ 生態園 自然体験プログラム「森の調査隊」 21回 1,552人 中止2回

月日	学校名・団体名	担当者・講師	場所	参加者数
4月14日(日)	個人	由良 浩	生態園	19人
4月16日(火)	千葉市立宮崎小学校(4年生)	西内李佳・宮川尚子・古木達郎・由良 浩・林 浩二	生態園	155人
4月19日(金)	千葉市立緑町小学校(4年生)	西内李佳・宮川尚子・古木達郎・由良 浩・林 浩二	生態園	115人
4月25日(木)	千葉市立宮崎小学校(3年生)	西内李佳・宮川尚子・古木達郎・由良 浩・林 浩二	生態園	144人
5月5日(日・祝)	個人	宮川尚子	生態園	13人
6月11日(火)	千葉市立有吉小学校(4年生)	西内李佳・古木達郎・林 浩二	生態園	79人
6月12日(水)	千葉市立宮崎小学校(3年生)	西内李佳・古木達郎・由良 浩・林 浩二	生態園	144人
6月15日(土)	個人	林 浩二	生態園	0人
6月25日(火)	千葉市立緑町小学校(4年生)	西内李佳・由良 浩・林 浩二	生態園	113人
6月27日(木)	千葉市立宮崎小学校(4年生)	西内李佳・由良 浩・林 浩二	生態園	155人
7月15日(月)	個人	林 浩二	生態園	15人
8月11日(日・祝)	個人	西内李佳	生態園	10人
9月16日(月・祝)	個人	西内李佳	生態園	中止※1
10月14日(月・祝)	個人	古木達郎	生態園	1人
10月29日(火)	千葉市立緑町小学校(4年生)	西内李佳・古木達郎・由良 浩・林 浩二	生態園	113人
11月3日(日・祝)	個人	古木達郎	生態園	2人
11月12日(火)	個人	西内李佳	生態園	145人
12月8日(金)	個人	由良 浩	生態園	13人
1月10日(金)	千葉市立緑町小学校(4年生)	由良 浩・古木達郎・林 浩二	生態園	110人
1月13日(月・祝)	個人	齋木健一	生態園	36人
2月11日(火・祝)	個人	西内李佳	生態園	19人
2月26日(水)	千葉市立宮崎小学校(4年生)	西内李佳・古木達郎・由良 浩	生態園	152人
3月20日(金・祝)	個人	宮川尚子	生態園	中止※2

※1 台風15号の影響のため ※2 新型コロナウイルス感染拡大防止のため

2 講座・観察会等の開催

(1) 講座・観察会

ア 地学 13回 346人 中止2回

月日	タイトル	講師	場所	参加者数
5月11日(土)	地質の日関連-鴨川市江見海岸の地層	高橋直樹	鴨川市	28人
5月26日(日)	街なかの自然観察-東京の台地と低地を歩く	八木令子・小田島高之・島立理子	東京都新宿区、千代田区	31人
6月8日(土)	上総層群の化石	伊左治鎮司	富津市	29人
8月3日(土)	化石の模型をつくろう 第1回 (8/3、8/10の全2回連続講座)	加藤久佳	研修室	34人
8月4日(日)	海岸で石ころをひろおう	高橋直樹	鴨川市	37人
8月11日(日・祝)	千葉県地形模型を作ってみよう	八木令子	研修室	20人
8月10日(土)	化石の模型をつくろう 第2回	加藤久佳	研修室	32人
8月22日(木)	たてものの中の化石を探そう	加藤久佳・伊左治鎮司	千葉市	20人
8月31日(土)	古脊椎動物学入門～四肢編～	宮川尚子	研修室、生物の分類展示室	22人
9月23日(月・祝)	化石発掘たいけん	伊左治鎮司	研修室、ピロティ	39人
11月10日(日)	県外岩石観察会12 北関東栃木の岩舟石	高橋直樹	栃木市岩舟町静	23人
12月7日(土)	トドの化石をみつけよう	岡崎浩子	市原市	中止※1
2月9日(日)	川廻し地形-地形判読と調査法	八木令子	研修室	14人
2月29日(土)	赤土の鉱物観察	高橋直樹	研修室	14人
3月8日(日)	海岸で化石をさがそう	加藤久佳・黒住耐二	千葉市	中止※2

※1 台風の影響のため ※2 新型コロナウイルス感染拡大防止のため

イ 動物 9回 189人

月日	タイトル	講師	場所	参加者数
5月1日(水・祝)	収蔵庫探検 1	駒井智幸	液浸標本収蔵庫	45人
5月3日(金・祝)	収蔵庫探検 2	駒井智幸	液浸標本収蔵庫	21人
5月3日(金・祝)	環境DNAの最新研究紹介	宮 正樹	研修室	15人
7月13日(土)、 14日(日)	夏の山の昆虫	尾崎煙雄・斎藤明子	君津市	17人
7月27日(土)	昆虫標本のつくり方	斎藤明子	研修室	33人
10月6日(日)	フェリーで観察! 東京湾の海鳥	平田和彦・由良 浩	東京湾(金谷～久里浜)	32人
11月24日(日)	土の中の生き物の観察	萩野康則	研修室	4人
12月8日(金)	ホネール(鯨骨)ウォッチング in 中央博	宮川尚子	研修室、生物の分類展示室	9人
2月15日(土)	いろいろな海の生物にさわってみよう	駒井智幸	研修室	13人

ウ 植物・菌類 19回 200人 中止3回

月日	タイトル	講師	場所	参加者数
4月21日(日)	地衣類の分類 第1回 (6/30、8/17、9/29、10/27、12/22、1/19、 3/15の全8回連続講座)	原田 浩	研修室	12人
4月21日(日)	春の植物観察	斎木健一・天野 誠・水野大樹	印西市木下駅周辺	14人
4月24日(水)	花を解剖する	天野 誠	研修室	4人
6月22日(土)	富津洲の海浜植物	由良 浩・西内李佳	富津洲	24人
6月30日(日)	地衣類の分類 第2回	原田 浩	研修室	11人
8月17日(土)	地衣類の分類 第3回	原田 浩	研修室	8人
9月21日(土)	タデの分類	天野 誠	研修室	9人
9月29日(日)	地衣類の分類 第4回	原田 浩	研修室	9人
10月12日(土)	親子でまなぶきのこの観察会	吹春俊光	研修室	中止※1
10月19日(土)	ドングリ・マツボクリを探そう	斎木健一	青葉の森公園	中止※1
10月27日(日)	地衣類の分類 第5回	原田 浩	研修室	8人
11月4日(月・休)	実物・模型で観察 植物の実とタネ	西内李佳	研修室	1人

月日	タイトル	講師	場所	参加者数
11月9日(土)	秋の植物観察	天野 誠・水野大樹	印西市木下駅周辺	20人
11月9日(土)	コケ植物の顕微鏡観察	古木達郎	研修室	2人
11月16日(土)	バラの歴史	御巫由紀	研修室	11人
11月17日(日)	郊外の地衣類	坂田歩美・原田 浩	昭和の森(千葉市)	12人
11月30日(土)	コケ植物の観察	古木達郎・水野大樹	青葉の森公園	14人
12月14日(土)	ハラタケ目キノコの顕微鏡観察講座	吹春俊光	研修室	9人
12月22日(日)	地衣類の分類 第6回	原田 浩	研修室	7人
1月19日(土)	地衣類の分類 第7回	原田 浩	研修室	5人
2月24日(月・休)	地衣類の顕微鏡観察	坂田歩美	研修室	20人
3月15日(日)	地衣類の分類 第8回	原田 浩	研修室	中止※2

※1 台風19号の影響のため ※2 新型コロナウイルス感染拡大防止のため

エ 歴史・民俗 4回66人

月日	タイトル	講師	場所	参加者数
6月15日(土)	千葉県の誕生とその時代	高木博彦(外部講師)	研修室	24人
10月26日(土)	千葉県の野菜行商をふりかえる	小林裕美	研修室	9人
11月16日(土)	歴史見学会-市川真間・国府台周辺を歩く-	高梨友子・田邊由美子	須和田公園、和洋女子大学文化資料館、里見公園など	21人
12月7日(土)	『吾妻鏡』で知る房総	小出麻友美	研修室	12人

オ 自然と人間 12回138人

月日	タイトル	講師	場所	参加者数
4月20日(土)	「自然と人間のかかわり」展示室紹介	佐山淳史・桑原和之	自然と人間のかかわり展示室	8人
5月25日(土)	かかわり展示室紹介	桑原和之・佐山淳史	自然と人間のかかわり展示室	1人
6月7日(金)	ボランティア説明会	丸山啓志	講堂	4人
6月8日(土)	ボランティア説明会	丸山啓志	講堂	3人
6月9日(日)	房総の二五穴について	島立理子	講堂	31人
6月23日(日)	映像「二五穴」上映会	島立理子	講堂	33人
7月29日(月)	教員のための博物館の日 持続可能な開発目標(SDGs)を考える	林 浩二	講堂、研修室	13人
8月7日(水)	教員のための博物館の日 博物館利用研修会	平津知宏	研修室	8人
10月27日(日)	房総の里を歩く「千葉市周辺2」	島立理子・八木令子・小田島高之	千葉市内	18人
11月16日(土)	クジラの街 和田浦を歩く	宮川尚子・島立理子	南房総市和田町	7人
12月15日(日)	徹底解説「自然と人間のかかわり」展示室1	白井 豊	研修室、自然と人間のかかわり展示室	7人
2月8日(土)	徹底解説「自然と人間のかかわり」展示室2	白井 豊	自然と人間のかかわり展示室	5人

カ 自然いろいろ 14回143人 中止4回

月日	タイトル	講師	場所	参加者数
4月20日(土)	山の学校145 春の山の生きもの	尾崎煙雄	清和県民の森	16人
5月4日(土・祝)	池のプランクトンを見てみよう	林 紀男	研修室	68人
5月12日(日)	ジュニア自然誌研究クラブ 第1回 (全6回連続講座 他7/14、9/8、11/10、1/12、3/8)	平田和彦・宮川尚子・斎木健一	研修室、生物の分類展示室、生態園	42人
5月18日(土)	山の学校146 初夏の里の生きもの	尾崎煙雄	君津市立三島小学校	21人
6月9日(日)	植物化石から探る2万年前の日本列島	西内李佳	研修室	15人
6月15日(土)	山の学校147 夏の山の生きもの	尾崎煙雄	清和県民の森	中止※1
7月14日(日)	ジュニア自然誌研究クラブ 第2回	平田和彦・由良 浩・斎木健一	東京湾及び久里浜港周辺	中止※1
7月20日(土)	山の学校148 川の生きもの1	尾崎煙雄	清和県民の森	54人

月日	タイトル	講師	場所	参加者数
8月17日(土)	山の学校 149 川の生きもの 2	平田和彦	清和県民の森	42人
9月8日(日)	ジュニア自然誌研究クラブ 第3回	平田和彦・尾崎煙雄・齋木健一	木更津市いっせんぼく	34人
9月14日(土)	水槽栽培の水草を顕微鏡で観察しよう	林 紀男	研修室、生態園	3人
9月21日(土)	山の学校 150 初秋の里の生きもの	尾崎煙雄	君津市立三島小学校	中止※2
11月10日(日)	ジュニア自然誌研究クラブ 第4回	平田和彦	生態園、青葉の森公園、研修室	24人
1月12日(日)	ジュニア自然誌研究クラブ 第5回	平田和彦	東京湾フェリー航路、横須賀市北下浦海岸	38人
3月8日(日)	ジュニア自然誌研究クラブ 第6回	平田和彦・宮川尚子・齋木健一	研修室	中止※3

※1天候不順のため ※2台風15号の影響のため ※3新型コロナウイルス感染拡大防止のため

キ 公開講演会・セミナー 7回163人 中止1回

月日	タイトル	講師・担当者	場所	参加者数
10月10日(木)	千葉県立中央博物館セミナー 第1回	伴 光哲・千葉友樹	講堂	18人
11月6日(水)	千葉県立中央博物館セミナー 第2回	高梨友子・水野大樹	講堂	23人
12月11日(木)	千葉県立中央博物館セミナー 第3回	天野 誠・小田島高之	講堂	39人
1月16日(木)	千葉県立中央博物館セミナー 第4回	高橋 覚・駒井智幸	講堂	20人
2月4日(火)	千葉県立中央博物館・公開講演会「博物館におけるハンズ・オン展示とインバウンド対応について」	古屋絢子(全国通訳案内士)、染川香澄(ハンズ・オン・プランニング)	講堂	45人
2月13日(木)	千葉県立中央博物館セミナー 第5回	宮 正樹・立川浩之・高橋直樹	講堂	18人
3月14日(土)	千葉県立中央博物館・公開シンポジウム「近・現代の生物標本から何を読み取るか?」	齋木健一・黒住耐二・奥野淳兒・下稲葉さやか	講堂	中止※

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため

ク 千葉学講座 1回93人

月日	タイトル	講師	場所	参加者数
1月18日(土)	千葉県の「泉の石」が語る大地のなりたち彫刻について	高橋 直樹 廣川 政和(千葉県立美術館)	講堂	93人

ケ 千葉県博図公連携事業 関連講座 3回274人

月日	タイトル	講師	場所	参加者数
11月23日(土・祝)	第1回お浜降りセミナー2019	菊池健策(東京文化財研究所)、高橋克(江戸川大学)	東葛テクノプラザ	26人
12月1日(日)	第2回お浜降りセミナー2019	笹生衛(國學院大学)、田村勇(日本民俗学会)、佐々木長生(元福島県立博物館)	君津市立図書館	51人
12月14日(土)	縄文セミナー「自然と人間のかかわりを学ぶ」	田邊由美子・黒住耐二・西内李佳・宮川尚子、佐藤 洋(加曾利貝塚博物館)	講堂	197人

(2) 企画展「ほにゅうるい」関連行事 11回885人

月日	タイトル	講師	場所	参加者数
7月13日(土)	ほにゅうるいの缶バッジを作ろう	哺乳類展 PT	1階ホール	102人
7月14日(日)	ほにゅうるいにさわってみよう	哺乳類展 PT	研修室	62人
7月15日(月・祝)	講演会 「極北の自然と野生動物」	星野直子(星野道夫事務所)	講堂	118人
7月21日(日)	アルパカとふれあいたいけん	千葉市動物公園	1階ホール、ピロティ	116人
8月4日(日)	講演会 かいじゅう(海獣)のはなし	勝俣 浩(鴨川シーワールド)	講堂	53人
8月11日(日・祝)	博物館フィギュア×ほにゅうるい	斉藤明子・黒住耐二・加藤久佳・田邊由美子・下稲葉さやか・水野大樹・伴 光哲	1階ホール	102人
9月1日(日)	クジラのクラフトを作ろう	哺乳類展 PT	1階ホール	79人
9月8日(日)	アルパカとふれあいたいけん	千葉市動物公園	1階ホール、ピロティ	139人

月日	タイトル	講師	場所	参加者数
9月15日(日)	講演会「まるで忍者！身近に暮らす動物のすがた」	古谷益朗（埼玉県農業技術研究センター）	講堂	27人
9月22日(日)	ほにゅうるいにさわってみよう	哺乳類展PT	研修室	87人

(3) 春の展示「千葉の鉄道物語—線路が拓いた『観る』『住む』『運ぶ』—」関連行事 5回 258人

月日	タイトル	講師	場所	参加者数
4月27日(土)	鉄道の玩具であそぼう	佐山淳史・桑原和之	2階ホール	150人
4月28日(日)	鉄道絵解き咄	内田龍哉	講堂	22人
5月6日(月・休)	鉄道絵解き咄2	内田龍哉	講堂	24人
5月19日(日)	鉄道トーク1	内田龍哉	講堂	27人
5月26日(日)	鉄道トーク2	内田龍哉	講堂	35人

(4) 秋の展示「カミツキガメ—どのような生きものか？ いるとなぜいけないのか？—」関連行事 1回 52人

月日	タイトル	担当者	場所	参加者数
12月15日(日)	秋の展示講演会「カミツキガメについて語ろう」	平田和彦	講堂	52人

(5) 春の展示「うめ・もも・さくら」関連行事 2回 34人 中止 2回

月日	タイトル	講師	場所	参加者数
2月16日(日)	梅の鑑賞会	天野 誠・水野大樹	第2企画展示室、 青葉の森公園	4人
2月23日(日・祝)	講演会「すもももももさくらのうち？」	水野大樹	講堂	30人
3月1日(日)	ひな祭の飾りをつくろう	水野大樹	1階ホール	中止※
3月22日(日)	植物の缶バッジをつくろう	水野大樹	2階ホール	中止※

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため

(6) トピックス展「人間国宝・秋山逸生の技—至上的木象嵌—」関連行事 1回 15人

月日	タイトル	講師	場所	参加者数
6月30日(日)	文化財記録映画上映会 芝山象嵌—秋山逸生	田邊由美子	講堂	15人

(7) チバミュージアムフェスタ 2020～千葉県立美術館・博物館展覧会～「オリンピック・パラリンピックと千葉のスポーツ史」
関連行事 1回 49人 中止 2回

月日	タイトル	講師	場所	参加者数
2月22日(土)	講演会「嘉納治五郎とオリンピック」	真田 久（筑波大学体育系教授）	講堂	49人
3月28日(土)	体験イベント「世界の旗をつくろう！」	-	第1企画展示室前	中止※
3月29日(日)	体験イベント「世界の旗をつくろう！」	-	第1企画展示室前	中止※

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため

(8) 体験イベント・特別企画
ア 体験イベント 14回 580人 中止 3回

月日	タイトル	講師	場所	参加者数
4月29日(月・祝)	星砂をさがそう	加藤久佳	1階ホール	43人
4月29日(月・祝)	押し花でしおりをつくろう	原田 浩・天野 誠・水野大樹・坂田歩美	2階ホール	81人
4月30日(火・休)	五月飾りをつくろう	田邊由美子	1階ホール	40人
5月4日(土・祝)	石を割ってみよう	高橋直樹	ピロティ	62人
5月5日(日・祝)	本物の化石にさわってみよう	伊左治鎮司	1階ホール	144人
6月2日(日)	春の親子科学クラブ びっくりおもちゃをつくろう	斎木健一	1階ホール	23人
6月2日(日)	生態園ギャラリー あなたの発見おしえてください	林 浩二	生態園	15人
6月15日(土)	植物の缶バッジをつくろう	原田 浩・天野 誠・水野大樹・坂田歩美	2階ホール	36人
8月3日(土)	和綴じ本をつくろう	小林裕美	1階ホール	20人

月日	タイトル	講師	場所	参加者数
8月18日(日)	夏の親子科学クラブ 手づくりおもちゃで あ・そ・ぼ!	斎木健一	1階ホール	29人
9月23日(月・祝)	生態園スタンプラリー	由良 浩	生態園	中止※
10月20日(日)	秋の親子科学クラブ 空飛ぶおもちゃをつくろう	斎木健一	1階ホール	23人
10月27日(日)	キーホルダーをつくろう	平津知宏	1階ホール	25人
12月8日(金)	クリスマスオーナメントをつくろう	斎木健一・平津知宏・吉田聖子・勝部章子・加瀬谷優子	1階ホール	19人
1月25日(土)	冬の親子科学クラブ 電子工作 えんぴつオルガンをつくろう	斎木健一	研修室	20人

※台風15号の影響のため

イ 夏休み特別企画 3回137人

月日	タイトル	受付担当科	場所	参加者数
7月28日(日)	夏休み自由研究相談会 前編	地学研究科	1階ホール	31人
8月24日(土)	夏休み自由研究相談会 後編1	地学研究科	1階ホール、研修室	36人
8月25日(日)	夏休み自由研究相談会 後編2	地学研究科	1階ホール、研修室	70人

ウ 文化の日特別企画 1回1,639人

月日	タイトル	受付担当者・参加団体	場所	参加者数
11月3日(日・祝)	自然誌フェスタ 千葉	岡崎浩子、10団体	1、2階ホール、ピロティ、正面入り口	1,639人

エ PR イベント 10回3,055人

月日	タイトル	担当者・講師等	場所	参加者数
5月26日(日)	アリ博「千葉の鉄道物語」	伴 光哲・高山順子・佐山淳史・原田 浩	アリオ蘇我	90人
6月16日(日)	県民の日ちばワクワクフェスタ2019	伴 光哲	幕張メッセ	1,147人
6月29日(土)、30日(日)	千葉県フェア	伴 光哲・平田和弘	イオン津田沼店	716人
7月28日(日)	アリ博「ほにゅうるい」	伴 光哲・駒井智幸・坂田歩美	アリオ蘇我	60人
8月4日(日)	入館500万人達成記念行事	平田和弘	2階ホール	70人
8月14日(水)	夏休み こどもコトモノカレッジ	高山順子・下稲葉さやか	そごう千葉店	31人
9月22日(日)	アリ博「じょうもんクイズ大会&『土器拓』しおりを作ろう!」	伊左治鎮司・高梨友子・田邊由美子・高山順子	アリオ蘇我	101人
10月20日(日)	エコメッセ2019 in ちば	島立理子・桑原和之	幕張メッセ	400人
10月26日(土)	清和公民館文化祭	平田和彦	清和公民館	200人
11月24日(日)	アリ博「カミツキガメ」	伴 光哲・平田和彦・由良浩	アリオ蘇我	60人
1月18日(土)	アリ博「うめ・もも・さくら」	伴 光哲・天野 誠・小林裕美	アリオ蘇我	60人
2月16日(日)	一日だけの森の童話館	平田和弘	君津亀山少年の家	120人

オ チーバくんイベント 7回737人

月日	タイトル	講師・担当者等	場所	参加者数
7月22日(月)	チーバくんダンスキャラバン隊	高山順子	正面入り口広場	83人
7月24日(水)	チーバくんの博物館ツアー	小出麻由美	展示室、1階ホール	60人
7月30日(火)	チーバくんの博物館ツアー	平田和弘	展示室、1階ホール	190人
8月7日(水)	チーバくんの博物館ツアー	小出麻由美	展示室、1階ホール	60人
8月14日(水)	チーバくんの博物館ツアー	伴 光哲	展示室、1階ホール	150人
8月21日(水)	チーバくんの博物館ツアー	伴 光哲	展示室、1階ホール	80人
8月28日(水)	チーバくんの博物館ツアー	佐山淳史・高山順子	かかわり展示室・1階ホール	114人

カ はっけん! すまいるキッズ 59回 465人

月日	タイトル	講師	場所	参加者数
4月6日(土)	立体的な「カメ」のおりがみ	加瀬谷優子	体験学習室	6人
4月7日(日)	たいけん 液状化	勝部章子	体験学習室	2人
4月13日(土)	立体的な「カメ」のおりがみ	加瀬谷優子	体験学習室	10人
4月14日(日)	ミジンコの模型をつくろう	加瀬谷優子	体験学習室	2人
4月20日(土)	立体的な「カメ」のおりがみ	加瀬谷優子	体験学習室	0人
4月21日(日)	みぢかな鳥の声をきこう	勝部章子	体験学習室	4人
4月27日(土)	紙芝居「だんごむしのころちゃん」	勝部章子	体験学習室	2人
4月28日(日)	こいのぼりをつくろう	吉田聖子	体験学習室	9人
4月29日(月・祝)	ミジンコの模型をつくろう	加瀬谷優子	体験学習室	4人
4月30日(火・休)	ニホンザル	勝部章子	体験学習室	9人
5月1日(水・祝)	こいのぼりをつくろう	吉田聖子	体験学習室	19人
5月2日(木・休)	立体的な「カメ」のおりがみ	加瀬谷優子	体験学習室	15人
5月3日(金・祝)	こいのぼりをつくろう	吉田聖子	体験学習室	11人
5月4日(土・祝)	紙芝居「だんごむしのころちゃん」	勝部章子	体験学習室	6人
5月6日(月・休)	タカラガイのストラップをつくろう	吉田聖子	体験学習室	5人
5月11日(土)	たいけん 液状化	勝部章子	体験学習室	5人
5月12日(日)	はっばでおえかき	吉田聖子	体験学習室	4人
5月25日(土)	ニホンザル	勝部章子	体験学習室	0人
6月1日(土)	タカラガイのストラップをつくろう	吉田聖子	体験学習室	2人
6月2日(日)	ニホンザル	勝部章子	体験学習室	2人
6月7日(金)	紙芝居「だんごむしのころちゃん」	勝部章子	体験学習室	10人
6月8日(土)	立体的な「カメ」のおりがみ	加瀬谷優子	体験学習室	12人
6月22日(土)	ミジンコの模型をつくろう	加瀬谷優子	体験学習室	9人
6月29日(土)	立体的な「カメ」のおりがみ	加瀬谷優子	体験学習室	9人
6月30日(日)	たいけん 液状化	勝部章子	体験学習室	19人
7月6日(土)	ニホンザル	勝部章子	体験学習室	5人
7月7日(日)	立体的な「カメ」のおりがみ	加瀬谷優子	体験学習室	7人
7月14日(日)	くじら号のちきゅう大ぼうけん	勝部章子	体験学習室	13人
7月15日(月)	タカラガイのストラップをつくろう	吉田聖子	体験学習室	17人
7月21日(日)	タカラガイのストラップをつくろう	吉田聖子	体験学習室	22人
7月27日(土)	ミジンコの模型をつくろう	加瀬谷優子	体験学習室	10人
7月28日(日)	くじら号のちきゅう大ぼうけん	勝部章子	体験学習室	9人
8月4日(日)	立体的な「カメ」のおりがみ	加瀬谷優子	体験学習室	7人
8月11日(日・祝)	くじら号のちきゅう大ぼうけん	勝部章子	体験学習室	9人
8月12日(月・休)	立体的な「カメ」のおりがみ	加瀬谷優子	体験学習室	10人
8月17日(土)	くじら号のちきゅう大ぼうけん	勝部章子	体験学習室	5人
8月24日(土)	ほにゆるいあしあとをみてみよう	吉田聖子	体験学習室	8人
8月25日(日)	ニホンザル	勝部章子	体験学習室	6人
9月8日(日)	くじら号のちきゅう大ぼうけん	勝部章子	体験学習室	9人
9月15日(日)	ほにゆるいあしあとをみてみよう	吉田聖子	体験学習室	13人
9月16日(月・祝)	くじら号のちきゅう大ぼうけん	勝部章子	体験学習室	15人
9月28日(土)	ほにゆるいあしあとをみてみよう	加瀬谷優子	体験学習室	6人
10月6日(日)	ニホンザル	勝部章子	体験学習室	5人
10月14日(月・祝)	身近な鳥の声をきこう	勝部章子	体験学習室	11人
10月19日(土)	ほにゆるいあしあとをみてみよう	吉田聖子	体験学習室	0人

月日	タイトル	講師	場所	参加者数
10月20日(日)	たいけん 液状化	勝部章子	体験学習室	5人
11月4日(月・休)	立体的な「カメ」のおりがみ	加瀬谷優子	体験学習室	0人
11月9日(土)	紙芝居「だんごむしのころちゃん」	勝部章子	体験学習室	11人
11月10日(日)	ミジンコの模型をつくろう	加瀬谷優子	体験学習室	6人
11月17日(日)	たいけん 液状化	勝部章子	体験学習室	5人
11月23日(土・祝)	ニホンザル	勝部章子	体験学習室	10人
12月15日(日)	ニホンザル	勝部章子	体験学習室	2人
12月21日(土)	マツボックリでクリスマスツリーを作ろう	吉田聖子	体験学習室	9人
12月22日(日)	マツボックリでクリスマスツリーを作ろう	吉田聖子	体験学習室	9人
1月11日(土)	チーバくんふるさとことばカルタをしよう	勝部章子	体験学習室	8人
1月12日(日)	立体的な「カメ」のおりがみ	加瀬谷優子	体験学習室	10人
1月13日(月・祝)	やいかがしをつくろう	吉田聖子	体験学習室	10人
1月25日(土)	ニホンザル	勝部章子	体験学習室	10人
2月11日(火・祝)	ニホンザル	勝部章子	体験学習室	7人

3 アウトリーチ支援

(1) 学校対象(館内で実施した博物館学習を含む)

ア 小学校 10回 630人 中止1回

月日	事業名(学校名)	講師・担当者等	場所	参加者数
5月15日(水)	スクールミュージアム水生昆虫観察会(君津市立小櫃小学校)	尾崎煙雄	君津市立小櫃小学校	60人
6月13日(木)	君津市スクールミュージアム水生生物観察会(君津市立八重原小学校)	尾崎煙雄	君津市立八重原小学校	47人
8月2日(金)	千葉県児童植物観察会	水野大樹・由良 浩	講堂、生態園、1階ホール	68人
8月2日(金)	令和元年度 千葉県理科教育センター 児童植物観察会	林 浩二・由良 浩	講堂、生態園、青葉の森公園	59人
9月18日(水)	スクールミュージアム東大演習林見学会(君津市立坂畑小学校)	尾崎煙雄	君津市立坂畑小学校	中止※
1月15日(水)	ミニ展示「古い道具と昔の暮らし」(千葉県立宮崎小学校)	平津知宏	展示室	137人
1月22日(水)	ミニ展示「古い道具と昔の暮らし」(千葉県立松ヶ丘小学校)	白井 豊	展示室	61人
1月29日(水)	ミニ展示「古い道具と昔の暮らし」(千葉県立登戸小学校)	白井 豊	展示室	74人
2月7日(金)	ミニ展示「古い道具と昔の暮らし」(千葉県立星久喜小学校)	白井 豊	展示室	105人
2月13日(木)	ミニ展示「古い道具と昔の暮らし」(旭市立萬歳小学校)	白井 豊	展示室	19人

※台風15号の影響のため

イ 高等学校 5回 89人

月日	事業名(学校名)	講師等	場所	参加者数
4月24日(水)	理数科2年次「課題研究」の時間の外部講師による講演(千葉県立成東高等学校)	由良 浩	千葉県立成東高等学校	42人
7月16日(火)	SSH Field Study 生物基礎実習講座(千葉県立千葉高等学校)	水野大樹	泉自然公園	23人
8月8日(木)	講座「チバニアンってなんだ？」(千葉県立佐倉高等学校)	高橋直樹	市原市・大多喜町	8人
10月13日(日)	SSHサイエンスフィールド 南房総における地学学習(千葉県立長生高等学校)	高橋直樹・加藤久佳	勝浦市・鴨川市	中止※
10月29日(火)	チバニアンについて学ぶ(東海大学付属浦安高等学校・中等部)	高橋直樹・加藤久佳	市原市	中止※

※台風15号、19号の影響のため

ウ 特別支援学校 1回 11人

月日	事業名(学校名)	講師等	場所	参加者数
11月19日(火)	哺乳類の分類(千葉県立仁戸名特別支援学校)	下稲葉さやか	千葉県立仁戸名特別支援学校	11人

エ 大学 4回 138人

月日	事業名(学校名)	講師等	場所	参加者数
6月18日(火)	千葉県・成田市の過去現在未来 千葉県の自然(国際医療福祉大学)	八木令子	国際医療福祉大学成田キャンパス	18人
6月28日(金)	野生きのこについて(野外実習)(東京理科大学)	吹春俊光	泉自然公園	43人
10月23日(水)	千葉大学園芸学部緑地環境学科 講義 緑の応用実学セミナー千葉大学	水野大樹	千葉大学園芸学部	15人
10月23日(水)	千葉大学園芸学部講義 緑の環境をはぐくむ(千葉大学)	水野大樹	千葉大学園芸学部	62人

(2) 団体・機関等への支援

ア 開催支援 6回 386人

月日	事業名(依頼者)	担当者等	場所	参加者数
7月24日(水)	土器ッと古代“宅配便”土器しおり作り(千葉県教育振興部文化財課)	高梨友子	歴史展示室前通路	76人
7月31日(水)	土器ッと古代“宅配便”土器しおり作り(千葉県教育振興部文化財課)	小林裕美	歴史展示室前通路	70人
8月7日(水)	土器ッと古代“宅配便”土器しおり作り(千葉県教育振興部文化財課)	高梨友子	歴史展示室前通路	32人
8月14日(水)	土器ッと古代“宅配便”土器しおり作り(千葉県教育振興部文化財課)	高梨友子	歴史展示室前通路	79人
8月21日(水)	土器ッと古代“宅配便”土器しおり作り(千葉県教育振興部文化財課)	田邊由美子	歴史展示室前通路	60人
8月28日(水)	土器ッと古代“宅配便”土器しおり作り(千葉県教育振興部文化財課)	田邊由美子	歴史展示室前通路	69人

イ 展示解説(館内) 12回 339人

月日	事業名	担当者等	場所	参加者数
4月27日(土)	歴史展示室常設展示解説(東京湾海堡ファンクラブ)	小林裕美	展示室	9人
5月16日(木)	春の展示「千葉の鉄道物語」展示解説	内田龍哉	展示室	23人
5月21日(火)	春の展示「千葉の鉄道物語」展示解説	桑原和之	展示室	14人
5月21日(火)	春の展示「千葉の鉄道物語」展示解説	桑原和之	展示室	26人
5月23日(木)	春の展示「千葉の鉄道物語」展示解説	内田龍哉	展示室	17人
5月25日(土)	春の展示「千葉の鉄道物語」展示解説	内田龍哉	展示室	59人
5月29日(水)	春の展示「千葉の鉄道物語」展示解説	内田龍哉	展示室	58人
6月15日(土)	常設展示解説	桑原和之	展示室	30人
6月16日(日)	常設展示解説等	平田和彦・桑原和之	展示室・収蔵庫	44人
12月24日(火)	トピックス展「金属鉱物資源展」の解説	高橋直樹	展示室	14人
12月24日(火)	生態園トピックス展「生態園の30年」の解説	由良 浩	生態園	5人
2月15日(土)	展示解説等(千葉県立佐倉高等学校)	斉藤明子・黒住耐二・水野大樹	展示室	40人

ウ 講座等講師(館内) 19回 614人

月日	事業名(依頼者)	講師・担当者等	場所	参加者数
4月24日(水)	千葉シニア自然大学 菌学の基礎 ―きのこの自然誌(千葉自然学校 シニア自然大学)	吹春俊光	講堂	27人
4月25日(木)	千葉シニア自然大学 種子植物入門(千葉自然学校 シニア自然大学)	天野 誠	講堂	28人
5月16日(木)	チバニアンはどうすごいか(千葉シニア自然大学二期会)	奥田昌明	研修室	13人
6月16日(日)	ちば生きもの科学クラブ 第3回目「千葉市の鳥コアジサシ」(千葉市科学館)	桑原和之	研修室	45人
7月22日(月)	千葉市未来の科学者育成プログラム(千葉市教育委員会生涯学習振興課)	林 浩二	展示室・研修室	28人

月日	事業名(依頼者)	講師・担当者等	場所	参加者数
7月26日(金)	夢チャレンジ 「羽からわかる!鳥の生態」(千葉県教育振興部生涯学習課)	平田和彦・桑原和之	研修室・展示室	72人
7月27日(土)	令和元年度自然保護講習会「水辺の動物って面白い!」(千葉市環境局環境保全部自然保護対策室)	佐山淳史	講堂	45人
8月1日(木)	令和元年度小・中学校自然体験活動研修(千葉県総合教育センター)	斎木健一・天野 誠	本館研修室、常設展示室、生態園	24人
8月2日(金)	令和元年度小・中学校自然体験活動研修(千葉県総合教育センター)	斎木健一・天野 誠	本館研修室、常設展示室、生態園	14人
8月31日(土)	佐倉市坂戸の大十夜について一念仏踊りを中心にー(千葉県文化財保護協会)	小林裕美	講堂	99人
9月12日(木)	千葉シニア自然大学「山の自然」(千葉自然学校 シニア自然大学)	由良 浩	講堂、生態園	26人
9月13日(金)	身近な自然を学ぶ講座(千葉市都市緑化公園管理事務所)	林 紀男	生態園・研修室	22人
9月25日(水)	市原市市津公民館歴史サークル 地域の見方・歩き方ー「村田川流域を歩く」を例に(市原市市津公民館)	八木令子	研修室、地学展示室	15人
10月10日(木)	千葉シニア自然大学本科「里山の自然・雑木林の生態系」(千葉自然学校)	平田和弘	講堂	27人
11月13日(水)	林野庁後援「山菜アドバイザー」研修「植物の分類実習」(日本特用林産振興会)	天野 誠	研修室	中止
12月7日(土)	令和元年度自然保護講習会『身近な自然を知ろう!』(千葉市環境局環境保全部自然保護対策室)	佐山淳史	講堂	51人
1月16日(木)	千葉シニア自然大学 講座「火山概論①・②」(千葉自然学校 シニア自然大学)	高橋直樹	研修室	29人
2月6日(木)	千葉シニア自然大学 土壌生物入門「身近な未知の世界」(千葉自然学校 シニア自然大学)	駒井智幸	講堂	24人
2月6日(木)	千葉シニア自然大学 深海生物学入門(千葉自然学校 シニア自然大学)	萩野康則	講堂	25人

エ 講座等講師(館外) 79回2,645人 中止12回

月日	事業名(依頼者)	講師	場所	参加者数
4月14日(日)	「体験せいわ学」山野草をつんで食べよう(君津市自然休養村管理事務所)	尾崎煙雄	君津自然休養村管理センター周辺	42人
4月20日(土)	バラの魅力(越智はなみずき台自治会)	御巫由紀	越智公民館	20人
4月21日(日)	第5回 清和の魅力探訪ウォーク(清和地区体育協会)	岡崎浩子	君津市正木地区~奥米地区	49人
4月28日(日)	きのこの自然誌(日本樹木医会 千葉県支部)	吹春俊光	プラザ菜の花	50人
5月18日(土)	市原市南部の地層と文化財(市原市教育委員会)	高橋直樹	市原市・大多喜町	40人
5月18日(土)	里山観察会 春の植物(千葉県立房総のむら)	天野 誠	千葉県立房総のむら	10人
5月26日(日)	房総と馬、そして馬の祭り(吉保流鎧馬の会発起人会)	小林裕美	長狭老人いこいの家	32人
6月2日(日)	講演「千葉のおばちゃんー東京向け野菜行商の歴史を振り返るー」(八千代市立郷土博物館)	小林裕美	八千代市立郷土博物館	72人
6月2日(日)	「蛇紋岩の不思議」入門講座「三浦半島編」(特定非営利活動法人大山千枚田保存会)	高橋直樹	神奈川県横須賀市・葉山町	18人
6月9日(日)	講演「今に生きる講と信仰」(印西歴史愛好会)	小林裕美	印西市立小林公民館	24人
6月13日(木)	令和元年度植物防疫官中級研修(第1班)に関わる講義(横浜植物防疫所)	天野 誠	横浜植物防疫研修センター	16人
6月16日(日)	日本蘚苔類学会・国立科学博物館共催「コケ類入門講座:コケ類観察の基本テクニック」(日本蘚苔類学会)	古木達郎	国立科学博物館上野本館地球館3階実験実習室	20人
6月22日(土)	銚子ジオパーク講座「銚子の恐竜時代の化石」(銚子ジオパーク推進協議会)	伊左治鎮司	千葉科学大学	53人
6月29日(土)	全国屋気楼紀行~104年ぶりに九十九里浜で観察された上位屋気楼を銚子でも夢見て~(銚子ジオパーク推進協議会)	大木淳一	千葉科学大学	45人
7月6日(土)	自然観察「銚子ジオパークを見に行こう」(東金文化・スポーツ振興財団)	加藤久佳	東金こども科学館・銚子市民センター・長崎海岸・文化交流センター	36人
7月7日(日)	顕微鏡講座「ミクロの世界を歩こう」きのこの観察(江戸川区子ども未来館)	吹春俊光	江戸川区子ども未来館	20人

月日	事業名(依頼者)	講師	場所	参加者数
7月15日(月)	自然科学教室「虫や植物の名前を調べてみよう！」 (東金文化・スポーツ振興財団)	斎木健一	東金文化会館	30人
7月17日(水)	酒々井学「酒々井の水環境(印旛沼)」(酒々井町教育委員会)	林紀男	酒々井町西井戸の谷津、酒々井町立大室台小学校	4人
7月22日(月)	親子で学ぶ科学・実験教室「しんきろうの不思議」 (かずさアカデミアパーク)	大木淳一	かずさアカデミアホール	50人
7月27日(土)	鹿嶋つ子夏フェス ワークショップ「キラキラ砂つぶ」 (エフエム鹿島市民放送(株))	高橋直樹	鹿嶋市まちづくり市民センター	40人
7月27日(土)	愛媛大学アジア古代産業考古学研究センター第27回 アジア歴史講座「貝から探る日本の原風景-貝類学者の視点から-」講演(愛媛大学)	黒住耐二	愛媛大学法文学部本館	49人
7月28日(日)	明治大学研究者交流支援制度 / 明治大学黒耀石研究センター 共催事業 シンポジウム「海峡をつなぐ資源と道具」講演(明治大学)	黒住耐二	明治大学駿河台キャンパス	45人
7月29日(月)	夏休み子ども化石教室(大網白里市中央公民館)	加藤久佳	大網白里市中央公民館	25人
7月30日(火)	夏休み親子教室 図鑑の見方(鋸南町教育委員会)	斎木健一	鋸南町立中央公民館	25人
7月31日(水)	スクールミュージアム職員対象自然観察会(君津市教育委員会)	尾崎煙雄	君津市小櫃小学校	11人
8月1日(木)	干潟の生き物の観察 盤洲干潟(千葉市教育センター)	駒井智幸	木更津市	26人
8月3日(土)	夏の遊びと研究大集合!2019(我孫子市鳥の博物館)	伊左治鎮司	我孫子市鳥の博物館	68人
8月4日(日)	めざせ!ものしり博士(山武市成東図書館)	斎木健一	山武市成東文化会館2階視聴覚室(成東図書館)	21人
8月5日(月)	ドキドキ縄文体験(千葉県博図公連携事業)	小林裕美、糸原清 (千葉県教育振興部文化財課)	佐倉市立志津公民館	19人
8月8日(木)	ドキドキ縄文体験(千葉県博図公連携事業)	田邊由美子、宿城高義 (千葉県教育振興部文化財課)	我孫子市湖北地区公民館	33人
8月22日(木)	「里山の自然観察」フィールドワーク(君津市教育研究会)	尾崎煙雄	木更津市	25人
8月22日(木)	ドキドキ縄文体験(千葉県博図公連携事業)	高梨友子、加藤正信 (千葉県教育振興部文化財課)	君津市立中央図書館	29人
8月26日(月)	日本第四紀学会2019年銚子大会専門巡検(日本第四紀学会)	岡崎浩子	銚子市	40人
8月28日(水)	千葉県内(主に清和地区)の地形の成り立ちや特徴 (君津市清和公民館 自然観察ハイキングの会)	八木令子	君津市清和公民館	17人
8月29日(木)	ドキドキ縄文体験(千葉県博図公連携事業)	小林裕美、糸原清 (千葉県教育振興部文化財課)	佐倉市立中央公民館	20人
9月3日(火)	講演「今に生きる講と信仰」(佐倉市中央公民館)	小林裕美	佐倉市中央公民館	69人
9月8日(日)	ドキドキ縄文体験(千葉県博図公連携事業)	小林裕美、宿城高義 (千葉県教育振興部文化財課)	匝瑳市立八日市場図書館	18人
9月11日(水)	第四紀「チバニアン」の時代を中心とする環境、花粉学について(市原市教育委員会)	奥田昌明	加茂公民館	中止※1
9月14日(土)	ドキドキ縄文体験(千葉県博図公連携事業)	高梨友子、糸原清 (千葉県教育振興部文化財課)	鴨川市立図書館	13人
9月15日(日)	県立幕張海浜公園 秋のきのこ観察会(幕張海浜公園樹名板作りプロジェクト)	吹春俊光	県立幕張海浜公園	43人
9月18日(水)	児童サービス基礎研修会(千葉県立中央図書館)	斎木健一	千葉県文化会館	54人
9月19日(木)	酒々井学「酒々井の水環境(印旛沼)」(酒々井町教育委員会)	林紀男	酒々井町西井戸の谷津、酒々井小学校、大室大小学校	7人
9月22日(日)	睦沢町上市場地先今堰(ため池)の農業用水放流について(睦沢町教育委員会)	林紀男・伴光哲	睦沢町上市場50地先	280人
9月26日(木)	神代植物公園ガイドボランティアクラブ研修(神代植物公園サービスセンター)	御巫由紀	神代植物公園、植物会館、バラ園	38人

月日	事業名（依頼者）	講師	場所	参加者数
9月28日(土)	野生きのご観察会（千葉菌類談話会）	吹春俊光	千葉市泉自然公園、白井公民館	15人
9月29日(土)	自然観察ガイドシリーズ「こども里山観察会」（やさしいきのご観察会）	吹春俊光	千葉県立房総のむら	27人
9月29日(土)	ドキドキ縄文体験（千葉県博図公連携事業）	佐山淳史、糸原 清 （千葉県教育振興部文化財課）	成田市下総公民館	15人
9月29日(日)	八重原子ども自然体験教室（川あそび、生き物観察）（君津市八重原公民館）	尾崎煙雄	八重原公民館、富津市宇藤原の河川	中止※1
10月2日(水)	市原市田淵わかば会 チバニアンガイド養成講座「房総半島の大地の成り立ち」（市原市教育委員会）	高橋直樹	加茂公民館	20人
10月6日(土)	ドキドキ縄文体験（千葉県博図公連携事業）	田邊由美子、宿城高義 （千葉県教育振興部文化財課）	我孫子市我孫子地区公民館	37人
10月6日(土)	ドキドキ縄文体験（千葉県博図公連携事業）	田邊由美子、宿城高義 （千葉県教育振興部文化財課）	柏市立図書館	9人
10月11日(金)	野生きのご観察会（市原植物研究会）	吹春俊光	市原市民の森（クオードの森）	30人
10月13日(日)	野生きのご観察会（千葉菌類談話会）	吹春俊光	市原市民の森（クオードの森）	中止※2
10月13日(日)	南房総における地学学習（千葉県立長生高等学校）	高橋直樹・加藤久佳	鶴原海岸、鴨川青年の家、八岡海岸、鴨川漁港	中止※2
10月13日(日)	ドキドキ縄文体験（千葉県博図公連携事業）	萩野康則、宿城高義 （千葉県教育振興部文化財課）	白井市立図書館	中止※2
10月14日(月)	里山観察会きこのこ（千葉県立房総のむら）	吹春俊光	千葉県立房総のむら	30人
10月16日(水)	ドキドキ縄文体験（千葉県博図公連携事業）	佐山淳史、宿城高義 （千葉県教育振興部文化財課）	習志野市大久保公民館	20人
10月18日(金)	野生きのご観察会（千葉県南部林業事務所）	吹春俊光	大多喜町、味の研修館	25人
10月19日(土)	里山観察会 秋の植物（千葉県立房総のむら）	天野 誠	千葉県立房総のむら	8人
10月19日(土)	ドキドキ縄文体験（千葉県博図公連携事業）	萩野康則、宿城高義 （千葉県教育振興部文化財課）	野田市南図書館	19人
10月19日(土)	千葉市民の日講演会「埋め立て前・東京湾岸の景観稲毛とその周辺 一林辰雄氏撮影の写真を中心に一」（株）ワールドパーク）	白井 豊	稲毛記念館	17人
10月20日(日)	千葉県立中央博物館トーク「海と陸のほにゅうるい」（谷津干潟自然観察センター）	宮川尚子・下稲葉さやか	谷津干潟自然観察センター	20人
10月26日(土)	身近な植物の形態学（国立歴史民俗博物館）	天野 誠	国立歴史民俗博物館、くらしの植物苑	17人
10月26日(土)	ドキドキ縄文体験（千葉県博図公連携事業）	萩野康則、宿城高義 （千葉県教育振興部文化財課）	印西市そうふけ公民館	22人
10月27日(日)	房総の地域文化講座「皇居（旧江戸城）に残る自然～昆虫を中心に～」（房総の地域文化を学ぶ会）	斉藤明子	木更津市中央公民館	32人
10月29日(火)	チバニアンについて学ぶ（東海大学付属浦安高等学校・中等部）	高橋直樹	養老川流域市原市田淵の地磁気逆転地層及び関連地域	中止※3
11月12日(火)	令和元年度植物防疫官専門研修（害虫コース）講義（横浜植物防疫所）	黒住耐二	横浜植物防疫所研修センター	14人
11月15日(金)	獣骨学—人骨と獣骨の識別方法について—（千葉県警察本部）	田邊由美子	千葉県警察学校	43人
11月16日(土)	酒々井学「酒々井の水環境・ピオトープ研修会」（酒々井町教育委員会）	林 紀男	酒々井町立大室大小学校	27人
11月23日(土)	里山観察会「コケ植物」（千葉県立房総のむら）	古木達郎	千葉県立房総のむら	5人
11月30日(土)	地域再発見講座「ところ変われば備えも変わる！防災減災街歩き」（君津市八重原公民館）	八木令子	君津市八重原公民館およびその周辺	24人
12月4日(水)	新宿区の土地のつくりについて知ろう（新宿区教育委員会）	八木令子	東京都新宿区	25人

月日	事業名(依頼者)	講師	場所	参加者数
12月4日(水)	講演「北総地域の環境から生まれた野菜行商」(佐倉市中央公民館)	小林裕美	佐倉市中央公民館	83人
12月7日(土)	いんば沼公開講座—いんば沼学・人材育成—(公財印旛沼環境基金)	林 紀男	ミレニアムセンター佐倉 ホール	51人
12月7日(土)	日本堆積学会 堆積学フィールドセミナー2019「浅海堆積物の堆積相と堆積シーケンス」(日本堆積学会)	岡崎浩子	銚子市	18人
1月15日(水)	『足元から環境を考えよう③』～市環境問題の現状と私たちの役割～(土の中の生き物から考える)(八街市中央公民館)	萩野康則	八街市中央公民館	17人
1月23日(木)	令和元年度植物防疫官中級研修(第2班)に関わる講義(横浜植物防疫所)	天野 誠	横浜植物防疫所研修センター	16人
1月25日(土)	「蛇紋岩の不思議」入門講座『安房の石造物編』(特定非営利活動法人大山千枚田保存会)	高橋直樹	鴨川市	18人
1月25日(土)	くらしの植物苑観察会 和の香辛料(国立歴史民俗博物館)	天野 誠	国立歴史民俗博物館・くらしの植物苑	48人
1月25日(土)	北総地域の環境から生まれた野菜行商の歴史(印西市民アカデミー)	小林裕美	印西市立印旛公民館	27人
1月28日(火)	コツコツ調査隊(君津市久留里城址資料館)	加藤久佳	君津市	中止※1
1月29日(水)	君津地方社会教育研究会第5回文化研究部会(君津地方社会教育研究会)	高橋直樹	鴨川市	12人
2月2日(日)	日本樹木医学会千葉県支部樹木医新人歓迎会講演「地衣類って何?」(日本樹木医学会千葉県支部)	原田 浩	プラザ菜の花	55人
2月5日(日)	千葉県教育研究会船橋支会中学理科部会の実技研修(千葉県教育研究会船橋支会中学理科部会)	加藤久佳	船橋市高根中学校	50人
2月8日(土)	我孫子市鉄道写真展記念講演「千葉県の鉄道物語—成田線を中心に」(我孫子市)	内田龍哉	我孫子市民図書館アピスタ	95人
2月8日(土)	銚子ジオ散歩「平田さんと歩く カモメのひみつと観察会」(銚子ジオパーク推進協議会)	平田和彦	銚子市	19人
3月8日(日)	こども自然公園の水辺環境をプランクトンから知る(こども自然公園どろんこクラブ)	林 紀男	横浜こども自然公園	29人
3月14日(土)	コツコツ調査隊(君津市久留里城址資料館)	加藤久佳	君津市	中止※4
3月14日(土)	第6回 清和の魅力探訪ウォーク(清和地区体育協会)	八木令子	君津市	中止※4
3月25日(水)	きのこ研修会(東葛しぜん観察会)	吹春俊光	Day One タワー3階	中止※4
3月27日(金)	春休みこども化石教室(星の砂のひみつ)(大網白里市中央公民館)	加藤久佳	大網白里市中央公民館	中止※4
3月28日(土)	くらしの植物苑観察会 地衣類って何?(国立歴史民俗博物館)	原田 浩	国立歴史民俗博物館くらしの植物苑	中止※4

※1 台風15号の影響のため ※2 台風19号の影響のため ※3 荒天のため ※4 新型コロナウイルス感染拡大防止のため

オ 学会・研究会・会議等の開催(館外を含む) 45回1,348人

月日	事業名	担当者等	場所	参加者数
4月28日(日)	千葉市野鳥の会談話会	桑原和之	1階ホール	5人
5月12日(日)	房総石造文化財研究会 山梨県の特徴ある石造物について	白井 豊	講堂	31人
5月19日(日)	千葉市野鳥の会談話会	桑原和之	1階ホール	5人
5月26日(日)	千葉市野鳥の会談話会	桑原和之	1階ホール	8人
6月1日(土)	房総地学会令和元年度総会及び記念講演会	高橋直樹	会議室	29人
6月2日(日)	千葉市野鳥の会談話会	桑原和之	1Fホール	5人
6月15日(土)	千葉市野鳥の会談話会	桑原和之	1階ホール	10人
6月15日(土)	日本野鳥の会千葉県研修会	桑原和之・平田和彦	講堂	32人
6月16日(日)	千葉県文化財保護協会講演会	小林裕美	講堂	118人
6月19日(水)	千葉県高等学校教育研究会歴史部会 総会ならびに春季研究協議会、記念公演「なぜ日本史を学ぶのか」	小林裕美	講堂	108人
6月30日(日)	千葉市野鳥の会談話会	桑原和之	1階ホール	12人
7月27日(土)	千葉市野鳥の会談話会	桑原和之・宮川直子	1階ホール・展示室	18人
7月29日(月)	千葉市野鳥の会談話会	桑原和之	1階ホール	4人

月日	事業名	担当者等	場所	参加者数
8月1日(木)	千葉市野鳥の会談話会	桑原和之	1階ホール	3人
8月3日(土)	房総貝類談話会 第25回談話会	黒住耐二	会議室	13人
8月5日(月)	千葉市野鳥の会談話会	桑原和之	1Fホール	3人
8月16日(金)	千葉市野鳥の会談話会	桑原和之	1Fホール	5人
8月19日(月)	千葉市野鳥の会談話会	桑原和之	1Fホール	4人
8月25日(日)	千葉市野鳥の会談話会	糠谷 隆・桑原和之	1Fホール	8人
8月31日(土)	千葉市野鳥の会談話会	桑原和之	1Fホール	4人
9月3日(火)	千葉市野鳥の会談話会	桑原和之	1Fホール	5人
9月29日(日)	千葉市野鳥の会談話会	桑原和之	1Fホール	5人
10月16日(水)	千葉市野鳥の会談話会	桑原和之	1Fホール	3人
10月25日(金)	千葉市野鳥の会談話会	桑原和之	1Fホール	4人
11月3日(日・祝)	房総貝類談話会 第26回談話会	黒住耐二	1Fホール	16人
11月16日(土)	千葉市野鳥の会談話会	桑原和之	1Fホール	9人
11月16日(土)	房総地学会 第82回談話会	高橋直樹	会議室	17人
11月17日(日)	千葉市野鳥の会談話会	桑原和之	1Fホール	4人
11月17日(日)	房総石造文化財研究会 第4回 石仏ゼミナール	白井 豊	講堂	55人
11月17日(日)	日本野鳥の会千葉県 研修会	桑原和之	講堂	16人
11月19日(火)	千葉市野鳥の会談話会	桑原和之	1Fホール	6人
11月26日(火)	千葉県生物学会 第72回児童生徒生物研究発表大会	斎木健一・天野 誠	講堂	150人
11月29日(金)	第41回千葉県高等学校生と歴史研究発表大会	小林裕美	講堂	67人
12月7日(土)	千葉市野鳥の会談話会	桑原和之	1Fホール	13人
12月8日(金)	房総貝類談話会 第27回談話会	黒住耐二	会議室	20人
12月14日(土)	千葉県博図公連携事業 縄文セミナー2019 「自然と人間の関わりを学ぶ」	田邊由美子	講堂	197人
12月21日(土)	千葉市野鳥の会談話会	桑原和之	1Fホール	10人
12月21日(土)	日本野鳥の会千葉県 研修会	桑原和之	講堂	27人
12月22日(日)	千葉県地学教育研究会 令和元年度総会・研究発表会・地学談話会	高橋直樹	会議室	17人
1月11日(土)	千葉菌類談話会 「きのご講演会」	吹春俊光	講堂・研修室	67人
1月26日(日)	千葉県文化財保護協会 文化財講演会	小林裕美	講堂	66人
2月1日(土)	千葉市野鳥の会談話会	桑原和之	1Fホール	18人
2月11日(火・祝)	千葉市野鳥の会談話会	桑原和之	1Fホール	12人
2月11日(火・祝)	日本野鳥の会千葉県 講演会	桑原和之	講堂	58人
2月22日(土)	千葉市野鳥の会談話会	桑原和之	1Fホール	7人

カ 指導助言・その他 2件 54人

月日	事業名	担当者等	場所	参加者数
11月17日(日)	金鈴塚古墳出土品装填物質調査	黒住耐二	木更津市郷土博物館 金のすず	4人
1月17日(金)	科研費基盤A「過去400万年間に起こった地磁気逆転の年代確定と生物相・気候に対する影響の検証」に関する研究打ち合わせと研究成果発表及び、チバニアン第4次審査 (IUGS 最終)後の記者会見への出席	奥田昌明	国立極地研究所	50人

(3) 専門分野における相談対応

研究員が専門分野の知識を活かし、個人からの質問相談対応および各種機関等への助言や技術指導を行った。

ア 学習情報センターでの相談対応

質問相談件数 331件

イ 各種機関等への対応
相談件数 494件

質問分野	官公庁	公的団体	民間団体	小中高校	大学	民間団体	官公庁(海外)
動物	68	18	39	5	74	39	2
植物・菌類	14		1	4	12	1	
地学	9	3	7	4	9		
人文	8	1	1			1	
生態・環境	90	32	70	6	5	70	
博物館一般			1	1	1	1	

4 職場体験・インターンシップ・博物館実習・教員研修等

(1) 職場体験 17校45人

月日	学校名	日数	人数	担当科
6月12日(水)～13日(木)	千葉市立緑ヶ丘中学校	2日	3人	歴史学研究科
6月19日(水)～20日(木)	千葉市立葛城中学校	2日	2人	生態学・環境研究科
6月20日(木)～21日(金)	千葉市立都賀中学校	2日	3人	植物学研究科
6月26日(水)～27日(木)	千葉市立土気南中学校	2日	2人	環境教育科
6月27日(木)～28日(金)	千葉市立星久喜中学校	2日	3人	地学研究科
9月18日(水)～19日(木)	習志野市立第一中学校	2日	2人	資料管理研究科
10月31日(木)～11月1日(金)	千葉市立花園中学校	2日	3人	生態学・環境研究科
10月31日(木)～11月1日(金)	習志野市立第七中学校	2日	3人	地学研究科
11月6日(水)～7日(木)	増田学園千葉聖心高等学校	2日	2人	環境教育科
11月6日(水)～7日(木)	千葉市立蘇我中学校	2日	3人	歴史学研究科
11月8日(金)	習志野市立第二中学校	1日	2人	地学研究科
11月14日(木)	船橋市立宮本中学校	1日	2人	動物学研究科
11月14日(木)～15日(金)	千葉市立新宿中学校	2日	3人	資料管理研究科
11月26日(火)～27日(水)	市原市立ちはら台南中学校	2日	3人	生態学・環境研究科
11月28日(木)	習志野市立第六中学校	1日	3人	植物学研究科
12月4日(水)～5日(木)	千葉市立小中台中学校	2日	3人	植物学研究科
1月22日(水)～23日(木)	千葉市立おゆみ野南中学校	2日	3人	動物学研究科

(2) 千葉県庁インターンシップ 4件10人

月日	事業名	延べ日数	人数	担当科
7月28日(日)～8月16日(金)	インターンシップ実習(歴史学研究科)	11日	2人	歴史学研究科
8月11日(日)～9月8日(日)	インターンシップ実習(地学研究科A)	9日	3人	地学研究科
8月12日(日)～9月6日(金)	インターンシップ実習(地学研究科B)	14日	2人	地学研究科
8月13日(火)～8月25日(日)	インターンシップ実習(動物学研究科)	10日	3人	動物学研究科

(3) 博物館実習

ア 実施期間 令和元年8月16日(金)～24日(土) [9日間]

イ 受入校 13校16人[立正大学(2人)、城西国際大学(1人)、日本大学(1人)、帝京科学大学(2人)、千葉科学大学(1人)、目白大学(1人)、東京農業大学(2人)、国士館大学(1人)、和洋女子大学(1人)、石巻専修大学(1人)、東洋大学(1人)、聖徳大学(1人)、駒沢大学(1人)]

ウ カリキュラム

8月16日(金)開講式、常設展示見学、企画展「ほにゅうるい」の企画から運営まで(下稲葉さやか)、教育普及課業務について(小田島高之)

8月17日(土)生態園見学(由良 浩)、「森の調査隊」体験(林 浩二)、図書室・収蔵庫見学(友田暁子・吹春俊光)、化石学習キット紹介(加藤久佳)

8月18日(日)班別実習(各担当科対応)

8月19日(月)自宅研修

8月20日(火)、21日(水)班別実習(各担当科対応)

8月22日(木)資料収集・昆虫標本作成(斉藤明子)、広報について(平田和弘)、展示について(竹内洋子)

8月23日(金)人文系資料の取り扱い(小林裕美・高梨友子・田邊由美子)、展示について(竹内洋子)、化石レプリカ作成(加藤久佳)

8月24日(土)展示について(竹内洋子)、閉講式、交流会

(4) 教員研修

ア 館主催 教員のための博物館の日 2回21人

月日	事業名	担当者等	場所	参加者数
7月29日(月)	持続可能な開発目標(SDGs)を考える	林 浩二・平津知宏	研修室	13人
8月7日(水)	博物館利用研修会	平津知宏	講堂・研修室・展示室	8人

イ 教員研修制度 7回50人

月日	事業名	担当者等	場所	参加者数
7月30日(火)	フォローアップ研修・中堅教員等資質向上研修における社会体験研修(千葉市立幕張中・千葉市立千城台南小・千葉市立あずみが丘小・千葉市立さつきが丘中・千葉市立千城台西小・県立佐倉西高・県立四街道特支・成田市立川上小)	平津知宏	展示室・案内所・教育普及課	8人
7月31日(水)	フォローアップ研修・中堅教員等資質向上研修における社会体験研修(我孫子市湖北台東小・県立姉崎高校・千葉市立千城台南小・千葉市立あずみが丘小・千葉市立さつきが丘中・千葉市立千城台西小・県立佐倉西高・県立横の実特支)	平津知宏	展示室・案内所・教育普及課	8人
8月5日(月)	フォローアップ研修・中堅教員等資質向上研修における社会体験研修(県立木更津高校・県立姉崎高校・千葉市立幕張中・県立桜が丘特支・野田市立宮崎小・県立船橋啓明高校・市原市立南総中・県立横の実特支)	平津知宏	展示室・案内所・教育普及課	8人
8月7日(水)	フォローアップ研修における社会体験研修(市原市立南総中・県立横の実特支・長柄町立日吉小・県立市川昂高校・市原市立千種中)	平津知宏	展示室・案内所・教育普及課	5人
8月8日(木)	フォローアップ研修・中堅教員等資質向上研修における社会体験研修(成田市立公津の杜中・酒々井町立大室台小・千葉市立北貝塚小・千葉市立千城台東小・千葉市立美浜打瀬小・千葉市立おゆみ野南小・千葉市立あずみが丘小・県立鎌ヶ谷高校)	平津知宏	展示室・案内所・教育普及課	8人
8月9日(金)	中堅教員等資質向上研修における社会体験研修(我孫子市立湖北台東小・成田市立公津の杜中・酒々井町立大室台小・千葉市立北貝塚小・千葉市立千城台東小・千葉市立美浜打瀬小・千葉市立おゆみ野南小・千葉市立あずみが丘小)	平津知宏	展示室・案内所・教育普及課	8人
8月12日(月)	フォローアップ研修・中堅教員等資質向上研修における社会体験研修(県立木更津高校・県立千葉南高校・我孫子市立並木小・白井市立七次台中・市原市立千種中)	平津知宏	展示室・案内所・教育普及課	5人

ウ 外部団体主催 2回60人

月日	事業名	担当者等	場所	参加者数
7月30日(火)	千葉県高等学校教育研究会数学会見学研修会	林 浩二	研修室・展示室	33人
12月10日(火)	令和元年度千葉県高等学校教育研究会理科部会地学研究協議会 講演「地学教育に活用できる身近な岩石教材について」	高橋直樹	講堂	27人

5 市民参画

(1) ボランティア

ア ボランティアの活動

名称	登録者数	延べ活動人数	活動内容
展示室ボランティア	26人	234人	常設展示室での展示解説、案内所での学習サポート
生態園パートナー	8人	11人	生態園での自然観察サポート
資料整理ボランティア	57人	534人	博物館資料(岩石、化石、昆虫、貝、哺乳類、植物、菌類、地衣類、歴史)の整理保存サポート
講座・観察会・イベントボランティア	93人	244人	当館で開催する講座や観察会、イベントの運営サポート
調査研究ボランティア	4人	35人	重点調査のサポート
房総の山の観察会サポーター	3人	8人	「房総の山のフィールド・ミュージアム」での観察会のサポート
合計	191人	1,066人	

イ ボランティア研修等 2回 35人

月日	研修名	講師	場所	参加者数
7月19日(金)	ボランティア懇談会 企画展「ほにゅうるい」の解説、ボランティア意見交換会、ボランティア交流会	下稲葉さやか・宮川尚子	第1企画展示室、研修室	21人
12月18日(水)	ボランティア研修会 秋の展示「カミツキガメ」、トピックス展「金属鉱物資源展」、生態園トピックス展「生態園の30年」の解説、図書利用ガイダンス	林 紀男・高橋直樹・由良 浩・友田暁子	第1企画展示室、生態園	14人

(2) 中央博サークル

ア ヒスイの会 (会員数 23人) 40回 306人

月日	活動内容	対応者	場 所	参加者数
4月5日(金)	ヒスイの会	高橋直樹	研修室	11人
4月12日(金)	ヒスイの会	高橋直樹	研修室	14人
4月19日(金)	ヒスイの会	高橋直樹	研修室	13人
4月26日(金)	ヒスイの会	高橋直樹	研修室	9人
5月10日(金)	ヒスイの会	高橋直樹	研修室	12人
5月17日(金)	ヒスイの会	高橋直樹	研修室	9人
5月24日(金)	ヒスイの会	高橋直樹	研修室	11人
5月29日(水)	ヒスイの会	高橋直樹	研修室	3人
6月7日(金)	ヒスイの会	高橋直樹	研修室	6人
6月14日(金)	ヒスイの会	高橋直樹	研修室	10人
6月21日(金)	ヒスイの会	高橋直樹	研修室	7人
6月28日(金)	ヒスイの会	高橋直樹	研修室	5人
7月4日(木)	ヒスイの会	高橋直樹	研修室	5人
7月12日(金)	ヒスイの会	高橋直樹	研修室	10人
7月18日(木)	ヒスイの会	高橋直樹	研修室	7人
8月14日(水)	ヒスイの会	高橋直樹	研修室	3人
8月30日(金)	ヒスイの会	高橋直樹	研修室	10人
9月6日(金)	ヒスイの会	高橋直樹	研修室	11人
9月12日(木)	ヒスイの会	高橋直樹	研修室	4人
9月20日(金)	ヒスイの会	高橋直樹	研修室	10人
9月27日(金)	ヒスイの会	高橋直樹	研修室	8人
10月6日(日)	ヒスイの会	高橋直樹	研修室	8人
10月17日(木)	ヒスイの会	高橋直樹	研修室	6人
10月23日(水)	ヒスイの会	高橋直樹	研修室	6人
11月1日(金)	ヒスイの会	高橋直樹	研修室	10人
11月7日(木)	ヒスイの会	高橋直樹	研修室	7人
11月15日(金)	ヒスイの会	高橋直樹	研修室	9人
11月21日(木)	ヒスイの会	高橋直樹	研修室	4人
12月1日(日)	ヒスイの会	高橋直樹	研修室	3人
12月6日(金)	ヒスイの会	高橋直樹	研修室	9人
12月13日(金)	ヒスイの会	高橋直樹	研修室	7人
12月20日(金)	ヒスイの会	伊左治鎮司	研修室	8人
1月10日(金)	ヒスイの会	高橋直樹	研修室	9人
1月17日(金)	ヒスイの会	高橋直樹	研修室	4人
1月26日(日)	ヒスイの会	高橋直樹	研修室	6人
1月31日(金)	ヒスイの会	高橋直樹	研修室	4人
2月7日(金)	ヒスイの会	伊左治鎮司	研修室	9人

月日	活動内容	対応者	場 所	参加者数
2月14日(金)	ヒスイの会	高橋直樹	研修室	8人
2月23日(日)	ヒスイの会	高橋直樹	研修室	6人
2月28日(金)	ヒスイの会	高橋直樹	研修室	5人

イ 親子科学クラブ(会員数11人) 9回63人 中止1回

月日	研修・行事名	対応者	場 所	参加者数
5月12日(日)	第1回研修会	斎木健一	会議室	4人
6月2日(日)	びっくりおもちゃをつくろう	斎木健一	1階ホール	5人
7月13日(日)	第2回研修会	斎木健一	研修室	7人
7月27日(日)	第3回研修会	斎木健一	会議室	5人
8月18日(日)	手づくりおもちゃで あ・そ・ぼ!	斎木健一	1階ホール	6人
9月29日(日)	第4回研修会	斎木健一	会議室	5人
10月20日(日)	空飛ぶおもちゃをつくろう	斎木健一	1階ホール	5人
1月19日(日)	第4回研修会	斎木健一	会議室	8人
1月25日(土)	電子工作えんぴつオルガンをつくろう	斎木健一	研修室	18人
2月29日(土)	総括会議	斎木健一	-	中止※

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため

ウ 地学同好会(会員数72人) 1回7人 中止1回

月日	研修・行事名	講師	場 所	参加者数
5月26日(日)	他館企画展の見学会	加藤久佳・伊左治鎮司・丸山啓志・千葉友樹	ミュージアムパーク茨城県自然博物館	7人
2月23日(日)	野外観察会「茨城県鹿島地域の下総層群の見学と化石採集」	-	-	中止※

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため

エ コケサークル(蘚苔類)(会員数51人) 6回46人 中止1回

月日	研修・行事名	講師	場 所	参加者数
4月20日(土)	第1回 観察会「谷津の蘚苔類」	古木達郎・由良 浩	千葉市昭和の森	7人
5月11日(土)	第2回 顕微鏡観察「谷津の蘚苔類」	古木達郎	研修室	8人
7月13日(日)	第3回 観察会「古生層地域の蘚苔類」	古木達郎・水野大樹	鋸南町 鋸山	10人
7月20日(土)	第4回 顕微鏡観察「奥多摩の蘚苔類」	古木達郎	研修室	6人
10月20日(日)	第5回 観察会「水田や畑の蘚苔類」	古木達郎	袖ヶ浦市袖ヶ浦公園	11人
12月21日(日)	第6回 顕微鏡観察「水田や畑の蘚苔類」	古木達郎	研修室	4人
3月7日(土)	第7回 顕微鏡観察「顕微鏡観察&サークル会員会議」	古木達郎	研修室	中止※

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため

オ コケサークル(地衣類)(会員数13人) 3回22人

月日	研修・行事名	講師	場 所	参加者数
5月12日(日)	観察会「青葉の森公園」	原田 浩	千葉市青葉の森公園	7人
12月15日(日)	観察会「国吉神社」	原田 浩	いすみ市国吉神社	8人
1月25日(日)	観察会「八鶴湖」	原田 浩	東金市八鶴湖	7人

カ 歴史サークル(会員数20人) 10回104人 中止1回

月日	研修・行事名	講師	場 所	参加者数
5月23日(木)	5月例会(館外見学—戸定邸、千葉大園芸学部と旧水戸街道を巡る—)	松戸シティーガイド、ボランティア	松戸市戸定歴史館、千葉大学園芸学部ほか	11人
6月15日(土)	6月例会(歴史学講座—千葉県誕生とその時代—いわゆる「房総新藩」のこと—)	高木博彦(千葉県文化財保護協会)	研修室	8人
7月25日(木)	7月例会(講座「鎌倉時代の千葉氏」)	小出麻友美	研修室	14人
8月29日(木)	8月例会(古文書学習会—江戸時代の村方文書を読む【江戸湾の定渡船開設願】)	筑紫敏夫(千葉県郷土史研究連絡協議会)	研修室	11人

月日	研修・行事名	講師	場所	参加者数
9月5日(木)	9月例会(古文書学習会—江戸時代の村方文書を読む【江戸湾の漁法争論の示談書】)	筑紫敏夫(千葉県郷土史研究連絡協議会)	研修室	10人
10月24日(木)	10月例会①(古文書学習会—江戸時代の村方文書を読む【江戸湾の漁法争論の示談書】)	筑紫敏夫(千葉県郷土史研究連絡協議会)	研修室	11人
10月26日(土)	10月例会②(歴史学講座「千葉県の野菜行商をふりかえる」参加)	小林裕美	講堂	4人
11月16日(土)	11月例会(歴史見学会「市川真間・国府台周辺を歩く」参加)	高梨友子・田邊由美子	市川市	6人
12月19日(木)	12月例会(館外活動「千葉県文書館見学」)	柴崎邦彦・豊川公裕・石渡克彦(千葉県文書館)	千葉県文書館	12人
1月23日(木)	1月例会(講座「タネが語る弥生人の食糧事情」)	大谷弘幸(千葉県教育振興部文化財課)	研修室	17人
2月27日(木)	2月例会(会員発表会)	-	-	中止※

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため

キ 生きものサークル(会員数66人) 3回57人

月日	研修・行事名	講師・担当者等	場所	参加者数
5月26日(日)	青葉の森の虫さがし:観察会	斉藤明子	青葉の森公園	22人
6月29日(土)	青葉の森の虫さがし:観察会	斉藤明子	青葉の森公園	中止
12月10日(火)	生きもの講座「鳥と人とのかかわり」	平田和彦	研修室	14人
2月18日(火)	生きもの講座「カメムシを探して、日本へ、世界へ」	伴 光哲	研修室	21人

ク もりたん(会員数52人) 3回46人

月日	研修・行事名	講師	場所	参加者数
5月29日(水)	第1回観察会	水野大樹・由良 浩	佐倉城址公園	10人
9月4日(水)	第2回観察会	由良 浩	富士山御殿場口新五合目付近	16人
1月22日(水)	研修会	斎木健一	研修室	20人

第2 大利根分館 (講師・担当者等は特に断らない限り、大利根分館職員)

1 展示観覧支援

(1) 展示解説

ア 企画展「身近な道具のものがたり—明治から平成—」関連行事 2回68人

月日	タイトル	講師	場所	参加者数
6月1日(土)	16mmフィルム上映会	糠谷 隆	集会室	47人
6月15日(土)	身近な道具	糠谷 隆	集会室	21人

2 講座・観察会等の開催

(1) 講座「水郷の歴史と自然」 6回105人

月日	タイトル	講師	場所	参加者数
4月6日(土)	水郷の野鳥	糠谷 隆	集会室	10人
6月1日(土)	16mmフィルム上映会	糠谷 隆	集会室	47人
6月15日(土)	身近な道具	糠谷 隆	集会室	21人
8月3日(土)	あなたの街と自然災害	八木令子(生態学・環境研究科)	集会室	7人
8月10日(土)	水郷に生きる魚たち	糠谷 隆	集会室	8人
2月29日(土)	川のフィールドミュージアム報告会	水郷民俗調査隊参加者、いきもの調査隊参加者	会議室	12人

(2) 体験講座 16回245人

月日	タイトル	講師	場所	延べ参加者数
4月29日(月・祝)・5月3日(金・祝)・4日(土・祝)・	かわいいカモとかざぐるまを作ろう	柴山浩恒	集会室	66人

6日(月・振休)・8月24日(土)・25日(日)				
5月5日(日・祝)	お米の千歯こき&お釜でご飯を炊いて食べ比べ!	糠谷 隆	集会室	14人
7月20日(土)・21日(日)	砂の中のたからものをさがそうーけんびきょうにトライー	高橋直樹(地学研究科)、柴山浩恒	集会室	60人
7月27日(土)・28日(日)	まが玉作り	教育振興部文化財課職員、柴山浩恒	集会室	65人
8月18日(日)	気分は武将一甲冑の試着ー	大多喜城分館職員、柴山浩恒	集会室	24人
12月21日(土)・22日(日)	松ぼっくりのミニツリー作り	糠谷 隆、柴山浩恒	集会室・水郷佐原あやめパーク	8人
1月5日(日)・6日(月)	鳥凧を作って飛ばそう	糠谷 隆、柴山浩恒	集会室・水郷佐原あやめパーク	8人

(3) イベント・特別企画 1回 3,572人

月日	タイトル	担当者	場所	参加者数
11月3日(日・祝)	昭和の名車大集合8	柴山浩恒	前庭、駐車場	3,572人

3 川のフィールドミュージアム事業

利根川下流周辺地域の歴史や文化、自然について、参加者と現地調査等を実施し、その成果を発表した。発表内容は、「たかぼ通信」に掲載した。

(1) 水郷民俗調査隊 2回 18人

月日	参加者	内容	参加者数
6月25日(火)	香取市立新島中学校生徒	民俗調査のための勉強会	16人
11月3日(日・祝)	一般	水郷民俗調査隊	2人

(2) いきもの調査隊 3回 35人

月日	参加者	内容	参加者数
4月6日(土)	水郷の野鳥	観察会	2人
5月27日(月)	香取市立新島小学校児童	プールでいきもの調査	21人
2月29日(土)	いきもの調査隊参加者	観察会、報告会	12人

(3) 出前講座 1回 133人

月日	タイトル	担当者	場所	参加者数
4月25日(木)	新島地区の魅力	糠谷 隆	香取市立新島小学校	133人

(4) 出張展示

月日	行事名	場所	見学者数
6月18日(火)~7月15日(月)	出張写真展「古写真にみる佐原の大祭」	道の駅・川の駅 水の郷さわら(香取市)	7,193人
9月18日(水)~10月17日(木)	出張写真展「佐原の祭り」	道の駅・川の駅 水の郷さわら(香取市)	5,063人
1月15日(水)~3月8日(日)	出張写真展「水郷の野鳥」	水郷佐原あやめパーク(香取市)	3,050人
1月21日(火)~3月17日(火)	出張展示「水郷の原風景ー米づくり・魚とり・そして日々の暮らしー」	道の駅・川の駅 水の郷さわら(香取市)	9,812人

4 アウトリーチ支援

(1) 学校対象

ア 小学校 30回 1,167人

月日	学校名(事業名)	場所	延べ参加者数
6月29日(金)	八千代市立大和田小学校(4年生校外学習)	展示室	120人
9月27日(木)	我孫子市立高野山小学校(4年生校外学習)	展示室	115人
10月10日(水)	君津市立秋元小・三島小合同(4年生校外学習)	展示室	24人
10月30日(火)	袖ヶ浦市立長浦小学校(4年生校外学習)	展示室	103人

月日	学校名(事業名)	場所	延べ参加者数
11月1日(木)	銚子市立高神小学校(4年生校外学習)	展示室	31人
11月27日(木)	茂原市立緑ヶ丘小学校(4年生校外学習)	展示室	30人
12月5日(水)	九十九里町立豊海小学校(3年生校外学習)	展示室	49人
12月17日(火)	香取市立小見川北小学校(3年生校外学習)	展示室	31人
12月17日(火)	香取市立八都・八都第二小学校(3年生校外学習)	展示室	22人
1月15日(火)	潮来市立津知小学校(3年生校外学習)	展示室	29人
1月16日(水)	潮来市立日の出小学校(3年生校外学習)	展示室	30人
1月17日(木)	潮来市立津知小学校(3年生校外学習)	展示室	33人
1月18日(金)	匝瑳市立吉田小学校(4年生校外学習)	展示室	8人
1月22日(火)	香取市立大倉小学校(3年生校外学習)	展示室	11人
1月23日(水)	東庄町立笹川小学校(3年生校外学習)	展示室	43人
1月23日(水)	香取市立第一山倉小学校(3年生校外学習)	展示室	17人
1月23日(水)	香取市立山倉小学校(3年生校外学習)	展示室	13人
1月28日(月)	香取市立北佐原小学校(3年生校外学習)	展示室	16人
1月29日(火)	行方市立麻生小学校(3年生校外学習)	展示室	60人
1月30日(水)	香取市立竟成小学校(3年生校外学習)	展示室	24人
1月31日(木)	旭市立嚶鳴小学校(3年生校外学習)	展示室	67人
2月1日(金)	市川市立幸小学校(3年生校外学習)	展示室	126人
2月1日(金)	香取市立香取小学校(3年生校外学習)	展示室	15人
2月5日(火)	香取市立新島小学校(3年生校外学習)	展示室	26人
2月5日(火)	潮来市立大生原小学校(3年生校外学習)	展示室	10人
2月5日(火)	多古町立多古第一小学校(3年生校外学習)	展示室	47人
2月7日(木)	東庄町立橘小学校(3年生校外学習)	展示室	18人
2月22日(金)	東庄町立石出小学校(3年生校外学習)	展示室	19人
2月26日(火)	県立銚子特別支援学校(校外学習)	展示室	3人
2月26日(火)	多古町立中村小学校(3年生校外学習)	展示室	27人

イ 中学校 3回62人

月日	学校名(事業名)	場所	延べ参加者数
6月19日(火)	香取市立新島中学校(学習キット利用・1年生校外学習)	展示室	24人
7月10日(火)	香取市立新島中学校(学習キット利用・1年生校外学習)	展示室	28人
7月18日(水)	香取市立新島中学校(学習キット利用・1年生校外学習)	展示室	10人

ウ 大学 1回7人

月日	学校名(事業名)	場所	延べ参加者数
9月2日(日)	成城大学(学習キット利用)(ゼミ見学)	展示室	7人

エ 出前授業「古い道具とむかしのくらし」(学習キットの貸出による出前展示に合わせて授業を実施) 31回14,495人

月日	学校名(学年)	場所	参加者数
10月18日(木)	千葉市立弥生小学校(3年生)	千葉市立弥生小学校	198人
10月22日(月)	習志野市立藤崎小学校(3年生)	習志野市立藤崎小学校	681人
10月26日(金)	市川市立新井小学校(3年生)	市川市立新井小学校	938人
11月22日(水)	千葉市立高洲第三小学校(3年生)	千葉市立高洲第三小学校	442人
11月29日(木)	千葉市立千城台東小学校(3年生)	千葉市立千城台東小学校	383人
12月6日(木)	佐倉市立井野小学校(3年生)	佐倉市立井野小学校	977人
12月13日(木)	佐倉市立根郷小学校(3年生)	佐倉市立根郷小学校	633人
12月20日(水)	富里市立富里南小学校(3年生)	富里市立富里南小学校	533人

月日	学校名(学年)	場所	参加者数
1月18日(金)	銚子青少年文化会館(3年生)	銚子青少年文化会館	397人
1月17日(木)	市川市立二俣小学校(3年生)	市川市立二俣小学校	337人
1月18日(金)	銚子市立高神小学校(3年生)	銚子市立高神小学校	184人
1月24日(木)	銚子市立豊岡小学校(3年生)	銚子市立豊岡小学校	47人
1月24日(木)	市川市立南新浜小学校(3年生)	市川市立南新浜小学校	772人
1月25日(金)	八街市立実住小学校(3年生)	八街市立実住小学校	283人
1月31日(木)	市川市立妙典小学校(3年生)	市川市立妙典小学校	850人
1月31日(木)	旭市立中和小学校(3年生)	旭市立中和小学校	122人
2月1日(金)	柏市立柏の葉小学校(3年生)	柏市立柏の葉小学校	847人
2月7日(木)	成田市立公津の杜小学校(3年生)	成田市立公津の杜小学校	1058人
2月8日(金)	旭市立三川小学校(3年生)	旭市立三川小学校	213人
2月8日(金)	柏市立藤心小学校(3年生)	柏市立藤心小学校	466人
2月14日(木)	香取市立小見川中央小学校(3年生)	香取市立小見川中央小学校	634人
2月15日(金)	香取市立佐原小学校(3年生)	香取市立佐原小学校	817人
2月15日(金)	旭市立富浦小学校(3年生)	旭市立富浦小学校	189人
2月15日(金)	旭市立富浦小学校(3年生)	旭市立富浦小学校	189人
2月21日(木)	潮来市立潮来小学校(3年生)	潮来市立潮来小学校	283人
2月22日(金)	富里市立七栄小学校(3年生)	富里市立七栄小学校	422人
2月22日(金)	旭市立干潟小学校(3年生)	旭市立干潟小学校	276人
2月28日(木)	旭市立豊畑小学校(3年生)	旭市立豊畑小学校	249人
4月1日(金)	柏市立大津ヶ丘第一小学校(3年生)	柏市立大津ヶ丘第一小学校	341人
3月1日(金)	旭市立矢指小学校(3年生)	旭市立矢指小学校	173人
3月8日(金)	柏市立増尾西小学校(3年生)	柏市立増尾西小学校	561人

オ 出張展示

月日	行事名	場所	見学者数
5月26日(月)～6月30日(土)	出張写真展「利根川下流域の舟運」	道の駅・川の駅 水の郷さわら (香取市)	15,889人
6月24日(日)～7月22日(日)、 9月7日(金)～10月9日(火)	出張写真展「古写真にみる佐原の大祭」	道の駅・川の駅 水の郷さわら (香取市)	25,998人
7月7日(土)～9月2日(日)	出張写真展「水の郷に生きる」	水郷佐原あやめパーク(香取市)	3,276人
10月17日(水)～11月6日(火)	出張展示「利根川と文学～寺田憲とその周辺～」	さわやか千葉県民プラザ(柏市)	2,780人
1月13日(日)～3月3日(日)	出張写真展「水の郷に生きる」	道の駅・川の駅 水の郷さわら (香取市)	11,478人

(2) 団体・機関等への支援

ア 講座等講師(館内) 26回 697人

月日	事業名(依頼先)	担当者等	場所	参加者数
5月22日(水)	常設展解説(佐倉歴博自主学习会)	糠谷 隆	展示室	21人
6月1日(土)	企画展解説(佐原中央公民館)	糠谷 隆	展示室	34人
6月5日(水)	企画展解説(二和病院:船橋)	柴山浩恒	展示室	11人
6月6日(木)	企画展解説(デイサービスハートフルひばり舎:富里)	柴山浩恒	展示室	24人
6月7日(金)	企画展解説(セントマーガレット病院:八千代)	柴山浩恒	展示室	31人
6月7日(金)	企画展解説(大和田延寿会:八千代)	柴山浩恒	展示室	43人
6月9日(日)	企画展解説(東総歩こう会:銚子)	柴山浩恒	展示室	170人
6月10日(月)	企画展解説(ふくしの介護センター)	柴山浩恒	展示室	12人

月日	事業名（依頼先）	担当者等	場所	参加者数
6月11日(火)	企画展解説（ふくしの介護センター）	柴山浩恒	展示室	12人
6月18日(火)	企画展解説（黎明館あかんさず）	柴山浩恒	展示室	12人
6月18日(火)	企画展解説（理容広報OB会）	糠谷 隆	展示室	10人
6月27日(木)	常設展解説（学習キット利用）（茨城町福祉協議会）	秋山笑子	展示室	44人
6月28日(金)	常設展解説（学習キット利用）（神栖市不登校支援教室）	柴山浩恒	展示室	27人
6月30日(日)	常設展解説（学習キット利用）（佐原高校同窓会栗源支部）	秋山笑子	展示室	19人
7月20日(土)	常設展解説（学習キット利用）（ぬくもりの里第2たんぼぼ：成田）	糠谷 隆	展示室	20人
7月23日(木)	常設展解説（学習キット利用）（結城商工会議所）	秋山笑子	展示室	20人
8月9日(金)	常設展解説（学習キット利用）（菜の花会：成田）	柴山浩恒	展示室	20人
8月20日(火)	常設展解説（学習キット利用）（ぬくもりの里：成田）	柴山浩恒	展示室	16人
8月27日(火)	常設展解説（学習キット利用）（菜の花会：成田）	柴山浩恒	展示室	18人
10月9日(水)	常設展解説（学習キット利用）（新島地区：香取）	糠谷 隆	展示室	38人
10月10日(木)	常設展解説（学習キット利用）（郷土研究会：銚田）	糠谷 隆	展示室	33人
10月25日(金)	常設展解説（学習キット利用）（山王公民館：千葉）	糠谷 隆	展示室	21人
11月18日(月)	常設展解説（学習キット利用）（千葉シニア自然大学：成田）	糠谷 隆	展示室	15人
11月28日(木)	常設展解説（学習キット利用）（柏市教育委員会文化課）	秋山笑子	展示室	19人
12月19日(木)	常設展解説（学習キット利用）（三輪アトリエ）	糠谷 隆	展示室	3人
12月20日(金)	常設展解説（学習キット利用）（千葉井上）	柴山浩恒	展示室	4人

第3 大多喜城分館（講師・担当者は特に断らない場合、大大多喜城分館職員）

1 展示観覧支援

(1) 展示解説（試着体験での解説を含む）

ア ミュージアムトーク

(ア) 個人入館者向け展示解説

個人入館者に対しては特別公開での解説を2回（延べ参加者数58人）行った。

(イ) 団体向け展示解説（学校団体・その他の団体）

学校団体に対して、常設展、収蔵資料展、企画展での解説を28回（延べ参加者数1,543人）行ったほか、学校団体以外の団体に対して、常設展、企画展、特別公開解説を48回（延べ参加者数1,024人）行った。

2 講座・観察会等の開催

(1) 博物館セミナー「大多喜を学ぶ」 5回24人

月日	タイトル	講師	場所	参加者数
9月21日(土)	きのご観察会	本館職員	館周辺	6人
10月5日(土)	大多喜街並み探検	高橋 覚・加藤修司	館外	6人
12月7日(土)	古文書講座	渡辺善司	研修館	3人
1月11日(土)	古文書講座	渡辺善司	研修館	4人
2月15日(土)	歴史学講座	高橋 覚	研修館	5人

(2) 体験教室「甲冑・小袖・袴の試着」 4回131人 中止1回

月日	タイトル	講師	場所	参加者数
5月5日(日・祝)	甲冑・小袖・袴の試着	加藤修司・高橋 覚・渡辺善司・ボランティア	研修館	58人
6月15日(土)	甲冑・小袖・袴の試着	加藤修司・高橋 覚・渡辺善司・ボランティア	研修館	8人
11月3日(日・祝)	甲冑・小袖・袴の試着	加藤修司・高橋 覚・渡辺善司・ボランティア	研修館	38人
2月11日(火・祝)	甲冑・小袖・袴の試着	加藤修司・高橋 覚・渡辺善司・ボランティア	研修館	27人
3月1日(日)	甲冑・小袖・袴の試着	加藤修司・高橋 覚・渡辺善司・ボランティア	研修館	中止※

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため

(3) 企画展「鉄砲のあゆみ—火縄銃から回転式拳銃まで—」関連行事 3回 231人

月日	タイトル	講師	場所	参加者数
11月10日(土)	講演会「和銃の歴史」	霜 禮次郎(千葉県ライフル射撃協会名誉会長)	研修館	31人
11月16日(土)	お茶席	県立大多喜高等学校茶道部	研修館	120人
11月30日(土)	ビームライフルを撃ってみよう	県立茂原樟陽高等学校射撃部	研修館	90人

3 アウトリーチ支援

(1) 学校対象 「展示解説」は大多喜城の歴史を含む
ア 小学校 17回 1,145人

月日	学校名(事業名)	担当者等	場所	延べ参加者数
6月5日(水)	目黒区立東根小学校 (展示解説・試着体験)	加藤修司・高橋 覚・渡辺善司・本館職員・ボランティア	展示室、研修館	128人
6月19日(水)	目黒区立向原小学校 (展示解説・試着体験)	加藤修司・高橋 覚・渡辺善司・本館職員・ボランティア	展示室、研修館	39人
6月20日(木)	目黒区立原町小学校 (展示解説・試着体験)	加藤修司・高橋 覚・渡辺善司・本館職員・ボランティア	展示室、研修館	39人
6月25日(火)	長南町教育委員会 (展示解説・試着体験) ※土林区福林小学校(台湾)	加藤修司・高橋 覚・渡辺善司・本館職員・ボランティア	展示室、研修館	33人
7月2日(火)	目黒区立田道小学校 (展示解説・試着体験)	加藤修司・高橋 覚・渡辺善司・本館職員・ボランティア	展示室、研修館	60人
7月4日(木)	目黒区立月光原小学校 (展示解説・試着体験)	加藤修司・高橋 覚・渡辺善司・本館職員・ボランティア	展示室、研修館	60人
7月11日(木)	目黒区立油面小学校 (展示解説・試着体験)	加藤修司・高橋 覚・渡辺善司・本館職員・ボランティア	展示室、研修館	87人
7月17日(水)	目黒区立八雲小学校 (展示解説・試着体験)	加藤修司・高橋 覚・渡辺善司・本館職員・ボランティア	展示室、研修館	57人
7月17日(水)	目黒区立宮前小学校 (展示解説・試着体験)	加藤修司・高橋 覚・渡辺善司・本館職員・ボランティア	展示室、研修館	67人
8月30日(金)	目黒区立下目黒小学校 (展示解説・試着体験)	加藤修司・高橋 覚・渡辺善司・本館職員・ボランティア	展示室、研修館	61人
9月5日(木)	目黒区立緑が丘小学校 (展示解説・試着体験)	加藤修司・高橋 覚・渡辺善司・本館職員・ボランティア	展示室、研修館	35人
9月6日(金)	目黒区立菅刈小学校 (展示解説・試着体験)	加藤修司・高橋 覚・渡辺善司・本館職員・ボランティア	展示室、研修館	61人
9月11日(水)	目黒区立中目黒小学校 (展示解説・試着体験)	加藤修司・高橋 覚・渡辺善司・本館職員・ボランティア	展示室、研修館	85人
9月18日(水)	目黒区立不動小学校 (展示解説・試着体験)	加藤修司・高橋 覚・渡辺善司・本館職員・ボランティア	展示室、研修館	71人
9月18日(水)	目黒区立烏森小学校 (展示解説・試着体験)	加藤修司・高橋 覚・渡辺善司・本館職員・ボランティア	展示室、研修館	59人
9月25日(水)	目黒区立鷹番小学校 (展示解説・試着体験)	加藤修司・高橋 覚・渡辺善司・本館職員・ボランティア	展示室、研修館	85人
10月8日(火)	目黒区立大岡山小学校 (展示解説・試着体験)	加藤修司・高橋 覚・渡辺善司・本館職員・ボランティア	展示室、研修館	118人

イ 中学校 4回 124人

月日	学校名(事業名)	担当者等	場所	延べ参加者数
5月10日(金)	いすみ市教育委員会(展示解説・試着体験) ※ウィスコンシン州ウォバン中学校(アメリカ)	加藤修司・高橋 覚・渡辺善司・ボランティア	展示室、研修館	24人
5月17日(金)	袖ヶ浦市立平川中学校(展示解説)	高橋 覚	展示室	31人
6月11日(火)	いすみ市立国吉中学校(展示解説・試着体験)	加藤修司・高橋 覚・渡辺善司・本館職員・ボランティア	展示室、研修館	55人
11月7日(木)	大多喜町立大多喜中学校(展示解説)	渡辺善司	展示室	14人

ウ 高等学校 5回 191人

月日	学校名(事業名)	担当者等	場所	延べ参加者数
4月11日(木)	千葉県立大多喜高等学校(展示解説)	加藤修司	展示室	122人
4月13日(土)	国際交流協会:オーストラリア高校生(試着体験)	加藤修司・高橋 覚・渡辺善司・ボランティア	展示室	13人
9月26日(木)	国際交流協会:オーストラリア高校生(試着体験)	加藤修司・高橋 覚・渡辺善司・ボランティア	研修館	46人
11月30日(土)	千葉県立茂原樟陽高等学校(展示解説)	渡辺善司	展示室	2人
2月19日(水)	千葉県立大多喜高等学校(リアルミュージアム)	高橋 覚	研修館	8人

エ 大学 2回83人

月日	学校名(事業名)	担当者等	場所	延べ参加者数
4月2日(火)	三育学院大学(展示解説)	加藤修司	展示室	61人
5月25日(土)	城西国際大学(展示解説・試着体験)	加藤修司・高橋 覚・渡辺善司	研修館	22人

オ 出前授業「甲冑の試着と解説」(小学校) 2回136人

月日	学校名(事業名)	担当者等	場所	参加者数
10月4日(金)	市原市立菊間小学校(展示解説・試着体験)	加藤修司・高橋 覚	市原市立菊間小学校	34人
12月13日(金)	四街道市立和良比小学校(展示解説・試着体験)	加藤修司	四街道市立和良比小学校	102人

カ 出前授業(高等学校) 2回426人

月日	事業名	担当者等	場所	参加者数
6月26日(水)	大多喜城の歴史的景観と資料を探求する	高橋 覚	千葉県立大多喜高等学校	290人
7月16日(月)	大多喜城の歴史的景観と資料を探求する	高橋 覚	千葉県立大多喜高等学校	136人

キ 出前授業「甲冑の試着と解説」(大学) 1回20人

月日	学校名	担当者等	場所	参加者数
10月27日(日)	三育学院大学	加藤修司・ボランティア	三育学院大学(大多喜町)	20人

(2) 団体・機関等への支援

ア 開催支援 1回87人 中止1回

月日	事業名(団体名)	担当者等	場所	参加者数
6月16日(日)	県民の日行事(ちばわくわくフェスタ)	加藤修司	幕張メッセ	87人
10月12日(土)、 13日(日)	大多喜お城まつり(お城まつり実行委員会)	-	前庭、研修館ほか	中止※

※台風19号の影響のため

イ 講座等講師(館内) 学校を除く 展示解説は大多喜城の歴史を含む 48回1,024人

月日	事業名 依頼者	担当者等	場所	参加者数
4月4日(木)	展示解説 むービー会	加藤修司	展示室	19人
4月14日(土)	展示解説 三森様	渡辺善司	展示室	6人
4月19日(金)	展示解説 試着体験 目黒区教育委員会	加藤修司・高橋 覚・渡辺善司	研修館	30人
4月24日(水)	展示解説 歴史をたずねる旅の会	加藤修司	展示室	11人
5月8日(水)	展示解説 ボランティアオアシス	加藤修司	展示室	19人
5月23日(木)	展示解説 稲毛ウォキングサークル	渡辺善司	展示室	27人
6月1日(土)	展示解説 内山様	加藤修司	展示室	7人
6月2日(日)	展示解説 中杉表和会	高橋 覚	展示室	10人
6月4日(火)	展示解説 越伝協	加藤修司	展示室	10人
6月12日(水)	展示解説 クラブツーリズム	渡辺善司	展示室	10人
6月21日(金)	展示解説 シニア大学東浦和校	加藤修司	展示室	20人
6月23日(日)	展示解説 大森研修会	渡辺善司	展示室	44人
7月15日(月)	展示解説 望月様	渡辺善司	展示室	8人
7月27日(土)	展示解説 凸版印刷労組	加藤修司	展示室	13人
8月3日(土)	展示解説、試着体験 茂原市スポーツ少年団(ドイツ柔道選手団)	加藤修司・高橋 覚・渡辺善司	展示室、研修館	15人

月日	事業名 依頼者	担当者等	場所	参加者数
8月7日(火)	展示解説 大多喜高校関係者	加藤修司	展示室	11人
8月24日(水)	展示解説 妙益寺	高橋 覚	展示室	22人
8月25日(土)	展示解説 證誠寺	渡辺善司	展示室	14人
8月31日(土)	展示解説 なごみ会	高橋 覚	展示室	17人
9月8日(日)	展示解説 二宮建設工業会	加藤修司	展示室	21人
9月12日(木)	展示解説 婦人クラブ	高橋 覚	展示室	30人
9月15日(土)	展示解説 多摩ライフ倶楽部	加藤修司	展示室	25人
10月6日(日)	展示解説 加住地区三団体研修会	渡辺善司	展示室	42人
10月10日(木)	展示解説 周西テクテクウォーク	加藤修司	展示室	27人
10月16日(水)	展示解説 目黒区議会議員	加藤修司	展示室	14人
10月17日(木)	展示解説 マレーシアモニターツアー	高橋 覚	展示室	7人
10月20日(日)	試着体験 ブラジル人観光誘致	高橋 覚	展示室	2人
10月30日(水)	展示解説 JA 小山野木支店年金友の会	加藤修司	展示室	19人
11月6日(水)	展示解説 潮来高齢者クラブ	加藤修司	展示室	76人
11月7日(木)	展示解説 JA かみつが大沢年金友の会	渡辺善司	展示室	24人
11月9日(日)	展示解説 (有)鈴善商店	加藤修司	展示室	21人
11月16日(土)	展示解説 大森法人会	渡辺善司	展示室	20人
11月23日(土)	展示解説 玉川法人会	渡辺善司	展示室	31人
11月23日(土)	展示解説 御宿文化財めぐり	加藤修司	展示室	24人
11月23日(土)	展示解説 千葉県郷土史研究連絡協議会	渡辺善司	展示室	7人
11月24日(日)	展示解説 園芸 808 会	渡辺善司	展示室	18人
11月27日(水)	展示解説 荒木須加中学校同窓会	加藤修司	展示室	22人
11月29日(土)	展示解説 湘南史学会	加藤修司	展示室	21人
12月1日(水)	展示解説 市原市菊間小学校 PTA	加藤修司	展示室	21人
12月3日(金)	展示解説 NPO 幕張西スポーツクラブ	渡辺善司	展示室	43人
12月8日(日)	展示解説 袖ヶ浦市郷土博物館	渡辺善司	展示室	36人
12月15日(日)	ミュージアムトーク	一宮町職員	展示室	36人
1月16日(木)	展示解説 笑友会	加藤修司	展示室	15人
1月23日(木)	展示解説、日本百名城の会	高橋 覚	展示室	31人
1月28日(火)	展示解説 市原市国分寺公民館	加藤修司	展示室	25人
1月29日(水)	ミュージアムトーク	一宮町職員	展示室	22人
2月5日(木)	展示解説 白沢地域特産物直売所利用組合	加藤修司	展示室	13人
2月29日(金)	展示解説 杉山神社奉賛会	加藤修司	展示室	18人

4 職場体験・インターンシップ・博物館実習・教員研修等

(1) 教員研修(中堅) 1回1人

月日	学校名	日数	人数	担当者
7月25日(木)	千葉県立千葉南高等学校 教員	1日	1人	高橋 覚・加藤修司

5 市民参画

(1) ボランティア

ア ボランティアの受入れ

名称	登録者数	延べ活動日数	活動内容
体験教室ボランティア	15人	25日	体験教室「甲冑・小袖・袴の試着」, 学習キットを活用した体験学習のサポート

第4 分館海の博物館（講師・担当者は、特に断らないかぎり、分館海の博物館職員）

1 展示観覧支援

(1) 展示解説 332回 2,741人

月(回数)	タイトル	講師	場所	参加者数
4月(50回)	展示室の歩き方	渡邊奈津子・山田池永子	展示室	459人
5月(25回)	展示室の歩き方	渡邊奈津子・山田池永子	展示室	303人
6月(24回)	展示室の歩き方	渡邊奈津子・山田池永子	展示室	172人
7月(39回)	展示室の歩き方	渡邊奈津子・山田池永子	展示室	306人
8月(64回)	展示室の歩き方	渡邊奈津子・山田池永子	展示室	637人
9月(27回)	展示室の歩き方	渡邊奈津子・山田池永子	展示室	220人
10月(19回)	展示室の歩き方	渡邊奈津子・山田池永子	展示室	93人
11月(21回)	展示室の歩き方	渡邊奈津子・山田池永子	展示室	171人
12月(21回)	展示室の歩き方	渡邊奈津子・山田池永子	展示室	123人
1月(22回)	展示室の歩き方	渡邊奈津子・山田池永子	展示室	156人
2月(20回)	展示室の歩き方	渡邊奈津子・山田池永子	展示室	101人
3月(0回)	展示室の歩き方	渡邊奈津子・山田池永子	展示室	中止※

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため

2 講座・観察会等の開催

(1) 講座 5回40人 中止1回

月日	タイトル	講師	場所	参加者数
5月5日(日・祝)	ウミウシを観察しよう	立川浩之・柳 研介・吉田真照	講座実験室	21人
7月28日(日)	魚がつくる模様と形	川瀬裕司・村田明久	研修室、講座実験室	1人
8月31日(土)	磯の生きもの調査をしよう	村田明久・吉田真照	講座実験室	13人
9月15日(日)	魚がつくる模様と形	川瀬裕司・吉田真照	研修室、講座実験室	2人
1月26日(日)	ヒラムシってどんな生きもの？	奥野淳児・吉田真照	講座実験室	3人
3月14日(土)	超深海水深6千メートル以深の世界	柳 研介・奥野淳児	研修室、講座実験室	中止※

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため

(2) 観察会 6回95人 中止2回

月日	タイトル	講師	場所	参加者数
5月4日(土・祝)	海藻を観察しよう	菊地則雄・奥野淳児	館前の磯	14人
5月5日(日・祝)	ウミウシを観察しよう	立川浩之・柳 研介・吉田真照	館前の磯	21人
5月19日(日)	エビ・カニを観察しよう	奥野淳児・吉田真照	館前の磯	15人
6月16日(日)	親子で磯の生きものを探そう	村田明久・菊地則雄	館前の磯	16人
8月3日(土)	親子で磯の魚を探そう	川瀬裕司・村田明久	館前の磯	16人
8月10日(土)	水中めがねで海の生きものを観察しよう	柳 研介・川瀬裕司・村田明久	館前の磯	中止※1
8月31日(土)	磯の生きもの調査をしよう	村田明久・吉田真照	館前の磯	13人
10月13日(日)	博物館周辺の歴史と文化	本吉正宏・村田明久	勝浦市内	中止※2

※1 荒天のため ※2 台風19号の影響のため

(3) フィールドトリップ 9回133人 中止1回

月日	タイトル	講師	場所	参加者数
4月20日(土)	磯・いそ探検隊1	菊地則雄・本吉正宏	館前の磯	7人
5月6日(月・休)	磯・いそ探検隊2	奥野淳児・本吉正宏	館前の磯	19人
7月7日(日)	磯・いそ探検隊3	立川浩之・吉田真照	館前の磯	中止※
7月20日(土)	磯・いそ探検隊4	村田明久・川瀬裕司	館前の磯	23人
8月4日(日)	磯・いそ探検隊5	立川浩之・吉田真照	館前の磯	6人
8月14日(水)	磯・いそ探検隊6	柳 研介・本吉正宏	館前の磯	16人

月日	タイトル	講師	場所	参加者数
8月15日(木)	磯・いそ探検隊7	柳 研介・立川浩之	館前の磯	18人
8月16日(金)	磯・いそ探検隊8	川瀬裕司・吉田真照	館前の磯	15人
8月17日(土)	磯・いそ探検隊9	菊地則雄・本吉正宏	館前の磯	16人
8月29日(木)	磯・いそ探検隊10	村田明久・吉田真照	館前の磯	13人

※荒天のため

(4) バックヤードツアー 8回124人 中止1回

月日	タイトル	講師	場所	参加者数
4月28日(日)	博物館探検隊1	村田明久・川瀬裕司・吉田真照	展示室、飼育室、標本処理室、大型標本収蔵庫	16人
4月28日(日)	博物館探検隊2	村田明久・川瀬裕司・吉田真照	展示室、飼育室、標本処理室、大型標本収蔵庫	18人
5月3日(金・祝)	博物館探検隊3	本吉正宏・柳 研介	展示室、飼育室、標本処理室、大型標本収蔵庫	15人
5月3日(金・祝)	博物館探検隊4	本吉正宏・柳 研介	展示室、飼育室、標本処理室、大型標本収蔵庫	7人
6月15日(土)	博物館探検隊5	本吉正宏・吉田真照	展示室、飼育室、標本処理室、大型標本収蔵庫	15人
7月13日(土)	博物館探検隊6	菊地則雄・本吉正宏	展示室、飼育室、標本処理室、大型標本収蔵庫	18人
7月27日(土)	博物館探検隊7	奥野淳兒・菊地則雄	展示室、飼育室、標本処理室、大型標本収蔵庫	17人
11月3日(日・祝)	博物館探検隊8	本吉正宏・川瀬裕司	展示室、飼育室、標本処理室、大型標本収蔵庫	18人
3月22日(日)	博物館探検隊9	本吉正宏・吉田真照	展示室、飼育室、標本処理室、大型標本収蔵庫	中止※

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため

(5) みんなで工作 3回72人

月日	タイトル	講師	場所	参加者数
7月14日(日)	海で見つけた材料でオリジナルオブジェを作ろう	渡邊奈津子・山田池永子・吉田真照	講座実験室	29人
8月11日(日・祝)	海で見つけた材料でオリジナルオブジェを作ろう	渡邊奈津子・山田池永子・吉田真照	講座実験室	27人
8月24日(土)	海藻おしばを作ろう	渡邊奈津子・山田池永子・菊地則雄	講座実験室	16人

(6) 海の体験コーナーイベント 17回203人 中止3回

月日	タイトル	講師	場所	参加者数
4月13日(土)	海で見つけた材料でオリジナルオブジェを作ろう	渡邊奈津子・山田池永子	展示室	21人
4月27日(土)	海で見つけた材料でオリジナルオブジェを作ろう	渡邊奈津子・山田池永子	展示室	35人
5月11日(土)	微小貝をさがそう	渡邊奈津子・山田池永子	展示室	14人
5月25日(土)	海で見つけた材料でオリジナルオブジェを作ろう	渡邊奈津子・山田池永子	展示室	14人
6月8日(土)	海藻おしばを作ろう	渡邊奈津子・山田池永子	展示室	15人
6月29日(土)	コーラルプリントをしよう	渡邊奈津子・山田池永子	展示室	14人
9月7日(土)	微小貝をさがそう	渡邊奈津子・山田池永子	展示室	10人
9月21日(土)	コーラルプリントをしよう	渡邊奈津子・山田池永子	展示室	7人
10月5日(土)	海藻おしばを作ろう	渡邊奈津子・山田池永子	展示室	10人
10月19日(土)	海で見つけた材料でオリジナルオブジェを作ろう	渡邊奈津子・山田池永子	展示室	11人
11月2日(土)	微小貝をさがそう	渡邊奈津子・山田池永子	展示室	7人
11月16日(土)	コーラルプリントをしよう	渡邊奈津子・山田池永子	展示室	9人
12月7日(土)	海藻おしばを作ろう	渡邊奈津子・山田池永子	展示室	7人
12月21日(土)	海で見つけた材料でオリジナルオブジェを作ろう	渡邊奈津子・山田池永子	展示室	8人
1月11日(土)	微小貝をさがそう	渡邊奈津子・山田池永子	展示室	13人
1月25日(土)	コーラルプリントをしよう	渡邊奈津子・山田池永子	展示室	3人
2月8日(土)	海藻おしばを作ろう	渡邊奈津子・山田池永子	展示室	5人

月日	タイトル	講師	場所	参加者数
2月22日(土)	海で見つけた材料でオリジナルオブジェを作ろう	渡邊奈津子・山田池永子	展示室	中止
3月7日(土)	コーラルプリントをしよう	渡邊奈津子・山田池永子	展示室	中止※
3月21日(土)	海で見つけた材料でオリジナルオブジェを作ろう	渡邊奈津子・山田池永子	展示室	中止※

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため

(7) 体験イベント・特別企画 5回1,300人

月日	タイトル	講師	場所	参加者数
5月25日(土)	勝浦港カツオまつり	奥野淳兒・村田明久・吉田真照	勝浦市芸術文化交流センター キュステ	1,161人
8月4日(日)	勝浦市・西東京市コラボ観察会	奥野淳兒・菊地則雄	館前の磯、講座実験室	28人
9月22日(日)	豊島修練会・海の親子自然体験会	吉田真照	講座実験室、飼育室	31人
11月10日(日)	令和元年度鴨川青年の家まつり	吉田真照・近藤佳純・山田池永子	鴨川青年の家	49人
1月24日(木)	いすみ市郷土資料館歴史教室	本吉正宏	いすみ市・御宿町	31人

3 アウトリーチ支援

(1) 学校対象

ア 小学校 9回904人

月日	学校名(事業名)	担当者等	場所	延べ参加者数
5月14日(火)	小金井市立小金井本町小学校(展示室・バックヤード解説)	菊地則雄・本吉正宏	展示室、飼育室、標本処理室	108人
5月21日(火)	小金井市立小金井南小学校展示室・バックヤード解説	奥野淳兒・本吉正宏	展示室、飼育室、標本処理室	82人
5月24日(火)	小金井市立小金井第一小学校(展示室・バックヤード解説)	奥野淳兒・吉田真照	展示室、飼育室、標本処理室	109人
5月28日(火)	小金井市立小金井第二小学校(展示室・バックヤード解説)	吉田真照・本吉正宏	展示室、飼育室、標本処理室	108人
5月30日(木)	小金井市立小金井第三小学校(展示室・バックヤード解説)	村田明久・吉田真照	展示室、飼育室、標本処理室	163人
6月4日(火)	小金井市立小金井第四小学校(展示室・バックヤード解説)	柳 研介・本吉正宏	展示室、飼育室、標本処理室	105人
6月7日(金)	小金井市立東小学校(展示室・バックヤード解説)	奥野淳兒・吉田真照	展示室、飼育室、標本処理室	111人
6月11日(火)	小金井市立前原小学校(展示室・バックヤード解説)	奥野淳兒・吉田真照	展示室、飼育室、標本処理室	94人
2月7日(金)	いすみ市立東小学校・浪花小学校(展示室・バックヤード解説)	吉田真照・村田明久	展示室、飼育室、標本処理室	24人

イ 中学校 2回60人

月日	学校名(事業名)	担当者等	場所	延べ参加者数
5月30日(木)	千葉県立星久喜中学校生実分教室(展示室・バックヤード解説)	村田明久	展示室、飼育室、標本処理室	13人
5月31日(金)	睦沢町立睦沢中学校(展示室解説)	奥野淳兒	展示室	47人

ウ 大学 4回163人

月日	学校名(事業名)	担当者等	場所	延べ参加者数
4月20日(土)	放送大学千葉学習センター(展示室・バックヤード解説)	菊地則雄	展示室、飼育室、標本処理室	29人
6月25日(火)	東京海洋大学(展示室・バックヤード解説)	菊地則雄	展示室、研修室、飼育室、標本処理室	4人
7月28日(日)	東京海洋大学(展示室・講演・バックヤード解説)	菊地則雄・柳 研介	展示室、飼育室、標本処理室、講座実験室	79人
12月8日(日)	東京都立大学(展示室・バックヤード解説)	奥野淳兒	展示室、飼育室、標本処理室	51人

(2) 団体・機関等への支援

ア 講座等講師（館内） 7回 47人

月日	事業名（依頼者）	担当者等	場所	参加者数
4月2日(火)	展示室・バックヤード解説（学習院初等科）	奥野淳兒	展示室、飼育室、標本処理室	4人
4月11日(木)	展示室・バックヤード解説（小金井市教員）	奥野淳兒	展示室、飼育室、標本処理室	12人
4月25日(木)	展示室・バックヤード解説（小金井市教育委員会）	奥野淳兒	展示室、飼育室、標本処理室	2人
6月20日(水)	展示室解説・バックヤード解説（木更津市小櫃公民館）	奥野淳兒	展示室、飼育室	1人
6月22日(土)	展示室・バックヤード解説（鴨川青年の家）	奥野淳兒	展示室	2人
7月12日(金)	展示室・バックヤード解説（市原市姉ヶ崎公民館）	奥野淳兒	展示室	3人
8月5日(月)	展示室解説（目黒区教員）	奥野淳兒	展示室	23人

イ 講座等講師（館外） 3回 82人

月日	事業名（依頼者）	担当者等	場所	参加者数
5月26日(日)	令和元年第1回講演会拝啓ヤドカリ様（魚の会）	奥野淳兒	神奈川県立生命の星・地球博物館	40人
7月13日(土)	ちば再発見講座「房総の海」（青葉の森芸術文化ホール）	奥野淳兒	青葉の森芸術文化ホール	13人
7月25日(木)	新種発見!!?勝浦市（友好都市）で磯観察!事前学習会（西東京市）	奥野淳兒	西東京市	29人

ウ 団体フィールドトリップ 11回 231人

月日	団体名	担当者等	場所	参加者数
6月7日(金)	理科部会海洋生物班	柳 研介	館前の磯	7人
6月8日(土)	勝浦市教育委員会	菊地則雄・吉田真照	館前の磯	27人
7月4日(木)、 5日(金)	付着生物学会イソギンチャク臨海勉強会	柳 研介	館前の磯	22人
7月6日(土)	青空こども会磯遊び	村田明久	館前の磯、飼育室	12人
7月18日(木)	千葉シニア学校	奥野淳兒・吉田真照	館前の磯	26人
7月21日(日)	県生涯学習課「夢チャレンジ体験スクール」	川瀬裕司	館前の磯、講座実験室	17人
8月1日(木)	市原市立市津公民館	村田明久・菊地則雄	館前の磯、講座実験室	42人
8月29日(木)	鴨川青年の家	奥野淳兒	館前の磯	16人
8月30日(金)	富里市教育委員会海の環境学習会	菊地則雄	館前の磯	42人
9月1日(日)	君津市教育委員会小櫃公民館	奥野淳兒	館前の磯	14人
9月28日(土)	さざなみ会	奥野淳兒	館前の磯、講座実験室	6人

エ 野外実習事業

(ア) 小学校 13回 790人

月日	学校名	担当者等	場所	参加者数
5月23日(木)	学習院初等科	奥野淳兒・吉田真照	館前の磯	139人
6月4日(火)	いすみ市立浪花小学校	村田明久	いすみ市岩船の磯	68人
6月5日(水)	板橋区立天津わかしお学校・鴨川市立天津小学校	奥野淳兒	鴨川市城崎海岸	73人
6月18日(火)	勝浦市立上野小学校（1, 2年）	菊地則雄	館前の磯	34人
6月18日(火)	勝浦市立上野小学校（3-6年）	柳 研介	館前の磯	78人
6月19日(水)	明星学苑明星小学校	村田明久	館前の磯	90人
6月25日(火)	勝浦市立豊浜小学校（事前学習）	村田明久	勝浦市立豊浜小学校	26人
7月2日(火)	勝浦市立興津小学校	川瀬裕司	館前の磯	37人
7月2日(火)	いすみ市立夷隅小学校	奥野淳兒	館前の磯	12人

月日	学校名	担当者等	場所	参加者数
7月2日(火)	勝浦市立豊浜小学校	村田明久	勝浦市豊浜の磯	51人
7月31日(水)	我孫子市立第三小学校	奥野淳兒・吉田真照	勝浦市豊浜の磯	117人
9月27日(金)	鴨川市立天津小学校	本吉正宏	館前の磯	38人
11月14日(木)	白子町立白潟小学校	柳 研介	白子町立白潟小学校	27人

(イ) 中学校 1回91人

月日	学校名	担当者等	場所	参加者数
4月23日(火)	葛飾区立高砂中学校	柳 研介	鴨川市八岡の磯	91人

(ウ) 高等学校 1回42人

月日	学校名	担当者等	場所	参加者数
8月5日(月)	埼玉県立熊谷西高等学校	柳 研介	館前の磯、講座実験室	42人

(エ) 大学 1回70人

月日	学校名	担当者等	場所	参加者数
4月22日(月)～25日(水)	東京大学理学部	菊地則雄	館前の磯、展示室、飼育室、標本処理室	70人

4 職場体験・インターンシップ・博物館実習・教員研修等

(1) 職場体験 7回209人 (2校6人)

月日	事業名	担当者等	場所	参加者数
7月3日(水)	いすみ市立岬中学校職場体験 (事前指導)	奥野淳兒・吉田真照	講座実験室	5人
7月9日(火)	いすみ市立大原中学校職場体験 (事前指導)	奥野淳兒	講座実験室	1人
8月20日(月)、 21日(火)	いすみ市立岬中学校職場体験	吉田真照・奥野淳兒	展示室・バックヤードほか	5人
8月22日(水)、 23日(木)	いすみ市立大原中学校職場体験	奥野淳兒・吉田真照	展示室・バックヤードほか	1人
1月16日(木)	いすみ市立岬中学校職場体験 学習発表会	吉田真照	いすみ市立岬中学校	199人

(2) 千葉県庁インターンシップ 8回11人 (2校7人)

月日	事業名	担当者等	場所	参加者数
9月1日(日)	白百合女子大学	奥野淳兒・吉田真照	館前の磯、講座実験室	1人
9月7日(土)	白百合女子大学	奥野淳兒・吉田真照	展示室、バックヤード	1人
9月18日(水)	白百合女子大学	奥野淳兒・吉田真照	展示室、バックヤード	1人
9月21日(土)	白百合女子大学	奥野淳兒・吉田真照	展示室、バックヤード	1人
9月27日(金)～29日(日)	千葉県立松戸高等学校	奥野淳兒・吉田真照	展示室、バックヤード	6人
10月5日(土)	白百合女子大学	奥野淳兒・吉田真照	展示室、バックヤード	1人

(3) 教員研修 5回53人

月日	事業名	担当者等	場所	参加者数
8月2日(金)	千葉県総合教育センター	奥野淳兒・吉田真照	館前の磯、講座実験室	42人
8月16日(金)	中堅教諭等資質向上研修	吉田真照	展示室、バックヤード	1人
8月22日(木)	中堅教諭等資質向上研修	吉田真照	展示室、バックヤード	1人
9月27日(木)	山形県立加茂水産高等学校	菊地則雄	展示室、バックヤード	1人
2月14日(金)	いすみ市小中学校校長会	吉田真照	展示室、バックヤード	8人

V 情報発信

1 出版物・印刷物の発行

行事案内やチラシ、ポスターなどの広報印刷物、年報、研究報告書等の印刷物を発行した。

(1) 出版物・印刷物

ア 本館

名称	規格	頁数	部数	年月日
常設展示パンフレット (一般用) 改訂	A3 変(観音折)	8	20,000	2020.2.29
(小・中学生団体用) 増刷	B4(観音折)	8	8,000	2019.6.30
(小・中学生団体用) 増刷	B4(観音折)	8	8,000	2020.3.31
令和2年度行事案内	A4	6	25,000	2020.3.17
房総の山のフィールドミュージアム令和2年度のご案内	A4	1	6,000	2020.3.25
千葉県立中央博物館研究報告 15巻1号	A4	59	750	2020.3.31
ニュースレター「しいむじな」第65号	A4	4	4,000	2019.6.30
ニュースレター「しいむじな」第66号	A4	4	4,000	2019.9.30
ニュースレター「しいむじな」第67号	A4	4	4,000	2019.12.31
ニュースレター「しいむじな」第68号	A4	4	4,000	2020.3.31
地学資料集「房総半島三浦層群千畑層の板鯉類化石集」	CD	20	65	2020.3.31
生態園観察ノート No21「生態園のコケ植物」	A5	16	1,000	2020.3.25
開館30周年記念企画展「ほにゅうるい」				
ポスター	A2	1	550	2019.5.31
チラシ	A4	2	100,000	2019.5.31
パンフレット(1刷)	A5	8	7,000	2019.7.13
パンフレット(2刷)	A5	8	4,000	2019.8.23
ワークシート	A4	1	11,000	2019.7.13
秋の展示「カミツキガメ」チラシ	A4	2	30,000	2019.9.13
春の展示「うめ・もも・さくら」チラシ	A4	2	25,000	2019.12.20
チバミュージアムフェスタ2020 「『オリンピック・パラリンピック』と千葉のスポーツ史」				
ポスター	A1	1	500	2020.1.22
チラシ	A4	2	50,000	2020.1.22
解説書	B5 変形	32	5,000	2020.2.22

イ 大利根分館

名称	規格	頁数	部数	年月日
常設展示パンフレット(増刷)	A4(三折)	6	2,000	2020.3.19
令和2年度行事案内	A4	2	15,000	2020.3.19
夏休み展示「あなたの街と自然災害」チラシ	A5	2	15,000	2019.7.5
令和2年度企画展「ちばらき-千葉県と茨城県の境-」				
チラシ	A4	2	15,000	2020.3.30
パンフレット	A4	4	7,000	2020.3.30
令和2年度トピックス展「振り子が刻んだ時の記憶」チラシ	A4	1	10,000	2020.3.19
イベント「昭和の名車大集合9」チラシ	A4	1	15,000	2020.3.19
大利根 川のフィールドミュージアムニュースレター「たかっぼ通信」第12号	A4	4	1,500	2020.3.27

ウ 大多喜城分館

名称	規格	頁数	部数	年月日
企画展「鉄砲のあゆみ」				
チラシ	A4	2	15,000	2019.9.26
ポスター	B2	1	400	2019.9.26
図録	A4	20	400	2019.10.25
リーフレット「大多喜城の歴史」(増刷)	B6	2	40,000	2020.2.28
行事案内	A4	2	20,000	2020.3.17
利用案内	A4(三折)	6	30,000	2020.3.6
甲冑試着体験マニュアル	A3(二折)	4	2,000	2020.3.17

エ 分館海の博物館

名称	規格	頁数	部数	年月日
令和2年度行事案内	A6切	8	10,000	2020.3.31
海の博物館利用のしおり(増刷)	A6切	2	30,000	2020.2.29

名称	規格	頁数	部数	年月日
マリンサイエンスギャラリー「超深海 Hadal World」—水深 6,000m 以深の世界— ポスター チラシ	A2 A4	1 2	500 40,000	2020.1.21 2020.1.21
収蔵資料展「魚がつくる模様と形」 チラシ 展示解説書	A4 A4	2 4	40,000 5,000	2019.6.14 2019.7.20
秋冬の企画展示「ツノシマクジラがやってきた」 チラシ	A4	2	35,000	2019.9.26
海の生きもの観察ノート 15 「千葉県でみられるカクレエビたち」	A5	21	2,000	2020.3.20

オ 千葉県博図公連携事業

名称	規格	頁数	部数
J1 グランプリ 2019 「縄文キャラクター募集」 チラシ ポスター	A4 A2	2 1	50,000 500
お浜降り情報収集「神輿の写真・動画募集」 チラシ ポスター	A4 A2	2 1	1,000 6
縄文セミナー・お浜降りセミナー チラシ	A4	2	15,500

2 インターネットによる情報発信

ホームページで展示や各種行事案内、研究員紹介等の更新を行ったほか、メールマガジンの配信、行事情報や事業の実施状況のツイート、研究員による研究の成果を紹介するデジタルミュージアムの公開等を行った。

(1) ウェブサイト

ア ウェブサイトの更新

	更新回数	新規追加ファイル数	更新ファイル数
本 館	193	568	1,069
房総の山のフィールドミュージアム	13	107	27
大 利 根 分 館	12	26	38
大 多 喜 城 分 館	23	11	43
分館海の博物館	53	20	92
合 計	294	732	1269

イ ウェブサイトへのアクセス件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
本 館	11,609	11,278	11,921	14,854	17,853	10,679	9,284	7,881	7,088	9,099	9,468	8,085	129,099
大 利 根 分 館	942	1,181	1,451	1,044	1,163	749	1,007	1,110	706	1,027	878	541	11,799
大 多 喜 城 分 館	3,214	2,337	1,700	2,085	2,707	2,036	1,800	1,978	2,061	2,370	2,219	3,531	28,038
分館海の博物館	4,792	3,412	3,231	4,390	5,372	2,412	2,181	1,985	1,819	2,135	2,326	2,549	36,654
房総の山のフィールド・ミュージアム	247	241	253	311	349	172	183	165	152	188	167	212	2,640
合 計	20,804	18,449	18,556	22,684	27,444	16,048	14,455	23,361	11,826	14,819	15,058	14,918	208,230

(2) メールマガジン

ア メールマガジンの配信

	メルマガ名	巻次	配信回数	配信日	総配信数
本 館 大 利 根 分 館 大 多 喜 城 分 館	ちば中央博メール	152～163	12回	毎月10日	20,436
房総の山のフィールド・ミュージアム	しいむじなメール	193～204	12回	毎月10日	8,117
分館海の博物館	海からのたより	170～181	12回	毎月1日	8,832

イ メルマガコラム

(ア) ちば中央博メール「中央博の窓」

回次	記事名	執筆者名	掲載巻	掲載月
116	体験プログラム活用のお誘い	平津知宏	152	4月号
117	大根分館企画展「身近な道具の物語—明治から平成—」のご案内	糠谷 隆	153	5月号
118	トピックス展「人間国宝・秋山逸生—至上の木象嵌—」のご案内	田邊 由美子	154	6月号
119	企画展「ほにゅうるい」のご案内	下稲葉さやか	155	7月号
120	収蔵資料展「大多喜城の刀剣」	高橋 覚	156	8月号
121	閉鎖中なのに繁忙期—収蔵品展「古い道具と昔のくらし」—	柴山浩恒	157	9月号
122	カミツキガメ—どのような生きものか?いるとなぜいけないのか?—	林 紀男	158	10月号
123	鉄砲のあゆみ—火縄銃から回転式拳銃まで—	渡辺善司	159	11月号
124	「金属鉱物資源展」のご案内	高橋直樹	160	12月号
125	特別公開「玉前神社・一宮町の宝物—宮藩と加納家—」のご案内	高橋 覚	161	1月号
126	春の展示「うめ・もも・さくら」のご案内	水野大樹	162	2月号
127	千葉ミュージアムフェスタ2020~千葉県美術館・博物館展覧会~「オリンピック・パラリンピック」と千葉のスポーツ史のご案内	島立理子	163	3月号

(イ) ちば中央博メール「コラム 研究室から」

回次	記事名	執筆者名	掲載巻	掲載月
88	こんな伝染ならあってもいい!?	平津知宏	152	4月号
89	植物化石からひも解く森林の過去—現在	西内李佳	153	5月号
90	リトマスゴケ科地衣類	坂田歩美	154	6月号
91	「収蔵庫でギクッ」	秋山笑子	155	7月号
92	中世人式:日記のススメ	小出麻友美	156	8月号
93	第一収蔵庫の外国産植物標本	天野 誠	157	9月号
94	バケツ一杯の水で棲んでいる生きものがわかる技術の開発	宮 正樹	158	10月号
95	カメムシを通じて、千葉や日本の自然を知りたい	伴 光哲	159	11月号
96	『文化地質学』の紹介	高橋直樹	160	12月号
97	樋口一葉が借用したものについての憶測	高橋 覚	161	1月号
98	前葉体—シダ植物の魅力—	水野大樹	162	2月号
99	体験イベント「貝化石を拾ってみよう」のご案内	千葉友樹	163	3月号

(ウ) 海からのたより「研究員ノート」

記事名	執筆者名	掲載巻	掲載月
水辺の外来生物—ワカメ	菊地則雄	170	4月号
見直されつつあるクマノミと共生するイソギンチャクの種類	柳 研介	171	5月号
モニタリングサイト1000 磯調査 5年毎調査	村田明久	172	6月号
鶴原の大名行列	本吉正宏	173	7月号
タテジマキンチャクダイの縞模様はどのようにしてできる?	川瀬裕司	174	8月号
博物館の役割	吉田真照	175	9月号
幻のクジラ「ツノシマクジラ」がやってきます	立川浩之	176	10月号
サワガニの生活事情	奥野淳兒	177	11月号
台風19号とアサクサノリ	菊地則雄	178	12月号
超深海	柳 研介	179	1月号
鬼に金棒、クジラにフジツボ?	村田明久	180	2月号
節句の日に起きた災害	本吉正宏	181	3月号

(3) ツイッター

	アカウント名	フォロワー数	ツイート数	開始年月日
本館 大 利 根 分 館 大多喜城分館	@chiba_chuohaku	2,287	1,026	平成 25 年 3 月 26 日
分館海の博物館	@umihaku	1,138	12	平成 25 年 4 月 18 日
合 計	-	3,425	1,038	-

(4) デジタルミュージアムの公開

ア 本館

コンテンツ名
房総（千葉県）の地衣類誌【新規コンテンツ】
梵天にみる房総の出羽三山信仰
地衣類って何？
館蔵美術品紹介（絵画）
百年前の千葉県『日本博覧図』
中央博資料百選
樹木検索図鑑
房総ジオツアー
昆虫標本のつくり方
地域の音が出る地図
維管束植物標本百選
ネパールと東南アジアの蛾
おばあちゃんの畑プロジェクト
ききみコレクション
耳をたよりにプロジェクト
音の標本箱

コンテンツ名
野草・雑草検索図鑑
房総の山のケモノ
花の植物画集
房総の植物誌づくりと中央博物館
千葉県の毒きのこ
下総台地と周辺の貝化石
空からみた千葉県（1987・88年）
千葉県の滝一所在と成因
故・林辰雄氏撮影写真集
生態園植物歳時記
カラス大調査
カエル教室
浮世絵にみる江戸時代の園芸
房総のハチ世界のハチ
環境教育と千葉県
旅する地球の水

イ 大利根分館

コンテンツ名
水郷の原風景
むかしの道具

ウ 大多喜城分館

コンテンツ名
甲冑展
武具のデザイン

コンテンツ名
火縄銃

エ 分館海の博物館

コンテンツ名
磯の生きもの図鑑
館山の海底

コンテンツ名
理想郷生きもの図鑑
勝浦探訪

3 マスコミ等を通じた情報発信

マスコミ等を通じて、行事や新発見など専門的な話題の発信、情報提供を行ったほか、取材への対応を行った。

(1) 記者発表

ア 本館

区分	発表日	内容
資料提供	5月14日(火)	「バケツ一杯の水でエビヤカニの種類がわかる技術を開発」
	5月21日(火)	「人間国宝・秋山逸生の技」
	6月7日(金)	開館30周年記念企画展「ほにゅうるい」の開催について

区分	発表日	内容
	7月30日(火)	「J1 グランプリ 2019」&「縄文キャラクター」原案の募集について(博図公連携事業)
	9月13日(火)	秋の展示「カミツギガメーどのような生きものか? いるとなぜいけないのか?」の開催について
	9月27日(火)	トピックス展「金属鉱物資源展」の開催について(博図公連携事業)
	11月15日(金)	トピックス展「十二支にちなんで一子年」の開催について
	11月15日(金)	「J1 グランプリ 2019」の結果発表について
	12月20日(金)	春の展示「うめ・もも・さくら」の開催について
	12月20日(金)	令和元年度千葉県立博物館文化セミナー「千葉学講座」の開催について
	1月24日(金)	チバミュージアムフェスタ2020~千葉県立美術館・博物館展覧会「『オリンピック・パラリンピック』と千葉のスポーツ史」について
	1月24日(金)	「館山から新種のヤドカリを発見! 一チゴツノヤドカリ」の開催について
	2月13日(木)	千葉県立中央博物館・公開シンポジウム「近・現代の生物標本から何を読み取るか?」の開催について
	2月21日(金)	縄文キャラクター「フカバッチ」の決定について(博図公連携事業)
知事定例会見	4月25日(木)	明治150年事業「千葉の鉄道物語—線路が拓いた『観る・住む・運ぶ』—」

イ 大利根分館

区分	発表日	内容
資料提供	5月21日(火)	企画展「身近な道具のものがたり—明治から平成—」の開催について

ウ 大多喜城分館

区分	発表日	内容
資料提供	10月18日(金)	企画展「鉄砲のあゆみ—火縄銃から回転式拳銃まで—」の開催について

エ 分館海の博物館

区分	発表日	内容
知事定例会見	7月11日(木)	令和元年度収蔵資料展「魚がつくる模様と形」について
資料提供	2月13日(木)	令和元年度マリンサイエンスギャラリー「超深海 Hadal World—水深6,000m以深の世界—」の開催について

(2) 行事情報の発信

	件数
本館	435件
大利根分館	70件

	件数
大多喜城分館	20件
分館海の博物館	77件
合計	622件

(3) メディア掲載

ア 職員の取材対応

(ア) 新聞・雑誌等

①本館

取材日	取材機関等	内容	対応者
4月5日(金)	(株)千葉日報社	春の展示「千葉の鉄道物語」について	内田龍哉
4月18日(木)	(株)毎日新聞社	「おばちゃんたちの野菜行商」について	小林裕美
4月29日(月)	(株)船橋よみうり新聞社	三番瀬のイボキサゴについて	黒住耐二
4月30日(火)	(株)千葉日報社	30周年記念トピックス展「開館30年の歩み」について	高橋直樹・小出麻友美
5月2日(木)	(株)読売新聞東京本社千葉支局	春の展示関連イベント「チーバくんの鉄道クイズ」について	佐山淳史
5月2日(木)	(有)房州日日新聞社	館山市に漂着したクジラについて	宮川尚子
5月16日(木)	「エブタ」編集部	貝塚の貝	黒住耐二
5月17日(金)	(株)朝日新聞メディアプロダクション	トピックス展「人間国宝・秋山逸生の技—至上の木象嵌—」について	田邊由美子
5月17日(金)	(株)千葉日報社	県内で発見されたシロマダラと思しきへびについて	栗田隆気

取材日	取材機関等	内容	対応者
5月25日(土)	(株)ペリかん社	なるには BOOKS『学芸員になるには』(平成31年刊行予定)のうち、自然系博物館の学芸員へのインタビュー・取材	林 浩二・平田和弘
5月28日(火)	(株)千葉日報社	授業「プールの生きもの」の取材	大木淳一
5月30日(木)	(株)千葉日報社	授業「九十九里のいきもの」と「プールの生きもの」の取材	大木淳一
5月31日(金)	(株)朝日新聞社千葉総局	「バケツ一杯の水でエビやカニの種類がわかる技術を開発」について	駒井智幸
6月4日(火)	季刊雑誌「Fielder」	野生キノコの毒について	吹春俊光
6月5日(水)	(株)毎日新聞社	「オオスナモグリの現生標本発見」について	駒井智幸
6月5日(水)	(一社)共同通信社	「オオスナモグリの現生標本発見」について	駒井智幸
6月5日(水)	(株)中日新聞東京本社	「オオスナモグリの現生標本発見」について	駒井智幸
6月5日(水)	(株)高知新聞社	「オオスナモグリの現生標本発見」について	駒井智幸
6月7日(金)	(株)読売新聞東京本社千葉支局	トピックス展「人間国宝・秋山逸生の技一至上の木象嵌一」	田邊由美子
6月7日(金)	(株)朝日新聞社(学生新聞社)	「オオスナモグリの現生標本発見」について	駒井智幸
6月8日(土)	(株)朝日新聞社千葉総局	「オオスナモグリの現生標本発見」について	駒井智幸
6月10日(月)	(株)読売新聞東京本社千葉支局	「オオスナモグリの現生標本発見」について	駒井智幸
6月14日(金)	(有)新千葉新聞社	三島小教室博物館の様子について	尾崎煙雄
6月20日(木)	(株)読売新聞東京本社	「バケツ一杯の水でエビやカニの種類がわかる技術を開発」について	駒井智幸
7月3日(水)	(株)朝日新聞メディアプロダクション	企画展「ほにゅうるい」について	黒住耐二
7月5日(金)	日本科学機器協会 広報委員	「バケツ一杯で棲んでいる魚が判る技術」について	宮 正樹
7月15日(月)	(株)朝日新聞社千葉総局	アキアカネの生息条件および冷夏との関係について	伴 光哲
7月18日(木)	(株)朝日新聞社	ルリボシカミキリについて	斉藤明子
7月19日(金)	(株)地域新聞社	企画展「ほにゅうるい」の展示内容について	高山順子・下稲葉さやか・宮川尚子
7月24日(水)	(株)千葉日報社	富津市金谷に漂着した正体不明の生物について	下稲葉さやか・宮川尚子
7月31日(水)	(株)日本経済新聞社千葉支局	縄文時代の人気投票「J1グランプリ2019」 「縄文キャラクター」原案募集について(博図公連携事業)	小林裕美
8月4日(日)	(株)千葉日報社	来館500万人達成記念行事について	望月賢二・柳原清一・萩野康則・平田和弘
8月11日(日)	(株)朝日新聞社千葉総局	企画展「ほにゅうるい」の展示内容について	下稲葉さやか・小出麻友美
8月14日(水)	(株)読売新聞東京本社千葉支局	企画展「ほにゅうるい」およびチーバクんの博物館ツアーについて	宮川尚子
8月26日(月)	(株)千葉日報社	千葉県博図公連携事業の縄文文化情報集事業(J1グランプリ2019、縄文キャラクター募集)について(博図公連携事業)	田邊由美子
9月10日(火)	(株)産経新聞社	中央博物館の状況について	平田和弘
9月26日(木)	(株)千葉日報社	山武市で発見されたシロマダラの取材	大木淳一
10月4日(金)	(一社)共同通信社	秋の展示「カミツキガメ」について	林 紀男
10月9日(水)	(株)中日新聞東京本社	秋の展示「カミツキガメ」の開催について	斎木健一
10月24日(木)	NHK千葉放送局	千葉県博物館資料共済ネットワークについて	平田和弘
11月28日(木)	(株)読売新聞東京本社千葉支局	カミツキガメ展および金属鉱物資源展について	高橋直樹・高山順子
12月15日(日)	(株)千葉日報社	縄文時代遺物の人気投票「J1グランプリ2019」の結果発表について(博図公連携事業)	小林裕美
12月18日(水)	(株)読売新聞東京本社千葉支局	トピックス展「十二支にちなんで一子年一」について	下稲葉さやか
12月25日(水)	NHK千葉放送局	「『オオスナモグリの現生標本を発見』のその後」について	駒井智幸

取材日	取材機関等	内容	対応者
12月25日(水)	(株)読売新聞東京本社千葉支局	トピックス展「十二支にちなんで一子年一」について	小田島高之・吹春俊光・小出麻友美
1月17日(金)	(株)毎日新聞社	湖北駅に設置されている野菜行商人のかご置き用の台について	小林裕美
1月18日(土)	(株)読売新聞東京本社千葉支局	千葉学講座について	高橋直樹・平田和弘
1月26日(日)	(株)毎日新聞社	築比地宗彬と戦後の野菜行商について	小林裕美
1月30日(木)	(一社)共同通信社	展覧会「『オリンピック・パラリンピック』と千葉のスポーツ史」の展示内容について	高山順子
1月31日(金)	NHK出版「趣味の園芸」	日本の野ばらについて	御巫由紀
2月7日(金)	(株)千葉日報社	チバニアンについて	奥田昌明
2月8日(土)	(株)読売新聞東京本社銚子通信部	第70回銚子ジオさんぼ「平田さん(千葉県立中央博物館学芸員)と歩くカモメのひみつと観察会」について	平田和彦
2月12日(水)	(株)千葉日報社	湖北駅に設置されている野菜行商人のかご置き用の台について	小林裕美
2月21日(金)	(株)千葉日報社	縄文キャラクターの決定について(博図公連携事業)	高梨友子
2月22日(土)	(株)芳林社	チバミュージアムフェスタ2020「『オリンピック・パラリンピック』と千葉のスポーツ史」について	島立理子
2月22日(土)	(株)読売新聞東京本社千葉支局	チバミュージアムフェスタ2020「『オリンピック・パラリンピック』と千葉のスポーツ史」について	島立理子
2月23日(日)	(株)読売新聞東京本社千葉支局	春の展示「うめ・もも・さくら」について	天野 誠
2月23日(日)	(株)エリート情報社	チバミュージアムフェスタ2020～千葉県立美術館・博物館展覧会「『オリンピック・パラリンピック』と千葉のスポーツ史」について	島立理子
3月10日(火)	NHK千葉放送局	NHK放送「ひるどき情報ちば」への出演について	島立理子
3月10日(火)	(株)読売新聞東京本社	チバミュージアムフェスタ2020～千葉県立美術館・博物館展覧会～「『オリンピック・パラリンピック』と千葉のスポーツ史」について	八木令子・吹春俊光・高山順子
3月14日(土)	(株)読売新聞東京本社千葉支局	縄文キャラクター「フカバッチ」について(博図公連携事業)	高梨友子

②大利根分館

取材日	取材機関等	内容	対応者
8月10日(月)	(株)千葉日報社銚子・海匝支局	千葉県銚子市から海洋投棄された旧日本軍の弾薬等について	糠谷 隆

③大多喜城分館

取材日	取材機関等	内容	対応者
5月23日(木)	(株)千葉日報社	大多喜高校運動部出陣式について	加藤修司
10月25日(金)	(株)朝日新聞社	企画展 鉄砲のあゆみについて	渡辺善司
10月25日(金)	(株)千葉日報社	企画展 鉄砲のあゆみについて	渡辺善司

④分館海の博物館

取材日	取材機関等	内容	対応者
4月23日(火)	(株)毎日新聞社	マリンサイエンスギャラリー「水辺の外来生物」について	菊地則雄
5月16日(木)	(株)アルタイル	博全社会会報誌「L I F E + (ライフプラス)」での勝浦市紹介記事について	吉田真照
7月24日(水)	(株)読売新聞東京本社館山通信部	収蔵資料展「魚がつくる模様と形」について	川瀬裕司
2月22日(土)	(株)読売新聞	マリンサイエンスギャラリー「超深海 Hadal World」について	柳 研介

(イ) テレビ・ラジオ等

①本館

取材日	取材機関等	内容	対応者
4月3日(水)	千葉テレビ放送(株)	春の展示「千葉の鉄道物語」について	内田龍哉
4月9日(火)	NHK千葉放送局	ひるどき情報ちば おすすめミュージアム「千葉の鉄道物語」	内田龍哉
4月12日(金)	(株)TBS グロウディア	TBS ラジオ『安住紳一郎の日曜天国』への出演依頼について	斎木健一
4月14日(日)	(株)ジュピターテレコム	講師派遣で参加した観察会を取材(取材場所:君津市清和)	尾崎煙雄
4月22日(月)	NHK千葉放送局	東京湾奥部で確認されたイボキサゴ	黒住耐二
4月27日(土)	NHKラジオ第1	「マイあさ!」内のコーナー「いきもの☆いろいろ」のレギュラーゲストとしてタケについて話題提供	尾崎煙雄
5月3日(金)	(株)テレビ朝日	貝の謎について	黒住耐二
5月19日(日)	NHK富山放送局	屢気楼に関する研究について	大木淳一
5月24日(金)	NHK千葉放送局	「バケツ一杯の水でエビやカニの種類がわかる技術を開発」について	駒井智幸
5月25日(土)	NHKラジオ第1	「マイあさ!」内のコーナー「いきもの☆いろいろ」のレギュラーゲストとしてキイチゴについて話題提供	尾崎煙雄
6月4日(火)	NHK千葉放送局	「オオスナモグリの現生標本発見」について	駒井智幸
6月7日(金)	千葉テレビ放送(株)	研究紹介トピックス展「オオスナモグリは生きていた」について	駒井智幸
6月11日(火)	NHK千葉放送局	「環境DNA分析とオオスナモグリの発見の可能性」について	駒井智幸・宮正樹
6月16日(日)	(株)ジュピターテレコム	「ちばわくわくフェスタ2019の出演」について	下稲葉さやか・伴光哲
6月22日(土)	NHKラジオ第1	「マイあさ!」内のコーナー「いきもの☆いろいろ」のレギュラーゲストとしてモリアオガエルについて話題提供	尾崎煙雄
6月28日(金)	(株)フジテレビジョン	カタツムリのはい跡について	黒住耐二
7月13日(土)	(株)ジュピターテレコム	企画展「ほにゅうるい」について	平田和弘
7月17日(水)	NHK BS プレミアム「美の壺」	図鑑について	斎木健一
7月20日(土)	NHKラジオ第1	「マイあさ!」内のコーナー「いきもの☆いろいろ」のレギュラーゲストとしてネジバナについて話題提供	尾崎煙雄
7月23日(火)	千葉テレビ放送(株)	富津市の海岸に漂着した謎の物体について	宮川尚子
7月29日(月)	NHK千葉放送局	企画展「ほにゅうるい」の展示内容について	下稲葉さやか・宮川尚子・高山順子
8月10日(土)	千葉ガーデンタウン有線テレビ放送局	企画展「ほにゅうるい」の展示内容について	下稲葉さやか
8月15日(木)	千葉テレビ放送(株)	企画展「ほにゅうるい」の展示内容について	高山順子・下稲葉さやか・宮川尚子
8月17日(土)	NHKラジオ第1	「マイあさ!」内のコーナー「いきもの☆いろいろ」のレギュラーゲストとしてヤマゴボウについて話題提供	尾崎煙雄
8月22日(木)	(株)TBSテレビ	図鑑について	斎木健一
9月13日(金)	NHK放送局	台風15号による被害の状況について	小出麻友美
9月14日(土)	NHKラジオ第1	「マイあさ!」内のコーナー「いきもの☆いろいろ」のレギュラーゲストとしてクルマについて話題提供	尾崎煙雄
10月7日(月)	(株)テレビ朝日	「野生きのこ」について 現地で取材を受けた	吹春俊光
10月12日(土)	NHKラジオ第1	「マイあさ!」内のコーナー「いきもの☆いろいろ」のレギュラーゲストとしてカラスウリについて話題提供	尾崎煙雄
11月6日(水)	(株)ジュピターテレコム	秋の展示「カミツキガメ」について	斎木健一

取材日	取材機関等	内容	対応者
11月9日(土)	NHK ラジオ第1	「マイあさ！」内のコーナー「いきもの☆いろいろ」のレギュラーゲストとしてガマについて話題提供	尾崎煙雄
11月15日(金)	千葉テレビ放送(株)	秋の展示「カミツキガメ」について	高山順子
12月3日(火)	(株) ジュピターテレコム	金属鉱物資源展について	高橋直樹・高山順子
12月4日(水)	市原市役所 いちばらコミュニティー・ネットワーク・テレビ	市原市政策映像『地球の声を聴くー「チバニアン」研究の地球史的な価値に迫るー(仮)』のコンテンツ撮影について	高橋直樹・平田和弘
12月7日(土)	NHK ラジオ第1	「マイあさ！」内のコーナー「いきもの☆いろいろ」のレギュラーゲストとしてピワの花について話題提供	尾崎煙雄
12月18日(水)	(株) J-WAVE	図鑑について	齋木健一
12月21日(土)	(株) テレビ朝日	キョンの動画について	下稲葉さやか
12月26日(木)	千葉テレビ放送(株)	トピックス展「十二支にちなんでー子年ー」について	島立理子・下稲葉さやか・小出麻友美
1月4日(土)	NHK ラジオ第1	「マイあさ！」内のコーナー「いきもの☆いろいろ」のレギュラーゲストとしてセンリョウについて話題提供	尾崎煙雄
1月25日(土)	千葉テレビ放送(株)	チバニアンについて	奥田昌明・高山順子
1月26日(日)	日本テレビ網(株)	図鑑について	齋木健一
2月1日(土)	NHK ラジオ第1	「マイあさ！」内のコーナー「いきもの☆いろいろ」のレギュラーゲストとしてトベラについて話題提供	尾崎煙雄
2月8日(土)	NHK 銚子支局	第68回銚子ジオさんぽ「平田さん(千葉県立中央博物館学芸員)と歩くカモメのみみつと観察会」について	平田和彦
2月8日(土)	銚子テレビ放送(株)	第69回銚子ジオさんぽ「平田さん(千葉県立中央博物館学芸員)と歩くカモメのみみつと観察会」について	平田和彦
2月19日(水)	千葉テレビ放送(株)	春の展示「うめ・もも・さくら」について	天野 誠
2月19日(水)	NHK エンタープライズ	ヤドリギについて	尾崎煙雄
2月22日(土)	県庁報道広報課 千葉テレビ放送(株)	展示「オリンピック・パラリンピックと千葉のスポーツ史」について	島立理子・八木令子・西内李佳・高山順子
2月26日(水)	(株) ジュピターテレコム	チバミュージアムフェスタ2020~千葉県立美術館・博物館展覧会「『オリンピック・パラリンピック』と千葉のスポーツ史について	高山順子
2月26日(水)	(株) ジュピターテレコム	春の展示「うめ・もも・さくら」について	天野 誠
2月29日(土)	NHK ラジオ第1	「マイあさ！」内のコーナー「いきもの☆いろいろ」のレギュラーゲストとしてネコヤナギについて話題提供	尾崎煙雄
3月25日(水)	(株) テレビ朝日	サンショウバラ、タカネバラ、キモッコウについて	御巫由紀
3月28日(土)	NHK ラジオ第1	「マイあさ！」内のコーナー「いきもの☆いろいろ」のレギュラーゲストとしてホトケノザについて話題提供	尾崎煙雄

②大利根分館

取材日	取材機関等	内容	対応者
4月2日(火)	NHK 水戸放送局	千葉香取市の輪中地帯、通称・十六島の歴史や成り立ちについて	糠谷 隆
6月21日(金)	(株) 千葉テレビ放送	企画展「身近な道具ものがたり 明治から平成」について	糠谷 隆
8月10日(月)	千葉日報社銚子・海匠支局	千葉県銚子市から海洋投棄された旧日本軍の弾薬等について	糠谷 隆
8月22日(木)	NHK 銚子支局	大利根分館 夏休み展示「あなたの街と自然災害について」	八木令子(生態学・環境研究科)・秋山笑子

③大多喜城分館

取材日	取材機関等	内容	対応者
7月9日(火)	(株) テレビ朝日	大多喜町の紹介場面の映像のため	加藤修司

取材日	取材機関等	内容	対応者
1月9日(木)	(株)千葉テレビ放送	千葉テレビ「NEWSチバ」で紹介する特別公開「玉前神社・一宮町の宝物」の取材	高橋 覚
1月21日(火)	(株)J-WAVE	大多喜町と大多喜城について	高橋 覚

④分館海の博物館

取材日	取材機関等	内容	対応者
7月24日(水)	(株)イースト・エンタテインメント	映像中のイソギンチャクの種類等について	柳 研介
7月31日(水)	(株)千葉テレビ放送	収蔵資料展「魚がつくる模様と形」について	川瀬裕司
8月29日(木)	(株)ジーヤマ	イタリアで食されているイソギンチャクについて	柳 研介
9月6日(金)	(株)テレビ朝日	変な名前のイソギンチャクについて	柳 研介
12月19日(木)	(株)毎日映画社	海の博物館で飼育中の千葉県産海産生物について	柳 研介
3月26日(木)	(株)朝日放送テレビ	イソギンチャク類の移動能力について	柳 研介

イ メディア掲載実績

(ア) 新聞・雑誌等

①本館

掲載日	媒体名	内容
4月6日(土)	千葉日報	県内鉄道の歩みに焦点 実物や模型、パネルで紹介 中央区・県立中央博物館で企画展
4月8日(月)	千葉経済新聞	県立中央博物館で企画展「千葉の鉄道物語」 移転前の国鉄千葉駅の様子も
4月17日(水)	千葉日報	千葉地理学会連載おもしろ半島ちばの地理再発見 開館30年の千葉県立中央博物館
4月19日(金)	朝日新聞	明治2年、勝浦沖に沈んだ米国船「ハーマン号」絵巻物 乗船者のひ孫が寄贈 [所有者から勝浦市に寄贈「明治2年奥州出征絵巻物」。県立中央博物館に寄託予定]
4月19日(金)	ほんのひきだし	図鑑は語彙を増やし、学問の基礎をつくる
4月24日(水)	千葉日報	ハーマン号救助 詳細に 勝浦 絵巻物を初公開
4月29日(月)	読売新聞	戊辰戦争米船沈没の絵巻初公開 勝浦 住民の救助活動伝える
4月30日(火)	千葉日報	平成から令和へ千葉平成史
4月30日(火)	毎日新聞	両陛下、県民に寄り添い 写真：県立中央博物館の特別展「リンネと博物学」を見学される天皇、皇后両陛下
5月1日(水)	千葉日報	元年開館 時代と歩んだ県中央博
5月3日(金)	読売新聞	千葉の鉄道 クイズで出題
5月4日(土)	船橋よみうり	三番瀬で「イボキサゴ」発見 県博物館が調査
5月10日(金)	読売新聞	動物絶滅のおそれ922種 レッドリスト 県、8年ぶりに改訂
5月18日(土)	千葉日報	希少ヘビ「シロマダラ」捕獲 花見川区の男性ら佐倉で
5月18日(土)	読売新聞	カミツキガメ捕獲大作戦 印旛沼水系 目標2500匹へワナ増設
5月20日(月)	読売新聞	「絶滅」の貝 生息確認 東京湾北部でイボキサゴ 環境改善している兆し
5月25日(土)	千葉日報	天空舞い踊る大風競演 かずさの国風あげフェスタ2019 袖ヶ浦市
4月13日(土)	東京新聞	広告 自然と歴史の魅力がいっぱい中央博へ行こう！
5月4日(土)	東京新聞	広告 自然と歴史の魅力がいっぱい中央博へ行こう！
5月11日(土)	東京新聞	広告 自然と歴史の魅力がいっぱい中央博へ行こう！
5月19日(日)	東京新聞	広告 自然と歴史の魅力がいっぱい中央博へ行こう！
6月4日(火)	毎日新聞	野菜行商 歴史つづる 県立中央博物館 小林裕美さん、冊子に
6月5日(水)	朝日新聞	人ひとひと 県立中央博物館 駒井智幸さん DNAでエビ・カニ類確認
6月6日(木)	千葉日報	オオスナモグリ発見か 県立中央博物館 絶滅したはずの甲殻類
6月6日(木)	毎日新聞	オオスナモグリ生存か 甲殻類高知などで4体 県中央博物館 きょうから標本公開
6月7日(金)	沼津朝日	化石生物が沼津に生存 重須地区でオオスナモグリ
6月12日(水)	千葉日報	県議会答弁要旨：青葉に統合図書館、意見募集

掲載日	媒体名	内容
6月12日(水)	朝日新聞	新県立図書館は青葉の森公園に 県教委案 県文書館を併設
6月12日(水)	読売新聞	新県立図書館 青葉の森へ 基本計画案 3館集約「知の拠点」年50万人見込む
6月13日(木)	毎日新聞	新県立図書館の計画案 青葉の森に集約 文書館も併設 県教委など「新たな図書館の計画案発表」
6月17日(月)	千葉日報	県からのお知らせ(37) 県立中央博物館トピックス展「人間国宝・秋山逸生の技」
6月18日(火)	読売新聞	幻の甲殻類 標本に 中央博物館「オオスナモグリ」展示 2016~17年 生きた状態で次々発見
6月21日(金)	新千葉新聞	社説 教室博物館
6月30日(日)	千葉日報	イベント 哺乳類の生態に迫る 県中央博物館で13日から
7月25日(木)	朝日新聞	フォト@潮流 里山でうれしい出会い ルリボシカミキリ
7月25日(木)	朝日新聞 Digital	「日本で一番美しいカミキリ」樹上に映える澄んだ瑠璃色 米山正寛 2019年7月25日11時18分
8月1日(木)	日本経済新聞	縄文遺物で「人気投票」 県内博物館など12月ごろ最優秀賞選出
8月5日(月)	千葉日報	県立中央博物館入館500万人 開館30年 千葉市の島村さん祝福
8月15日(木)	読売新聞	これが世界の哺乳類 迫力の剥製、骨格標本 中央博物館30年記念
8月19日(月)	産総研	地層「千葉セクション」の審査状況について(2019年8月) — 「国際境界模式層断面とポイント」認定に向け、第3段階の審査機関に申請書を提出—
8月31日(土)	朝日新聞	トラに笑顔「岩みたいなのっしり」 県立中央博物館 はくせい・骨展示
8月31日(土)	財經新聞	現生人類とネアンデルタール人との違いを示す太古の貝殻 名大などの研究
9月24日(火)	千葉日報	縄文遺物ナンバー1は? J1グランプリ (博図公連携事業)
9月30日(月)	千葉日報	「シロマダラ」に開運期待 珍種へビ会社駐車場で見発見 山武
10月24日(木)	千葉日報	県からのお知らせ(102) 秋の県立中央博物館へ出掛けませんか?
10月30日(水)	千葉経済新聞	千葉県立中央博物館で企画展「カミツキガメ」 野生化問題と防除の取り組み紹介
12月2日(月)	読売新聞	危険カミツキガメ間近 外来種問題、千葉で展示
12月12日(木)	琉球新報 WebNews	15年前から飼育していたイソギンチャク、実は新種だった! 「チュラウミカワリギンチャク」と命名 美ら海水族館、東京大学大学院などが論文公表
12月24日(火)	屋久島経済新聞	口永良部島でテナガエビの希少種発見 従来の北限、500キロ以上更新
12月25日(水)	朝日新聞	一日特派員記者 子どもたち体験 県立中央博物館
12月26日(木)	千葉日報	県内で出土縄文遺物人気投票 黒曜石の石器1位に 子どもら「キラキラ格好良い」(博図公連携事業)
12月27日(金)	千葉日報	忙人寸語 [J1グランプリと災害について] (博図公連携事業)
1月15日(水)	読売新聞	多様な「ネズミ」紹介 中央博物館 干支ちなみ企画展
1月18日(土)	朝日新聞	チバニアン 喜びの市原 国際学会正式に決定/申請2年半研究チーム結束

②大利根分館

掲載日	媒体名	内容
8月15日(土)	千葉日報	弾薬箱 後世に

③大多喜城分館

掲載日	媒体名	内容
4月8日(月)	千葉日報	日本刀解体し手入れ 高校生、鑑賞法学ぶ 中央博物館大多喜城分館
6月21日(金)	千葉日報	6/16 幕張メッセ 県民の日フェスタ 千葉の魅力 再発見 武将になりきり
7月29日(月)	千葉日報	県からお知らせ59: 県立中央博物館大多喜城分館収蔵資料展「大多喜城の刀剣」
12月5日(木)	千葉日報	鉄砲の変遷つづさに 大多喜城分館 戦国から近代の94点
12月17日(火)	千葉日報	甲冑着て地元の歴史学ぶ 大多喜城イベント スペイン沈没船紹介
2月25日(火)	千葉日報	忠勝の武運あやかかって 大多喜城「ご城印」完成 町観光協 来月発売

④分館海の博物館

掲載日	媒体名	内容
4月11日(木)	読売新聞	房総の外来生物知って 海の博物館 自然環境 考える手掛かりに
4月25日(木)	朝日新聞	まず知って水辺の外来生物 勝浦の海の博物館で展示 アカリ食べる貝・稲を食べるタニシ…50種

掲載日	媒体名	内容
5月3日(金)	毎日新聞	房総の外来生物紹介 勝浦 6日まで海の博物館
8月14日(水)	朝日新聞「千葉マリオン」	収蔵資料展「魚がつくる模様と形」について
8月20日(火)	読売新聞	勝浦の博物館 3D模型で再現 メス呼ぶフグの海底模様
9月6日(金)	東京新聞	情報コーナー「魚がつくる模様と形」
10月12日(土)	いすみライフ10月号	ツノシマクジラがやってきた 勝浦市浜行川に漂着した大変珍しいクジラの骨格
3月15日(日)	いすみライフ3月号	超深海 Hadal World 超深海の貴重な標本群を一堂に！

(イ) テレビ・ラジオ等

①本館

取材日	媒体名	内容
4月3日(水)	NEWS チバ600	春の展示「千葉の鉄道物語」について
4月3日(水)	NEWS チバ930	春の展示「千葉の鉄道物語」について
4月9日(火)	NHK ラジオ「ひるどき情報ちば」	ひるどき情報ちば おすすめミュージアム「千葉の鉄道物語」
4月27日(土)	NHK ラジオ第1「マイあさ！」	タケについて
4月28日(日)	TBS ラジオ『安住紳一郎の日曜天国』	図鑑について
4月29日(月)	JCOM「デーリーニュースダイジェスト」	講師派遣で参加した観察会の取材について
5月9日(木)	テレビ朝日「超人女子戦士 ガリベンガーV」	貝の謎を解明せよ！
5月19日(日)	NHK ニュース富山	日本鯨気候協議会総会・研究発表会について
5月25日(土)	NHK ラジオ第1「マイあさ！」	キイチゴについて
6月5日(水)	NHK ニュース「おはよう日本」	「絶滅」の甲殻類オオスナモグリか 干潟で発見
6月5日(水)	NHK ニュース「ニュースウォッチ9」	「絶滅」の甲殻類オオスナモグリか 干潟で発見
6月7日(金)	千葉テレビ放送「NEWS チバ930」	研究紹介トピックス展「オオスナモグリは生きていた」について
6月11日(火)	NHK「首都圏ネットワーク」	「環境DNA分析とオオスナモグリの発見の可能性」について
6月22日(土)	NHK ラジオ第1「マイあさ！」	モリアオガエルについて
7月16日(火)	JCOM「デイリーニュース」	企画展「ほにゅうるい」について
7月20日(土)	NHK ラジオ第1「マイあさ！」	ネジバナについて
7月23日(火)	千葉テレビ放送「NEWS チバ600」	富津市の海岸に漂着した謎の物体について
7月23日(火)	千葉テレビ放送「NEWS チバ930」	富津市の海岸に漂着した謎の物体について
7月29日(月)	NHK「NHK ニュース 首都圏版」	企画展「ほにゅうるい」の展示内容について
7月31日(水)	千葉テレビ放送「NEWS チバ600」	収蔵資料展「魚がつくる模様と形」について
7月31日(水)	千葉テレビ放送「NEWS チバ930」	収蔵資料展「魚がつくる模様と形」について
8月4日(日)	千葉テレビ放送「NEWS チバ600」	来館者500万人達成記念行事について
8月12日(月)	千葉ガーデンタウン 有線テレビ放送	企画展「ほにゅうるい」の展示内容について
8月15日(木)	千葉テレビ放送「NEWS チバ600」	企画展「ほにゅうるい」の展示内容について
8月17日(土)	NHK ラジオ第1「マイあさ！」	ヤマゴボウについて
9月14日(土)	NHK ラジオ第1「マイあさ！」	クルマについて
10月12日(土)	NHK ラジオ第1「マイあさ！」	カラスウリについて
10月15日(火)	テレビ朝日「羽鳥慎一モーニングショー」	「野生きのこ」について
11月9日(土)	NHK ラジオ第1「マイあさ！」	ガマについて
11月11日(月)	JCOM「デイリーニュース」	秋の展示「カミツキガメ」について
11月15日(金)	千葉テレビ放送「NEWS チバ600」	秋の展示「カミツキガメ」について
12月3日(火)	JCOM「デイリーニュース」	トピックス展「金属鉱物資源展」について
12月7日(土)	NHK ラジオ第1「マイあさ！」	ピワについて
12月15日(日)	いちほらコミュニティ・ネットワークテレビ	『地球の声を聴くー「チバニアン」研究の地球史的な価値に迫るー』
12月18日(水)	J-WAVE「GOOD NEIGHBORS」	図鑑について

取材日	媒体名	内容
12月22日(日)	テレビ朝日「サンデーステーション」	キョンの外来種問題について
1月4日(土)	NHK ラジオ第1「マイあさ!」	センリョウについて
1月6日(月)	千葉テレビ放送「NEWS チバ」	「十二支にちなんで 子年」について
1月25日(土)	千葉テレビ放送株式会社	チバニアンについて
2月1日(土)	日本テレビ「ズームイン!!サタデー」	凶鑑について
2月1日(土)	NHK ラジオ第1「マイあさ!」	トベラについて
2月8日(土)	NHK「ニュース 645」	第68回銚子ジオさんぽ「平田さん(千葉県立中央博物館学芸員)と歩くカモメのひみつと観察会」について
2月8日(土)	NHK「首都圏ニュース 845」	第68回銚子ジオさんぽ「平田さん(千葉県立中央博物館学芸員)と歩くカモメのひみつと観察会」について
2月19日(水)	千葉テレビ放送「NEWS チバ」	春の展示「うめ・もも・さくら」について
2月22日(土)	ウィークリー千葉県	展示「オリンピック・パラリンピックと千葉のスポーツ史」について
2月27日(木)	JCOM「デイリーニュース」	チバミュージアムフェスタ 2020～千葉県立美術館・博物館展覧会「『オリンピック・パラリンピック』と千葉のスポーツ史」について
2月28日(金)	JCOM「デイリーニュース」	春の展示「うめ・もも・さくら」について
2月29日(土)	NHK ラジオ第1「マイあさ!」	「ネコヤナギ」について
3月17日(火)	NHK ラジオ「ひるどき情報ちば」	チバミュージアムフェスタ 2020～千葉県立美術館・博物館展覧会「『オリンピック・パラリンピック』と千葉のスポーツ史」について
3月28日(土)	NHK ラジオ第1「マイあさ!」	「ホトケノザ」について

②大利根分館

取材日	取材機関等	内容
8月24日(土)	NHK「首都圏ニュース」	大利根分館夏休み展示「あなたの街と自然災害」について

③大多喜城分館

取材日	媒体名	内容
8月24日(土)	テレビ朝日「ナニコレ珍百景」	「大多喜町の紹介場面について」
1月14日(火)	千葉テレビ放送「NEWS チバ」	特別公開「玉前神社・一宮町の宝物」について
2月9日(日)	J-WAVE「LEXUS STORY OF "CRAFTED"」	大多喜城について

④分館海の博物館

取材日	媒体名	内容
7月31日(火)	千葉テレビ放送 ニュース番組	収蔵資料展「魚がつくる模様と形」について
9月5日(木)	フジテレビ系列「奇跡体験!アンビリョーバポー」	イソギンチャクについて

4 郵便メンバー

郵便メンバーとは、館内で無料配布される刊行物を、事前申込みにより着払いで入手できる制度で、平成31年度は40名の申込者を得た。(着払い「ゆうメール」を利用し、料金はゆうメール215円と着払い手数料21円で計236円)

VI 千葉県立博物館ネットワーク

1 千葉県立博物館情報システム

千葉県立博物館情報システムは、博物館収蔵資料の管理を目的として平成4年度に供用開始した。これまで平成9年度、平成13年度、平成18年度、平成23年度、平成29年度にそれぞれシステムリプレースがあり、時代に応じた機能の追加や機器の更新等が行われてきた。平成9年度からは公式ウェブサイト「千葉の県立博物館」も公開している。

当館は千葉県立博物館ネットワークのセンター館として、情報システムの運営統括を行っている。令和元年度は、システム全般の管理運営をはじめ、旧システム機器の廃棄について調査を行ったほか、次期システムリプレースに向けた準備を行った。

令和元年度末の収蔵資料のシステム総登録件数は402,815件、インターネット公開件数は310,963件である。

2 千葉県立博物館文化セミナー「千葉学講座」

千葉県立博物館ネットワークのセンター館として、千葉県立博物館文化セミナー「千葉学講座」を開催した。

- ・開催日時 令和2年1月18日(土) 13:00～15:50
- ・会場 千葉県立中央博物館 講堂
- ・内容 演題1 千葉県の「県の石」が語る大地のなりたち
講師 高橋 直樹
演題2 彫刻について
講師 廣川 政和 (千葉県立美術館 普及課長)
- ・参加者数 93人

Ⅶ 入館者状況

1 月別入館者数

※20名以上のグループを団体とした。

(1) 本館

ア 個人（生態園入園者含む）

	開館 日数	総入館者数	個人計	個人（有料）			個人（無料）			
				有料計	一般	高・大	無料計	一般	高・大	中以下
4月	26	12,899	11,822	1,937	1,866	71	9,945	8,678		1,267
5月	27	12,239	11,639	2,624	2,503	121	9,015	7,762		1,253
6月	26	8,484	7,502	1,340	1,184	156	6,162	5,131	20	1,011
7月	28	11,525	10,891	2,547	2,442	105	8,344	5,203	7	3,134
8月	31	15,961	15,650	4,077	3,805	272	11,573	6,600	156	4,817
9月	23	7,119	6,831	1,987	1,891	96	4,844	2,885	6	1,953
10月	20	5,732	4,386	611	560	51	3,775	3,050		725
11月	26	9,970	8,655	1,191	1,133	58	7,464	5,989	48	1,427
12月	23	6,192	5,830	860	790	70	4,970	4,224		746
1月	23	7,254	6,579	1,062	992	70	5,517	4,657	7	853
2月	25	10,800	10,039	1,199	1,145	54	8,840	8,005		835
3月	1	576	576	56	56		520	493		27
合計	279	108,751	100,460	19,491	18,367	1,124	80,969	62,677	244	18,048
通算	9,379	5,040,519	4,404,037							

イ 団体（生態園入園者含む）

	開館 日数	団体数	団体計	団体（有料）			団体（無料）			
				有料計	一般	高・大	無料計	一般	高・大	中以下
4月	26	14	1,017	75	42	33	942	138	248	556
5月	27	13	600	42	15	27	558	149		409
6月	26	14	982	25	25	0	957	396		561
7月	28	16	634	92	86	6	501	57	2	442
8月	31	11	311	36	36		275	143		132
9月	23	6	288	64	64		224	25	40	159
10月	20	24	1,346	33	32	1	1,313	185		1,128
11月	26	22	1,315	58	57	1	1,257	198		1,059
12月	23	9	362	45	45		317	70	43	204
1月	23	12	675	11	11		664	54		610
2月	25	17	761	56	50	6	705	117	35	553
3月	1									
合計	279	158	8,291	537	463	74	7,754	1,573	368	5,813
通算	9,379		636,482							

ウ 生態園（個人）

月	開館日数	計
4月	26	6,429
5月	27	5,261
6月	26	3,287
7月	26	2,822
8月	27	2,980
9月	12	1,183
10月	20	2,267
11月	26	4,243
12月	23	2,779
1月	23	3,408
2月	25	6,208
3月	1	451
合計	262	41,318
通算	9,273	3,235,199

(2) 大根分館

ア 個人

	開館 日数	総入館者数	個人計	個人(有料)			個人(無料)			
				有料計	一般	高・大	無料計	一般	高・大	中以下
4月	26	504	504	123	118	5	381	315		66
5月	28	862	843	249	243	6	594	499		95
6月	29	3,444	2,853	625	606	19	2,228	2,111		117
7月	25	662	622	182	179	3	440	288		152
8月	27	635	581	170	159	11	411	264		147
9月	24	516	405	63	62	1	342	294		48
10月	7	248								
11月	6	3,687	3,572				3,572	3,475	8	89
12月	8	183	32				32	22		10
1月	11	338	43				43	30		13
2月	6	196	12				12	11	1	
3月										
合計	193	11,275	9,467	1,412	1,367	45	8,055	7,309	9	737
通算	2439	253,504	156,426							

イ 団体

	開館 日数	団体数	団体計	団体(有料)			団体(無料)			
				有料計	一般	高・大	無料計	一般	高・大	中以下
4月	26									
5月	28	1	19				19	19		0
6月	29	16	591	7	7		584	413		171
7月	25	2	40	5	5		35	35		0
8月	27	3	54				54	32		22
9月	24	1	111				111	7		104
10月	3	7	248				248	107		141
11月	3	5	115				115	43		72
12月	5	7	151				151	19		132
1月	12	10	295				295	36		259
2月	5	5	184				184	19		165
3月	4									0
合計	191	57	1,808	12	12		1,796	730		1,066
通算			97,078							

(3) 大多喜城分館

ア 個人

	開館 日数	総入館者数	個人計	個人(有料)			個人(無料)			
				有料計	一般	高・大	無料計	一般	高・大	中以下
4月	26	12,342	11,935	4,177	4,036	141	7,758	6,650	7	1,101
5月	27	9,503	9,140	4,112	3,944	168	5,028	3,717		1,311
6月	26	5,512	4,822	1,662	1,598	64	3,160	2,820	4	336
7月	24	4,106	3,620	1,535	1,475	60	2,085	1,621		464
8月	28	7,373	7,173	3,389	3,166	223	3,784	2,303		1,481
9月	25	3,316	2,742	1,196	1,125	71	1,546	1,303		243
10月	22	2,435	2,136	719	706	13	1,417	1,237		180
11月	26	5,191	4,464	1,513	1,473	40	2,951	2,539	5	407
12月	20	2,911	2,744	1,156	1,120	36	1,588	1,400		188
1月	26	5,156	4,962	1,981	1,899	82	2,981	2,493		488
2月	25	4,305	4,257	2,090	2,029	61	2,167	1,781		386
3月	1	269	269	176	169	7	93	63		30
合計	276	62,419	58,264	23,706	22,740	966	34,558	27,927	16	6,615
通算	4,163	1,144,654	1,049,272							

イ 団体

	開館 日数	団体数	団体計	団体(有料)			団体(無料)			
				有料計	一般	高・大	無料計	一般	高・大	中以下
4月	26	9	407	163	70	93	244	61	183	
5月	27	15	363	216	31	185	147	78	19	50
6月	26	20	690	290	106	184	400	77		323
7月	24	11	486	127	58	69	359	40		319
8月	28	6	200	81	77	4	119	19		100
9月	25	13	574	84	84		490	138		352
10月	22	7	299	63	63		236	131		105
11月	26	22	727	157	122	35	570	459		111
12月	20	4	167	59	40	19	108	107		1
1月	26	3	194	10	10		184	67	117	
2月	25	2	48	20	20		28	28		
3月	1									
合計	276	112	4,155	1,270	681	589	2,885	1,205	319	1,361
通算	4,163		96,299							

(4) 分館海の博物館

ア 個人

	開館 日数	総入館者数	個人計	個人(有料)			個人(無料)			
				有料計	一般	高・大	無料計	一般	高・大	中以下
4月	26	5,262	5,207	2,594	2,457	137	2,613	1,156	24	1,433
5月	26	6,868	5,852	2,970	2,823	147	2,882	1,235		1,647
6月	26	3,321	2,471	1,056	1,018	38	1,415	893	11	511
7月	26	5,697	4,875	2,216	2,141	75	2,659	1,083		1,576
8月	31	12,990	12,631	5,997	5,611	386	6,634	2,170	11	4,453
9月	24	2,913	2,639	1,360	1,285	75	1,279	625		654
10月	25	2,018	1,691	652	622	30	1,039	657	18	364
11月	26	3,527	3,125	1,029	1,002	27	2,096	1,270	33	793
12月	21	1,687	1,575	795	750	45	780	428		352
1月	24	2,740	2,740	1,438	1,370	68	1,302	620		682
2月	25	2,641	2,620	1,475	1,375	100	1,145	571		574
3月	1	204	204	118	110	8	86	32		54
合計	281	49,868	45,630	21,700	20,564	1,136	23,930	10,740	97	13,093
通算	6,430	2,276,097	2,097,072							

イ 団体

	開館 日数	団体数	団体計	団体(有料)			団体(無料)			
				有料計	一般	高・大	無料計	一般	高・大	中以下
4月	26	2	55				55	31	24	
5月	26	12	1,016	86	86		930	59		871
6月	26	13	850	85	62	23	765	93		672
7月	26	16	822	183	79	104	639	163		476
8月	31	8	359	116	55	61	243	162		81
9月	24	7	274	62	62		212	156		56
10月	25	8	327	39	39		288	100		188
11月	26	7	402	49	49		353	74		279
12月	21	3	112	70	21	49	42	24		18
1月	24									
2月	25	1	21				21	4		17
3月	1									
合計	281	77	4,238	690	453	237	3,548	866	24	2,658
通算	6,430		179,025							

2 団体入館状況

※20名以上のグループを団体とした。

(1) 本館（生態園を含む）

	大学	高校	中学校	小学校	特別支援学校	各種学校	保育園	幼稚園	子ども団体	身障者施設	老人介護施設	一般団体	合計	割合
千葉市		1	2	19	2	1	8	19			1	64	64	39.5%
葛南	1			6			6	3	2	3		25	25	15.4%
東葛飾			1	1								2	2	1.2%
北総		2		16			2	2		1		29	29	17.9%
東上総				6			2			2	1	12	12	7.4%
南房総			1	2	1			1	2	2		16	16	9.9%
県外	2	1	2	1			1	1	1			5	14	8.6%
海外														0.0%
合計	3	4	6	51	3	1	19	26	5	8	2	34	162	100%
割合	1.9%	2.5%	3.7%	31.5%	1.9%	0.6%	11.7%	16.0%	3.1%	4.9%	1.2%	21.0%		

(2) 大利根分館（来館者のみ）

	大学	高校	中学校	小学校	特別支援学校	各種学校	保育園	幼稚園	子ども団体	身障者施設	老人介護施設	一般団体	合計	割合
千葉市												3	3	5.3%
葛南				1								3	4	7.0%
東葛飾				2								1	3	5.3%
北総			1	19						2	1	8	31	54.4%
東上総				2									2	3.5%
南房総				1									1	1.8%
県外				4					1	4		4	13	22.8%
海外														0.0%
合計			1	29					1	6	1	19	57	100%
割合	0.0%	0.0%	1.8%	50.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.8%	10.5%	1.8%	33.3%		

(3) 大多喜城分館

	大学	高校	中学校	小学校	特別支援学校	各種学校	保育園	幼稚園	子ども団体	身障者施設	老人介護施設	一般団体	合計	割合
千葉市						1			1	2		3	7	6.3%
葛南						1						2	3	2.7%
東葛飾			1									3	4	3.6%
北総										1		2	3	2.7%
東上総	2	2	2	1			1					2	10	8.9%
南房総			1									8	9	8.0%
県外				16		23				1		36	76	67.9%
海外														0.0%
合計	2	2	4	17		25	1		1	4		56	112	100%
割合	1.8%	1.8%	3.6%	15.1%	0.0%	22.3%	0.9%	0.0%	0.9%	3.6%	0.0%	50%		

(4) 分館海の博物館

	大学	高校	中学校	小学校	特別支援学校	各種学校	保育園	幼稚園	子ども団体	身障者施設	老人介護施設	一般団体	合計	割合
千葉市	1		1									1	3	3.9%
葛南												1	1	1.3%
東葛飾				1								2	3	3.9%
北総			1						2	2		2	7	9.1%
東上総			2	4	1					1	3	3	14	18.2%
南房総							1		5	1		1	8	10.4%
県外	4	2		20	1							14	41	53.2%
海外														0.0%
合計	5	2	4	25	2	0	1	0	7	4	3	24	77	100%
割合	6.5%	2.6%	5.2%	32.4%	2.6%	0.0%	1.3%	0.0%	9.1%	5.2%	3.9%	31.2%		

3 団体の種類・地域内訳

(1) 本館（生態園を含む）

地域	市町村	大学	高校	中学校	小学校	特別支援学校	各種学校	保育園	幼稚園	子ども団体	身障者施設	老人介護施設	一般団体	合計	
	千葉市		1	2	19	2	1	8	19			1	11	64	
葛南	市川市				2			1					2	5	
	船橋市				3			2		2	1		2	10	
	習志野市							3	2		1			6	
	八千代市	1			1				1		1			4	
	浦安市														
東葛飾	松戸市														
	野田市														
	柏市			1										1	
	流山市				1									1	
	我孫子市														
	鎌ヶ谷市														
	銚子市				1									1	
北総	成田市		1		7									8	
	佐倉市		1		3			1	1				1	7	
	旭市										1			1	
	四街道市				1			1						2	
	八街市				1				1					2	
	印西市														
	白井市				1									1	
	富里市														
	匝瑳市														
	香取市												4	4	
	栄町				2									2	
	酒々井町												1	1	
	神崎町														
	多古町														
	東庄町														
	東上総	茂原市				1						1			2
		東金市				1									1
勝浦市					1									1	
山武市															
いすみ市					1									1	
横芝光町					1									1	
芝山町															
九十九里町															
大網白里市								1						1	
白子町															
長柄町															
長南町															
睦沢町											1			1	
一宮町					1			1					1	3	
御宿町															
大多喜町															
南房総	長生村											1		1	
	館山市												1	1	
	木更津市								1	1			2	4	
	市原市				1						2		1	4	
	鴨川市				1								1	2	
	君津市												2	2	
	富津市			1										1	
	袖ヶ浦市					1				1				2	
	南房総市														
鋸南町															
県外		2	2	1	2	1			1	1	1		14		
海外															
合計		3	4	6	51	3	1	19	26	5	8	2	34	162	

都県名	大学	高校	中学校	小学校	特別支援学校	各種学校	保育園	幼稚園	子ども団体	身障者施設	老人介護施設	一般団体	合計
東京都	2	1	2	1			1	1	1			2	11
神奈川県												1	1
埼玉県												1	1
群馬県												1	1

(2) 大利根分館

地域	市町村	大学	高校	中学校	小学校	特別支援学校	各種学校	保育園	幼稚園	子ども団体	身障者施設	老人介護施設	一般団体	合計	
	千葉市												3	3	
葛南	市川市												1	1	
	船橋市												1	1	
	習志野市														
	八千代市				1								1	2	
	浦安市														
東葛飾	松戸市														
	野田市														
	柏市												1	1	
	流山市														
	我孫子市				1									1	
	鎌ヶ谷市				1									1	
	銚子市				2									2	
北総	成田市										2		2	4	
	佐倉市												1	1	
	旭市				3									3	
	四街道市														
	八街市														
	印西市														
	白井市														
	富里市											1		1	
	匝瑳市														
	香取市			1	10								5	16	
	栄町														
	酒々井町														
	神崎町														
	多古町				1									1	
	東圧町				3									3	
	東上総	茂原市				1									1
		東金市													
勝浦市															
山武市															
いすみ市															
横芝光町															
芝山町															
九十九里町					1									1	
大網白里市															
白子町															
長柄町															
長南町															
睦沢町															
一宮町															
御宿町															
大多喜町															
長生村															
南房総		館山市													
		木更津市													
	市原市														
	鴨川市														
	君津市														
	富津市														
	袖ヶ浦市				1									1	
	南房総市														
	鋸南町														
県外				4						1	4	5	14		
海外															
合計			1	29						1	6	1	20	58	

都県名	大学	高校	中学校	小学校	特別支援学校	各種学校	保育園	幼稚園	子ども団体	身障者施設	老人介護施設	一般団体	合計
茨城県				4					1	4		4	13
東京都												1	1

(3) 大多喜城分館

地域	市町村	大学	高校	中学校	小学校	特別支援 学校	各種 学校	保育園	幼稚園	子ども 団体	身障者 施設	老人介護 施設	一般 団体	合計
	千葉市						1			1	2		3	7
葛南	市川市												2	2
	船橋市													
	習志野市						1							1
	八千代市													
	浦安市													
東葛飾	松戸市			1										1
	野田市												1	1
	柏市												1	1
	流山市												1	1
	我孫子市													
	鎌ヶ谷市													
北総	銚子市													
	成田市													
	佐倉市													
	旭市													
	四街道市										1		1	2
	八街市													
	印西市													
	白井市													
	富里市													
	匝瑳市													
	香取市												1	1
	栄町													
	酒々井町													
	神崎町													
	多古町													
	東圧町													
	東上総	茂原市												
東金市		1												1
勝浦市													1	1
山武市														
いすみ市				2										2
横芝光町														
芝山町														
九十九里町														
大網白里市														
白子町														
長柄町														
長南町						1								1
睦沢町														
一宮町													1	1
御宿町														
大多喜町		1	2						1					4
長生村														
南房総	館山市													
	木更津市												1	1
	市原市												5	5
	鴨川市													
	君津市												1	1
	富津市													
	袖ヶ浦市				1								1	2
	南房総市													
鋸南町														
県外				16		23				1		36	76	
海外														
合計	2	2	4	17		25	1		1	4		56	112	

都県名	大学	高校	中学校	小学校	特別支援学校	各種学校	保育園	幼稚園	子ども団体	身障者施設	老人介護施設	一般団体	合計
福島県												1	1
栃木県												4	4
茨城県												3	3
埼玉県												4	4
東京都				16		23				1		14	54
神奈川県												7	7
山梨県												1	1
静岡県												1	1
島根県												1	1

(4) 分館海の博物館

地域	市町村	大学	高校	中学校	小学校	特別支援学校	各種学校	保育園	幼稚園	子ども団体	身障者施設	老人介護施設	一般団体	合計
	千葉市	1		1									1	3
葛南	市川市													
	船橋市													
	習志野市												1	1
	八千代市													
東葛飾	浦安市													
	松戸市												1	1
	野田市												1	1
	柏市												1	1
	流山市													
	我孫子市				1									1
北総	鎌ヶ谷市													
	銚子市													
	成田市												1	1
	佐倉市													
	旭市			1										1
	四街道市									1	2			3
	八街市													
	印西市													
	白井市													
	富里市									1				1
	匝瑳市												1	1
	香取市													
	栄町													
	酒々井町													
	神崎町													
	多古町													
東圧町														
東上総	茂原市												1	1
	東金市													
	勝浦市				2	1					1	2		6
	山武市													
	いすみ市				2									2
	横芝光町													
	芝山町													
	九十九里町													
	大網白里市												1	1
	白子町													
	長柄町											1		1
	長南町				1									1
	睦沢町				1									1
	一宮町													
	御宿町												1	1
	大多喜町													
長生村														
南房総	館山市													
	木更津市										1			1
	市原市									3				3
	鴨川市							1		1			1	3
	君津市									1				1
	富津市													
	袖ヶ浦市													
	南房総市													
鋸南町														
県外		4	2		20	1						14	41	
海外														
合計		5	2	4	25	2		1		7	4	3	24	77

都県名	大学	高校	中学校	小学校	特別支援学校	各種学校	保育園	幼稚園	子ども団体	身障者施設	老人介護施設	一般団体	合計
宮城県		1											1
埼玉県		1											1
群馬県												2	2
東京都	4			20	1							10	35
神奈川県												2	2

VIII 組織・運営

1 千葉県博物館協議会

(任期：平成30年4月1日～令和2年3月31日)

分野	氏名	役職等
学校教育	内山 栄理子	千葉市立平山小学校長
学校教育	小野 静枝	千葉県立松戸高等学校長
社会教育	浅岡 裕	元市川市幸公民館長
家庭教育	細井 和美	千葉県子ども会育成連合会専門委員
学識経験者	岡本 東三	千葉大学名誉教授
学識経験者	齊藤 泰嘉	筑波大学名誉教授
学識経験者	関沢 まゆみ	国立歴史民俗博物館教授
学識経験者	高橋 正	東邦大学教授
学識経験者	西田 治文	中央大学教授
学識経験者	米本 信	NHK サービスセンター理事長

※分野ごとに五十音順

2 職員

() 内は研究分野／〔併〕は千葉県環境生活部自然保護課生物多様性センター併任

館 長	望月 賢二	動物学研究科	
副 館 長	柳原 清一	動物学研究科長	駒井 智幸 (動物分類学-甲殻類)
副 館 長	林 輝彦	上 席 研 究 員	黒住 耐二 (貝類学)
		研 究 員	下稲葉 さやか (哺乳類学)
		研 究 員	栗田 隆気〔併〕 (爬虫・両生類学)
庶務部		植物学研究科	
庶 務 部 長	大堀 昭一	植物学研究科長	原田 浩 (地衣類分類学)
庶務課		主任上席研究員	天野 誠 (植物細胞分類学)
庶 務 課 長	関根 庄一	研 究 員	水野 大樹 (植物生態学)
副 主 幹	森田 利仁	研 究 員	坂田 歩美 (植物分類学)
主 査	霞 有理	歴史学研究科	
主 査	本橋 晶子	歴史学研究科長	小林 裕美 (民俗学)
副 主 査	長谷 久夫	主任上席研究員	高梨 友子 (日本考古学)
主 事	伊東 亜希子	上 席 研 究 員	田邊 由美子 (動物考古学)
主 事	松森 貴史	資料管理研究科	
主 事	吉村 健平	資料管理研究科長	御巫 由紀 (植物分類学)
教育普及課		主任上席研究員	友田 暁子 (図書資料論)
教育普及課長	小田島 高之 (地理学)	主任上席研究員	斉藤 明子 (昆虫分類学)
主任上席研究員	竹内 洋子 (博物館活用)	上 席 研 究 員	吹春 俊光 (菌学)
主任上席研究員	内田 龍哉 (日本近世史)	大利根分館	
主任上席研究員	白井 豊 (歴史地理学)	主 席 研 究 員	秋山 笑子 (日本民俗学)
主任上席研究員	桑原 和之 (鳥類学)	主任上席研究員	柴山 浩恒 (教育)
主任上席研究員	明田 成一 (教育)	主任上席研究員	糠谷 隆 (水産学)
上 席 研 究 員	平津 知宏 (教育)	主 査	篠原 憲一
研 究 員	丸山 啓志 (古生物学)	大多喜城分館	
研 究 員	千葉 友樹 (古生態学・堆積学)	主任上席研究員	高橋 覚 (日本近世史)
嘱託職員(体験交流員)	吉田 聖子	主任上席研究員	渡辺 善司 (日本近世史・近代史)
嘱託職員(体験交流員)	勝部 章子	主任上席研究員	加藤 修司 (日本考古学)
嘱託職員(体験交流員)	加瀬谷 優子	副 主 幹	森川 文恵
企画調整課		生態・環境研究部	
企画調整課長	平田 和弘 (森林生態学)	生態・環境研究部長	宮 正樹 (分子生態学・系統学)
主任上席研究員	高山 順子 (海洋生態学)	生態学・環境研究科	
研 究 員	小出 麻友美 (日本中世史)	主席研究員(兼)	
研 究 員	伴 光哲 (昆虫分類学)	生態学・環境研究科長	齋木 健一 (古植物学)
自然誌・歴史研究部		主任上席研究員	大木 淳一〔併〕 (地質学)
自然誌・歴史研究部長	萩野 康則 (土壌動物学)	主任上席研究員	尾崎 煙雄 (森林生態学)
地学研究科		主任上席研究員	古木 達郎 (植物分類学)
地学研究科長	高橋 直樹 (地質学・岩石学)	主任上席研究員	由良 浩 (植物生理生態学)
主任上席研究員	加藤 久佳 (古生物学)	上 席 研 究 員	林 浩二 (植物生態学・環境教育)
主任上席研究員	伊左治 鎮司 (古生物学)	上 席 研 究 員	八木 合子 (地形学)
主任上席研究員	岡崎 浩子 (堆積学)	研 究 員	宮川 尚子 (鯨類・機能形態学)
主任上席研究員	奥田 昌明〔併〕 (第四紀地質学)	研 究 員	平田 和彦 (海洋生態・行動生態学)
		研 究 員	西内 李佳 (植生史学)

環境教育研究科			主任上席研究員	柳 研介 (動物分類学)
環境教育研究科長	林 紀男 (微生物生態学)		主任上席研究員	村田 明久 (海洋生態学)
主任上席研究員	島立 理子 (民俗学・日本近代史)		主任上席研究員	本吉 正宏 (文化財保存)
研 究 員	佐山 淳史 (民俗学)		上 席 研 究 員	吉田 真照 (博学連携)
			副 主 幹	丸山 茂喜
分館海の博物館			主 査	高木 慎哉
分 館 長	立川 浩之 (海洋生物学)		主 査	近藤 佳純
主任上席研究員	川瀬 裕司 (魚類生態学)		嘱託職員(体験交流員)	渡邊 奈津子
主任上席研究員	奥野 淳兒 (動物分類学-甲殻類)		嘱託職員(体験交流員)	山田 池永子
主任上席研究員	菊地 則雄 (藻類学)		嘱託職員(その他)	渡邊 竜次

3 分掌

(1) 庶務部

- | | |
|-------|--|
| 庶務課 | ・庶務、会計、施設管理に関すること |
| 教育普及課 | ・教育普及、本館来館者対応に関すること
・「体験学習室」の維持管理に関すること |
| 企画調整課 | ・館事業の企画運営、評価事業、博物館協議会の運営、他館との調整等に関すること
・報道、広報に関すること |

(2) 自然誌・歴史研究部

- | | |
|---------|---|
| 地学研究科 | ・地学分野の調査研究、資料、教育普及、展示に関すること
・「房総の地学」展示室の維持管理に関すること |
| 動物学研究科 | ・動物分野の調査研究、資料、教育普及、展示に関すること
・「生物の分類」「海洋」展示室の維持管理に関すること |
| 植物学研究科 | ・植物分野の調査研究、資料、教育普及、展示に関すること
・「房総の生物」展示室の維持管理に関すること |
| 歴史学研究科 | ・歴史分野の調査研究、資料、教育普及、展示に関すること
・「房総の歴史」展示室の維持管理に関すること |
| 大利根分館 | ・大利根分館の維持管理、博物館事業に関すること |
| 大多喜城分館 | ・大多喜城分館の維持管理、博物館事業に関すること |
| 資料管理研究科 | ・博物館資料に関する研究、収蔵資料の統括、収蔵庫の維持管理、図書資料の管理に関する
こと |

(3) 生態・環境研究部

- | | |
|-----------|---|
| 生態学・環境研究科 | ・生態環境分野の調査研究、資料、教育普及、展示に関すること
・生態園の運営、維持管理に関すること
・房総の山のフィールド・ミュージアムに関すること |
| 環境教育研究科 | ・環境教育分野の調査研究、資料、教育普及、展示に関すること
・「自然と人間のかかわり」展示室の維持管理に関すること |

(4) 分館海の博物館

- ・分館海の博物館の庶務、会計、施設管理に関すること
- ・分館海の博物館の博物館事業に関すること

4 運営推進チーム・委員会

各部課科の横断的業務は、各課科職員により構成された以下の運営推進チーム及び委員会により、企画運営を行った。
普及広報チーム／常設展示チーム／企画展示チーム／情報チーム／調査研究チーム／安全管理委員会／資料管理委員会

5 利用方法

■開館時間・休館日

(1) 本館

- ア 開館時間 午前9時～午後4時30分（入館は午後4時まで）
 イ 休館日 毎週月曜日（月曜日が休日の場合は開館し、翌火曜日が休館）
 年末年始（令和元年12月28日～令和2年1月4日）
 ウ 臨時開館日 令和元年7月22日（月）・29日（月）、8月5日（月）・13日（火）・19日（月）・26日（月）
 （本館のみ開館、生態園は休園）
 エ 臨時休館日 令和元年9月30日（月）～10月5日（土）（メンテナンス作業のため、本館・生態園とも休館）
 オ 臨時休館日（台風15号、19号による影響のため） 令和元年9月10日（火）～11日（水）、10月11日（金）午後～13日（日）
 （生態園は上記期間に加え、令和元年9月12日（木）～22日（日）も休園）
 カ 臨時休館日（新型コロナウイルス感染拡大防止のため） 令和2年3月3日（火）～5月24日（日）

(2) 大利根分館

- ア 開館時間 午前9時～午後4時30分（入館は午後4時まで）
 イ 休館日 毎週月曜日（月曜日が休日の場合は開館し、翌火曜日が休館）
 年末年始（12月28日～1月4日）
 10月1日～3月31日（予約団体のみ見学可）
 ウ 臨時開館日 令和元年5月27日（月）、6月3日（月）・10日（月）・17日（月）、11月3日（日・祝）
 エ 臨時休館日（台風15号、19号の影響のため） 令和元年9月10日（火）、10月11日（金）午後～13日（日）
 オ 臨時休館日（新型コロナウイルス感染拡大防止のため） 令和2年3月3日（火）～5月31日（日）

(3) 大多喜城分館

- ア 開館時間 午前9時～午後4時30分（入館は午後4時まで）
 イ 休館日 毎週月曜日（月曜日が休日の場合は開館し、翌火曜日が休館）
 年末年始（12月28日～1月1日）
 ウ 臨時開館日 令和元年8月13日（月） 令和2年1月2日（木）・3日（金）・4日（土）
 エ 臨時休館日 令和元年7月9日（火）・10日（水）、10月22日（火）・23日（水）・24日（木）、
 12月10日（火）・11日（水）・12日（木）
 オ 臨時休館日（台風15号、19号による影響のため） 令和元年10月11日（金）午後～13日（日）
 カ 臨時休館日（新型コロナウイルス感染拡大防止のため） 令和2年3月3日（火）～5月24日（日）

(4) 分館海の博物館

- ア 開館時間 午前9時～午後4時30分（入館は午後4時まで）
 イ 休館日 毎週月曜日（月曜日が休日の場合は開館し、翌火曜日が休館）
 年末年始（令和元年12月28日～令和2年1月1日）
 ウ 臨時開館日 令和元年8月5日（月）・13日（火）・19日（月）、26日（月）
 エ 臨時休館日 令和元年5月8日（水）、9月18日（水）、12月17日（火）・18日（水）、
 令和2年1月15日（水）・16日（木）
 オ 臨時休館日（台風15号、19号による影響のため） 令和元年10月11日（金）午後～13日（日）
 カ 臨時休館日（新型コロナウイルス感染拡大防止のため） 令和2年3月3日（火）～5月31日（日）

■入場料

	本 館				大利根分館・大多喜城分館・分館海の博物館			
	通常期間		企画展期間		通常期間		企画展期間*	
	個人	団体	個人	団体	個人	団体	個人	団体
一 般	300円	240円	500円	400円	200円	160円	300円	240円
高校生・大学生	150円	120円	250円	200円	100円	80円	150円	120円

※団体は20名以上

※65歳以上の者、小・中学生以下の者、障害者（身体障害者、知的障害者又は精神障害者をいい、これらの者を介護する者を含む）は無料

※6月15日（県民の日）、11月3日（文化の日）は入場無料

※生態園は入場無料

*分館海の博物館の企画展期間中の入場料は通常期間に同じ

■年間パスポート

	本 館		大利根分館・大多喜城分館・分館海の博物館	
	料 金	企画展追加料金	料 金	企画展追加料金*
一 般	1,500円	200円	1,000円	100円
高校生・大学生	750円	100円	500円	50円

*分館海の博物館の企画展期間中の入場料は通常期間に同じ。

■所在地

千葉県立中央博物館（本館・生態園、房総の山のフィールド・ミュージアム連絡先）

〒260-8682 千葉市中央区青葉町955-2

電話 043-265-3111 FAX 043-266-2481

千葉県立中央博物館大利根分館

〒287-0816 香取市佐原ハ4500

電話 0478-56-0101 FAX 0478-56-1456

千葉県立中央博物館大多喜城分館

〒298-0216 夷隅郡大多喜町大多喜481

電話 0470-82-3007 FAX 0470-82-4959

千葉県立中央博物館分館海の博物館

〒299-5242 勝浦市吉尾123

電話 0470-76-1133 FAX 0470-76-1821

千葉県立中央博物館年報32
(令和元年度版)

編集・発行 千葉県立中央博物館
〒260-8682 千葉市中央区青葉町955-2
電 話 043-265-3111 FAX 043-266-2481
<http://www.chiba-muse.or.jp/NATURAL/>

発 行 日 令和 3年 2月28日